

2018～2021年度 日本学術振興会科学研究費補助金研究・基盤研究（C）
戦国期における秩序流動化・再構築メカニズムの研究

発給文書と秩序認識の関係を中心に

課題番号 18K00962

研究成果報告書

目次

本報告書について	1
既発表の研究成果の概略	3
大友氏判物一覧	11
北部九州判物一覧	47
備中・美作・備前判物一覧（付 長門・周防・石見・安芸・備後判物一覧）	74
備中国	75
美作国	77
備前国	83
長門国	88
周防国	95
石見国	105
安芸国	112
備後国	132

本報告書について

本報告書は平成30～令和3年度（2018～2021年度）日本学術振興会科学研究費補助金研究・基盤研究（C）「戦国期における秩序流動化・再構築メカニズムの研究—発給文書と秩序認識の関係を中心に—」（課題番号18K00962）の研究成果報告書である。

研究の目的と方法

本研究は戦国大名や戦国領主をはじめ、戦国期における多様な地域権力の形成を、旧来の秩序の流動化とその再構築という観点から分析し、その変容過程のメカニズムを明らかにしようとするものである。その際、経済学分野の比較制度分析の知見を参照し、人々の制度・秩序への認識の変化（信頼性の低下と共通認識の再形成）と、その原因／結果としての環境や条件の実態的变化の相互作用を分析する。具体的には、16世紀になると、それまで将軍や守護に限られていた宛行状・安堵状といった判物発給による知行保証を、多様な地域権力がおこなうようになるが、そこでは人々の秩序に対する認識にいかなる変化が起きているのか。判物発給主体の変化、知行体系の変化（たとえば「職」記載の消滅など）や領域秩序の変化（新しい地域呼称や「領」の成立）について戦国期以前から通観し、具体的な過程とその根底にあるメカニズムの解明を目的とする。

拙著『戦国大名権力構造の研究』（思文閣出版、2012年）および『戦国大名論—暴力と法と権力』（講談社、2015年）では、戦国期における室町幕府—守護体制秩序の流動化と、地域権力による秩序の再構築の模索について論じた。すなわち、戦国期には独自の「家中」や「領」を持ち、判物発給をおこなう戦国領主が各地で出現するが、「家中」や「領」は既存の秩序の枠組み（従来の家来や郡・荘といった地域単位）を越えて形成されるものであり、判物発給も単なる守護公権の下降分有ではなく、新たな秩序形成に対応するものであることを明らかにした。

同時に、こうした戦国大名や戦国領主といった地域権力による秩序の再構築は近世のあり方を予定したものではなく、多様な可能性があったのであり、戦国期は近世に向かう一貫した過渡期ではないと論じた。すなわち、戦国領主の「家中」や「領」の形成は、一元的な大名「家中」や大名領国形成に向けての一階梯なのではなく、大名分国内にこうした「家中」や「領」が並立する状況は戦国期の特徴を反映している。またたとえば毛利権力と北条権力の差異は、近世をゴールとして予定した発展の遅速ではなく、地域社会の諸条件に規定された多様性であると論じた。

このように戦国期をとらえたとき、次に問題となるのは、単に多様である、あるいは偶然に左右されたカオスだとして片付けるのではなく、その多様な展開を発生させるメカニズムを歴史具体的に解明することである。本研究の課題は、いかなる過程をたどって室町幕府—守護体制秩序は流動化するのか。また多様な形で秩序の再構築が図られていく——しかし、戦乱状況に規定されていまだ秩序は可動的である——のか、その根底に作動するメカニズムを問うことである。

比較制度分析では、ゲーム理論を用いて、（公式／非公式の）制度をゲームの均衡ととらえる（青木昌彦『比較制度分析に向けて』、NTT出版、2001年）。均衡とはすべてのプレイヤーが戦略を変更する誘因を持たない状況である。制度に対する人々の予期において、結果への信頼性が高ければ、人々は現在の戦略を維持するため、制度は再生産される（アブナー・グライフ『比較歴史制度分析』、NTT出版、2009年）。しかし、何らかの環境・条件の変化で制度に対する信頼性が低下すれば、戦略を変更するプレイヤーが現れ始め、均衡が崩れて制度は再生産されなくなる（たとえば日本では自動車はほぼ100%左側通行をしており、左側を通行していれば安全に走行できるという、制度に従った際の結果に対する信頼性は高い。この状況では戦略を変更して右側通行をする誘因はない。しかし何らかの環境の変化により一定割合の人が右側通行するようになると、信頼性は低下し、さらに戦略を変更しようとする人も出てきて、制度は解体へと向かう）。そして新たな均衡点へ向けた模索がなされる。このとき、均衡点となりうる点は複数存在し（日本のような全車左側通行も、アメリカのような全車右側通行もどちらも均衡である）、どの均衡が実現するかは、それまでその社会がたどってきた「歴史経路」に依存するという（青木前掲書、フランチェスコ・グアラ『制度とは何か—社会科学のための制度論』、慶應義塾大学出版会、2018年）。こうした比較制度分析の知見は、戦国期に秩序の流動化と再構築のメカニズムを考えるヒントになると考える。

たとえば知行を給与・保証する宛行状・安堵状は、室町期には將軍や守護が発給していたが、およそ16世紀頃には、それまで判物発給をしなかった地域権力が宛行状・安堵状を発給するようになる。前掲拙著ではこうした現象を毛利分国について分析し、「家中」や「領」という旧来とは異なる拡大した支配が成立したことで、それまでの局所的に通用する秩序の信憑性が低下したこと。同時に、室町幕府—守護体制下での將軍や守護権力によって保証される知行体系という非局所的な秩序も信頼を失ったこと。こうした不安定状況が、当該地域で卓越した勢力に対し、文書で権利関係を明示する要求を生み出し、地域権力による判物発給がおこなわれるようになって見通した。これは先の制度の変容過程についての比較制度分析の知見と合致する。また「領」が発達した地域と、「領」が発達しなかった地域の差異（秩序の再構築のあり方の差異）を多様性ととらえる見通しも、複数の均衡点があるとする比較制度分析の主張と親和的である。

本研究はこうした秩序・制度の流動化と再構築の仮説に基づき、戦国期における多様な地域権力の形成過程とそのメカニズムを解明することを目的とする。すなわち戦国期にどのような環境・条件の変化が起こり、それによって人々の秩序認識がどのように変容していくのか、認識の変化と実態の変化の相互作用の過程を明らかにする。より具体的には、宛行状・安堵状などの発給主体の変化と広がり、給与・保証対象である知行や領域秩序に対する認識の変化を跡付けることを目指した。

研究の方法としては、基本的には建武元年（1333）以降の判物（判物に類する文書）を収集し、発給主体や給与・保証対象について、地域ごとにその変遷を分析するという手法を中心に据えた。

判物の定義については議論がある。佐藤進一氏以来、書止文言が「～如件」のようになる直状形式の上意下達文書について、戦国期以前については書下とし、戦国期では判物とするのが一般的であったが（『古文書学入門』、法政大学出版局、1971年）、書下には奉書も含むとの指摘もある（小谷利明「判物と折紙—三好長慶文書の研究—」、矢田俊文編『戦国文書論』、高志書院、2019年）。また、書止文言が「恐々謹言」等となるいわゆる書状形式の文書でも、判物と同等の機能を果たし、また当時においても判物と認識されていたことも指摘されている（片桐昭彦「戦国期武家領主の書札礼と権力—判物・奉書の書止文言を中心に—」、『信濃』66巻12号、2014年、ほか）。本研究では、その目的に照らして、判物の厳密な定義には立ち入らず、差出人がその件に関する最高意思決定主体である直状形式の上意下達文書を分析対象とし、これを便宜上、判物と総称した。したがって、ここには花押の代わりに印を捺した直状式印判状も含めた。

こうした判物の分析に基づく本研究の既発表の研究成果については概略を後述する。また、以下に掲げる既発表の研究成果において、収集した判物を用いた分析をおこなったが、紙幅の関係ですべての史料を挙示することができなかった。このため、本報告書に「大友氏判物一覧」、「北部九州判物一覧」、「備中・美作・備前判物一覧（付長門・周防・石見・安芸・備後判物一覧）」の各表を掲載した。

なお、本研究での史料調査において、大分県先哲史料館、福岡県立伝習館高等学校、柳川古文書館、萩博物館のご高配を賜った。記して厚く御礼申し上げます。

既発表の研究成果

《論文等》

「戦国期大友氏勢力圏における判物発給をめぐって」（矢田俊文編『戦国文書論』、高志書院、2019年）

「大阪市立大学所蔵の櫛崎家文書の写について」（『市大日本史』24号、2021年）※

《口頭発表》

「戦国期における地域秩序形成をめぐって」（第2回「災害文化と地域社会形成史」研究会、2019年11月9日、於岡山大学）

「戦国期の地域秩序形成と政治拠点—備作地域を中心に—」（武家拠点科研・岡山研究集会「備前・美作・備中における武家拠点の形成と変容—16-17世紀を中心に—」、2021年12月1日、於岡山大学）※

※日本学術振興会科学研究補助金研究・基盤研究（B）「中世後期から近世初頭における武家拠点形成の研究」（課題番号19H01312）の成果の一部でもある。

既発表の研究成果の概略

ここでは既発表の研究成果を中心に、本研究の研究成果の概略をまとめておく。

(1) 室町期における幕府・守護発給文書の位置づけ

一般的に、中世における文書の当事者主義ということが言われる。すなわち、文書の受給者側に一定の主体性があると考えられている。そうであるとすれば、たとえばある権利を保証してもらう（あるいは給与してもらう／返付してもらう）場合に、誰に文書発給を求めるかについて、受給者側がある程度主体的に選択するということになる。このとき、当然、その権利保証について、最も効果的だと考えられる相手に文書発給を求めることになるだろう。室町幕府一守護体制下では、これは基本的には將軍（室町殿）や守護であったと考えられる。しかし、なぜ將軍や守護の文書が有効性を持つのかということはそう単純な問題ではない。

新田一郎氏は、鎌倉末期の「安堵」は、主従二者間で完結するものではなく、周辺の第三者群との関係の中で機能するものに変容しているとして、第三者群との関係において機能する「安堵」の権能は人々一般を捕捉する「統治権の支配」の上に立つとした⁽¹⁾。その後、新田氏はこの自説を修正して以下のように述べる⁽²⁾。

「由緒」の持つ多様性・相対性と対照的に、この「施行」の持つ形式性は、或る時点において一回的に叙用されるべき行為規範を、一義的に決定して示すことを可能とする。こうした形式性を經由することによって、たとえ暫定的にではあれ、いずれの「由緒」が叙用されるべきかが、明示的に決定されるのである。

(中略)

この、「施行」の手続が持った実際的な機能は、当面叙用されるべき「由緒」を、制度的にオーソライズされた特定の手続形式を經由して現地において挙示することによって、周囲の第三者群の認知を調達し、その反応を整序することにある。このようにして形式化され、当面叙用されるべきものとして対社会的に明示された「由緒」を、当座の「権利」と呼ぶことは可能であろう。その、いわば「権利」を生成し社会化する手続の担い手が、室町幕府体制のもとで原則として守護システムに一本化されたことが、いわゆる「守護領国」体制の制度的基盤を形づくったと考えられる。当座の「権利」を示し、周囲の第三者群の合力可能性を整序する手続が、守護一守護代のシステムを經由することが原則とされることによって、一国を基本的な単位として、その国内の人々によって共通に認識される（と期待される）当座の「権利」を媒介とすることによって人々の相互関係を整序する機能が、守護によって掌握されたと考えられるからである。

そうした、国内の人々の相互関係を整序する機能は、例えば小林一岳らによって注目された「地域的一揆体制」の内部で観察される「当知行」の相互認知の機能とも同型である。ここに、「国人一揆」と「守護」体制との構造的な相同性が見出されるわけだが、要はその「地域的」な相互認知の規準が何によって有効に与えられるかであり、人々をつなぐメディアとしての有効性の如何が、秩序構造を規定する重要な要因として作用する。その点では、幕府一守護体制の、広汎な人々一般に対する蓋然的な有効性は、比較的強い求心力を形成しえたものと思われる。そうした条件のもとでこそ、自己の權益を主張し護持するために、広汎な人々が幕府なり守護なりの「裁許」や「施行」を求めるという、室町期に特徴的に観察される行動様式が、理解可能なものとなる。とりわけ「国人」層にとっては、「施行」のシステムによって当座の「権利」が具体化され、相互の行為一反応が整序される幕府一守護体制は、相互の連携を構築し安定せしめる上で、有効な枠組として機能し得たことが想定される。[下線は引用者]

ここでも下線部にあるように人々の認識の共有が重視されている。いわば、あの知行もこの知行も、施行という手続を通じて、幕府一守護体制によって保証されているという共通認識が存在していると言えよう。しかし、なぜ守護による施行がそのような人々の反応を整序する「卓越性」⁽³⁾を持つのであろうか。

小林一岳氏が指摘するように、当知行の認定について、幕府の裁定と一門評定が矛盾することはありえた⁽⁴⁾。新田氏の言う「中央の法」と「田舎の法」の矛盾である⁽⁵⁾。

たとえば渡邊浩貴氏が示す南北朝期の備後国広沢氏の例がある⁽⁶⁾。暦応4年（1341）、広沢五郎（広沢氏庶流江田氏か）は「隣国悪党人」を語らい備後国因島に城郭を構えたとして東寺から訴えられる。渡辺氏によれば広沢

氏は南朝方と結んでいたと考えられるという。広沢氏の本領備後国三谷西条地頭職は足利尊氏から關所とされ天竜寺に寄進されるが、広沢諸氏は「数ヶ度施行」を叙用せず城郭を構える。このため、貞治4年(1365)、足利義詮は山内通継と矢野上野介に城郭の破却し諸実を追い出すことを命じる。結局、天竜寺には替地が与えられるが、今度は矢野上野前司らが天竜寺の雑掌を追い出したため、貞治6年、山内通継と広沢信濃守に使節遵行が命じられるものの、この替地も後に天竜寺領として確認できないという。

この例では、「施行」が叙用されず、広沢氏が当知行を維持している。結局、実力行使による使節遵行が果たせなかったということになるが、当初、山内氏と矢野氏が使節として追放する対象になっていた広沢氏が、その後は一転して山内氏とともに使節となり、矢野氏を退けることを命じられており、しかも結局、どちらも実現していないことを考えれば、近隣領主同士が互いに遵行を忌避して、事実上サボタージュした可能性も考えられよう。いずれにせよ、この事例は局所的な当知行保全システムを無視しての「施行」は困難であることを示唆する。

外岡慎一郎氏は、使節遵行について、「使節遵行はこうした中世の法や裁判の不定性を前提に、個々の訴訟事案に即して判決の(おそらく当面の)正当性を担保し、あるいは善後の措置を講じる機会を開く効果をもった」とする一方で、「しかし、使節遵行もまた矛盾なく整合的に構築され、運用されていたわけではない。個々の訴訟事案に即して、また時の公権力や地域情勢によって、アドホックに組み上げられる紛争解決(合意形成)の場に過ぎない。合意の内容や条件も、幕府御教書などで予定、予測される範囲を逸脱する場合さえ存在した」としている(7)。引用の前半は、先の新田氏の施行についての議論に通じるが、後半については、新田氏の議論との関係をもう少し検討する必要がある。

市川裕士氏は、石見国における永享年間と文安年間の所領相論を分析し、前者は上意によって紛争を解決した例と評価し、後者は嘉吉の乱後において上意の相対化が起きている例と評価した(8)。永享年間の紛争について見ると、益田氏宛の石見守護山名熙貴書状(9)に、「依為 上意被仰出候面々和睦事、以前雖申候、猶々三隅・福屋・周布、相互可被成水魚之思候」とあり、紛争当事者の益田氏と三隅氏のほかに、近隣の福屋氏、周布氏が関与していることがわかるが、上意によって和睦がなされたことが示されている。ただ、益田氏宛の三隅信兼起請文(10)には「右益田方我々事、縦雖不被下上意候、無為無事本望之处、公方様忝被仰出候之間、面目至極候」とある。上意が下されなかったとしても和平が本望だったというのは修辭的な表現かもしれないが、上意が下されるまで問題解決が図られなかったわけではなく、近隣の領主の仲介による和平交渉がおこなわれており、上意の介入がそのプロセスを進展させたのではないだろうか。一方、文安年間の益田氏と吉見氏の相論では、文安6年(1449)3月の益田氏宛吉見頼世起請文(11)に「黒谷地頭職并美濃地事条々、公方様雖御判明白候、能州御口入候之間、渡進候」とあり、市川氏は、ここから室町殿の上意よりも周辺国人の意向を重視したとする。しかし、文安5年12月には、幕府が吉見氏に対して、この問題について参洛して弁明することを命じており(12)、先の起請文と同日付の吉見頼世書状では「就黒谷事、召符上申処、益田・三隅口入候之間渡遣候」(13)とあって、幕府の介入が三隅氏の仲介による調停を進展させたと考えられる。すなわち、幕府の上意による紛争解決か、地域の領主間での紛争解決かという二者択一ではなく、地域の領主間における紛争解決プロセスに、幕府の介入が影響を与えているという点では、永享年間と文安年間の事例は同様であると考えられる。これは、紛争解決のあり方が、外岡氏の言う「アドホックに組み上げられる紛争解決」であると同時に、その中で幕府の介入が「反応を整序する」効果を持っている(整序する＝幕府の意向どおりになる、ということではない)と言えるだろう。つまり、室町期において、幕府の裁定や守護による施行は、人々が共通に参照点とする、(他の様々な参照点に対して)相対的な卓越性を有していると言えよう。したがって、人々は幕府や守護に文書の発給を求めると考えられる。

しかし、戦国期になると将軍や守護以外の地域権力による判物発給が見られるようになる。これは、幕府による裁定や守護の施行の卓越性が低下し、幕府や守護の保証では十分ではないと見なされるようになった。すなわち信頼性が低下したからだと考えられる。

(2) 戦国期における判物発給と「公的」秩序の形成

矢田俊文氏は、戦国期における判物発給から、公的な領域的支配をおこなう戦国領主の存在を検出した(14)。現在、戦国領主や国衆などと呼ばれる、こうした地域権力の支配を公的領域支配とする認識はある程度共有されていると言っているだろう。しかし、その支配はいかなる意味で「公的」なのだろうか。小谷利明氏は矢田氏の「守護の権

限の重要な構成要素として考えられる段銭等の免除を示す文書を指標にして公権力のありようを探る」方法を、「判物を発給する者は誰なのかを検討することで、権力の構造が知りうる」ことを示すものとした上で、河内国において守護内衆が判物を発給していることを指摘し、これを戦国領主と位置づけた⁽¹⁵⁾。注目されるのは、小谷氏も判物発給から公権力の担い手を検知している点である。

丸島和洋氏は、戦国領主の語を採用せず、国衆の語を用いる理由として、「矢田氏を含め「戦国領主」を使用する論者が重視する「判物」(直状形式の命令書)発給の有無が、「戦国領主」(筆者がいう国衆)抽出の基準として有効ではないと考えること、「領主権力」としての側面ではなく、「公権力」としての側面を重視することから、「戦国領主」の使用は適切とは考えていない」と述べている⁽¹⁶⁾。しかし、矢田氏にしても小谷氏にしても、判物発給の有無によって機械的に戦国領主を抽出しているわけではなく、それはあくまで公権行使者を検出するための方法であり、「公権力」としての側面を重視する」点では同じである⁽¹⁷⁾。言うまでもなく、矢田氏が挙げるような諸権限(夫役收取権や銭貨役收取権など)の存在を検出するにあたって最も有用な手がかりとなるのは判物・印判状であろう。

問題は、ある判物発給事例(群)から検出しうる公的(公権的)支配とは何かということである。判物を発給していることと、公的支配を実現していることとは必要条件でも十分条件でもないが、無関係ではない。ある判物発給事例(群)が、いかなる意味で公的行為と言えるのか。そもそも公的支配とは何か(たとえば守護公権の下降分有なのか、あるいは公共的利害調整のために下から委任された権限なのか、あるいはさらに別様のものなのか)を問うことが必要である。

再度、前述の新田氏の議論に戻れば、安堵状は主従二者間で完結するものではなく、周辺の第三者群との関係の中で機能するとし、その点で、人々一般を捕捉する「統治権的支配」の上に立つとされていた。これは言うまでもなく、佐藤進一氏が、宛行状に主従制的支配権を、安堵状に統治権的支配権を対応させたことを踏まえているが⁽¹⁸⁾、しかし、「周辺の第三者群との関係の中で機能する」という点では宛行状も同じではないだろうか。

豊後国の奥嶽文書に残る政勝宛行状では、知行の給与について以前申し定めた以上、文書(「^(手形)てかた」)などは必要ないが「^(公私)こうしのため」に文書によって知行を給与すると述べられている⁽¹⁹⁾。このことは、知行の給与者と受給者の二者間の関係だけなら文書は不要だが、「公私」、すなわち第三者群を含む秩序＝「公的」秩序の中では文書が必要となることを示している。したがって、安堵状に限らず、宛行状も含む判物発給は、周辺の第三者群の反応を整序する効果を発揮するならば、つまり人々にそのような参照点として認識が共有されているのであれば、その範囲で「公的」秩序を形成していると言えよう。

この「公的」秩序の形成について、戦国期の太田氏の事例から検討する。

太田氏の判物はほぼすべて、書止文言が「恐々謹言」などとなる書状形式であり、知行を給与する文書はほとんどが預け状の形式を取る。山室恭子氏はこうした太田氏の文書発給状況について、「どの大名にも類を見ないこの均一性のゆえん」は、「大名と家臣との間に如件系の書止文言を用いるほどに強い上下関係が結ばれるに至らなかったため」と想定し、専制的な権力集中をおこないえない太田氏の脆弱性を裏書きするものと評価している⁽²⁰⁾。山室氏の評価は、書状形式は書下形式(書止文言が「～如件」などとなる形式)に比べて厚礼であり、したがって書状形式を多用するのはゆるやかな支配であるという理路によって導かれている。しかし、それほど有力とはいえない直臣層にも書状形式の判物を発給している一方、数少ない書下形式の判物を菅崎宮や高良社の座主に対して発給しており⁽²¹⁾、さらに太田義鑑以前では、むしろ志賀氏、小代氏、草野氏といった有力国人領主に対して書下形式の判物発給をしていることを考えれば、そのような単純な評価はできない。

この太田氏の判物の特徴を、周辺の諸領主や太田氏配下の領主の判物と比較してみる。まず豊後国の領主について見ると、戸次氏、一万田氏、田北氏、朽網氏、志賀氏(北志賀氏)などの判物はいずれも、太田氏と同様、書状形式で、知行を給与する文書は預け状である。田原氏の庶家である武蔵田原氏は、永享7年(1435)に書下形式の判物2点が見られるが、その後は16世紀まで判物がなく、16世紀の判物は書状形式である。ただし、知行を給与する文書は宛行状(「預置」等の文言がないもの)と預け状の両方が存在する。

これらに対し、判物に書状形式と書下形式の両方があり、知行給与の文書も預け状と宛行状の両方があるという太田氏とは異なる特徴を示すのが田原宗家である。書下形式と書状形式のいずれを用いるかは、おおそ時期ごとに切り替わっている。田原宗家はしばしば太田氏に反抗しているが、太田氏と対立している時期には書下形式を用

い、大友氏に従っている時期には書状形式を用いるというおおよその傾向がある。

次に豊後国以外の周辺の領主について見れば、筑前国では大友氏と敵対している時期が長い原田氏、秋月氏、宗像氏の判物は、大友氏とは特徴が異なり、ほとんどが書下形式か「～也」で終わる書止文言のない形式である。一方、大内氏滅亡後は一貫して大友氏に属した小田部氏の判物は1点を除いて書状形式である。高橋氏は、大友氏に反抗して毛利方についた鑑種の判物はいずれも書下形式であるが、大友氏に降伏後、高橋家を継承した鎮種の判物は書状形式に切り替わる。肥後国の菊池氏は永正17年(1520)に大友義長の子重治(義宗、義武)が継承する。それ以前はほぼすべて書下形式であったが、以降は書状形式が優越する(天文3年(1534)以降、大友氏と対立するが、傾向は変わらない)。また重治継承以後、預け状が見られるようになる。

以上から、大友氏の影響下に入ると、大友氏の文書様式に近づくという傾向が見られる。逆に見れば、書下形式の判物を発給する領主は、大友氏からの自立性が高いと言える。木村忠夫氏は田原宗家、秋月、筑紫、原田、宗像、龍造寺、松浦、有馬らの諸氏を、自力で「領国」を築き上げたという点で、武蔵田原氏や臼杵氏、立花氏などとは質的に異なると区別したが⁽²²⁾、以上の分析結果はこれを裏書きする。

問題はこうした判物発給の様相と「公的」支配のあり方の関係である。高橋紹運宛行状写では、屋山三介の戦功を「公私」に対する忠節だとしている⁽²³⁾。大友氏と同じ特徴の判物を発給する領主は、大友氏の「公的」秩序のなかで通用する形式を意識していたと言えよう。逆に、田原宗家は大友氏から離反したとき、文書形式の面でも大友氏の「公的」秩序から離脱することを意識していた。ここでいう「公的」というのは、たとえば守護公権のような制度的なもの(フォーマルな制度)を意味しない。

前述の政勝宛行状では「こうし」(公私)のために文書をもって知行を給与すると述べられていたが、この「公」は守護大友氏のような特定の公権者を意識したものではないだろう。この史料が意味するのは、宛行状(預け状)は、給与者と受給者の一対一の関係性の中だけで機能するものではなく、何らかの秩序を共有する人々の関係性を意識したものであるということである。その意識された関係性が「私」に対する「公」である。文書なしの知行給与から、判物による知行給与への変化は、この「公的」秩序が意識されることによる。多くの領主が16世紀から判物発給を開始することには、こうした意味があると考えられるが、武蔵田原氏や戸次氏、高橋氏などは、大友氏の「公的」秩序との通有性を意識しているという点で、秋月氏、原田氏などとは異なっている。これらの領主は、大友氏と同じ形で判物を発給することで、「私的」な知行給与に「公的」な性格を持たせているとも言える。ただ、立花氏が豊臣大名となるや文書様式を変えた点や、武蔵田原氏も宛行状と預け状が混在する点など、これらの領主の支配が大友氏の「公的」秩序に完全に溶け込んでいたわけではない。田原宗家や秋月氏、原田氏などとの差異は相対的なものである。

一方、こうして他の判物発給者を自身の「公的」秩序に包摂している点で、大友氏は特別な地位にある。注意すべきは、この「公的」秩序が形成される過程である。大友氏の判物は統一が徹底されているのに対し、武蔵田原氏の判物に預け状と宛行状が混在する点や、あるいは田原宗家が大友氏に属しても、すぐに判物を書状形式に切り替えるわけではなく、大友氏から入って田原宗家を継いだ親家でさえ書下形式を用いる場合がある点などは、大友氏がこれらの領主に対して、判物を自身の形式に合わせるよう強制していないことを示す。これらの領主は判物を発給するにあたって自発的に大友氏の様式を参照したのである。それはあるいは受給者側の要求であったかもしれない。つまり、この「公的」秩序は何らかの公権を有する大友氏がそれに基づいて作りだしたものではなく、いわば自生的に形成されてきたものである。むろん自生的にとっても、前提としてその誘因となる大友氏の勢力の卓越性がある。

すでに以前述べたように、軍事的卓越性を確立した勢力に、安堵要求が集中すれば、あたかもその権力に所領安堵権があるように見える⁽²⁴⁾。その地域の知行が誰によって保証されているかという、人々の反応を整序する共通認識が形成されれば、それが共有されている範囲に「公的」秩序が形成されると言えよう。

(3) 「公的」秩序形成と武家拠点

戦国大名分国の中心部では、大名権力の卓越性が確立すると考えられるが、分国周縁部の境目地域ではどうなるだろうか。ここでは、毛利氏と尼子氏、浦上氏、宇喜多氏、織田氏などとの境目地域となった備中国と美作国について述べる。

まず、備中国の文書発給の様相について検討する。史料が継続的に残されている新見荘について見ると、幕府発給文書の終見は永正5年(1508)である。備中国全体でも、個別所領の権利にかかわる幕府発給文書の終見は永正9年である。したがって16世紀初頭には、人々が、幕府の文書が卓越しているという認識を喪失したと予想される。新見荘は、応仁・文明の乱で東寺が西軍方に与同したとして、東幕府の御料所とされる。しかし、荘官の金子衡氏は、一門に働きかけて土一揆を起こすと警告して、東幕府の奉書に基づく代官の入部を阻止した。衡氏は「み中も京都も、うてを以てこそ、所おも身おも、もち候時分に候」と言っている⁽²⁵⁾。もちろんこの場合、敵対している東幕府の奉書を無視するのは当然とも言えるが、文書の効力よりも実力が重要だと認識している。これは、川岡勉氏の言う、幕府の分裂による上意の相対化によって引き起こされた事態だと言えらる⁽²⁶⁾。その後、文明10年(1478)には、再び寺家の支配が復活するが、代官伊勢氏の国代官多治部氏は退去せず、室町幕府奉行人奉書によって命じられた東寺への引き渡しを拒否する。多治部氏は新見荘を「太刀つかにて知行候」と実力で支配した土地だから引き渡さないと主張している⁽²⁷⁾。実力行使で知行を実現したことを根拠として主張する多治部氏に対しては、幕府の文書がもはや有効に機能しないことを示している。結局、東寺は細川京兆家の代官を入れることで打開を図るが、京兆家被官の庄元資は、多治部氏を実力で追い出そうとすると「国人二つ」になるとして、「京都之儀」、すなわち京都での工作が必要であると認識している⁽²⁸⁾。したがって、なおも幕府の発給文書はまだ無用とはなっていないが、相対化され、卓越性を喪失していると言える。庄元資が「国人」が二つに分裂すると言っているように、多治部氏は国人領主の連合によって対抗している。また多治部氏はこの後、細川京兆家に接近するなど、複数の所領維持手段が拮抗する状況になっている。

幕府や守護に代わって16世紀からは、少数ながら、石川氏、三村氏、庄氏などの判物発給が見られるようになる。畑和良氏は、石川氏を「石川領」を支配する戦国領主と評価している⁽²⁹⁾。三村氏、庄氏についても、その滅亡後の史料にはあるが、その本拠地を中心とした「松山領」、「猿懸領」の存在が見られる⁽³⁰⁾。

次に美作国の文書発給の様相について見る。美作国では、久世保以外の個別所領についての幕府の文書発給の形跡は天文10年(1541)が最後であり⁽³¹⁾、やはり幕府の発給文書が卓越性を喪失すると考えられる。これに代わって16世紀には後藤氏や三浦氏の判物が見られる。毛利氏支配段階の史料であるが、三浦氏の本拠地高田城を中心とした「高田領」の存在が見られる⁽³²⁾。三浦氏や後藤氏などは戦国領主として公的領域支配をおこなっていたと考えられる。その他、複数の判物発給が確認できる領主は、元龜以前では江見氏、芦田氏、斎藤氏などであるが、天正年間に入ると浜口氏と推定される領主、新免氏、中村氏などの判物が見え始め、後藤氏、三浦氏の判物は引き続きあるものの減少していき、天正初期頃を境に判物発給者の顔ぶれが大きく変化する。これは美作国が境目地域であるため、江見氏、三浦氏、後藤氏などの有力な領主も没落するなど、勢力の消長が激しいためと考えられ、この領主から文書をもらえばいいという人々の卓越性についての共通認識が確立しなかったことを示している。

ところで、こうした判物発給をおこなう地域権力が出現すれば、人々が文書を求めてその本拠に集まることになり、地域内の拠点が形成されることになる。畑氏が指摘するように石川氏の本拠地である幸山城は政庁として機能していた⁽³³⁾。また新見荘の支配のため、東寺は三村氏の本拠地である松山城に使者を派遣した。ただし、東寺が同時に毛利氏の本拠地である安芸国吉田にも使者を派遣していることは注意される⁽³⁴⁾。つまり東寺は三村氏による保証だけでは十分でないと考えていたということで、毛利氏と三村氏の支配の重層性がある。その点でも三村氏の卓越性は相対的なものである。

天正3年(1575)に三村氏が毛利氏によって滅ぼされたあと、幸山城は小早川隆景、松山城は天野元明、猿懸城は毛利(穂田)元清、国吉城は口羽春良の支配となる⁽³⁵⁾。このうち小早川隆景や天野元明、穂田元清は宛行状を発給しているが⁽³⁶⁾、これらの城の周辺に与えられた自身の所領を、自身の家来に給与しているだけで、その判物発給は領域統治者としての行為とは言えない。石川氏や三村氏が自身の実力によって保証をおこない、それによって卓越性を持つと相互認識されていたのとは異なり、これらの領域統治者の卓越性は、毛利氏によって付与されていると言える。天正3年以降は、毛利氏以外の、備中国内の領主による判物発給がほぼなくなる、つまり人々が備中国内の領主に権利保証を求めなくなるということだと考えられる。ただし、政治拠点自体は、少なくとも幸山城と猿懸城については、前段階の領主の拠点が継承されており、ここに戦国領主の「領」形成が持った規定性を見て取ることができる。

一方、美作国では高田城が天正3年に毛利氏によって攻略される。その毛利氏の支配の段階に高田城に在番す

る長就連と香川光景が「作州西郡之社役」を「高田領之内、当座ノ我等裁判之在所之儀」については余儀ないことを、二宮の真島注連大夫に請け合っている⁽³⁷⁾。高田在番者も「高田領」のうち「我等裁判の在所」という一部しか、また当座しか社役について請け合えず、高田領や西郡全体を統治していないことがわかる。天正8年から13年にかけては、備後国の有力領主である榑崎元兼が在番し、元兼の祖父豊景に、毛利氏から「作州垂水三百貫」が給与されているが⁽³⁸⁾、榑崎氏も判物発給などはおこなっていない。高田城が美作一国レベルでの、毛利方の中心拠点であったことは確かだが、政治拠点として機能していたかは不明である。

作州西郡については、小早川隆景が「作州西六郡さを務」を安堵している例があるので⁽³⁹⁾、隆景がこうした広域支配権を掌握していた可能性があるが、隆景自身や小早川氏の奉行人が高田城にいたわけではない。天正2年には、浜口氏と推定される家職という人物が「当国西郡神子さをの司」であることを理由に注連大夫に諸役を免除している⁽⁴⁰⁾。浜口氏は、作州西郡の広域支配を担っているわけではなく、自身の所領について諸役を免除しているが、つまり、作州西郡というレベルで「さを務」を安堵されていても、個別領主のそれぞれの領内では、その領主の諸役免除を受ける必要があるということで、隆景の安堵との先後関係がはっきりしないものの、「公的」支配の重層性があるのではないかと考えられる。

結局のところ、最後まで毛利氏と織田氏、宇喜多氏との抗争によって境目地域であり続けた美作では、毛利氏の卓越性が確立せず、浜口氏のような個別領主の判物による保証を必要としたが、その個別領主も三浦氏、後藤氏が没落するなど盛衰が激しく、卓越性を持つ政治拠点も安定的には確立しなかったと言えよう。

以上、備中国と美作国についての検討してきたことをおおまかにまとめれば、戦国期には、幕府—守護体制による知行の保証が卓越性を失い、代わって地域内で軍事的に擡頭した勢力が判物発給を開始する。つまり、人々が権利の保証を、そうした地域権力に求めるようになり、誰が権利を保証してくれるかということについての新たな共通認識が形成されていく。この共通認識を共有している範囲で「公的」秩序が形成される。境目地域である備中、美作では、他と隔絶した力を持つ大名権力の支配が確立しないため、その卓越性は相対的なものであるが、一応の卓越性を獲得した戦国領主が成立する。この結果、複数の政治拠点が成立するという状況になる。ただし、やはりその保証力は十分ではないため、外部の上級権力、つまり尼子氏や毛利氏といった戦国大名権力にも保証が求められる。つまり「公的」支配は重層的に形成される。

その後、備中では三村氏や石川氏が滅亡し、毛利氏の支配が確立して、毛利氏によって権利が保証されるという共通認識、すなわち卓越性が獲得される。領域支配の担当者の権限は毛利氏から付与されたもので、戦国領主とは異なり自律的な支配権を有していない。したがって、彼らに判物発給が要請されることもなくなると考えられる。ただし、領域分割の枠組みとその中心となる拠点は戦国領主段階に形成された領域秩序に規定され、幸山城や猿懸城の在番者が領域統治を担った。これに対し、美作国では勢力の消長が激しく、尼子氏、毛利氏や宇喜多氏といった大名権力の卓越性も相対的ないしは不安定なものであった。この結果、次々と新しい判物発給者が出現する、言い換えれば、人々が保証を求める相手が次々と変わることになる。この結果、高田城は毛利方の軍事拠点として中心的機能を果たすものの、領域統治を担う政治拠点としては未確立に終わったと考えられる。

これを毛利分国の境目地域以外の様相と簡単に比較しておく。備後国では15世紀末頃から宮氏、和智氏などによる判物発給が見え始め、天文年間までは宮氏、和智氏、山内氏、三吉氏などの判物が見えるが、弘治年間以降は杉原氏の判物発給が見え始めるものの、他氏の判物発給はほぼなくなり、天正年間には毛利氏の判物がほとんどを占めるようになる。石見国では益田氏の判物発給は15世紀前半から見られるが、本格的には15世紀末からで、この頃から三隅氏、小笠原氏、福屋氏などの判物発給が見え始める。天文年間半ば以降から、吉見氏の判物が目立つようになり、永禄前半頃まではこれらの領主の判物発給が続くが、永禄後半頃から、益田氏以外の判物発給は大きく減少し、益田氏の判物発給も減少傾向になる。なお、吉見氏の判物は慶長年間に入って再び大幅に増加する。安芸国では毛利氏の判物発給は15世紀前半から見られるが、やはり本格的には15世紀末頃からとなる。この頃から小早川氏の判物発給も見え始め、吉川氏の判物も若干見られる。以降は、毛利氏の判物が圧倒的に多く、吉川氏、小早川氏は、毛利氏から養子が入って以降、発給が増加する。それ以外では平賀氏、阿曾沼氏などが判物を発給しているが少数にとどまる。周防国・長門国では15世紀末頃から、陶氏や杉伯耆守家、内藤氏の判物発給が見られるが、毛利氏による防長征服後は、内藤氏以外はほぼ判物が見られなくなる。ただし、長門国阿武郡については、吉見氏の判物が、慶長年間以前は少数、慶長年間に集中的に見られる。

以上、多少の例外もあるが、おおむね毛利氏の支配が浸透すると、戦国領主の判物発給は減少傾向となる。これらの地域は、毛利氏によって戦国領主の大半が滅ぼされた備中とは異なり、戦国領主そのものは残存しているが、少なくとも判物発給数からみれば、吉川氏、小早川氏、杉原氏、内藤氏、益田氏、吉見氏など一部を例外として、備中と同様の傾向となる。判物発給が確認できないからといって「公的」支配が存在しないわけではないが、毛利氏の「公的」支配との重層性のなかで、その相対的な卓越性を低下させるのではないかと考えられる。また、前段階の大名の本拠地であり、その後も毛利氏が政治拠点とする周防の山口や出雲の月山富田城は、それぞれの地域において卓越性を有しているといえるが、富田城主や山口奉行の権限は限定的なもので⁽⁴¹⁾、判物発給はほとんど見られない。この点も備中国の領域支配と同様であると思われる。このように見てくると、権力としての卓越性は次第に大名権力に収斂する一方、戦国領主段階に形成された政治拠点は、その後も規定性を持ち存続すると展望できるのではないか。

以上、主として既発表の研究成果をもとに研究の概略を述べたが、これ以外の未発表の研究成果については、今後、口頭報告や論文の形で順次公表していく予定である。

註

- (1) 新田一郎「「相伝」—中世的「権利」の一断面—」(笠松宏至編『法と訴訟』、吉川弘文館、1992年)。
- (2) 新田一郎「「由緒」と「施行」—「将軍親裁」の構造と基盤」(勝俣鎮夫編『中世人の生活世界』、山川出版社、1996年)。
- (3) ここでいう卓越性については、トーマス・シェリング『紛争の戦略 ゲーム理論のエッセンス』(河野勝監訳、勁草書房、2008年、原書1960年)、フランチェスコ・グアラ『制度とは何か 社会科学のための制度論』(瀧澤弘和監訳・水野孝之訳、慶應義塾大学出版会、2018年、原書2016年)の議論を参照。
- (4) 小林一岳「鎌倉～南北朝期の領主一揆と当知行」(『日本中世の一揆と戦争』、校倉書房、2001年、初出「鎌倉～南北朝期の領主「一揆」と当知行」、『歴史学研究』638号、1992年)。
- (5) 新田一郎『日本中世の社会と法 国制史的変容』(東京大学出版会、1995年)。
- (6) 渡邊浩貴「建武政権・南朝の武力編成と地域社会—武者所職員の事例から—」(悪党研究会編『南北朝「内乱」』、岩田書院、2018年)。
- (7) 外岡慎一郎「使節遵行論の意義」(『武家権力と使節遵行』、同成社、2015年)。
- (8) 市川裕士『室町幕府の地方支配と地域権力』(戎光祥出版、2017年)。
- (9) 『大日本古文書 家わけ第二十二 益田家文書』109。
- (10) 『大日本古文書 家わけ第二十二 益田家文書』540。
- (11) 『大日本古文書 家わけ第二十二 益田家文書』544。
- (12) 『大日本古文書 家わけ第二十二 益田家文書』542。
- (13) 『大日本古文書 家わけ第二十二 益田家文書』543。
- (14) 矢田俊文「戦国期の権力構造」(『日本中世戦国期権力構造の研究』、塙書房、1998年、初出「戦国期甲斐の権力構造」、『日本史研究』201号、1979年)、同「戦国期守護家・守護代家奉書と署判者」(矢田俊文編『戦国の権力と文書』、高志書院、2004年)。
- (15) 小谷利明「戦国期の守護権力—判物の発給者—」(『畿内戦国期守護と地域社会』、清文堂、2003年、初出「戦国期の守護家と守護代家—河内守護畠山氏の支配構造の変化について—」、『八尾市立歴史民俗資料館研究紀要』3号、1992年)。
- (16) 丸島和洋『武田勝頼 試される戦国大名の「器量」』(平凡社、2017年)、24頁。
- (17) なお、このような一定の自立性を持ち、公的領域支配をおこなう領主については、戦国領主、国衆など様々な呼称があるが、近年、峰岸純夫氏や久保健一郎氏は、戦国領主と国衆を別のものとして区別する考えを示している(峰岸純夫『享徳の乱 中世東国の「三十年戦争」』、講談社、2017年、193頁。久保健一郎『列島の戦国史1 享徳の乱と戦国時代』(吉川弘文館、2020年)、238～239頁)。戦国領主、国衆の呼称をめぐる

問題については、拙稿「戦国領主の概念規定をめぐって」（『平成 26～28 年度（2014～2016 年度）日本学術振興会科学研究費補助金若手研究（B） 戦国大名分国およびその周辺地域における領域支配の研究 研究成果報告書』、研究代表者・村井良介、2017 年）で論じたが、近年は自立的な領主をすべて国衆と呼ぶ傾向も見られ、議論の整理が必要であるように思われる。たとえば、備後国の榑崎氏は、慶長 4 年（1599）に至ってもなお毛利氏から特別視される有力な領主であったが（『山口県史 史料編 中世 4』下関市立長府博物館蔵長府毛利家文書 134）、判物は 1 点も残っておらず、公的領域支配をおこなっていた形跡がない。これは単に史料の残存の問題である可能性もあり、また判物を発給していないからといって、必ずしも公的領域支配をおこなっていないとは断定できないが、榑崎氏よりは規模が小さく、一定の規模での公的領域支配をおこなっていたとは考えがたい、備後国の岡氏なども、ある時期までは一定の自立性を有していた（拙稿「大阪市立大学所蔵の崎家文書の写について」、『市大日本史』24 号、2021 年）。こうしたことを踏まえれば、峰岸氏や久保氏のように戦国領主と国衆を別のものとして分けることは有効であると考えられるが、これについては別稿で述べたい。

- (18) 佐藤進一「室町幕府開創期の官制体系」（『日本中世史論集』、岩波書店、1990 年、初出石母田正・佐藤進一編『中世の法と国家—日本封建制研究—』、東京大学出版会、1960 年）。
- (19) 『大分県史料 第 13 巻』奥嶽文書 16。
- (20) 山室恭子『中世のなかに生まれた近世』（講談社、2013 年、初版吉川弘文館、1991 年）。
- (21) 『新修福岡市史 資料編 中世 1』筥崎宮所蔵筥崎宮文書 5、『久留米市史 第 7 巻』高良山文書・座主文書 3。
- (22) 木村忠夫「田原紹忍の軍事力（二）」（『九州史学』29 号、1965 年）。
- (23) 『大分県史料 第 33 巻』大友家文書録 1679。
- (24) 拙著『戦国大名論 暴力と法と権力』（講談社、2015 年）。
- (25) 『岡山県史 家わけ史料』東寺百合文書 1057。
- (26) 川岡勉「室町幕府—守護体制の変質と地域権力」（『室町幕府と守護権力』、吉川弘文館、2002 年、初出『日本史研究』464 号、2001 年）。
- (27) 『岡山県史 家わけ史料』東寺百合文書 973。
- (28) 『岡山県史 家わけ史料』東寺百合文書 1073。なお、この時期の新見荘の動向については、辰田芳雄「応仁の乱後の東寺領新見荘の再興—細川京兆家の荘園請負構想—」（『室町・戦国期備中国新見荘の研究』、日本史史料研究会、2012 年、初出『岡山朝日研究紀要』32 号、2011 年）を参照。
- (29) 畑和良「戦国期備中南部の支配体制と清水宗治の実像」（『吉備地方文化研究』19 号、2009 年）。
- (30) 『岡山県古文書集 第 3 輯』備前正宗文庫所蔵文書 2、『山口県史 史料編 中世 3』右田毛利文書 137。
- (31) 『岡山県史 編年史料』2097（大館常興日記）。
- (32) 『岡山県古文書集 第 3 輯』美作岡田家文書 4。
- (33) 畑前掲論文。
- (34) 『教王護国寺文書』2771。
- (35) 畑前掲論文。
- (36) 『山口県史 史料編 中世 2』白井家文書 24、『萩藩閥閥録』巻 89 湯浅太郎兵衛 1、山口県文書館蔵『譜録』田上平兵衛正信。
- (37) 『岡山県古文書集 第 3 輯』美作岡田家文書 4。
- (38) 『山口県史 史料編 中世 3』萩市郷土博物館蔵榑崎家文書 9。
- (39) 『岡山県古文書集 第 3 輯』美作岡田家文書 3。
- (40) 『久世町史 資料編第 1 巻 編年史料』605（作陽誌 大庭郡神社部 河内庄 新宮社）。
- (41) 松浦義則「戦国大名毛利氏の領国支配機構の進展」（藤木久志編『戦国大名論集 14 毛利氏の研究』、吉川弘文館、1984 年、初出『日本史研究』168 号、1976 年）、長谷川博史「毛利氏の出雲国支配と富田城主」（『2000～2002 年科学研究費補助金 基盤研究（C）（2）研究成果報告集 戦国期大名毛利氏の地域支配に関する研究』、研究代表者・長谷川博史、2003 年）。

大友氏判物一覧

- ・拙稿「戦国期大友氏勢力圏における判物発給をめぐって」（矢田俊文編『戦国文書論』、高志書院、2019年）では、大友氏の判物について分析したが、紙幅の関係で、分析の根拠となる大友氏の判物をすべて挙示することができなかつたので、それを補うため、建武元年（1333）以降の大友氏発給の判物の一覧表を作成した。なお、拙稿発表後に気づいた遺漏を補っている。
- ・判物の定義については議論がある。佐藤進一氏以来、書止文言が「～如件」のようになる直状形式の上意下達文書について、戦国期以前については書下とし、戦国期では判物とするのが一般的であったが（『古文書学入門』、法政大学出版社、1971年）、書下には奉書も含むとの指摘もある（小谷利明「判物と折紙―三好長慶文書の研究―」、前掲矢田編書）。また、書止文言が「恐々謹言」等となるいわゆる書状形式の文書でも、判物と同等の機能を果たし、また当時においても判物と認識されていたことも指摘されている（片桐昭彦「戦国期武家領主の書札礼と権力―判物・奉書の書止文言を中心に―」、『信濃』66巻12号、2014年、ほか）。本表では判物の厳密な定義には立ち入らず、便宜的に、差出人がその件に関する最高意思決定主体である直状形式の上意下達文書を判物と総称した。また、印判状も便宜上、花押の代わりに印を捺した直状式印判状は判物に含めた。
- ・官途状・名字状類は除いた。寄進状は含めた。
- ・表の「形式」欄は書止文言による形式分類を示す。書下と判物とは区別されるという指摘があるが（小谷前掲論文）、これについても便宜的に書止文言が「～如件」のようになる文書は書下形式（表では「書下」と略記）、「恐々謹言」のようになる文書は書状形式（表では「書状」と略記）とした。また、「～也」で終わる文書は書止文言がないものとみて「無」とした。文書が後欠になっているなどして書止文言が不明なものは「欠」とした。
- ・年未詳文書については、原則として同一の名乗りで発給された終見文書の後に配した。その名乗りでの文書がすべて年未詳の場合は、世代を勘案しておおよその時期に配列した。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	建長 7.5.20	大友頼泰安堵状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	18	書下
2	文永 12.5.12	大友頼泰判物案	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	40	書下
3	弘安 11.3.20	大友親時安堵状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	45	書下
4	正応 1.6.23	大友頼泰判物	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	48	書下
5	正安 1.6.11	大友頼泰判物	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	55	書下
6	貞和 2.5.9	大友氏泰寄進状写	増補訂正編年大友史料	6	深山八幡社文書	286	書下
7	貞和 4.2.18	大友氏宗預状	増補訂正編年大友史料	6	前田元侯爵家蔵野上文書	343	書下
8	(貞和 4 ㊦) .4.29	大友氏泰預け状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	193	書状
9	貞和 4.6.2	大友氏泰預状	増補訂正編年大友史料	6	志賀親長氏家蔵文書	351	書下
10	観応 3.6.25	大友氏時預け状	『豊後国荘園公領史料集成』	1	曾祢崎元一文書	田染荘 173	書下
11	文和 2.5.19	大友氏時安堵状写	増補訂正編年大友史料	7	立花家蔵大友文書	202	書下
12	文和 3.5.20	大友氏時預け状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	199	書下
13	康安 2.11.18	大友氏時書下	『豊後国荘園公領史料集成』	1	河野正二文書	田染荘 191	書下
14	貞治 2.12.29	大友氏時預け状写	増補訂正編年大友史料	7	大友家文書録	454	書下
15	貞治 5.7.22	大友氏時預け状案	大分県史料	10	入江文書第二巻	6	書下
16	－ .1.29	大友氏時預け状写	増補訂正編年大友史料	7	大友家文書録	67	書状
17	－ .4.5	大友氏時感状	大分県史料	9	都甲文書第三巻	25	書状
18	－ .4.11	大友氏時判物	『西国武士団関係史料集』	24	小深田文書	4	書状
19	－ .9.24	大友氏時感状	大分県史料	9	都甲文書第三巻	19	書状
20	－ .9.24	大友氏時感状	大分県史料	9	都甲文書第三巻	20	書状
21	応安 5.2.21	大友親世預け状	増補訂正編年大友史料	8	今村孝次氏文書	121	書下
22	(応安 5) .8.11	大友氏継安堵状写	大分県史料	35	大久保文書	18-1	書状
23	(応安 5) .9.3	大友氏継預け状写	大分県史料	35	大久保文書	18-2	書状
24	応安 6.3.29	大友氏継預け状	増補訂正編年大友史料	8	今村孝次氏所蔵文書	140	書下
25	－ .2.11	大友氏継預け状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	213	書状
26	－ .4.5	大友氏継感状案	大分県史料	9	都甲文書第四巻	4	書状
27	応永 6.11.20	大友親世預け状	『熊本県史料 中世篇』	1	小代文書	42	書下
28	応永 7.9.29	大友親世安堵状案	大分県史料	12	詫摩文書第五巻	8	書状
29	－ .1.18	大友親世預け状	大分県史料	25	田北要太郎文書	2	書状
30	－ .6.2	大友親世預け状	増補訂正編年大友史料	8	元侯爵前田家蔵野上文書	164	書状
31	－ .6.9	大友親世感状	大分県史料	9	都甲文書第四巻	11	書状
32	－ .8.4	大友親世預け状	『佐賀県史料集成 古文書編』	20	酒見家文書	2	書状
33	(応永 8) .10.17	大友親著安堵状	増補訂正編年大友史料	9	佐田文書	149	書状
34	応永 9.12.18	大友親著安堵状案	大分県史料	10	宇都宮文書	9	書状
35	応永 11.1.25	大友親著安堵状案	大分県史料	29	益永家職掌証文写	86	書状
36	(応永 11) .12.14	大友親著安堵状	大分県史料	11	日名子文書	16	書状
37	(応永 13) .12.2	大友親著預け状	大分県史料	12	詫摩文書第六巻	8	書状
38	(応永 22) .9.23	大友持直宛行状	『豊後国荘園公領史料集成』	8 上	広瀬窓史料館所蔵文書	山田郷 111	書状
39	応永 30.12.13	大友親著安堵状	増補訂正編年大友史料	9	諸家文書纂所収野上文書	468	書下
40	－ .5.12	大友親著安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	20	酒見家文書	3	書状
41	－ .6.1	大友親著安堵状	大分県史料	10	入江文書第三巻	18	書状
42	－ .9.2	大友親著安堵状	『福岡県史料』	10	鷹尾神社文書	375 頁 2	書状
43	－ .11.12	大友親著安堵状案	大分県史料	13	野上文書 (上田節蔵氏所蔵)	3	書状
44	－ .12.9	大友親著預け状写	増補訂正編年大友史料	9	備後国臣古証文四収載池田斎宮助家臣能一隆菴所蔵文書	補遺	書状
45	(応永 32) .10.13	大友持直預け状	大分県史料	13	草野文書上巻	22	書状
46	応永 32.12.6	大友持直寄進状	増補訂正編年大友史料	10	柞原八幡宮文書	21	書下
47	(応永 33) .5.20	大友持直預け状	大分県史料	10	入江文書第三巻	16	書状
48	(応永 33) .12.1	大友持直安堵状写	大分県史料	35	大久保文書	18-3	書状
49	永享 2.12.9	大友持直安堵状	大分県史料	10	富来文書第二巻	7	書下
50	(永享 3 ㊦) .10.2	大友持直預け状	大分県史料	25	利根文書	23	書状
51	(永享 3) .10.8	大友持直預け状	大分県史料	10	入江文書第三巻	17	書状
52	－ .3.12	大友持直宛行状	大分県史料	9	向文書	2	書状
53	－ .6.20	大友持直郡代職預け状写	『福岡県史料』	10	小河文書	337 頁 1	書状
54	－ .9.5	大友持直宛行状	大分県史料	10	富来文書第二巻	9	書状
55	－ .9.26	大友持直預け状	大分県史料	35	若林文書	1	書状
56	－ .10.1	大友持直預け状写	大分県史料	35	若林文書	2	書状
57	－ .10.5	大友持直預け状写	『西国武士団関係史料集』	29	平林文書	4-11	書状
58	－ .10.13	大友持直預け状	大分県史料	9	曾祢崎元一文書	7	書状
59	永享 5.5.25	大友親綱安堵状	増補訂正編年大友史料	10	阿蘇家文書	135	書下
60	(永享 5) .閏 7.20	大友持直預け状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	235	書状
61	(永享 5) .11.15	大友親綱安堵状	大分県史料	4	永弘文書	644	書状
62	(永享 7) .8.9	大友親綱預け状	大分県史料	11	長野未夫文書	3	書状
63	永享 8.2.18	大友親綱安堵状写	増補訂正編年大友史料	10	諸家文書纂	214	書下
64	永享 8.3.24	大友親綱預け状写	増補訂正編年大友史料	10	大友家文書録	245	書状
65	(永享 8 ㊦) .5.3	大友親重預け状	大分県史料	35	若林文書	4	書状
66	(永享 8) .閏 5.27	大友親綱預け状写	増補訂正編年大友史料	10	大友家文書録	257	書状
67	(永享 8) .7.28	大友親綱預け状写	増補訂正編年大友史料	10	大友家文書録	271	書状
68	永享 8.8.3	大友親重預け状	『大宰府・太宰府天満宮史料』	13	歴世古文書	191 頁 1	書状
69	－ .8.28	大友親重感状	大分県史料	11	長野未夫文書	7	書状
70	－ .11.13	大友親重感状	大分県史料	11	長野未夫文書	6	書状

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
71	(永享8) .9.28	大友親綱預け状写	増補訂正編年大友史料	10	大友家文書録	272	書状
72	- .7.29	大友親綱預け状	大分県史料	13	野上文書 (上田節藏氏所蔵)	5	書状
73	- .11.25	大友親綱安堵状	大分県史料	10	富来文書第一巻	2	書状
74	(永享9) .4.21 ※1	大友親繁預け状写	増補訂正編年大友史料	10	歴世古文書	289	書状
75	永享9.12.13	大友道瑛寄進状	『久留米市史』	7	高良山文書・鏡山(大祝)文書	6	書下
76	- .11.18	大友道瑛預け状写	増補訂正編年大友史料	10	大友家文書録	19	書状
77	- .1.25	大友著世預け状	大分県史料	13	麻生照美文書	1	書状
78	- .3.26	大友著世預け状	大分県史料	13	麻生照美文書	2	書状
79	永享12.4.3	大友親職預け状	大分県史料	26	種具文書	1	書状
80	- .2.2	大友親職預け状写	大分県史料	34	大友家文書録	2464	書状
81	(宝徳2) .7.11	大友親隆安堵状写	大分県史料	35	大久保文書	18-6	書状
82	- .9.2	大友親隆安堵状	大分県史料	10	田原達三郎文書	8	書状
83	- .9.5	大友親隆預け状	大分県史料	10	荒巻文書	7	書状
84	- .10.16	大友親隆預け状	大分県史料	11	長野未夫文書	4	書状
85	- .10.16	大友親隆預け状写	増補訂正編年大友史料	10	大友家文書録	365	書状
86	- .11.12	大友親隆安堵状写	大分県史料	31	大友家文書録	320	書状
87	- .11.19	大友親隆預け状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	244	書状
88	- . . .16	大友親隆預け状写	大分県史料	34	大友家文書録	2400	書状
89	- .2.16	大友直親安堵状	『熊本県史料 中世篇』	2	佐田文書	67	書状
90	(享徳3) .12.9	大友親繁預け状写	増補訂正編年大友史料	11	大友家文書録	97	書状
91	康正3.1.17	大友親治預け状	大分県史料	9	小野信夫文書	1	書状
92	長祿2.1.11	大友親繁預け状写	大分県史料	31	大友家文書録	339	書状
93	(長祿2ヵ) .3.2	大友親繁預け状	大分県史料	35	若林文書	5	書状
94	寛正6.2.16	大友親繁禁制	『大宰府・太宰府天満宮史料』	13	太宰府天満宮文書	336頁2	書下
95	(寛正6) .4.23	大友親繁感状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	250	書状
96	(寛正6) .8.10	大友親繁感状写	大分県史料	35	大久保文書	18-7	書状
97	(寛正6) .8.28	大友親繁預け状写	大分県史料	35	大久保文書	18-8	書状
98	(応仁2) .8.17	大友親繁預け状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	251	書状
99	(文明1) .5.13	大友親繁感状写	大分県史料	31	大友家文書録	351	書状
100	文明3.12.11	大友親繁寄進安堵状	『久留米市史』	7	高良山文書・鏡山(大祝)文書	8	書下
101	(文明8ヵ) .8.21	大友親繁預け状	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館蔵汲古帖	8	書状
102	- .2.4	大友親繁預け状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵上妻文書	9	書状
103	- .3.5	大友親繁郡代職預け状写	増補訂正編年大友史料	19	筑後小河文書	480	書状
104	- .3.15	大友親繁代官職預け状案	増補訂正編年大友史料	11	筑後小川文書	295	書状
105	- .3.21	大友親繁預け状写	増補訂正編年大友史料	11	大友家文書録	336	書状
106	- .3.22	大友親繁預け状	大分県史料	35	若林文書	7	書状
107	- .4.26	大友親繁預け状	大分県史料	25	中村文書第一巻	1	書状
108	- .5.9	大友親繁預け状写	増補訂正編年大友史料	11	大友家文書録	301	書状
109	- .5.18	大友親繁宛行状案	大分県史料	11	松田文書	4	書状
110	- .5.18	大友親繁預け状	『佐賀県史料集成 古文書編』	20	酒見家文書	6	書状
111	- .6.3	大友親繁安堵状写	増補訂正編年大友史料	11	大友家文書録	303	書状
112	- .6.3	大友親繁安堵状写	増補訂正編年大友史料	11	大友家文書録	304	書状
113	- .6.9	大友親繁預け状写	『熊本県史料 中世篇』	4	右田文書	2	書状
114	- .7.4	大友親繁感状	大分県史料	10	萱嶋文書	2	書状
115	- .8.21	大友親繁預け状	増補訂正編年大友史料	11	右田直志氏家蔵文書	284	書状
116	- .9.3	大友親繁預け状写	『西国武士団関係史料集』	15	渡辺文書 (渡辺左近氏所蔵)	3	書状
117	- .11.9	大友親繁預け状写	『熊本県史料 中世篇』	4	右田文書	1	書状
118	- .12.14	大友親繁感状写	増補訂正編年大友史料	11	大友家文書録	353	書状
119	- .12.18	大友親繁預け状	大分県史料	13	野上文書 (上田節藏氏所蔵)	7	書状
120	- .12.18	大友親繁預け状写	増補訂正編年大友史料	11	大友家文書録	307	書状
121	- .12.21	大友親繁預け状	大分県史料	10	八坂文書	1	書状
122	- .5.8	大友道清預け状写	増補訂正編年大友史料	11	大友家文書録	399	書状
123	- .1.8	大友親郷預け状	大分県史料	9	徳丸文書第一巻	19	書状
124	文明15.3.22	大友政親袖判預け状	大分県史料	10	萱嶋文書	6	無
125	文明15.3.23	大友政親預け状	大分県史料	25	合沢文書	1	無
126	(文明15ヵ) .9.17	大友政親安堵状写	『西国武士団関係史料集』	15	渡辺文書 (渡辺左近氏所蔵)	2	書状
127	(文明16) .3.24	大友政親預け状写	増補訂正編年大友史料	12	大友家文書録	211	書状
128	(文明17ヵ) .9.27	大友政親預け状	大分県史料	13	香掛文書	1	書状
129	文明18.3.6	大友政親寄進状	大分県史料	9	柞原八幡宮文書	135	書下
130	(文明18) .3.28	大友政親預け状	『西国武士団関係史料集』	30	平林文書 (平林乃武夫氏所蔵)	23	書状
131	(文明18) .8.3	大友親豊安堵状	大分県史料	11	長野未夫文書	11	書状
132	(文明18) .9.26	大友政親預け状写	増補訂正編年大友史料	12	大友家文書録	282	書状
133	(文明19) .8.27	大友政親預け状	大分県史料	10	田原達三郎文書	9	書状
134	- .2.15	大友政親預け状	大分県史料	10	萱嶋文書	5	書状
135	- .2.15	大友政親預け状写	大分県史料	31	大友家文書録	467	書状
136	- .2.28	大友政親預け状	大分県史料	25	平林文書	1	書状
137	- .3.12	大友政親安堵状写	大分県史料	31	大友家文書録	459	書状
138	- .3.20	大友政親預け状	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	1	書状

※1 永享9年の付年号は、親繁の名乗りから検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
139	— .4.13	大友政親安堵状写	増補訂正編年大友史料	12	大友家文書録	330	書状
140	— .4.29	大友政親預け状	大分県史料	35	若林文書	12	書状
141	— .7.28	大友政親感状	大分県史料	9	曾根崎元一文書	12	書状
142	— .7.28	大友政親感状写	増補訂正編年大友史料	12	大友家文書録	334	書状
143	— .8.13	大友政親安堵状案	大分県史料	4	永弘文書	1288	書状
144	— .8.15	大友政親感状	大分県史料	12	薬師寺文書乾	1	書状
145	— .9.20	大友政親還付状	『佐賀県史料集成 古文書編』	20	酒見家文書	7	書状
146	— .10.5	大友政親預け状	大分県史料	11	長野未夫文書	9	書状
147	— .10.15	大友政親預け状	増補訂正編年大友史料	12	長野虎太郎氏家蔵文書	198	書状
148	— .12.9	大友政親預け状	『豊後国荘園公領史料集成』	5下	竹中家文書	毛井村 32	書状
149	— .12.9	大友政親預け状	『豊後国荘園公領史料集成』	6	竹中家文書	丹生荘 24	書状
150	— .12.13※2	大友政親安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	9	書状
151	— .12.29	大友政親預け状	『五条家文書』	1	五条家文書	336	書状
152	— .— .26	大友政親預け状写	大分県史料	34	大友家文書録	2395	書状
153	延徳 2.9.2	大友親豊安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	4	書状
154	— .7.20	大友親豊預け状	大分県史料	13	奥嶽文書	27	書状
155	— .11.30	大友親豊宛行状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	262	書状
156	— .4.3	大友材親安堵状	大分県史料	13	草野文書下巻	7	書状
157	— .8.6	大友材親預け状写	大分県史料	13	田北憲明文書	1	書状
158	(明応 3) .2.15	大友義右安堵状写	大分県史料	35	大久保文書	18-12	書状
159	— .7.18	大友義右感状写	大分県史料	11	大野定一文書	2	書状
160	(明応 5) .11.3	大友親治預け状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	264	書状
161	(明応 5) .12.6	大友親治預け状写	増補訂正編年大友史料	13	大友家文書録	56	書状
162	(明応 5) .12.13	大友親治預け状写	大分県史料	13	平林文書	2	書状
163	(明応 6) .1.16	大友親治預け状写	『西国武士団関係史料集』	8	野上文書	8	書状
164	明応 6.2.16	大友親治還付状	増補訂正編年大友史料	13	求菩提山文書	63	書状
165	(明応 6) .3.20	大友親治預け状	大分県史料	13	野上文書 (上田節蔵氏所蔵)	11	書状
166	(明応 6) .4.2	大友親治還付状	『西国武士団関係史料集』	8	野上文書	7	書状
167	(明応 6) .4.11	大友親治預け状	大分県史料	35	若林文書	18	書状
168	(明応 7) .8.29	大友親治預け状	大分県史料	25	大津留運文書	4	書状
169	(明応 7) .8.29	大友親治預け状写	『西国武士団関係史料集』	8	野上文書	9	書状
170	(明応 7) .10.2	大友親治預け状写	増補訂正編年大友史料	13	大友家文書録	93	書状
171	(明応 7 ㉿) .10.19	大友親治感状	大分県史料	13	奥嶽文書	23	書状
172	(明応 7) .閏 10.18	大友親治預け状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	265	書状
173	(明応 7 ㉿) .11.17	大友親治感状写	大分県史料	25	田北一六文書	32	書状
174	(明応 7 ㉿) .11.18	大友親治感状	増補訂正編年大友史料	13	佐土原北右衛門氏家蔵文書	107	書状
175	(明応 7) .11.18	大友親治感状	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	12	書状
176	(明応 7 ㉿) .11.18	大友親治感状写	増補訂正編年大友史料	13	大友家文書録	106	書状
177	明応 8.2.19	大友親治袖判諸役免許状	増補訂正編年大友史料	13	毛井琢磨氏家蔵文書	121	書下
178	明応 8.2.19	大友親治土貢免除状	大分県史料	11	児玉文書	1	書下
179	(明応 8 ㉿) .4.4	大友親治預け状	増補訂正編年大友史料	13	鶴原泰嗣氏旧蔵文書	108	書状
180	明応 8.4.9	大友親治預け状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	8	書状
181	(明応 8) .8.11	大友親治感状写	『西国武士団関係史料集』	8	野上文書	10	書状
182	(文亀 1 ㉿) .3.24	大友親治感状写	増補訂正編年大友史料	13	大友家文書録	274	書状
183	(文亀 1) .7.3	大友親治感状	『西国武士団関係史料集』	8	野上文書	6	書状
184	(文亀 1) .7.13	大友親治感状写	増補訂正編年大友史料	13	大友家文書録	276	書状
185	(文亀 1) .8.29	大友親治安堵状写	増補訂正編年大友史料	13	大友家文書録	281	書状
186	(文亀 1) .8.29	大友親治感状	大分県史料	25	大津留運文書	8	書状
187	(文亀 1) .9.4	大友親治安堵状	増補訂正編年大友史料	13	元重質氏文書	287	書状
188	(文亀 1) .11.23	大友親治感状	大分県史料	13	波津久文書	4	書状
189	(文亀 1) .11.23	大友親治感状	増補訂正編年大友史料	13	波津久文書	302	書状
190	文亀 2.3.3	大友義長袖判宛行状	『久留米市史』	7	草野文書	27	書下
191	(文亀 2) .3.10	大友親治預け状	大分県史料	13	波津久文書	6	書状
192	文亀 3.9.2	大友親匡安堵状	『福岡県史資料』	10	小河文書	338 頁 3	書下
193	永正 1.7.19	大友親治座主職安堵状	『久留米市史』	7	高良山文書・座主文書	3	書下
194	(永正 2 ㉿) .11.7	大友義長感状	大分県史料	11	長野未夫文書	13	書状
195	(永正 2) .11.10	大友義長感状	大分県史料	13	伊東東菟集文書	6	書状
196	(永正 3) .5.21	大友 ㉿ 親照安堵状	大分県史料	10	松成文書	25	書状
197	(永正 3 ㉿) .閏 11.5	大友義長感状	大分県史料	10	萱嶋文書	22	書状
198	(永正 4) .2.11	大友親治感状写	増補訂正編年大友史料	14	改正原田記附録上	30	書状
199	永正 4.3.25	大友親治判物	大分県史料	9	安倍利夫文書	1	書下
200	(永正 5) .11.3	大友義長預け状	『久留米市史』	7	草野文書	40	書状
201	(永正 5) .11.3	大友義長預け状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	16	書状
202	永正 5.12.23	大友親治寄進状	大分県史料	9	柞原八幡宮文書	152	書下
203	(永正 6 ㉿) .6.29	大友義長預け状	『久留米市史』	7	草野文書	38	書状
204	(永正 6 ㉿) .11.9	大友義長感状	大分県史料	13	若林文書	2	書状
205	(永正 9) .4.17	大友義長預け状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	10	書状
206	(永正 9) .6.29	大友義長預け状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	11	書状

※2 明応 8 年の付年号は、大友政親の没年より誤り。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
207	(永正 9) .6.30	大友親治預け状写	増補訂正編年大友史料	14	大友家文書録	275	書状
208	- .2.3	大友親治預け状	大分県史料	13	志賀四郎文書	24	書状
209	- .3.2	大友親治諸役免許状	『豊後国荘園公領史料集成』	7 上	野津(吉岡)氏文書	野津院 42	書状
210	- .3.3	大友親治預け状	大分県史料	10	田原瀧藏文書	5	書状
211	- .3.13	大友親治安塔状	『久留米市史』	7	草野文書	26	書状
212	- .4.4	大友親治感状	大分県史料	25	大津留運文書	7	書状
213	- .4.19	大友親治安塔状	大分県史料	25	中村文書第一巻	3	書状
214	- .4.25	大友親治安塔状	大分県史料	9	徳丸文書第一巻	1	書状
215	- .4.25	大友親治還付状	大分県史料	12	薬師寺文書乾	3	書状
216	- .5.8	大友親治預け状	大分県史料	13	香掛文書	4	書状
217	- .5.8	大友親治安塔状	増補訂正編年大友史料	13	志賀親長氏家蔵文書	378	書状
218	- .5.28	大友親治預け状	大分県史料	10	田原達三郎文書	12	書状
219	- .6.8	大友親治預け状写	大分県史料	10	富来文書第一巻	10	書状
220	- .6.9	大友親治預け状	大分県史料	13	波津久文書	5	書状
221	- .7.19	大友親治預け状	『福岡市史 資料編 中世』	1	麦生文書	1	書状
222	- .7.24	大友親治感状	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	11	書状
223	- .8.3	大友親治カ安塔状写	増補訂正編年大友史料	13	鶴原泰嗣氏家蔵田口文書	337	書状
224	- .8.10	大友親治預け状	大分県史料	10	萱嶋文書	24	書状
225	- .8.12	大友親治感状案写	『熊本県史料 中世篇』	4	右田文書	3	書状
226	- .8.13	大友親治感状	大分県史料	13	波津久文書	2	書状
227	- .8.15	大友親治感状写※3	『西国武士団関係史料集』	8	野上文書	22	書状
228	- .9.4	大友親治安塔状写	大分県史料	8	元重実文書	6	書状
229	- .9.9	大友親治預け状	大分県史料	10	田原達三郎文書	11	書状
230	- .9.10	大友親治カ袖判預け状写	増補訂正編年大友史料	13	大友家文書録	330	書状
231	- .9.14	大友親治感状写	増補訂正編年大友史料	14	改正原田記附録上	66	書状
232	- .9.16	大友親治預け状	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館付設記録資料館蔵右田文書	2	書状
233	- .9.20	大友親治預け状	増補訂正編年大友史料	13	荒木たけ氏所蔵文書	452	書状
234	- .9.24	大友親治安塔状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	6	書状
235	- .9.25	大友親治預け状写	大分県史料	35	清田文書	1	書状
236	- .10.3	大友親治預け状	大分県史料	10	荒巻文書	9	書状
237	- .10.4	大友親治預け状写	増補訂正編年大友史料	13	大友家文書録	381	書状
238	- .10.4	大友親治還付状写	増補訂正編年大友史料	13	大友家文書録	382	書状
239	- .10.15	大友親治感状	大分県史料	25	田北一六文書	61	書状
240	- .11.6	大友親治感状	大分県史料	13	波津久文書	3	書状
241	- .11.10	大友親治安塔状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	273	書状
242	- .11.18	大友親治感状	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	12	書状
243	- .11.18	大友親治感状	大分県史料	13	佐土原文書	3	書状
244	- .11.18	大友親治感状	大分県史料	25	大津留運文書	3	書状
245	- .11.18	大友親治感状写	大分県史料	31	大友家文書録	598	書状
246	- .11.18	大友親治感状写	柳川古文書館所蔵史料		伝習館文庫所蔵小野文書	322-10	書状
247	- .11.22	大友親治安塔状写	増補訂正編年大友史料	13	大友家文書録	332	書状
248	- .12.15	大友親治預け状	大分県史料	13	佐土原文書	4	書状
249	- .12.19	大友親治預け状	大分県史料	13	香掛文書	3	書状
250	- . - . -	大友親治預け状写	大分県史料	31	大友家文書録	505	欠
251	- . - . -	大友親治預け状写	大分県史料	31	大友家文書録	519	書状
252	- . - . -	大友親治預け状写	大分県史料	31	大友家文書録	521	欠
253	(永正 9) .8.12	大友義長感状写	大分県史料	35	大久保文書	18-15	書状
254	(永正 11) .4.1	大友義鑑感状写	大分県史料	35	大久保文書	18-17	書状
255	永正 11.4.29	大友義長安塔状写	増補訂正編年大友史料	14	児玉鑑採集文書	323	書状
256	- .2.15	大友義長感状	大分県史料	35	若林文書	24	書状
257	- .2.23	大友義長安塔状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	271	書状
258	- .3.2	大友義長感状写	『熊本県史料 中世篇』	4	右田文書	5	書状
259	- .3.6	大友義長安塔状	『佐賀県史料集成 古文書編』	20	酒見家文書	11	書状
260	- .4.16	大友義長安塔状	『熊本県史料 中世篇』	1	小代文書	49	書状
261	- .4.25	大友義長安塔状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	13	書状
262	- .5.7	大友義長安塔状	大分県史料	13	香掛文書	9	書状
263	- .5.29	大友義長預け状	『久留米市史』	7	草野文書	37	書状
264	- .6.4	大友義長寄進状	『久留米市史』	7	高良山文書・座主文書	4	書状
265	- .8.28	大友義長預け状	『福岡市史 資料編 中世』	1	麦生文書	3	書状
266	- .8.29	大友義長還付状	『久留米市史』	7	高良山文書・座主文書	5	書状
267	- .9.12	大友義長宛行状	『久留米市史』	7	高良山文書・鏡山(大祝)文書	10	書状
268	- .9.14	大友義長感状写	増補訂正編年大友史料	14	改正原田記附録上	67	書状
269	- .9.20	大友義長感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2524	書状
270	- .10.9	大友義長感状	大分県史料	25	田北一六文書	64	書状
271	- .10.15	大友義長感状	大分県史料	13	波津久文書	8	書状
272	- .10.22	大友義長感状写	大分県史料	35	大久保文書	2	書状
273	- .10.22	大友義長感状	『西国武士団関係史料集』	8	野上文書	16	書状
274	- .11.3	大友義長預け状	『佐賀県史料集成 古文書編』	20	酒見家文書	12	書状

※3 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
275	－.11.6	大友義長感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2526	書状
276	－.11.7	大友義長感状	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	16	書状
277	－.11.7	大友義長感状	大分県史料	13	波津久文書	10	書状
278	－.11.11	大友義長感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2527	書状
279	－.11.11	大友義長感状	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	18	書状
280	－.11.14	大友義長安堵状	大分県史料	11	長野未夫文書	15	書状
281	－.11.22	大友義長感状	大分県史料	13	奥嶽文書	22	書状
282	－.11.23	大友義長感状	大分県史料	10	萱嶋文書	21	書状
283	－.－.3	大友義長預け状	大分県史料	13	志賀四郎文書	45	書状
284	－.－.3	大友義長預け状	大分県史料	13	志賀四郎文書	46	書状
285	－.－.18	大友義長安堵状写	大分県史料	34	大友家文書録	2453	書状
286	(永正13).9.2	大友親安感状写	大分県史料	32	大友家文書録	696	書状
287	(永正13).10.16	大友親安預け状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	269	書状
288	(永正13).10.16	大友親安預け状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	270	書状
289	(永正13).11.6	大友親安感状	大分県史料	13	首藤文書第一巻	4	書状
290	(永正13).12.2	大友親安預け状	大分県史料	13	野上文書(上田節蔵氏所蔵)	34	書状
291	(永正13).12.2	大友親安預け状写	増補訂正編年大友史料	14	大友家文書録	375	書状
292	(永正13).12.2	大友親安預け状写	増補訂正編年大友史料	14	大友家文書録	376	書状
293	(永正13).12.21	大友親安預け状	大分県史料	13	若林文書	3	書状
294	(永正13).12.23	大友親安預け状写	増補訂正編年大友史料	14	大友家文書録	388	書状
295	(永正13).12.25	大友親安預け状	大分県史料	13	田北次彦文書	1	書状
296	(永正13).12.27	大友親安預け状	大分県史料	11	長野未夫文書	16	書状
297	(永正13).12.27	大友親安預け状	大分県史料	11	長野未夫文書	17	書状
298	(永正13).12.27	大友親安預け状写	増補訂正編年大友史料	14	大友家文書録	394	書状
299	(永正14).2.28	大友親安感状	大分県史料	13	首藤文書第一巻	7	書状
300	(永正14).2.28	大友親安感状	大分県史料	25	中村文書第一巻	10	書状
301	(永正14).2.28	大友親安感状写	『豊後国荘園公領史料集成』	8下	福岡藩仰古秘笈恵良盛村家伝	補遺飯田郷2	書状
302	(永正14).2.28	大友親敦感状	大分県史料	35	若林文書	25	書状
303	(永正14).2.29	大友親安感状	増補訂正編年大友史料	14	竹内理三博士寄稿能一文書	413	書状
304	(永正14).2.29	大友親安感状	『西国武士団関係史料集』	8	野上文書	18	書状
305	(永正14).2.29	大友親安感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2562	書状
306	(永正14). (2). －	大友親安感状写	増補訂正編年大友史料	14	大友家文書録	408	欠
307	(永正14).7.5	大友親安預け状	大分県史料	13	野上文書(上田節蔵氏所蔵)	33	書状
308	(永正14ヵ).7.5	大友親安預け状写	増補訂正編年大友史料	14	大友家文書録	442	書状
309	永正14.8.6	大友親安安堵状※4	大分県史料	25	志手久男文書	4	書下
310	(永正14).10.1	大友親安預け状写	増補訂正編年大友史料	14	児玉鑑採集文書所載家中感状抜萃	449	書状
311	(永正14).12.7	大友親安預け状写	増補訂正編年大友史料	14	大友家文書録	454	書状
312	(永正14).12.15	大友親安預け状	大分県史料	13	久保文書	1	書状
313	(永正14).12.20	大友親安預け状写	増補訂正編年大友史料	14	大友家文書録	453	書状
314	(永正14).12.20	大友親安預け状写	『熊本県史料 中世篇』	4	右田文書	7	書状
315	(永正14).12.23	大友親安預け状	『西国武士団関係史料集』	25	野間本田文書	10	書状
316	(永正14).－.20	大友親安預け状写	大分県史料	32	大友家文書録	686	書状
317	(永正15).3.6	大友親安預け状	『福岡市史 資料編 中世』	1	麦生文書	4	書状
318	－.1.29	大友親安預け状	大分県史料	10	田原瀧蔵文書	12	書状
319	－.2.7	大友親安感状	大分県史料	25	中村文書第一巻	9	書状
320	－.2.16	大友親安安堵状	増補訂正編年大友史料	14	筑後三原文書	418	書状
321	－.3.2	大友親安感状写	『熊本県史料 中世篇』	4	右田文書	6	書状
322	－.3.6	大友親安預け状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	21	書状
323	－.3.15	大友親安安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵上妻文書	参考06	書状
324	－.3.28	大友親安安堵状写	増補訂正編年大友史料	14	筑後小川文書	464	書状
325	－.9.2	大友親安安堵状	大分県史料	25	志手久男文書	5	書状
326	－. (10). (23)	大友親安預け状写	増補訂正編年大友史料	14	大友家文書録	451	書状
327	－.11.10	大友義安感状写※5	大分県史料	34	大友家文書録	2494	書状
328	－.11.27	大友親安感状	大分県史料	13	首藤文書第一巻	5	書状
329	－.12.21	大友親安安堵状	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	23	書状
330	－.12.27	大友親安安堵状写	増補訂正編年大友史料	14	大友家文書録	468	書状
331	－.－.－	大友親安感状写	大分県史料	32	大友家文書録	679	欠
332	－.－.－	大友親安感状写	大分県史料	32	大友家文書録	682	書状
333	－.－.－	大友親安感状写	大分県史料	32	大友家文書録	683	欠
334	－.－.－	大友親安預け状写	大分県史料	32	大友家文書録	693	欠
335	(永正15ヵ).8.23	大友親敦安堵状写	増補訂正編年大友史料	14	大友家文書録	488	書状
336	(永正15ヵ).－.－	大友親敦安堵状写	増補訂正編年大友史料	14	大友家文書録	489	書状
337	(永正16ヵ).1.25	大友親敦感状	大分県史料	25	中村文書第二巻	5	書状
338	(永正16ヵ).1.27	大友親敦感状写	『豊後国荘園公領史料集成』	5上	河野正二文書	笠和郷111	書状
339	(永正16).2.7	大友親敦感状	『西国武士団関係史料集』	8	野上文書	19	書状
340	(永正17).3.19	大友親敦感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵上妻文書	17	書状
341	(永正17).3.19	大友親敦感状	大分県史料	10	岐部文書	22	書状

※4 検討を要する。

※5 義安は親安の誤りか。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
342	(永正 18) .11.1	大友親敦安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	25	書状
343	大永 3.6.27	大友親敦預け状写	増補訂正編年大友史料	15	児玉鑑採集文書収載家中感状抜萃	121	書状
344	(大永 3) .12.3	大友親敦感状	大分県史料	13	草野文書下巻	9	書状
345	- .1.14	大友親敦安堵状	大分県史料	11	長野末夫文書	20	書状
346	- .1.19	大友親敦感状	大分県史料	13	首藤文書第一巻	6	書状
347	- .1.21	大友親敦感状写	大分県史料	25	田北一六文書	11	書状
348	- .1.21	大友親敦感状	大分県史料	25	田北一六文書	62	書状
349	- .1.28	大友親敦感状写	『熊本県史料 中世篇』	4	右田文書	9	書状
350	- .2.5	大友親敦感状案	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館付設記録資料館蔵檜垣文庫資料後藤文書	3	書状
351	- .2.22	大友親敦感状写	増補訂正編年大友史料	15	大友家文書録所収柴田文書	33	書状
352	- .2.28	大友親敦感状	大分県史料	12	薬師寺文書乾	10	書状
353	- .3.11	大友親敦感状	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	27	書状
354	- .7.6	大友親敦安堵状	大分県史料	9	円寿寺文書	9	書下
355	- .7.6	大友親敦感状	大分県史料	13	佐土原文書	5	書状
356	- .7.6	大友親敦感状	大分県史料	35	若林文書	26	書状
357	- .7.7	大友親敦感状	『豊後国荘園公領史料集成』	8 上	財津孝之文書	飯田郷 162	書状
358	- .7.28	大友親敦感状	大分県史料	25	中村文書第一巻	11	書状
359	- .11.12	大友親敦感状写	『西国武士団関係史料集』	9	田北文書	11	書状
360	- .11.22	大友親敦預け状	大分県史料	13	田部修寛集文書	1	書状
361	- .11.22	大友親敦感状	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	25	書状
362	- .12.15	大友親敦預け状	大分県史料	10	丹生文書	1	書状
363	- .12.29	大友親敦感状写	『熊本県史料 中世篇』	4	右田文書	10	書状
364	(大永 4 ㇿ) .12.3	大友義鑑預け状	増補訂正編年大友史料	15	田北長五郎氏所蔵文書	188	書状
365	(大永 4 ㇿ) .12.13	大友義鑑預け状	大分県史料	10	丹生文書	2	書状
366	(大永 4 ㇿ) .12.13	大友義鑑預け状	大分県史料	12	薬師寺文書乾	15	書状
367	(大永 4 ㇿ) .12.13	大友義鑑預け状	大分県史料	13	田北次彦文書	2	書状
368	(大永 4 ㇿ) .12.13	大友義鑑預け状写	増補訂正編年大友史料	15	大友家文書録	191	書状
369	(大永 4 ㇿ) .12.13	大友義鑑預け状写	増補訂正編年大友史料	15	大友家文書録	192	書状
370	(大永 4) .12.20	大友義鑑預け状	『福岡県史資料』	10	問註所文書	316 頁 2	書状
371	(大永 5) . 閏 11.19	大友義鑑預け状写	増補訂正編年大友史料	15	大友家文書録	211	書状
372	(大永 6) .8.25	大友義鑑感状	大分県史料	13	佐土原文書	10	書状
373	(大永 6) .8.25	大友義鑑感状	増補訂正編年大友史料	15	能一文書	247	書状
374	(大永 6) .10.20	大友義鑑安堵状写	『西国武士団関係史料集』	25	野間本田文書	15	書状
375	大永 6.11.12	大友義鑑力宛行状写	増補訂正編年大友史料	15	大友家文書録	266	無
376	(大永 7) .3.27	大友義鑑感状	大分県史料	13	佐土原文書	9	書状
377	(大永 7) .3.28	大友義鑑感状	大分県史料	9	一万田文書	11	書状
378	(大永 7) .4.20	大友義鑑感状	大分県史料	13	首藤文書第二巻	2	書状
379	(大永 7) .11.13	大友義鑑感状	大分県史料	13	久保文書	7	書状
380	(大永 7) .11.27	大友義鑑感状写	大分県史料	35	清田文書	2	書状
381	(大永 7) .12.3	大友義鑑感状	大分県史料	11	工藤隆弘文書	17	書状
382	(大永 7) .12.3	大友義鑑感状	増補訂正編年大友史料	15	豊田正直氏家蔵文書	289	書状
383	(大永 7) .12.13	大友義鑑感状	大分県史料	11	豊田文書	2	書状
384	(大永 8 ㇿ) .2.12	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	15	大友家文書録	298	書状
385	(大永 8 ㇿ) .2.15	大友義鑑感状	大分県史料	11	豊田文書	1	書状
386	(大永 8 ㇿ) .2.15	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	15	大友家文書録	297	書状
387	(大永 8) .9.9	大友義鑑預け状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	27	書状
388	(大永 8) .9.9	大友義鑑預け状	『五条家文書』	1	五条家文書	114	書状
389	(享祿 1) .9.9	大友義鑑預け状	『福岡県史資料』	10	小河文書	339 頁 3	書状
390	(享祿 1) . 閏 9.13	大友義鑑安堵状写	増補訂正編年大友史料	15	大友家文書録	313	書状
391	(享祿 1) .11.23	大友義鑑預け状	大分県史料	9	一万田文書	13	書状
392	(享祿 1 ㇿ) .11.23	大友義鑑預け状	増補訂正編年大友史料	15	立花家蔵文書	325	書状
393	(享祿 1) .11.23	大友義鑑預け状写	増補訂正編年大友史料	15	大友家文書録	321	書状
394	(享祿 1 ㇿ) .11.23	大友義鑑預け状写	増補訂正編年大友史料	15	大友家文書録	326	書状
395	(享祿 1 ㇿ) .12.23	大友義鑑預け状写	増補訂正編年大友史料	15	大友家文書録	327	書状
396	(享祿 3) .2.9	大友義鑑安堵状	増補訂正編年大友史料	15	荒木たけ氏家蔵文書	359	書状
397	(享祿 4) . 閏 5.28	大友義鑑感状写	柳川古文書館所蔵史料		伝習館文庫所蔵小野文書	322-18	書状
398	(享祿 4) .7.12	大友義鑑預け状	『福岡市博物館研究紀要』創刊号所収吉良国光「小田部氏関係史料」	1	小田部英子氏所蔵小田部文書(二)	1	書状
399	(享祿 4) .9.17	大友義鑑還付状写	大分県史料	13	田尻文書	6	書状
400	享祿 4.11.24	大友義鑑預け状	大分県史料	9	柞原八幡宮文書補遺	229	書状
401	(享祿 4) .11.29	大友義鑑預け状	大分県史料	25	大津留運文書	15	書状
402	(享祿 4 ㇿ) .12.13	大友義鑑預け状	大分県史料	10	岐部文書	32	書状
403	(享祿 4 ㇿ) .12.13	大友義鑑預け状	大分県史料	26	岩尾彰文書	1	書状
404	(享祿 4 ㇿ) .12.13	大友義鑑預け状写	増補訂正編年大友史料	15	大友家文書録	408	書状
405	(享祿 4 ㇿ) .12.13	大友義鑑預け状写	増補訂正編年大友史料	15	大友家文書録	409	書状
406	(享祿 4 ㇿ) .12.23	大友義鑑預け状	増補訂正編年大友史料	15	立花家蔵文書	412	書状
407	(享祿 4 ㇿ) .12.23	大友義鑑預け状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	289	書状
408	(享祿 4) .12.26	大友義鑑預け状	『豊後国荘園公領史料集成』	4 上	永松幹夫文書	安岐郷 119	書状
409	(天文 1) .6.20	大友義鑑感状	『西国武士団関係史料集』	28	古後文書(古後粒勝氏所蔵)	3	書状

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
410	享祿 5.8.21	大友義鑑判物	『豊後国莊園公領史料集成』	8 下	安東護文書	補遺来繩郷 11	書下
411	(天文 1) .11.2	大友義鑑感状	大分県史料	10	萱嶋文書	32	書状
412	(天文 1) .11.2	大友義鑑感状	大分県史料	13	田尻文書	8	書状
413	(天文 1) .11.3	大友義鑑感状	大分県史料	9	曾根崎元一文書	14	書状
414	(天文 1) .11.8	大友義鑑感状	大分県史料	13	首藤文書第二巻	5	書状
415	(天文 1) .11.8	大友義鑑感状	大分県史料	13	田尻文書	9	書状
416	(天文 1) .11.8	大友義鑑感状案	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館付設記録資料館蔵檜垣文庫資料後藤文書	参考 02	書状
417	(天文 1) .11.8	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	45	書状
418	(天文 1) .11.8	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	46	書状
419	(天文 1 ㍊) .11.10	大友義鑑安堵状	大分県史料	13	佐土原文書	14	書状
420	(天文 1) .11.10	大友義鑑感状	大分県史料	13	佐土原文書	15	書状
421	(天文 1) .11.10	大友義鑑感状	大分県史料	13	久保文書	8	書状
422	(天文 1) .11.12	大友義鑑感状	大分県史料	9	小野信夫文書	3	書状
423	(天文 1) .11.12	大友義鑑感状	大分県史料	25	中村文書第一巻	8	書状
424	(天文 1 ㍊) .11.12	大友義鑑感状	大分県史料	25	大津留運文書	10	書状
425	(天文 1) .11.12	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	54	書状
426	(天文 1) .11.12	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	55	書状
427	(天文 1) .11.12	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	56	書状
428	(天文 1 ㍊) .11.13	大友義鑑感状	大分県史料	12	薬師寺文書乾	9	書状
429	(天文 1) .11.15	大友義鑑感状	大分県史料	13	首藤文書第三巻	1	書状
430	(天文 1) .11.18	大友義鑑感状	大分県史料	25	平林文書	8	書状
431	(天文 1) .11.18	大友義鑑感状写	大分県史料	32	大友家文書録	1034	書状
432	(天文 1) .11.18	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	児玉鑑採集家中感状抜萃	59	書状
433	(天文 1) .11.20	大友義鑑感状	大分県史料	13	久保文書	9	書状
434	(天文 1) .11.20	大友義鑑感状	大分県史料	13	古後文書	3	書状
435	(天文 1) .11.20	大友義鑑感状	『西国武士団関係史料集』	8	野上文書	17	書状
436	(天文 1) .11.20	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	63	書状
437	(天文 1) .11.20	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	67	書状
438	(天文 1) .11.20	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	68	書状
439	(天文 1) .11.20	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	70	書状
440	(天文 1) .11.21	大友義鑑感状	大分県史料	13	平井文書	5	書状
441	(天文 1) .11.21	大友義鑑感状	大分県史料	25	大津留運文書	11	書状
442	(天文 1) .11.21	大友義鑑感状	増補訂正編年大友史料	16	江藤正澄氏所蔵文書	73	書状
443	(天文 1) .11.21	大友義鑑感状写	大分県史料	32	大友家文書録	797	書状
444	(天文 1) .11.22	大友義鑑安堵状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	64	書状
445	(天文 1) .11.22	大友義鑑感状	大分県史料	9	徳丸文書第一巻	4	書状
446	(天文 1) .11.22	大友義鑑感状案	大分県史料	9	徳丸文書第一巻	21	書状
447	(天文 1) .11.22	大友義鑑感状写	大分県史料	32	大友家文書録	798	書状
448	(天文 1) .11.25	大友義鑑感状	大分県史料	25	中村文書第一巻	6	書状
449	(天文 1) .11.26	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	79	書状
450	(天文 1) .12.2	大友義鑑感状	大分県史料	13	波津久文書	13	書状
451	(天文 1) .12.2	大友義統諸役免許状写	大分県史料	13	田北梅三郎文書	6	書状
452	(天文 1) .12.3	大友義鑑感状	大分県史料	25	植田文書	6	書状
453	(天文 1) .12.11	大友義鑑感状	大分県史料	11	長野末夫文書	26	書状
454	(天文 1) .12.11	大友義鑑感状	大分県史料	11	長野末夫文書	27	書状
455	(天文 1) .12.11	大友義鑑感状	大分県史料	11	豊田文書	3	書状
456	(天文 1) .12.11	大友義鑑感状	大分県史料	11	小野尾文書	1	書状
457	(天文 1) .12.11	大友義鑑感状	大分県史料	11	児玉文書	3	書状
458	(天文 1) .12.11	大友義鑑感状	増補訂正編年大友史料	16	三浦魯一氏所蔵文書	83	書状
459	(天文 1) .12.11	大友義鑑感状写※6	大分県史料	11	工藤勲文書	3	書状
460	(天文 1) .12.11	大友義鑑感状写	大分県史料	26	木本文書	1	書状
461	(天文 1) .12.13	大友義鑑感状	増補訂正編年大友史料	16	江藤正澄氏文書	90	書状
462	(天文 1) .12.24	大友義鑑感状	大分県史料	25	中村文書第一巻	7	書状
463	(天文 1) .12.28	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	改正原田記附録	103	書状
464	(天文 2) .1.13	大友義鑑感状	大分県史料	13	平井文書	2	書状
465	(天文 2) . (1) .13	大友義鑑感状写	大分県史料	32	大友家文書録	803	書状
466	(天文 2) .2.28	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	108	書状
467	(天文 2 ㍊) .2.29	大友義鑑感状	大分県史料	13	古後文書	5	書状
468	(天文 2) .2.30	大友義鑑感状写	大分県史料	24	到津文書	353	無
469	(天文 2) .3.29	大友義鑑感状	増補訂正編年大友史料	16	田北憲明氏家蔵文書	129	書状
470	(天文 2) .4.2	大友義鑑感状	大分県史料	9	徳丸文書第一巻	5	書状
471	(天文 2) .4.2	大友義鑑感状	大分県史料	12	薬師寺文書乾	13	書状
472	(天文 2) .4.2	大友義鑑感状	大分県史料	12	薬師寺文書乾	17	書状
473	(天文 2) .4.2	大友義鑑感状	大分県史料	13	佐土原文書	12	書状
474	(天文 2) .4.2	大友義鑑感状	大分県史料	13	波津久文書	12	書状
475	(天文 2) .4.2	大友義鑑感状	大分県史料	25	平林文書	12	書状
476	(天文 2) .4.2	大友義鑑感状	大分県史料	25	中村文書第二巻	4	書状
477	(天文 2) .4.2	大友義鑑感状	増補訂正編年大友史料	16	能一隆菴所蔵文書	134	書状

※6 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
478	(天文2) .4.2	大友義鑑感状	増補訂正編年大友史料	16	荒木たけ氏家蔵文書	139	書状
479	(天文2) .4.2	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	132	書状
480	(天文2) .4.2	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	碩田叢史	135	書状
481	(天文2) .4.3	大友義鑑感状写	大分県史料	32	大友家文書録	815	書状
482	(天文2カ) .4.8	大友義鑑感状	大分県史料	13	古後文書	4	書状
483	(天文2) .4.9	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	140	書状
484	(天文2) .4.10	大友義鑑預け状	大分県史料	25	平林文書	9	書状
485	(天文2) .4.16	大友義鑑感状	大分県史料	13	平井文書	3	書状
486	(天文2) .4.20	大友義鑑感状	大分県史料	35	渡辺文書 (大分県立大分図書館所蔵)	6	書状
487	(天文2) .4.20	大友義鑑感状	大分県史料	35	渡辺文書 (渡辺邦夫氏所蔵)	2	書状
488	(天文2カ) .6.20	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	児玉鑑採集志摩郡古文書	122	書状
489	(天文2) .9.23	大友義鑑安堵状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	170	書状
490	(天文2) .9.26	大友義鑑感状	増補訂正編年大友史料	16	三代文書	172	書状
491	(天文2) .9.26	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	171	書状
492	(天文2) .10.13	大友義鑑感状	大分県史料	11	工藤隆弘文書	22	書状
493	天文2.11.10	大友義鑑宛行状	『熊本県史料 中世篇』	1	小代文書	50	書下
494	(天文2) .12.8	大友義鑑感状	大分県史料	13	平井文書	6	書状
495	(天文2カ) .12.14	大友義鑑感状	大分県史料	13	佐土原文書	16	書状
496	(天文2カ) .12.14	大友義鑑感状	大分県史料	13	波津久文書	17	書状
497	(天文2カ) .12.14	大友義鑑感状	大分県史料	25	大津留運文書	12	書状
498	(天文3カ) .1.15	大友義鑑感状	大分県史料	13	上津八幡宮文書	6	書状
499	(天文3) .閏1.3	大友義鑑感状	大分県史料	25	大津留運文書	13	書状
500	(天文3) .閏1.7	大友義鑑安堵状	大分県史料	25	中村文書第三卷	9	書状
501	(天文3) .閏1.13	大友義鑑預け状	『久留米市史』	7	草野文書	44	書状
502	(天文3) .閏1.15	大友義鑑感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵吉良文書	2	書状
503	(天文3) .閏1.20	大友義鑑感状	大分県史料	9	一万田文書	8	書状
504	(天文3) .閏1.21	大友義鑑感状	大分県史料	13	佐土原文書	11	書状
505	(天文3) .閏1.23	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	220	書状
506	(天文3) .閏1.23	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	221	書状
507	(天文3) .閏1.28	大友義鑑感状	大分県史料	13	波津久文書	15	書状
508	(天文3) .閏1.28	大友義鑑感状	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	33	書状
509	(天文3カ) .2.3	大友義鑑感状	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	32	書状
510	(天文3カ) .2.6	大友義鑑感状	大分県史料	11	長野末夫文書	29	書状
511	(天文3) .2.12	大友義鑑感状	大分県史料	11	小野尾文書	2	無
512	(天文3カ) .2.12	大友義鑑感状	増補訂正編年大友史料	16	豊田正直氏所蔵文書	233	無
513	(天文3カ) .2.13	大友義鑑感状	大分県史料	13	田尻文書	13	書状
514	(天文3) .2.13	大友義鑑感状写	大分県史料	24	到津文書	359	無
515	(天文3カ) .2.13	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	236	書状
516	(天文3) .2.30	大友義鑑感状	大分県史料	9	曾根崎元一文書	15	書状
517	(天文3) .2.30	大友義鑑感状	大分県史料	11	長野末夫文書	30	書状
518	(天文3) .2.30	大友義鑑感状	大分県史料	12	薬師寺文書乾	7	書状
519	(天文3) .2.30	大友義鑑感状	増補訂正編年大友史料	16	城内忠一郎氏家蔵廣瀬文書	243	書状
520	(天文3) .2.30	大友義鑑感状	増補訂正編年大友史料	18	到津文書	436	書状
521	(天文3) .3.6	大友義鑑感状	『熊本県史料 中世篇』	1	怒留湯文書	2	書状
522	(天文3カ) .3.11	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	筑後小川文書	264	書状
523	(天文3) .3.20	大友義鑑感状	大分県史料	25	平林文書	11	書状
524	(天文3) .3.20	大友義鑑感状	大分県史料	25	中村文書第一卷	5	書状
525	(天文3) .3.20	大友義鑑感状	増補訂正編年大友史料	16	能一隆菴所蔵文書	270	書状
526	(天文3) .3.20	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	285	書状
527	(天文3) .3.29	大友義鑑感状	大分県史料	13	古後文書	6	書状
528	(天文3) .3.29	大友義鑑感状	『熊本県史料 中世篇』	4	窪文書	6	書状
529	(天文3) .3.29	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	271	書状
530	(天文3) .3.29	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	272	書状
531	(天文3) .3.29	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	273	書状
532	(天文3) .3.29	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	274	書状
533	(天文3) .3.29	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	284	書状
534	(天文3) .3.30	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	宇都宮文書収載松尾文書	245	書状
535	(天文3) .4.10	大友義鑑感状	大分県史料	11	志手文書	20	書状
536	(天文3) .4.11	大友義鑑感状案	『熊本県史料 中世篇』	5	大友家文書録	24	書状
537	(天文3) .4.20	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	植木義勝氏所蔵文書	293	書状
538	(天文3) .4.21	大友義鑑感状	大分県史料	11	工藤隆弘文書	19	書状
539	(天文3) .4.21	大友義鑑感状	大分県史料	11	長野康雄文書	7	書状
540	(天文3) .4.21	大友義鑑感状	大分県史料	11	長野末夫文書	31	書状
541	(天文3) .4.21	大友義鑑感状	大分県史料	11	長野末夫文書	32	書状
542	(天文3) .4.21	大友義鑑感状	大分県史料	11	長野末夫文書	33	書状
543	(天文3) .4.21	大友義鑑感状	大分県史料	11	小野尾文書	3	無
544	(天文3) .4.21	大友義鑑感状	大分県史料	11	小野尾文書	4	無
545	(天文3) .4.21	大友義鑑感状	大分県史料	11	宇野文書	1	書状
546	(天文3) .4.21	大友義鑑感状	大分県史料	11	松田文書	5	書状
547	(天文3) .4.21	大友義鑑感状	大分県史料	12	薬師寺文書乾	8	書状

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
548	(天文3) .4.21	大友義鑑感状	大分県史料	12	薬師寺文書乾	18	書状
549	(天文3) .4.21	大友義鑑感状	増補訂正編年大友史料	16	長野信吾氏・増尾氏家蔵文書	296	書状
550	(天文3) .4.21	大友義鑑感状	『西国武士団関係史料集』	7	豊田文書	1	書状
551	(天文3) .4.21	大友義鑑感状写	大分県史料	24	到津文書	360	無
552	(天文3) .4.21	大友義鑑感状写	大分県史料	26	木本文書	2	書状
553	(天文3) .4.28	大友義鑑感状	大分県史料	11	長野末夫文書	34	書状
554	(天文3) .5.11	大友義鑑感状	大分県史料	10	萱嶋文書	35	書状
555	(天文3) .5.11	大友義鑑感状	大分県史料	13	佐土原文書	13	書状
556	(天文3) .5.11	大友義鑑感状	大分県史料	25	大津留運文書	14	書状
557	(天文3) .5.11	大友義鑑感状	大分県史料	25	合沢文書	2	書状
558	(天文3) .5.11	大友義鑑感状	増補訂正編年大友史料	16	能一隆菴所蔵文書	332	書状
559	(天文3) .5.11	大友義鑑感状	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	37	書状
560	(天文3) .5.11	大友義鑑感状案	大分県史料	9	徳丸文書第一巻	22	書状
561	(天文3) .5.11	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	328	書状
562	(天文3) .5.11	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	330	書状
563	(天文3) .5.11	大友義鑑感状写	柳川古文書館所蔵史料		伝習館文庫所蔵小野文書	322-15	書状
564	(天文3 ㍿) .5.13	大友義鑑還付状写	大分県史料	32	大友家文書録	854	書状
565	(天文3) .5.19	大友義鑑預け状	『五条家文書』	1	五条家文書	102	書状
566	(天文3) .6.11	大友義鑑感状	大分県史料	13	首藤文書第二巻	4	書状
567	(天文3) .6.11	大友義鑑感状	大分県史料	13	波津久文書	16	書状
568	(天文3) .6.11	大友義鑑感状案	大分県史料	11	志手文書	21	書状
569	(天文3) .6.11	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	342	書状
570	(天文3) .6.20	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	344	書状
571	(天文3) .7.3	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	355	書状
572	(天文3) .7.22	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	357	書状
573	(天文3) .7.23	大友義鑑感状	大分県史料	13	帆足コウ文書	1	書状
574	(天文3) .7.23	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	358	書状
575	(天文3) .7.23	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	360	書状
576	(天文3) .7.23	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	361	書状
577	(天文3) .8.3	大友義鑑感状	大分県史料	9	徳丸文書第一巻	10	書状
578	(天文3) .8.3	大友義鑑感状	大分県史料	13	古後文書	7	書状
579	(天文3) .8.3	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	366	書状
580	(天文3) .8.3	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	367	書状
581	(天文3 ㍿) .8.19	大友義鑑感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵上妻文書	20	書状
582	(天文3) .8.23	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	370	書状
583	(天文3) .9.14	大友義鑑預け状	大分県史料	10	小田原末松文書	1	書状
584	(天文3) .9.14	大友義鑑預け状	大分県史料	25	植田文書	7	書状
585	(天文3) .9.14	大友義鑑預け状	『西国武士団関係史料集』	25	野間本田文書	1	書状
586	(天文3) .9.14	大友義鑑預け状写	大分県史料	9	宮成萬里文書	2	書状
587	(天文3) .9.14	大友義鑑預け状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	377	書状
588	(天文3) .9.14	大友義鑑預け状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	379	書状
589	(天文3) .9.21	大友義鑑感状写	『豊後国荘園公領史料集成』	8上	福岡藩仰古秘笈二五	古後郷 87	書状
590	(天文3 ㍿) .10.6	大友義鑑預け状	大分県史料	13	岩屋文書	1	書状
591	(天文3) .10.16	大友義鑑預け状	『五条家文書』	1	五条家文書	108	書状
592	(天文3) .11.2	大友義鑑感状	増補訂正編年大友史料	16	能一隆菴所蔵文書	400	書状
593	(天文3) .12.13	大友義鑑預け状	増補訂正編年大友史料	16	隈文書	373	書状
594	天文5.7.2	大友義鑑預け状	増補訂正編年大友史料	17	大友家文書録	13	書状
595	(天文5) .7.9	大友義鑑還付状	『西国武士団関係史料集』	19	米多比文書	1	書状
596	(天文5) .8.11	大友義鑑預け状	増補訂正編年大友史料	17	間注所康光氏家蔵文書	28	書状
597	(天文5) .8.21	大友義鑑預け状	『久留米市史』	7	隈文書(一)	3	書状
598	(天文5) .8.23	大友義鑑預け状	『福岡市史 資料編 中世』	1	麦生文書	7	書状
599	(天文5) .8.28	大友義鑑預け状	『五条家文書』	1	五条家文書	101	書状
600	(天文5) .8.29	大友義鑑預け状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	287	書状
601	天文5.9.2	大友義鑑預け状	『久留米市史』	7	高良山文書・鏡山(大祝)文書	22	書下
602	(天文5) .9.2	大友義鑑預け状写	増補訂正編年大友史料	17	大友家文書録	48	書状
603	(天文5 ㍿) .9.3	大友義鑑預け状	大分県史料	13	田北梅三郎文書	1	書状
604	(天文5) .9.3	大友義鑑預け状写	増補訂正編年大友史料	17	大友家文書録	49	書状
605	(天文5) .9.6	大友義鑑預け状写	増補訂正編年大友史料	17	大友家文書録	50	書状
606	(天文5 ㍿) .9.7	大友義鑑預け状	大分県史料	13	田北次彦文書	3	書状
607	(天文5) .9.7	大友義鑑預け状写	増補訂正編年大友史料	17	大友家文書録	51	書状
608	(天文5) .9.26	大友義鑑預け状写	増補訂正編年大友史料	17	大友家文書録	52	書状
609	(天文5) .10.3	大友義鑑預け状写	増補訂正編年大友史料	17	大友家文書録	57	書状
610	(天文5) .10.3	大友義鑑預け状写	増補訂正編年大友史料	17	大友家文書録	58	書状
611	(天文5) .閏10.9	大友義鑑預け状	大分県史料	13	真修寺文書	11	書状
612	(天文5) .閏10.9	大友義鑑預け状	大分県史料	25	河野文書	1	書状
613	(天文5) .閏10.9	大友義鑑預け状	大分県史料	25	大津留運文書	16	書状
614	(天文5) .閏10.9	大友義鑑預け状	大分県史料	35	渡辺文書(大分県立大分図書館所蔵)	7	書状
615	(天文5) .閏10.9	大友義鑑預け状	大分県史料	35	渡辺文書(渡辺邦夫氏所蔵)	4	書状
616	(天文5) .閏10.9	大友義鑑預け状	『西国武士団関係史料集』	16	渡辺文書(渡辺辰生氏所蔵)	1	書状
617	(天文5) .閏10.9	大友義鑑預け状写	増補訂正編年大友史料	17	大友家文書録	61	書状

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
618	(天文5) . 閏 10.9	大友義鑑預け状写	増補訂正編年大友史料	17	大友家文書録	62	書状
619	(天文5) . 閏 10.16	大友義鑑預け状	『西国武士団関係史料集』	17	田口文書	1	書状
620	(天文5 ㇿ) . 閏 10.16	大友義鑑預け状写	大分県史料	13	平井文書	10	書状
621	(天文5 ㇿ) .12.13	大友義鑑預け状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	288	書状
622	(天文5 ㇿ) .12.13	大友義鑑預け状	『福岡県史料』	10	小河文書	340 頁 3	書状
623	(天文5 ㇿ) .12.13	大友義鑑預け状写	増補訂正編年大友史料	17	大友家文書録	75	書状
624	(天文7) .3.29	大友義鑑感状写	大分県史料	32	大友家文書録	933	書状
625	(天文7) .3.29	大友義鑑感状写	大分県史料	32	大友家文書録	934	書状
626	(天文7) .5.29	大友義鑑預け状	増補訂正編年大友史料	17	間注所康光氏家蔵文書	143	書状
627	(天文7) .5.29	大友義鑑預け状写	大分県史料	32	大友家文書録	935	書状
628	(天文7) .6.2	大友義鑑預け状	『福岡県史料』	9	三原文書	248 頁 3	書状
629	(天文9) .7.26	大友義鑑預け状	『久留米市史』	7	草野文書	46	書状
630	(天文12) .7.6	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	18	大友家文書録	109	書状
631	(天文13) .6.29	大友義鑑預け状写	増補訂正編年大友史料	18	大友家文書録	182	書状
632	(天文13) .11.27	大友義鑑預け状写	増補訂正編年大友史料	18	大友家文書録	247	書状
633	(天文13) . 閏 11. -	大友義鑑安堵状写	大分県史料	34	大友家文書録	2534	書状
634	(天文13 ㇿ) .12.13	大友義鑑預け状	増補訂正編年大友史料	18	立花元伯爵家蔵文書	251	書状
635	(天文13) .12.13	大友義鑑預け状	『熊本県史料 中世篇』	1	北里文書	4	書状
636	(天文13) .12.13	大友義鑑預け状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	284	書状
637	(天文13) .12.13	大友義鑑預け状写	増補訂正編年大友史料	18	大友家文書録	250	書状
638	(天文15) .5.24	大友義鑑安堵状	大分県史料	9	徳丸文書第一巻	2	書状
639	(天文15) .5.24	大友義鑑安堵状	増補訂正編年大友史料	18	徳丸百市氏文書	314	書状
640	(天文15 ㇿ) .10.28	大友義鑑安堵状案	大分県史料	6	永弘文書	2218	書状
641	(天文16) . 閏 7.9	大友義鑑預け状	増補訂正編年大友史料	18	江藤正澄氏所蔵文書	359	書状
642	(天文16 ㇿ) .8. -※7	大友義鑑感状写	大分県史料	9	小野信夫文書	9	無
643	(天文16) .11.7	大友義鑑安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	47	書状
644	天文 17.3.8	大友義鑑学頭職安堵状	『熊本県史料 中世篇』	1	宝成就寺文書	11	書下
645	- .1.11	大友義鑑安堵状	大分県史料	11	長野未夫文書	39	書状
646	- .1.11	大友義鑑感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵吉良文書	5	書状
647	- .1.16	大友義鑑感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵吉良文書	1	書状
648	- .1.18	大友義鑑感状写	『五条家文書』	1	五条家文書	134	書状
649	- .1.22	大友義鑑安堵状	大分県史料	12	薬師寺文書乾	12	書状
650	- .1.26	大友義鑑感状	『五条家文書』	1	五条家文書	129	書状
651	- .2.3	大友義鑑安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵上妻文書	参考 07	書状
652	- .2.5	大友義鑑感状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	230	書状
653	- .2.15	大友義鑑安堵状	大分県史料	10	萱嶋文書	34	書状
654	- .2.15	大友義鑑安堵状	増補訂正編年大友史料	18	三代文書	453	書状
655	- .2.15	大友義鑑感状案	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館付設記録資料館蔵榎垣文庫資料後藤文書	4	書状
656	- .2.18	大友義鑑安堵状写	大分県史料	32	大友家文書録	732	書状
657	- .2.26	大友義鑑安堵状	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	34	書状
658	- .2.29	大友義鑑還付状写	増補訂正編年大友史料	18	大友家文書録	456	書状
659	- .3.1	大友義鑑預け状	大分県史料	13	若林文書	13	書状
660	- .3.3	大友義鑑感状写	柳川古文書館所蔵史料		伝習館文庫所蔵小野文書	322-29	書状
661	- .3.5	大友義鑑感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	古後文書	1	書状
662	- .3.15	大友義鑑感状写	大分県史料	35	大久保文書	18-16	書状
663	- .3.17	大友義鑑預け状	『久留米市史』	7	高良山文書・座主文書	12	書状
664	- .3.20	大友義鑑感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵吉良文書	3	書状
665	- .3.20	大友義鑑感状	大分県史料	9	一万田文書	10	書状
666	- .3.20	大友義鑑感状	大分県史料	9	徳丸文書第一巻	6	書状
667	- .3.20	大友義鑑感状	大分県史料	9	徳丸文書第一巻	9	書状
668	- .3.20	大友義鑑預け状	増補訂正編年大友史料	16	田原庸平氏文書	277	書状
669	- .3.26	大友義鑑安堵状写	柳川古文書館所蔵史料		伝習館文庫所蔵小野文書	322-75	書状
670	- .3.27	大友義鑑感状	大分県史料	13	野上文書 (上田節蔵氏所蔵)	18	書状
671	- .3.29	大友義鑑安堵状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	417	書状
672	- .3.29	大友義鑑感状	大分県史料	11	長野未夫文書	36	書状
673	- .3.29	大友義鑑感状写	『熊本県史料 中世篇』	4	右田文書	13	書状
674	- .4.5	大友義鑑安堵状写	増補訂正編年大友史料	18	大友家文書録	464	書状
675	- .4.5	大友義鑑感状	『熊本県史料 中世篇』	1	室原文書	18	書状
676	- .4.13	大友義鑑感状案写	『熊本県史料 中世篇』	4	右田文書	12	書状
677	- .4.13	大友義鑑感状写	『熊本県史料 中世篇』	4	右田文書	11	書状
678	- .4.14	大友義鑑安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵上妻文書	19	書状
679	- .4.15	大友義鑑寄進状	大分県史料	9	柞原八幡宮文書	175	書状
680	- .4.20	大友義鑑安堵状写	『西国武士団関係史料集』	28	古後文書 (古後粒勝氏所蔵)	59-2	書状
681	- .4.24	大友義鑑安堵状	増補訂正編年大友史料	18	長野虎八氏文書	466	書状
682	- .4.25	大友義鑑感状	増補訂正編年大友史料	17	室原文書	377	書状
683	- .4.25	大友義鑑感状	増補訂正編年大友史料	18	室原文書	468	書状
684	- .4.28	大友義鑑安堵状	大分県史料	11	長野未夫文書	38	書状
685	- .4.28	大友義鑑預け状	大分県史料	10	岐部文書	26	書状

※7 天正 16 年とあるが天文 16 年の誤写か。文言も検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
686	-.5.9	大友義鑑安堵状	大分県史料	13	香掛文書	17	書状
687	-.5.11	大友義鑑感状案	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館付設記録資料館蔵檜垣文庫資料後藤文書	6	書状
688	-.5.14	大友義鑑預け状	大分県史料	10	土居氏蒐集文書	8	書状
689	-.5.25	大友義鑑感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵吉良文書	6	書状
690	-.6.15	大友義鑑感状写	大分県史料	26	西文書	6	書状
691	-.6.17	大友義鑑感状	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	36	書状
692	-.6.29	大友義鑑預け状写	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	30	書状
693	-.7.6	大友義鑑安堵状	増補訂正編年大友史料	16	江藤正澄氏所蔵文書	13	書状
694	-.7.2	大友義鑑寄進状写	大分県史料	9	柞原八幡宮文書	173	書状
695	-.7.9	大友義鑑預け状	『佐賀県史料集成 古文書編』	3	龍造寺家文書	107	書状
696	-.7.9	大友義鑑預け状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 42・岡部忠右衛門	12	書状
697	-.7.10	大友義鑑感状	大分県史料	13	波津久文書	11	書状
698	-.7.11	大友義鑑預け状写	増補訂正編年大友史料	17	筑後将士軍談取載古後文書	20	書状
699	-.7.16	大友義鑑安堵状	大分県史料	9	柞原八幡宮文書	174	書状
700	-.7.27	大友義鑑安堵状案	大分県史料	11	志手文書	23	書状
701	-.8.5	大友義鑑安堵状	『久留米市史』	7	隈文書(一)	4	書状
702	-.8.5	大友義鑑感状写	『西国武士団関係史料集』	12	萱島文書(萱島隆雄氏所蔵)	4	書状
703	-.8.8	大友義鑑感状	『西国武士団関係史料集』	2	岐部文書(岐部増喜氏所蔵)	39	書状
704	-.8.11	大友義鑑預け状写	大分県史料	32	大友家文書録	1159	書状
705	-.8.14	大友義鑑感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵吉良文書	4	書状
706	-.8.16	大友義鑑安堵状	『柳川市史 史料編』	V	佐田家文書	63	書状
707	-.8.17	大友義鑑安堵状写	増補訂正編年大友史料	18	大友家文書録	505	書状
708	-.8.23	大友義鑑預け状	『佐賀県史料集成 古文書編』	20	酒見家文書	8	書状
709	-.8.23	大友義鑑預け状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	33	書状
710	-.8.25	大友義鑑預け状写	『柳川市史 史料編』	III	田尻家譜	9	書状
711	-.8.28	大友義鑑預け状	大分県史料	10	丹生文書	3	書状
712	-.9.2	大友義鑑預け状	大分県史料	35	若林文書	32	書状
713	-.9.2	大友義鑑預け状	増補訂正編年大友史料	17	荒木たけ氏家蔵文書	46	書状
714	-.9.3	大友義鑑安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	35	書状
715	-.9.3	大友義鑑預け状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 42・岡部忠右衛門	3	書状
716	-.9.4	大友義鑑安堵状	大分県史料	35	岐部勘市文書	1	書状
717	-.9.6	大友義鑑安堵状写	増補訂正編年大友史料	15	大友家文書録	426	書状
718	-.9.9	大友義鑑預け状	『福岡市史 資料編 中世』	1	麦生文書	6	書状
719	-.9.9	大友義鑑預け状写	大分県史料	35	清田文書	5	書状
720	-.9.22	大友義鑑感状写	大分県史料	13	真修寺文書	2	書状
721	-.9.26	大友義鑑感状	大分県史料	10	萱嶋文書	36	書状
722	-.9.29	大友義鑑安堵状	大分県史料	25	中村文書第三卷	8	書状
723	-.9.29	大友義鑑預け状	大分県史料	12	渡辺澄夫氏蒐集文書	1	書状
724	-.9.29	大友義鑑預け状写	増補訂正編年大友史料	18	向文書	518	書状
725	-.10.5	大友義鑑感状案	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館付設記録資料館蔵檜垣文庫資料後藤文書	7	書状
726	-.10.7	大友義鑑感状	大分県史料	11	長野未夫文書	35	書状
727	-.10.11	大友義鑑安堵状	『豊後国荘園公領史料集成』	5下	竹中家文書	毛井村 51	書状
728	-.10.13	大友義鑑安堵状	大分県史料	13	久保文書	15	書状
729	-.10.16	大友義鑑安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 42・岡部忠右衛門	6	書状
730	-.10.17	大友義鑑感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵吉良文書	7	書状
731	-.10.17	大友義鑑感状	大分県史料	12	薬師寺文書乾	20	書状
732	-.10.20	大友義鑑預け状写	『西国武士団関係史料集』	25	野間本田文書	2	書状
733	-.10.28	大友義鑑安堵状	『久留米市史』	7	高良山文書・座主文書	17	書状
734	-.11.3	大友義鑑感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2516	書状
735	-.11.6	大友義鑑安堵状写	増補訂正編年大友史料	18	大友家文書録	524	書状
736	-.11.13	大友義鑑安堵状写	増補訂正編年大友史料	18	大友家文書録	526	書状
737	-.11.16	大友義鑑感状	大分県史料	11	工藤隆弘文書	18	書状
738	-.11.19	大友義鑑預け状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡大学総合研究所蔵土居文書	8-1	書状
739	-.11.20	大友義鑑安堵状	大分県史料	13	首藤文書第三卷	5	書状
740	-.11.27	大友義鑑預け状	『五条家文書』	1	五条家文書	124	書状
741	-.12.1	大友義鑑預け状写	大分県史料	26	西文書	2	書状
742	-.12.2	大友義鑑感状	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	28	書状
743	-.12.7	大友義鑑安堵状	大分県史料	25	志手久男文書	9	書状
744	-.12.8	大友義鑑感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2489	書状
745	-.12.9	大友義鑑預け状	大分県史料	11	長野未夫文書	22	書状
746	-.12.13	大友義鑑安堵状	大分県史料	35	岐部勘市文書	2	書状
747	-.12.16	大友義鑑感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2500	書状
748	-.12.25	大友義鑑感状	大分県史料	13	若林文書	19	書状
749	-. -.16	大友義鑑預け状写	大分県史料	34	大友家文書録	2449	書状
750	-. -.21	大友義鑑安堵状	大分県史料	13	志賀四郎文書	41	書状
751	-. -. -.	大友義鑑安堵状	増補訂正編年大友史料	16	志賀四郎氏文書	386	書状
752	-. -. -.	大友義鑑安堵状写	増補訂正編年大友史料	17	隈文書	36	書状
753	-. -. -.	大友義鑑感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2529	書状
754	天文 17.3.8	大友義鎮住持職安堵状写	『熊本県史料 中世篇』	2	大慈寺文書	14	書下

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
755	天文 18.2.6	大友義鑑安堵状	『熊本県史料 中世篇』	1	広福寺文書	102	書下
756	(天文 19) .2.15	大友義鎮感状	『大友宗麟資料集』	1	殖田文書	72	書状
757	(天文 19) .2.15	大友義鎮感状	増補訂正編年大友史料	19	田原庸平氏文書	15	書状
758	(天文 19) .2.15	大友義鎮感状写	『大友宗麟資料集』	1	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	70	書状
759	(天文 19) .2.29	大友義鎮安堵状	大分県史料	35	岐部勘市文書	3	書状
760	(天文 19) .3.2	大友義鎮安堵状	『柳川市史 史料編』	V	立花文書	27	書状
761	(天文 19) .3.2	大友義鎮安堵状	『西国武士団関係史料集』	8	野上文書	24	書状
762	(天文 19) .3.6	大友義鎮預け状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 42・岡部忠右衛門	4	書状
763	(天文 19) .3.15	大友義鎮安堵状写	『大友宗麟資料集』	1	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	83	書状
764	(天文 19) .3.15	大友義鎮安堵状写	『大友宗麟資料集』	1	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	84	書状
765	(天文 19) .3.15	大友義鎮安堵状写	『大友宗麟資料集』	1	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	85	書状
766	(天文 19) .3.19	大友義鎮感状※8	『大友宗麟資料集』	1	幸野文書	93	書状
767	(天文 19) .3.19	大友義鎮感状	大分県史料	10	岐部文書	57	書状
768	(天文 19) .3.19	大友義鎮感状	大分県史料	35	若林文書	33	書状
769	(天文 19) .3.19	大友義鎮感状写	『大友宗麟資料集』	1	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	89	書状
770	(天文 19) .3.19	大友義鎮感状写	『大友宗麟資料集』	1	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	90	書状
771	(天文 19) .3.21	大友義鎮感状	大分県史料	10	岐部文書	58	書状
772	(天文 19) .3.25	大友義鎮預け状	『五条家文書』	1	五条家文書	136	書状
773	天文 19.3.28	大友義鎮安堵状写	『大友宗麟資料集』	1	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	98	書下
774	(天文 19) .4.6	大友義鎮感状写	『大友宗麟資料集』	1	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	101	書状
775	(天文 19) .4.16	大友義鎮感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵上妻文書	22	書状
776	(天文 19) .4.16	大友義鎮感状	『柳川市史 史料編』	III	東京大学史料編纂所影写本蒲池玄造氏蔵分肥後蒲池文書	3	書状
777	(天文 19) .4.23	大友義鎮安堵状	『大友宗麟資料集』	1	酒見文書	110	書状
778	(天文 19) .4.24	大友義鎮感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	61	書状
779	(天文 19) .4.24	大友義鎮感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	62	書状
780	(天文 19) .5.6	大友義鎮感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵上妻文書	24	書状
781	(天文 19) .5.7	大友義鎮感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	63	書状
782	(天文 19) .5.9	大友義鎮感状	『大友宗麟資料集』	1	東京大学史料編纂所影写本小代文書	119	書状
783	(天文 19) .5.11	大友義鎮安堵状写	『大友宗麟資料集』	1	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	141	書状
784	(天文 19) .5.22	大友義鎮感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	65	書状
785	(天文 19) .5.26	大友義鎮預け状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	66	書状
786	(天文 19) .5.28	大友義鎮感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	68	書状
787	(天文 19) .5.28	大友義鎮感状	『柳川市史 史料編』	III	東京大学史料編纂所影写本蒲池玄造氏蔵分肥後蒲池文書	4	書状
788	(天文 19) . 閏 5.11	大友義鎮安堵状写	増補訂正編年大友史料	19	大友家文書録	72	書状
789	(天文 19) . 閏 5.11	大友義鎮安堵状写	増補訂正編年大友史料	19	大友家文書録	73	書状
790	(天文 19) . 閏 5.12	大友義鎮安堵状	『西国武士団関係史料集』	32	問注所文書	8	書状
791	(天文 19) . 閏 5.15	大友義鎮感状	『大友宗麟資料集』	1	東京大学史料編纂所影写本小代文書	146	書状
792	(天文 19) . 閏 5.20	大友義鎮安堵状写	『大友宗麟資料集』	1	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	150	書状
793	(天文 19) .6.28	大友義鎮寄進状	大分県史料	13	上津八幡宮文書	7	書状
794	(天文 19) .6.28	大友義鎮預け状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	293	書状
795	(天文 19) .6.28	大友義鎮預け状写	『大友宗麟資料集』	1	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	156	書状
796	(天文 19) .7.13	大友義鎮感状	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	38	書状
797	(天文 19) .7.19	大友義鎮安堵状	『大友宗麟資料集』	1	東京大学史料編纂所影写本荒木文書	165	書状
798	(天文 19) .7.19	大友義鎮感状	大分県史料	13	野上文書 (上田節蔵氏所蔵)	19	書状
799	(天文 19) .7.20	大友義鎮感状	大分県史料	10	岐部文書	60	書状
800	(天文 19) .7.20	大友義鎮感状	大分県史料	13	久保文書	17	書状
801	(天文 19) .7.20	大友義鎮感状写	『大友宗麟資料集』	1	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	167	書状
802	(天文 19) .7.21	大友義鎮感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵上妻文書	21	書状
803	(天文 19) .7.21	大友義鎮感状	『大友宗麟資料集』	1	田尻文書 (佐賀県)	170	書状
804	(天文 19) .7.21	大友義鎮感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	74	書状
805	(天文 19) .7.28	大友義鎮感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	76	書状
806	(天文 19) .7.28	大友義鎮感状写	『柳川市史 史料編』	III	田尻家譜	15	書状
807	(天文 19) .8.4	大友義鎮感状	『大友宗麟資料集』	1	東京大学史料編纂所影写本小代文書	176	書状
808	(天文 19) .8.22	大友義鎮感状	『大友宗麟資料集』	1	東京大学史料編纂所影写本小代文書	179	書状

※8 花押検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
809	(天文19) .9.10	大友義鎮感状※9	大分県史料	11	横山文書	2	書状
810	(天文19) .9.13	大友義鎮預け状	大分県史料	13	岐部文書	4	書状
811	(天文19) .9.17	大友義鎮感状	『熊本県史料 中世篇』	1	小代文書	60	書状
812	天文19.9.22	大友義鎮住持職補任状写	『大友宗麟資料集』	1	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	188	書下
813	(天文19) .10.16	大友義鎮感状	『熊本県史料 中世篇』	1	小代文書	61	書状
814	(天文19 ㍿) .12.13	大友義鎮預け状	『久留米市史』	7	隈文書(一)	6	書状
815	(天文19) .12.13	大友義鎮預け状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 42・岡部忠右衛門	8	書状
816	(天文20) .4.17	大友義鎮履行状	『熊本県史料 中世篇』	1	小代文書	64	書状
817	天文20.6.28	大友義鎮安堵状写	大分県史料	32	大友家文書録	1274	書下
818	(天文20) .6.29	大友義鎮預け状	『大友宗麟資料集』	1	橋爪文書	205	書状
819	(天文20) .8.26	大友義鎮預け状写	『大友宗麟資料集』	1	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	208	書状
820	(天文20) .12.13	大友義鎮安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 42・岡部忠右衛門	11	書状
821	(天文20) .12.13	大友義鎮預け状	『大友宗麟資料集』	1	竹中文書	215	書状
822	(天文21) .2.14	大友義鎮預け状	『大友宗麟資料集』	1	田村文書	222	書状
823	(天文21) .2.16	大友義鎮預け状	大分県史料	26	狭間文書	2	書状
824	(天文21) .2.26	大友義鎮預け状	『大友宗麟資料集』	1	東京大学史料編纂所影写本江藤正澄収集文書	226	書状
825	天文21.2.28	大友義鎮安堵状	『熊本県史料 中世篇』	1	広福寺文書	106	書下
826	(天文21) .3.2	大友義鎮預け状写	増補訂正編年大友史料	1	大友家文書録	231	書状
827	(天文21) .3.13	大友義鎮預け状写	増補訂正編年大友史料	19	大友家文書録	235	書状
828	(天文21) .3.13	大友義鎮預け状写	増補訂正編年大友史料	19	大友家文書録	236	書状
829	(天文21) .3.20	大友義鎮預け状	大分県史料	9	永富文書	2	書状
830	(天文21) .3.21	大友義鎮預け状	大分県史料	10	富来文書第二巻	5	書状
831	天文21.3.23	大友義鎮住持職安堵状写	『熊本県史料 中世篇』	2	大慈寺文書	15	書下
832	(天文21) .3.23	大友義鎮預け状	『大友宗麟資料集』	1	小田原文書	240	書状
833	(天文21) .3.25	大友義鎮預け状	『西国武士団関係史料集』	17	鶴原文書	8	書状
834	(天文21) .3.25	大友義鎮預け状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	295	書状
835	(天文21) .4.29	大友義鎮預け状写	増補訂正編年大友史料	19	大友家文書録	252	書状
836	(天文21) .5.8	大友義鎮安堵状	『大友宗麟資料集』	1	東京大学史料編纂所影写本宮師文書	249	書状
837	(天文21) .6.23	大友義鎮預け状写	『大友宗麟資料集』	1	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	253	書状
838	(天文21) .6.23	大友義鎮預け状写	大分県史料	13	田北梅三郎文書	3	書状
839	(天文21) .6.23	大友義鎮預け状写	増補訂正編年大友史料	19	大友家文書録	267	書状
840	天文21.6.26	大友義鎮住持職安堵状写	『熊本県史料 中世篇』	4	池辺寺文書	1	書下
841	(天文21) .6.26	大友義鎮預け状	『柳川市史 史料編』	Ⅲ	東京大学史料編纂所影写本蒲池玄造氏蔵分肥後蒲池文書	2	書状
842	(天文21) .8.20	大友義鎮安堵状	『大友宗麟資料集』	1	竹中文書	264	書状
843	(天文21) .9.17	大友義鎮諸役免許状	『大友宗麟資料集』	1	田村文書	268	書状
844	(天文21) .9.19	大友義鎮預け状	『大友宗麟資料集』	1	熊本県立美術館蔵野上文書	269	書状
845	天文21.10.1	大友義鎮住持職安堵状	『熊本県史料 中世篇』	1	正観寺文書	25	書下
846	(天文21) .10.1	大友義鎮預け状	『西国武士団関係史料集』	8	野上文書	26	書状
847	(天文21) .10.6	大友義鎮感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	中村文書	1	書状
848	(天文21) .10.28	大友義鎮安堵状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	294	書状
849	(天文21) .12.12	大友義鎮諸役免許安堵状	『大友宗麟資料集』	1	田村文書	284	書状
850	(天文21) .12.13	大友義鎮預け状	『大友宗麟資料集』	1	田村文書	285	書状
851	(天文21) .12.13	大友義鎮預け状写	大分県史料	35	清田文書	12	書状
852	(天文21) .12.20	大友義鎮安堵状写	大分県史料	35	清田文書	11	書状
853	天文22.6.20	大友義鎮寄進状写	『大友宗麟資料集』	2	東京大学史料編纂所影写本高野山西生院文書	314	書下
854	(天文23) .9.24	大友義鑑感状	大分県史料	13	田尻文書	11	書状
855	(天文24) .3.2	大友義鎮安堵状写	『大友宗麟資料集』	2	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	349	書状
856	(天文24) .3.20	大友義鎮安堵状写	『大友宗麟資料集』	2	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	354	書状
857	(弘治1) .12.3	大友義鎮安堵状写	増補訂正編年大友史料	2	大友家文書録	72	書状
858	(弘治1) .12.13	大友義鎮安堵状	大分県史料	13	田尻文書	19	書状
859	(弘治2) .5.23	大友義鎮寄進状	大分県史料	26	瑞峯院文書	4	書状
860	(弘治2) .6.23	大友義鎮預け状	『柳川市史 史料編』	V	立花文書	26	書状
861	(弘治2) .6.23	大友義鎮預け状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	296	書状
862	(弘治2) .6.23	大友義鎮預け状写	増補訂正編年大友史料	20	大友家文書録	119	書状
863	弘治2.8.3	大友義鎮寄進状写	大分県史料	26	大恩寺文書	1	書下
864	(弘治2) .9.20	大友義鎮感状	大分県史料	11	横山文書	3	書状
865	(弘治2) .9.29	大友義鎮感状	大分県史料	11	横山文書	4	書状
866	(弘治2) .11.13	大友義鎮預け状	『西国武士団関係史料集』	8	野上文書	27	書状
867	(弘治2) .11.19	大友義鎮預け状	『大友宗麟資料集』	2	田村文書	411	書状
868	(弘治2) .11.19	大友義鎮預け状	『大友宗麟資料集』	2	田村文書	412	書状

※9 花押影検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
869	(弘治2) .11.19	大友義鎮預け状	『大友宗麟資料集』	2	竹中文書	423	書状
870	(弘治2) .11.19	大友義鎮預け状	大分県史料	10	小田原末松文書	2	書状
871	(弘治2) .11.19	大友義鎮預け状	大分県史料	13	田北次彦文書	4	書状
872	(弘治2) .11.19	大友義鎮預け状	大分県史料	13	田北次彦文書	6	書状
873	(弘治2) .11.19	大友義鎮預け状	大分県史料	35	若林文書	41	書状
874	(弘治2) .11.19	大友義鎮預け状	増補訂正編年大友史料	20	田北盛義氏文書	155	書状
875	(弘治2) .11.19	大友義鎮預け状	『西国武士団関係史料集』	4	碩田叢史富来文書	1	書状
876	(弘治2) .11.19	大友義鎮預け状写	『大友宗麟資料集』	2	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	407	書状
877	(弘治2) .11.19	大友義鎮預け状写	『大友宗麟資料集』	2	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	408	書状
878	(弘治2) .11.19	大友義鎮預け状写	『大友宗麟資料集』	2	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	409	書状
879	(弘治2) .11.19	大友義鎮預け状写	『大友宗麟資料集』	2	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	410	書状
880	弘治2.11.19	大友義鎮預け状写	『大友宗麟資料集』	2	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	413	書状
881	(弘治2) .11.19	大友義鎮預け状写	『大友宗麟資料集』	2	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	415	書状
882	(弘治2) .11.19	大友義鎮預け状写	大分県史料	9	向文書	9	書状
883	(弘治2) .11.19	大友義鎮預け状写	大分県史料	13	田北梅三郎文書	5	書状
884	(弘治2) .12.13	大友義鎮預け状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	82	書状
885	弘治3.3.7	大友義鎮安堵状写	『大友宗麟資料集』	2	「碩田叢史」所取吉富文書	437	書下
886	(弘治3) .4.14	大友義鎮預け状	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	39	書状
887	(弘治3) .6.21	大友義鎮感状	『熊本県史料 中世篇』	2	佐田文書	191	書状
888	(弘治3) .6.22	大友義鎮感状	大分県史料	10	入江文書第四巻	23	書状
889	(弘治3) .7.7	大友義鎮感状	大分県史料	10	田原達三郎文書	15	書状
890	(弘治3) .7.9	大友義鎮感状	『熊本県史料 中世篇』	2	佐田文書	197	書状
891	(弘治3) .7.11	大友義鎮感状	『西国武士団関係史料集』	17	田口文書	2	書状
892	(弘治3) .7.11	大友義鎮安堵状写	大分県史料	13	田北憲明文書	7	書状
893	(弘治3) .7.16	大友義鎮感状	『大友宗麟資料集』	2	波津久文書	481	書状
894	弘治3.7.23	大友義鎮感状写	『西国武士団関係史料集』	15	渡辺文書(渡辺左近氏所蔵)	12	書状
895	(弘治3) .7.28	大友義鎮感状	『熊本県史料 中世篇』	2	佐田文書	201	書状
896	(弘治3) .7.28	大友義鎮感状案	大分県史料	8	鱒瀬文書上巻	9	書状
897	(弘治3) .8.11	大友義鎮感状	『西国武士団関係史料集』	17	田口文書	3	書状
898	(弘治3) .8.15	大友義鎮安堵状写	『大友宗麟資料集』	2	児玉鑑採集文書所収是松文書	493	書状
899	(弘治3) .8.20	大友義鎮感状	大分県史料	2	今仁恕子文書	11	書状
900	(弘治3) .8.23	大友義鎮預け状	大分県史料	13	田北次彦文書	5	書状
901	弘治3.8.23	大友義鎮預け状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵藤野文書	33	書状
902	(弘治3) .8.28	大友義鎮感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館付設記録資料館蔵雑文書	5	書状
903	(弘治3) .8.28	大友義鎮感状	『熊本県史料 中世篇』	2	佐田文書	202	書状
904	(弘治3) .8.28	大友義鎮感状写	『大友宗麟資料集』	2	児玉鑑採集文書所収大津留文書	499	書状
905	(弘治3) .9.1	大友義鎮感状写	『大友宗麟資料集』	2	安東家行状	502	書状
906	(弘治3) .9.6	大友義鎮感状写	『大友宗麟資料集』	2	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	503	書状
907	(弘治3) .9.10	大友義鎮感状	大分県史料	8	恵良文書	29	書状
908	(弘治3) .9.10	大友義鎮感状	大分県史料	35	麻生島文書	1	書状
909	(弘治3) .9.15	大友義鎮安堵状	大分県史料	13	若林文書	23	書状
910	(弘治3) .9.20	大友義鎮感状写	『大友宗麟資料集』	2	「大友興廃記」所取田北文書	507	書状
911	(弘治3) .9.23	大友義鎮感状写	『熊本県史料 中世篇』	4	糸永文書	1	書状
912	(弘治3) .10.13	大友義鎮預け状写	大分県史料	32	大友家文書録	1428	書状
913	(弘治3) .10.27	大友義鎮安堵状	大分県史料	9	円寿寺文書	3	書状
914	(弘治3) .12.13	大友義鎮預け状	『柳川市史 史料編』	V	立花文書	25	書状
915	(弘治3) .12.13	大友義鎮預け状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	297	書状
916	(弘治3) .12.13	大友義鎮預け状	『福岡県史料』	10	問註所文書	319頁1	書状
917	(弘治3) .12.13	大友義鎮預け状写	『大友宗麟資料集』	2	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	534	書状
918	(永祿1) .3.26	大友義鎮預け状写	増補訂正編年大友史料	20	大友家文書録	315	書状
919	(永祿1) .12.13	大友義鎮預け状	『福岡市史 資料編 中世』	1	米多比文書	12	書状
920	(永祿1) .12.13	大友義鎮預け状	『福岡県史料』	10	問註所文書	319頁2	書状
921	(永祿2) .4.6	大友義鎮感状	『大友宗麟資料集』	2	問註所文書(福岡県柳川市)	575	書状
922	(永祿2) .4.9	大友義鎮感状写	『大友宗麟資料集』	2	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	577	書状
923	(永祿2) .4.16	大友義鎮安堵状	『大友宗麟資料集』	2	東京大学史料編纂所影写本筑後小河水書	578	書状
924	(永祿2) .4.23	大友義鎮預け状	『柳川市史 史料編』	2	伝習館文庫所蔵小野文書	40	書状
925	永祿2.7.3	大友義鎮寄進状	大分県史料	13	橋本文書	1	書下
926	(永祿2) .8.3	大友義鎮感状写	『大友宗麟資料集』	2	東京大学史料編纂所影写本末永文書	590	書状
927	(永祿2) .8.21	大友義鎮感状写※10	『大友宗麟資料集』	2	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	603	書状

※10 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
928	(永禄2) .8.26	大友義鎮感状写	増補訂正編年大友史料	20	大友家文書録	441	書状
929	(永禄2) .8.26	大友義鎮料所役職補任状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	35	書状
930	(永禄2) .10.1	大友義鎮感状	『熊本県史料 中世篇』	2	佐田文書	208	書状
931	(永禄2) .11.20	大友義鎮感状案写	大分県史料	10	宮永氏影写文書	13	書状
932	(永禄2) .12.20	大友義鎮安堵状	『五条家文書』	1	五条家文書	142	書状
933	永禄3.6.15	大友義鎮宛行状写※11	大分県史料	11	大野彰一文書	2	無
934	永禄3.12.25	大友義鎮安堵状写	『大友宗麟資料集』	2	歴世古文書	664	書状
935	(永禄4) .2.29	大友義鎮預け状	『大友宗麟資料集』	2	東京大学史料編纂所影写本本間文書	668	書状
936	(永禄4) .閏3.1	大友義鎮感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	45	書状
937	(永禄4) .閏3.28	大友義鎮安堵状写	『大友宗麟資料集』	2	柞原八幡宮文書	675	書状
938	(永禄4) .閏3.28	大友義鎮安堵状写	『大友宗麟資料集』	5	毛利家文庫譜録	特補02	書状
939	(永禄4) .7.5	大友義鎮感状写	増補訂正編年大友史料	21	大友家文書録	123	書状
940	(永禄4カ) .7.29	大友義鎮感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	47	書状
941	(永禄4) .9.28	大友義鎮安堵状写	『大友宗麟資料集』	2	大鳥居文書	682	書状
942	(永禄4カ) .9.29	大友義鎮感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	42	書状
943	(永禄4) .11.2	大友義鎮感状	大分県史料	35	戸次文書	1	書状
944	(永禄4) .11.2	大友義鎮感状写	『大友宗麟資料集』	2	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	688	書状
945	永禄4.11.16	大友義鎮感状写	『西国武士団関係史料集』	15	渡辺文書(渡辺左近氏所蔵)	13	書状
946	(永禄4) .11.24	大友義鎮感状	『大友宗麟資料集』	2	佐田文書	693	書状
947	(永禄4) .12.21	大友義鎮感状	大分県史料	9	一万田文書	4	書状
948	(永禄4) .12.23	大友義鎮感状写	『大友宗麟資料集』	2	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	695	書状
949	(永禄4) .12.23	大友義鎮感状写	大分県史料	13	田北次彦文書	8	書状
950	(永禄5) .2.13	大友義鎮感状	『大友宗麟資料集』	2	小田部文書	703	書状
951	(永禄5) .2.13	大友義鎮感状写	『大友宗麟資料集』	2	筑前国古帖証文	704	書状
952	永禄5.2.21	大友義鎮寄進状	大分県史料	13	橋本文書	2	書下
953	(永禄5) .2.27	大友義鎮安堵状	大分県史料	25	中村文書第二巻	2	書状
954	(永禄5) .3.19	大友義鎮預け状写	『大友宗麟資料集』	2	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	707	書状
955	永禄5.3.20	大友義鎮宛行状写※12	『大友宗麟資料集』	2	工藤文書(大分県別府市)	709	書下
956	(永禄5カ) .3.20	大友義鎮感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵飯田寛資料	1	書状
957	(永禄5) .3.25	大友義鎮預け状写	増補訂正編年大友史料	21	大友家文書録	191	書状
958	(永禄5) .3.26	大友義鎮預け状	大分県史料	13	田北次彦文書	7	書状
959	(永禄5) .3.26	大友義鎮預け状	大分県史料	25	中村文書第二巻	3	書状
960	- .2.5	大友義鎮安堵状	大分県史料	35	渡辺文書(大分県立大分図書館所蔵)	9	書状
961	- .4.5	大友義鎮安堵状	『西国武士団関係史料集』	8	野上文書	25	書状
962	- .2.5	大友義鎮安堵状写※13	『西国武士団関係史料集』	15	渡辺文書(渡辺左近氏所蔵)	11	書状
963	- .2.5	大友義鎮安堵状写※14	『西国武士団関係史料集』	16	渡辺文書(渡辺武蔵氏旧蔵)	9	書状
964	- .3.28	大友義鎮安堵状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	38	書状
965	- .4.26	大友義鎮安堵状写	大分県史料	32	大友家文書録	1629	書状
966	- .6.15	大友義鎮安堵状写	大分県史料	35	清田文書	13	書状
967	- .11.26	大友義鎮安堵状写	『大友宗麟資料集』	2	田染文書	777	書状
968	- .12.13	大友義鎮安堵状写	『大友宗麟資料集』	2	若林文書(東京都)	778	書状
969	- .2.29	大友義鎮感状	大分県史料	35	若林文書	39	書状
970	- .3.1	大友義鎮感状	『熊本県史料 中世篇』	2	佐田文書	223	書状
971	- .4.8	大友義鎮感状	『熊本県史料 中世篇』	5	蒲池文書	5	書状
972	- .5.19	大友義鎮感状	大分県史料	2	屋形米二郎文書	27	書状
973	- .7.13	大友義鎮感状	大分県史料	9	一万田文書	5	書状
974	- .11.15	大友義鎮感状	『熊本県史料 中世篇』	2	佐田文書	214	書状
975	- .3.15	大友義鎮感状写	『大友宗麟資料集』	5	『門司郷土叢書』一卷所収門司氏史料	特補01	書状
976	- .4.15	大友義鎮感状	『柳川市史 史料編』	1	伝習館文庫所蔵小野文書	42	書状
977	- .5.3	大友義鎮感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	46	書状
978	- .5.28	大友義鎮感状写	『熊本県史料 中世篇』	2	犬塚文書	1	書状
979	- .7.13	大友義鎮感状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	26	有馬雜記余事	37	書状
980	- . . .8	大友義鎮感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2450	書状
981	- .8.11	大友義鎮寄進状	大分県史料	26	瑞峯院文書	8	書状
982	- .4.15	大友義鎮諸役免許状	大分県史料	35	若林文書	38	書状
983	- .8.23	大友義鎮諸役免許状	大分県史料	35	若林文書	40	書状
984	- .6.28	大友義鎮諸役免許状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録42・岡部忠右衛門	10	書状
985	- .11.6	大友義鎮代官職補任状写	『西国武士団関係史料集』	26	清田文書	9	書状
986	- .3.3	大友義鎮預け状	大分県史料	10	小田原直文書	2	書状
987	- .4.8	大友義鎮預け状	『西国武士団関係史料集』	19	米多比文書	2	書状

※11 花押は義鎮に同じ。検討を要する。

※12 検討を要する。

※13 検討を要する。

※14 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
988	— .3.25	大友義鎮預け状写	大分県史料	34	大友家文書録	2470	書状
989	— .4.23	大友義鎮預け状写	柳川古文书館所蔵史料		伝習館文庫所蔵小野文書	322-69	書状
990	— .6.13	大友義鎮預け状写	『大友宗麟資料集』	5	毛利家文庫譜録	特補 04	書状
991	— .6.23	大友義鎮預け状写	大分県史料	32	大友家文書録	1431	書状
992	— .6.26	大友義鎮預け状写	『柳川市史 史料編』	Ⅲ	田尻家譜	14	書状
993	— .8.13	大友義鎮預け状写	『柳川市史 史料編』	Ⅲ	田尻家譜	16	書状
994	(永禄 5) .6.15	大友宗麟安堵状	大分県史料	35	渡辺文書 (大分県立大分図書館所蔵)	10	書状
995	永禄 5.9.13	大友義鎮寄進状写	『大友宗麟資料集』	3	豊西誌	791	書下
996	(永禄 5) .9.20	大友宗麟諸役免許安堵状	大分県史料	9	円寿寺文書	4	書状
997	(永禄 5) .9.21	大友宗麟感状写	増補訂正編年大友史料	21	大友家文書録	227	書状
998	(永禄 5) .9.23	大友宗麟感状	『五条家文書』	1	五条家文書	363	書状
999	(永禄 5) .10.12	大友宗麟感状写	大分県史料	13	真修寺文書	3	書状
1000	(永禄 5) .10.17	大友宗麟感状	『柳川市史 史料編』	V	立花文書	24	書状
1001	(永禄 5) .10.20	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本吉弘文書	806	書状
1002	(永禄 5) .10.20	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本丹波野上文書	807	書状
1003	(永禄 5) .10.20	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	3	深田文書	808	書状
1004	(永禄 5) .10.20	大友宗麟感状写	増補訂正編年大友史料	21	大友家文書録	247	書状
1005	(永禄 5) .10.28	大友宗麟感状	『柳川市史 史料編』	V	立花文書	10	書状
1006	(永禄 5) .10.28	大友宗麟感状写	増補訂正編年大友史料	21	大友家文書録	248	書状
1007	(永禄 5) .10.28	大友宗麟感状写	『西国武士団関係史料集』	25	堀文書 (白杵市立図書館所蔵)	1	書状
1008	(永禄 5) .10.30	大友宗麟感状写	増補訂正編年大友史料	21	大友家文書録	250	書状
1009	(永禄 5) .11.2	大友宗麟感状	大分県史料	13	首藤文書第二巻	1	書状
1010	(永禄 5) .12.3	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本筑後小河水書	819	書状
1011	(永禄 5) .— .—	大友宗麟感状写	増補訂正編年大友史料	21	大友家文書録	252	書状
1012	永禄 6.5.16	大友宗麟感状案	大分県史料	11	豊田文書	4	無
1013	(永禄 6) .7.21	大友宗麟預け状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵田隅夕ネ資料	9	書状
1014	(永禄 6) .10.15	大友宗麟預け状写	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	851	書状
1015	永禄 7.9.13	大友宗麟住持職安堵状写	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	873	書下
1016	(永禄 8) .7.3	大友宗麟預け状写	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	887	書状
1017	(永禄 8) .7.23	大友宗麟感状	大分県史料	11	長野康雄文書	12	書状
1018	(永禄 8) .7.23	大友宗麟感状写	増補訂正編年大友史料	21	大友家文書録	406	書状
1019	(永禄 8) .7.27	大友宗麟感状	『熊本県史料 中世篇』	2	佐田文書	248	書状
1020	(永禄 8) .8.2	大友宗麟感状	『熊本県史料 中世篇』	2	佐田文書	249	書状
1021	(永禄 8 ㍿) .8.20	大友宗麟感状	大分県史料	10	長野義照文書	2	書状
1022	(永禄 8) .8.20	大友宗麟感状	大分県史料	11	工藤隆弘文書	24	書状
1023	(永禄 8) .8.20	大友宗麟感状	『熊本県史料 中世篇』	2	佐田文書	251	書状
1024	(永禄 8) .8.20	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	3	佐玉鑑採集文書所収弥富文書	904	書状
1025	(永禄 8) .8.20	大友宗麟感状写	『熊本県史料 中世篇』	4	糸永文書	7	書状
1026	(永禄 8) .9.21	大友宗麟感状写	増補訂正編年大友史料	21	大友家文書録	434	書状
1027	(永禄 8) .9.23	大友宗麟感状	大分県史料	11	宇野文書	2	書状
1028	(永禄 8) .9.23	大友宗麟感状	大分県史料	26	足立悦雄文書	57	書状
1029	(永禄 8) .9.26	大友宗麟感状	大分県史料	2	屋形米二郎文書	30	書状
1030	(永禄 8) .9.26	大友宗麟感状写	『熊本県史料 中世篇』	4	糸永文書	3	書状
1031	永禄 8.10.5	大友宗麟安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	1	筥崎宮所蔵筥崎宮文書	5	書下
1032	(永禄 8) .10.5	大友宗麟預け状	大分県史料	8	飯田文書	1	書状
1033	(永禄 8) .11.2	大友宗麟安堵状	大分県史料	13	橋本文書	5	書下
1034	(永禄 8) .11.3	大友宗麟預け状	『熊本県史料 中世篇』	2	佐田文書	252	書状
1035	(永禄 8) .11.5	大友宗麟預け状写	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	927	書状
1036	(永禄 9) .1.11	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本小野尾文書	942	無
1037	(永禄 9) .1.11	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	3	児玉文書	944	無
1038	(永禄 9) .1.11	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	3	工藤文書 (大分県別府市)	945	書状
1039	(永禄 9) .1.11	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	3	木本文書	943	無
1040	(永禄 9) .3.13	大友宗麟預け状	『大友宗麟資料集』	3	平井文書 (熊本県)	948	書状
1041	永禄 9.5.28	大友宗麟判物	『大友宗麟資料集』	3	求菩提山文書	952	書下
1042	(永禄 9) .閏 8.19	大友宗麟感状	『柳川市史 史料編』	Ⅲ	尊経閣文庫所蔵「蒲池文書」	1	書状
1043	(永禄 9) .閏 8.28	大友宗麟安堵状	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本筑後田原文書	958	書状
1044	(永禄 10) .2.2	大友宗麟安堵状写	大分県史料	32	大友家文書録	1494	書状
1045	(永禄 10) .8.4	大友宗麟感状	大分県史料	13	佐土原文書	17	書状
1046	(永禄 10) .8.16	大友宗麟感状	大分県史料	11	横山文書	10	書状
1047	(永禄 10 ㍿) .9.7	大友宗麟感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	41	書状
1048	(永禄 10) .9.8	大友宗麟感状	『柳川市史 史料編』	V	立花文書	13	書状
1049	(永禄 10) .10.5	大友宗麟感状	『福岡県史資料』	10	三池文書	385 頁 1	書状

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1050	(永祿 10) .10.8	大友宗麟感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	116	書状
1051	(永祿 10) .10.8	大友宗麟感状	『五条家文書』	1	五条家文書	148	書状
1052	(永祿 10) .10.8	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	3	福岡県立図書館写真花田文書	1027	書状
1053	(永祿 10) .10.11	大友宗麟感状	大分県史料	13	佐土原文書	18	書状
1054	(永祿 10) .11.13	大友宗麟安堵状	大分県史料	13	波津久文書	20	書状
1055	(永祿 10) .12.17	大友宗麟安堵状	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	45	書状
1056	(永祿 11) .4.13	大友宗麟感状	大分県史料	13	久保文書	23	書状
1057	(永祿 11) .7.16	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	3	今村文書	1071	書状
1058	(永祿 11) .7.16	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	3	怒留湯文書	1072	書状
1059	(永祿 11) .7.23	大友義鎮感状写※15	大分県史料	26	木本文書	3	書状
1060	(永祿 11) .7.23	大友宗麟感状	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	44	書状
1061	(永祿 11) .7.23	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本筑後田原文書	1084	書状
1062	(永祿 11) .7.23	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	3	山本文書	1089	書状
1063	(永祿 11) .7.23	大友宗麟感状	大分県史料	10	小田原末松文書	5	書状
1064	(永祿 11) .7.23	大友宗麟感状	大分県史料	10	八坂文書	2	書状
1065	(永祿 11) .7.23	大友宗麟感状	大分県史料	13	久保文書	24	書状
1066	(永祿 11) .7.23	大友宗麟感状	大分県史料	13	加藤文書	2	書状
1067	(永祿 11) .7.23	大友宗麟感状	大分県史料	35	渡辺文書 (大分県立大分図書館所蔵)	11	書状
1068	(永祿 11) .7.23	大友宗麟感状	増補訂正編年大友史料	22	大津山文書	238	書状
1069	(永祿 11) .7.23	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	3	改正原田記附録	1085	書状
1070	(永祿 11) .7.23	大友宗麟感状写	大分県史料	25	河内文書	3	書状
1071	(永祿 11) .7.23	大友宗麟感状写	増補訂正編年大友史料	22	大友家文書録	236	書状
1072	(永祿 11) .7.23	大友宗麟感状写	増補訂正編年大友史料	22	大友家文書録	237	書状
1073	(永祿 11) .7.23	大友宗麟感状写	『西国武士団関係史料集』	15	渡辺文書 (渡辺左近氏所蔵)	17	書状
1074	(永祿 11) .8.7	大友宗麟感状	『柳川市史 史料編』	V	立花文書	14	書状
1075	(永祿 11) .8.26	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本丹波野上文書	1092	書状
1076	(永祿 11) .8.26	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	3	志津利文書	1095	書状
1077	(永祿 11) .8.26	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	3	平井文書 (大分県杵築市)	1098	書状
1078	(永祿 11) .8.26	大友宗麟感状	大分県史料	13	野上文書 (上田節蔵氏所蔵)	21	書状
1079	(永祿 11) .8.26	大友宗麟感状	大分県史料	13	帆足コウ文書	2	書状
1080	(永祿 11) .8.26	大友宗麟感状写	増補訂正編年大友史料	22	大友家文書録	251	書状
1081	(永祿 11) .8.26	大友宗麟感状写	増補訂正編年大友史料	22	大友家文書録	253	書状
1082	(永祿 11) .9.30	大友宗麟感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	宗家御判物写	6	書状
1083	(永祿 11) .10.9	大友宗麟預け状	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	46	書状
1084	(永祿 11) .一.一	大友宗麟カ預け状写	増補訂正編年大友史料	22	大友家文書録	243	欠
1085	(永祿 12) .2.3	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本筑後田原文書	1119	書状
1086	(永祿 12) .2.23	大友宗麟安堵状	大分県史料	25	植田文書	8	書状
1087	(永祿 12) .2.28	大友宗麟感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵上妻文書	28	書状
1088	(永祿 12) .3.22	大友宗麟感状写	大分県史料	32	大友家文書録	1509	書状
1089	(永祿 12) .3.22	大友宗麟感状写	大分県史料	32	大友家文書録	1511	書状
1090	(永祿 12) .3.23	大友宗麟感状写	大分県史料	32	大友家文書録	1510	書状
1091	(永祿 12) .3.23	大友宗麟感状写	大分県史料	32	大友家文書録	1512	書状
1092	(永祿 12) .4.15	大友宗麟感状	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	42	書状
1093	(永祿 12) .4.27	大友宗麟感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵上妻文書	29	書状
1094	(永祿 12) .5.5	大友宗麟感状	『熊本県史料 中世篇』	2	佐田文書	256	書状
1095	(永祿 12) .5.10	大友宗麟感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	120	書状
1096	(永祿 12) .5.22	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本原田文書	1167	書状
1097	(永祿 12) .5.23	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1168	書状
1098	(永祿 12) .5.23	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	4	大友興廃記	1169	書状
1099	(永祿 12) .5.26	大友宗麟感状写	大分県史料	26	岩尾立雄文書	1	書状
1100	(永祿 12) .5.28	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	4	島津家文書	1172	書状
1101	(永祿 12) .閏 5.21	大友宗麟感状写	『五条家文書』	1	五条家文書	156	書状
1102	(永祿 12) .閏 5.21	大友宗麟預け状	『大友宗麟資料集』	4	問註所文書 (福岡県柳川市)	1175	書状
1103	(永祿 12) .閏 5.22	大友宗麟感状	『西国武士団関係史料集』	32	問註所文書	13	書状
1104	(永祿 12) .閏 5.22	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1177	書状
1105	(永祿 12) .閏 5.22	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1178	書状
1106	(永祿 12) .閏 5.23	大友宗麟感状写	『福岡市史 資料編 中世』	2	大友家文書録所収文書	8	書状
1107	(永祿 12) .6.5	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1183	書状
1108	(永祿 12) .6.5	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1184	欠
1109	(永祿 12) .6.23	大友宗麟感状	大分県史料	13	橋本文書	3	書状
1110	(永祿 12) .6.23	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1192	書状

※15 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1111	(永禄 12) .6.26	大友宗麟感状写	増補訂正編年大友史料	22	大友家文書録	415	書状
1112	(永禄 12) .7.5	大友宗麟感状	大分県史料	25	常念寺文書	1	書状
1113	(永禄 12) .7.13	大友宗麟感状	大分県史料	13	利光文書	3	書状
1114	(永禄 12) .8.3	大友宗麟安塔状	『大友宗麟資料集』	4	檜崎文書	1206	書状
1115	(永禄 12) .8.10	大友宗麟感状	増補訂正編年大友史料	22	田北文書	440	書状
1116	(永禄 12 ㍿) .8.11	大友宗麟諸役免許状	大分県史料	35	若林文書	46	書状
1117	(永禄 12) .8.13	大友宗麟感状写	『西国武士団関係史料集』	11	田原文書	3	書状
1118	(永禄 12) .8.16	大友宗麟感状	大分県史料	35	若林文書	47	書状
1119	(永禄 12) .8.16	大友宗麟感状	大分県史料	35	若林文書	48	書状
1120	(永禄 12) .8.16	大友宗麟感状	『五条家文書』	1	五条家文書	159	書状
1121	(永禄 12) .8.16	大友宗麟感状写	増補訂正編年大友史料	22	大友家文書録	447	書状
1122	(永禄 12) .9.22	大友宗麟感状写	『福岡市史 資料編 中世』	2	筑後将士軍談所収文書	1	書状
1123	(永禄 12) .9.24	大友宗麟感状	大分県史料	10	小田原末松文書	7	書状
1124	(永禄 12) .9.26	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	4	浜地文書	1232	書状
1125	(永禄 12) .10.27	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本吉弘文書	1240	書状
1126	(永禄 12) .11.8	大友宗麟預け状	『柳川市史 史料編』	V	大坪文書	9	書状
1127	(永禄 12) .11.20	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	4	大分大学附属図書館蔵田北文書	1250	書状
1128	(永禄 12) .11.20	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	4	田尻文書 (佐賀県)	1253	書状
1129	(永禄 12) .11.20	大友宗麟感状	大分県史料	12	平井覚昭文書	1	書状
1130	(永禄 12) .11.20	大友宗麟感状	『五条家文書』	1	五条家文書	161	書状
1131	(永禄 12) .11.20	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1248	書状
1132	(永禄 12) .11.20	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	4	『碩田叢史』所収斎藤文書	1251	書状
1133	(永禄 12) .12.3	大友宗麟安塔状写	『大友宗麟資料集』	4	『筑後国諸家古文書写』所収都地文書	1260	書状
1134	(永禄 12) .12.16	大友宗麟安塔状写	増補訂正編年大友史料	22	大友家文書録	506	書状
1135	(永禄 12) .12.27	大友宗麟感状	『福岡県史資料』	9	吉弘文書	252 頁 2	書状
1136	(永禄 12) . - . -	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1194	書状
1137	(永禄 13) .1.15	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	4	到津文書	1273	書状
1138	(永禄 13) .1.18	大友宗麟感状写	増補訂正編年大友史料	23	大友家文書録	4	書状
1139	(永禄 13) .1.19	大友宗麟安塔状	『大友宗麟資料集』	4	筥崎宮文書	1276	書状
1140	(永禄 13) .2.5	大友宗麟安塔状	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本荒木文書	1280	書状
1141	(永禄 13) .2.5	大友宗麟安塔状	『大友宗麟資料集』	4	財津文書 (岩手県)	1281	書状
1142	(永禄 13) .3.1	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	4	大坪文書	1294	書状
1143	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状写	『熊本県史料 中世篇』	2	内田文書	27-3	書状
1144	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	『大友宗麟資料集』	4	平井文書 (大分県杵築市)	1310	書状
1145	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	『大友宗麟資料集』	4	問註所文書 (福岡県柳川市)	1314	書状
1146	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本荒木文書	1318	書状
1147	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	『大友宗麟資料集』	4	田原文書 (大分県大分市)	1321	書状
1148	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	『大友宗麟資料集』	4	野上文書 (静岡県)	1326	書状
1149	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本丹波野上文書	1327	書状
1150	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	『大友宗麟資料集』	4	熊本県立美術館蔵野上文書	1328	書状
1151	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	41	書状
1152	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	『大友宗麟資料集』	4	衛藤文書 (大分県大野郡三重町)	1335	書状
1153	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	『大友宗麟資料集』	4	『日出町誌』史料編図版渡辺文書	1338	書状
1154	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	大分県史料	8	元重実文書	19	書状
1155	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	大分県史料	10	小田原末松文書	4	書状
1156	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	大分県史料	10	竹田津文書	13	書状
1157	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	大分県史料	11	長野未夫文書	57	書状
1158	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	大分県史料	11	大神文書	2	書状
1159	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	大分県史料	13	杵掛文書	20	書状
1160	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	大分県史料	13	杵掛文書	21	書状
1161	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	大分県史料	13	久保文書	25	書状
1162	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	大分県史料	13	滝神社文書	1	書状
1163	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	大分県史料	25	大津留運文書	19	書状
1164	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	大分県史料	26	狭間文書	3	書状
1165	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	大分県史料	26	狭間文書	10	書状
1166	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	大分県史料	35	渡辺文書 (大分県立大分図書館所蔵)	12	書状
1167	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	大分県史料	35	岐部勘市文書	4	書状
1168	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	増補訂正編年大友史料	23	利光文書	41	書状
1169	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	『久留米市史』	7	草野文書	55	書状
1170	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	『熊本県史料 中世篇』	1	小代文書	62	書状
1171	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	『五条家文書』	1	五条家文書	169	書状
1172	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状	安部三亥氏収集史料		安部三亥氏収集史料	6	書状
1173	(永禄 13) .3.2	大友宗麟預け状案	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館付設記録資料館蔵檜垣文庫資料後藤文書	8	書状

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1174	(永禄13) .3.2	大友宗麟預け状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1295	書状
1175	(永禄13) .3.2	大友宗麟預け状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1296	書状
1176	(永禄13) .3.2	大友宗麟預け状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1297	書状
1177	(永禄13) .3.2	大友宗麟預け状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1298	書状
1178	(永禄13) .3.2	大友宗麟預け状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1299	書状
1179	(永禄13) .3.2	大友宗麟預け状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1300	書状
1180	(永禄13) .3.2	大友宗麟預け状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1301	書状
1181	(永禄13) .3.2	大友宗麟預け状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1302	書状
1182	(永禄13) .3.2	大友宗麟預け状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1303	書状
1183	(永禄13) .3.2	大友宗麟預け状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1304	書状
1184	(永禄13) .3.2	大友宗麟預け状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1305	書状
1185	(永禄13) .3.2	大友宗麟預け状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1306	書状
1186	(永禄13) .3.2	大友宗麟預け状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1307	書状
1187	(永禄13) .3.2	大友宗麟預け状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1308	書状
1188	(永禄13) .3.2	大友宗麟預け状写	増補訂正編年大友史料	23	大友家文書録	35	書状
1189	(永禄13) .3.2	大友宗麟預け状写	『柳川市史 史料編』	Ⅲ	田尻家譜	18	書状
1190	(永禄13) .3.5 ※16	大友宗麟預け状写	『大友宗麟資料集』	4	「筑後将士軍談」所収永松文書	1341	書状
1191	(永禄13) .3.11	大友宗麟預け状	大分県史料	25	志守久男文書	16	書状
1192	(永禄13) .3.28	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	4	田尻文書(佐賀県)	1345	書状
1193	(元亀1) .4.28	大友宗麟感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵高三瀨家文書	2	書状
1194	(元亀1) .4.28	大友宗麟感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館購入文書田尻文書	2	書状
1195	(元亀1) .4.28	大友宗麟感状	大分県史料	12	深田峯夫文書	4	書状
1196	(元亀1) .4.28	大友宗麟感状	『柳川市史 史料編』	Ⅲ	慶応大学所蔵「蒲池文書」	3	書状
1197	(元亀1) .4.28	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大倉氏採集文書	1352	書状
1198	(元亀1) .4.28	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1353	書状
1199	(元亀1) .5.8	大友宗麟預け状	『西国武士団関係史料集』	8	野上文書	20	書状
1200	(永禄13) .6.2 ※17	大友宗麟預け状写	『大友宗麟資料集』	4	筑前町村書上帳	1312	書状
1201	(元亀1) .6.20	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	4	『源喜堂古文書目録五』所収	1365	書状
1202	(元亀1) .7.3	大友宗麟預け状	大分県史料	9	小原喜多留文書	1	書状
1203	(元亀1) .7.9	大友宗麟感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	136	書状
1204	(元亀1) .8.2	大友宗麟感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	139	書状
1205	(元亀1) .8.9	大友宗麟感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	140	書状
1206	(元亀1) .8.13	大友宗麟預け状写	『大友宗麟資料集』	4	永野御書キ物抜書	1389	書状
1207	元亀1.8.19	大友宗麟安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	2	大悲王院文書	80	書下
1208	(元亀1) .8.19	大友宗麟感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	142	書状
1209	(元亀1) .8.19	大友宗麟感状	『柳川市史 史料編』	Ⅲ	東京大学史料編纂所影写本蒲池玄造氏蔵分肥後蒲池文書	8	書状
1210	(元亀1カ) .8.21	大友宗麟安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	1	麦生文書	11	書状
1211	(元亀1) .8.24	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	4	広島大学蔵蒲池文書	1402	書状
1212	(元亀1) .8.24	大友宗麟感状	大分県史料	13	野上文書(佐藤茂平治氏所蔵)	1	書状
1213	(元亀1) .8.26	大友宗麟預け状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵高三瀨家文書	5	書状
1214	(元亀1) .8.26	大友宗麟預け状	『佐賀県史料集成 古文書編』	20	酒見家文書	10	書状
1215	(元亀1) .8.26	大友宗麟預け状写	『大友宗麟資料集』	4	「筑後将士軍談」所収都地文書	1403	書状
1216	(元亀1) .9.3	大友宗麟安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	2	田原文書	4	書状
1217	(元亀1) .9.3	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1407	書状
1218	(元亀1) .9.9	大友宗麟感状写	増補訂正編年大友史料	23	大友家文書録	98	書状
1219	(元亀1) .9.10	大友宗麟感状	大分県史料	10	竹田津文書	14	書状
1220	(元亀1) .9.10	大友宗麟感状写	増補訂正編年大友史料	23	大友家文書録	100	書状
1221	(元亀1) .9.23	大友宗麟感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	44	書状
1222	(元亀1) .10.28	大友宗麟安堵状写	『大友宗麟資料集』	4	永野御書キ物抜書	1418	書状
1223	永禄13.11.4	大友宗麟諸役免許状	大分県史料	9	向文書	4	書下
1224	(元亀1) .12.13	大友宗麟預け状	『大友宗麟資料集』	4	野津本『北条系図・大友系図』	1432	書状
1225	(元亀1) .12.13	大友宗麟預け状	大分県史料	11	横山文書	7	書状
1226	(元亀1) .12.13	大友宗麟預け状写	『大友宗麟資料集』	4	大友興廃記	1431	書状

※16 日は二日の誤写か。

※17 月は三月の誤写か。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1227	(元亀2) .2.18	大友宗麟安塔状	『大友宗麟資料集』	4	帯刀文書	1434	書状
1228	(元亀2) .8.26	大友宗麟安塔状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1444	書状
1229	(元亀3) .閏1.13	大友宗麟安塔状	『熊本県史料 中世篇』	2	佐田文書	260	書状
1230	(元亀3) .閏1.14	大友宗麟安塔状	大分県史料	8	成恒文書第七卷	3	書状
1231	(元亀3) .3.24	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	4	佐田文書	1461	書状
1232	(元亀3) .4.6	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	4	横岳家所伝文書写	1466	書状
1233	(元亀3) .7.18	大友宗麟安塔状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1472	書状
1234	(元亀3) .8.2	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	4	大分県史編さん班所蔵写真若林文書	1477	書状
1235	(元亀3) .8.2	大友宗麟感状	大分県史料	12	薬師寺文書乾	23	書状
1236	(元亀3) .8.2	大友宗麟感状	大分県史料	35	若林文書	50	書状
1237	(元亀3) .8.2	大友宗麟感状	『西国武士団関係史料集』	17	鶴原文書	9	書状
1238	(元亀3) .8.2	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1478	書状
1239	(元亀3) .8.2	大友宗麟感状写	大分県史料	26	岩尾立雄文書	2	書状
1240	(元亀3) .8.18	大友宗麟感状	大分県史料	35	若林文書	49	書状
1241	(元亀3) .10.24	大友宗麟安塔状	『熊本県史料 中世篇』	1	小代文書	71	書状
1242	(元亀3) .11.7	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	4	横岳家所伝文書写	1489	書状
1243	元亀4.6.10	大友宗麟還付状案	『福岡市史 資料編 中世』	1	崇福寺文書	11	書下
1244	(天正2) .9.25	大友宗麟預け状	『佐賀県史料集成 古文書編』	6	横岳家文書	15	書状
1245	(天正2) .11.1	大友宗麟安塔状	『西国武士団関係史料集』	32	問注所文書	20	書状
1246	(天正3) .2.26	大友宗麟感状	大分県史料	10	竹田津文人書	8	書状
1247	(天正3) .3.7	大友宗麟安塔状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵勝福寺資料	17	書状
1248	天正3.3.20	大友宗麟感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵小金丸文書	3-5	書状
1249	(天正3) .3.28	大友宗麟安塔状写	『大友宗麟資料集』	5	児玉鑑採集文書所収都甲文書	1622	書状
1250	(天正3カ) .8.16	大友宗麟安塔状	大分県史料	10	入江文書第五卷	4	書状
1251	(天正3カ) .12.6	大友宗麟安塔状	『福岡県史料』	7	高良山関係文書	240頁3	書状
1252	- .1.11	大友宗麟安塔状	『大友宗麟資料集』	4	岐部文書(大分県玖珠郡九重町)	1551	書状
1253	- .1.18	大友宗麟安塔状	『大友宗麟資料集』	3	三原文書	974	書状
1254	- .1.28	大友宗麟感状	大分県史料	11	横山文書	12	書状
1255	- .2.2	大友宗麟安塔状写	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	978	書状
1256	- .2.3	大友宗麟感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	田原文書	3	書状
1257	- .2.18	大友宗麟安塔状	大分県史料	11	大神文書	1	書状
1258	- .2.26	大友宗麟感状写	大分県史料	2	屋形米二郎文書	29	書状
1259	- .2.28	大友宗麟安塔状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵上妻文書	27	書状
1260	- .3.1	大友宗麟安塔状案	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館付設記録資料館蔵楳垣文庫資料後藤文書	9	書状
1261	- .3.1	大友宗麟感状	『柳川市史 史料編』	13	大坪文書	9	書状
1262	- .3.2	大友宗麟感状	大分県史料	11	横山文書	8	無
1263	- .3.3	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	3	改正原田記附録	879	無
1264	- .3.5	大友宗麟預け状写	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本大倉氏採集文書	1558	書状
1265	- .3.5	大友宗麟安塔状写※18	『西国武士団関係史料集』	12	萱島文書(萱島須磨自氏所蔵)	1	書状
1266	- .3.6	大友宗麟預け状	大分県史料	13	利光文書	1	書状
1267	- .3.7	大友宗麟感状写※19	『西国武士団関係史料集』	12	萱島文書(萱島須磨自氏所蔵)	3	書状
1268	- .3.10	大友宗麟感状	増補訂正編年大友史料	22	中島文書	88	書状
1269	- .3.11	大友宗麟感状	増補訂正編年大友史料	24	田原文書	17	書状
1270	- .3.13	大友宗麟預け状写	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	986	書状
1271	- .3.13	大友宗麟預け状	大分県史料	35	岐部勘市文書	5	書状
1272	- .3.15	大友宗麟感状写	『熊本県史料 中世篇』	4	糸永文書	5	書状
1273	- .3.20	大友宗麟宛行状	大分県史料	11	横山文書	9	無
1274	- .3.24	大友宗麟感状	大分県史料	8	成恒文書第六卷	2	書状
1275	- .3.24	大友宗麟預け状	大分県史料	11	横山文書	6	無
1276	- .3.25	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1056	書状
1277	- .3.25	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本高瀬文書	1563	書状
1278	- .3.25	大友宗麟感状写	増補訂正編年大友史料	21	大友家文書録	301	書状
1279	- .3.27	大友宗麟感状写	大分県史料	32	大友家文書録	1534	書状
1280	- .3.30	大友宗麟感状	『熊本県史料 中世篇』	2	熊本県立図書館所蔵文書	1	書状
1281	- .4.11	大友宗麟安塔状写	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	882	書状
1282	- .4.13	大友宗麟感状	大分県史料	13	加藤文書	1	書状
1283	- .4.13	大友宗麟感状写	増補訂正編年大友史料	22	大友家文書録	340	書状
1284	- .4.15	大友宗麟感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵飯田覚資料	2	書状
1285	- .4.15	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	5	戸次文書(福岡県)	1687	書状

※18 検討を要する。

※19 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1286	-.4.15	大友宗麟感状	『柳川市史 史料編』	V	松藤峻文書	1	書状
1287	-.4.16	大友宗麟感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館購入文書柳川大村文書	2	書状
1288	-.4.18	大友宗麟感状写	大分県史料	32	大友家文書録	1464	書状
1289	-.4.23	大友宗麟感状写	増補訂正編年大友史料	22	大友家文書録	350	書状
1290	-.4.24	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1061	書状
1291	-.4.27	大友宗麟感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵高三瀧家文書	1	書状
1292	-.4.28	大友宗麟安堵状	『久留米市史』	7	高良山文書・座主文書	20	書状
1293	-.4.28	大友宗麟感状写	柳川古文書館所蔵史料		伝習館文庫所蔵小野文書	327-7	書状
1294	-. (5カ) .5	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	4	児玉鑑採集文書所収弥富文書	1570	書状
1295	-.5.7	大友宗麟感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	39	書状
1296	-.5.9	大友宗麟感状	『熊本県史料 中世篇』	1	怒留湯文書	11	書状
1297	-.6.4	大友宗麟感状写	大分県史料	26	渡辺泰行文書	1	書状
1298	-.6.5	大友宗麟感状写	増補訂正編年大友史料	21	田原文書	391	書状
1299	-.6.11	大友宗麟預け状	『大友宗麟資料集』	4	宗文書	1573	書状
1300	-.6.11	大友宗麟安堵状	大分県史料	10	丹生文書	4	書状
1301	-.6.12	大友宗麟感状写	大分県史料	32	大友家文書録	1592	書状
1302	-.6.17	大友宗麟安堵状	大分県史料	13	田尻文書	24	書状
1303	-.6.20	大友宗麟感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵上妻文書	30	書状
1304	-.6.23	大友宗麟安堵状	『西国武士団関係史料集』	25	野間本田文書	5	書状
1305	-.6.28	大友宗麟預け状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵飯田覚資料	3	書状
1306	-.6.30	大友宗麟感状	『西国武士団関係史料集』	8	財津文書	1	書状
1307	-.7.3	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	3	合志文書	1063	書状
1308	-.7.5	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	3	薦野神社文書	888	書状
1309	-.7.5	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	5	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1692	書状
1310	-.7.5	大友宗麟安堵状写	大分県史料	32	大友家文書録	1468	書状
1311	-.7.7	大友宗麟安堵状	大分県史料	12	薬師寺文書乾	22	書状
1312	-.7.16	大友宗麟預け状	『宮崎県史 史料編 中世』	1	入田文書	6	書状
1313	-.7.23	大友宗麟感状	大分県史料	12	訖摩文書第六卷	14	書状
1314	-.7.23	大友宗麟預け状	『西国武士団関係史料集』	17	田口文書	4	書状
1315	-.7.25	大友宗麟預け状	『大友宗麟資料集』	4	福岡県立図書館写真西郷文書	1576	書状
1316	-.8.5	大友宗麟安堵状写	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1008	書状
1317	-.8.6	大友宗麟感状	大分県史料	11	長野未夫文書	56	書状
1318	-.8.6	大友宗麟感状	大分県史料	25	大津留運文書	18	書状
1319	-.8.9	大友宗麟感状	『熊本県史料 中世篇』	3	津野田文書	9	書状
1320	-.8.10	大友宗麟安堵状	大分県史料	10	円福寺文書	2	書状
1321	-.8.13	大友宗麟預け状	『佐賀県史料集成 古文書編』	6	横岳家文書	13	書状
1322	-.8.15	大友宗麟安堵状	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本筑後田原文書	870	書状
1323	-.8.17	大友宗麟安堵状	『大友宗麟資料集』	4	田村文書	1583	書状
1324	-.8.19	大友宗麟安堵状写	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	900	書状
1325	-.8.23	大友宗麟諸役免許状写	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1012	書状
1326	-.8.26	大友宗麟感状案写	『熊本県史料 中世篇』	4	右田文書	17	書状
1327	-.9.2	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	3	児玉鑑採集文書所収前川文書	1100	書状
1328	-.9.2	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	3	福岡市博物館蔵小田部文書	1101	書状
1329	-.9.2	大友宗麟感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	筑前国古帖証文	10	書状
1330	-.9.7	大友宗麟感状	『西国武士団関係史料集』	19	米多比文書	4	書状
1331	-.9.10	大友宗麟預け状写	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	959	書状
1332	-.9.13	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	4	津崎文書	1589	書状
1333	-.9.20	大友宗麟預け状写	大分県史料	25	河内文書	2	書状
1334	-.9.20	大友宗麟安堵状写	『柳川市史 史料編』	V	立花家旧臣文書・白仁文書	1	書状
1335	-.9.21	大友宗麟安堵状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	305	書状
1336	-.9.23	大友宗麟諸役免許状写	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1023	書状
1337	-.9.29	大友宗麟預け状写	『西国武士団関係史料集』	33	間注所文書	57-甲11-1	書状
1338	-.10.11	大友宗麟預け状写	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	962	書状
1339	-.10.12	大友宗麟感状写	『柳川市史 史料編』	V	戸次章家文書	4	書状
1340	-.10.16	大友宗麟安堵状	『大友宗麟資料集』	4	東京大学史料編纂所影写本本間文書	1593	書状
1341	-.10.16	大友宗麟感状写	増補訂正編年大友史料	21	大友家文書録	242	書状
1342	-.10.19	大友宗麟感状	大分県史料	26	法華津文書	1	書状
1343	-.10.20	大友宗麟感状	『五条家文書』	1	五条家文書	147	書状
1344	-.10.24	大友宗麟諸役免許状	『大友宗麟資料集』	3	国立歴史民俗博物館蔵若林文書	1031	書状
1345	-.10.28	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	3	橋本文書(大分県)	964	書状
1346	-.10.28	大友宗麟感状写	『西国武士団関係史料集』	2	岐部文書(岐部増喜氏所蔵)	82	書状

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1347	－ .11.1	大友宗麟預け状写	『大友宗麟資料集』	5	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1699	書状
1348	－ .11.1	大友宗麟宛行状	大分県史料	11	横山文書	5	書状
1349	－ .11.3	大友宗麟預け状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵田隅夕ネ資料	11	書状
1350	－ .11.5	大友宗麟安堵状写	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1033	書状
1351	－ .11.7	大友宗麟安堵状写	『大友宗麟資料集』	5	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1700	書状
1352	－ .11.10	大友宗麟感状写	増補訂正編年大友史料	21	大友家文書録	449	書状
1353	－ .11.11	大友宗麟諸役免許状写	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1036	書状
1354	－ .11.11	大友宗麟諸役免許状 ^カ 写	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1037	書状
1355	－ .11.13	大友宗麟安堵状	『西国武士団関係史料集』	25	野間本田文書	3	書状
1356	－ .11.20	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本長野文書	930	書状
1357	－ . (11 ヵ) .20	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	932	書状
1358	－ .11.20	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	934	書状
1359	－ .11.20	大友宗麟感状	大分県史料	10	萱嶋文書	50	書状
1360	－ .11.20	大友宗麟感状	大分県史料	11	長野末夫文書	59	書状
1361	－ .11.20	大友宗麟感状	大分県史料	25	合沢文書	3	書状
1362	－ .11.21	大友宗麟感状	大分県史料	8	恵良文書	31	書状
1363	－ .11.25	大友宗麟感状	『西国武士団関係史料集』	19	米多比文書	3	書状
1364	－ .12.3	大友宗麟感状写	『柳川市史 史料編』	V	立花家旧臣文書・桜井文書	1	書状
1365	－ .12.5	大友宗麟安堵状写	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1042	書状
1366	－ .12.5	大友宗麟感状写	『熊本県史料 中世篇』	4	糸永文書	4	書状
1367	－ .12.20	大友宗麟感状写	『柳川市史 史料編』	V	立花家旧臣文書・木付文書	3	書状
1368	－ .12.20	大友宗麟感状写	増補訂正編年大友史料	22	大友家文書録	511	書状
1369	－ .12.21	大友宗麟住持職安堵状	『大友宗麟資料集』	5	東京大学史料編纂所影写本古文書雜纂 (三)	1680	書状
1370	－ .12.23	大友宗麟安堵状写	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1050	書状
1371	－ .12.28	大友宗麟感状	『大友宗麟資料集』	3	怒留湯文書	822	書状
1372	－ .12.28	大友宗麟安堵状	大分県史料	13	利光文書	2	書状
1373	－ .12.28	大友宗麟感状	『熊本県史料 中世篇』	1	怒留湯文書	12	書状
1374	－ . - .20	大友宗麟感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2480	書状
1375	－ . - .25	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	3	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1014	欠
1376	－ . - .28	大友宗麟安堵状写	大分県史料	34	大友家文書録	2451	欠
1377	－ . - . -	大友宗麟感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	青木文書	参考 05	書状
1378	－ . - . -	大友宗麟感状	大分県史料	35	若林文書	69	書状
1379	－ . - . -	大友宗麟預け状写	『熊本県史料 中世篇』	4	岐部文書	12	書状
1380	(天正 5) .3.28	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	23	大友家文書録	451	書状
1381	(天正 5 ヵ) .11.7	大友義統感状	『熊本県史料 中世篇』	1	鹿子木文書	9	書状
1382	(天正 5) .12.19	大友義統安堵状写	増補訂正編年大友史料	23	大友家文書録	515	書状
1383	(天正 6) .2.18	大友義統感状写	『柳川市史 史料編』	III	蒲池敬造家文書	1-1	書状
1384	天正 6.3.5	大友義統安堵状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録	13	書下
1385	(天正 6) .3.25	大友義統感状	大分県史料	12	河野文書	2	書状
1386	(天正 6) .3.25	大友義統感状	大分県史料	26	佐藤勇文書	1	書状
1387	(天正 6) .3.25	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	24	三田井文書	27	書状
1388	(天正 6) .3.28	大友義統感状	『熊本県史料 中世篇』	2	佐田文書	261	書状
1389	(天正 6) .4.11	大友三非齋安堵状写	『大友宗麟資料集』	5	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1715	書状
1390	(天正 6) .4.12	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1663	書状
1391	(天正 6) .4.13	大友宗麟安堵状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録	44	書状
1392	(天正 6) .4.14	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録	45	書状
1393	(天正 6) .4.15	大友義統感状	大分県史料	9	一万田文書	3	書状
1394	(天正 6) .4.15	大友義統感状	大分県史料	13	佐土原文書	21	書状
1395	(天正 6) .4.15	大友義統感状	大分県史料	13	波津久文書	22	書状
1396	(天正 6) .4.15	大友義統感状	大分県史料	26	狭間七五三男文書	3	書状
1397	(天正 6) .4.15	大友義統感状	大分県史料	35	若林文書	57	書状
1398	(天正 6 ヵ) .4.15	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	24	野上文書	50	書状
1399	(天正 6) .4.15	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録	47	書状
1400	(天正 6 ヵ) .4.15	大友宗麟 ^カ 感状写	大分県史料	35	清田文書	15	書状
1401	(天正 6) .4.21	大友義統感状案	大分県史料	8	元重信文書	20	書下
1402	(天正 6) .4.21	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	24	元重實氏文書	52	書状
1403	(天正 6) .4.27	大友義統感状	大分県史料	8	吉村茂助文書	9	書状
1404	(天正 6) .4.27	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	24	屋形米二郎氏文書	58	書状
1405	(天正 6) .4.27	大友義統感状写	『熊本県史料 中世篇』	4	糸永文書	11	書状
1406	(天正 6) .5.3	大友義統感状	大分県史料	9	徳丸文書第一巻	15	書状
1407	(天正 6) .5.3	大友義統感状	大分県史料	12	薬師寺文書乾	25	書状

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1408	(天正 6) .5.3	大友義統感状	大分県史料	25	渡辺寅市文書	1	書状
1409	(天正 6) .5.3	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	24	中村喜久雄氏文書	64	書状
1410	(天正 6) .5.3	大友義統感状写	大分県史料	9	徳丸文書	2	書状
1411	(天正 6) .5.7	大友義統感状	大分県史料	11	小野尾文書	8	書状
1412	(天正 6) .5.10	大友義統感状	大分県史料	11	長野康雄文書	17	書状
1413	(天正 6) .5.10	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録	67	書状
1414	(天正 6) .5.10	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録	69	書状
1415	(天正 6 ㉿) .5.24	大友義統感状	大分県史料	35	若林文書	61	書状
1416	(天正 6) .6.15	大友義統安堵状	大分県史料	35	渡辺文書 (大分県立大分図書館所蔵)	17	書状
1417	(天正 6) .6.15	大友義統安堵状写	『西国武士団関係史料集』	15	渡辺文書 (渡辺左近氏所蔵)	21	書状
1418	(天正 6) .6.25	大友義統安堵状	『福岡県史資料』	7	太宰府神社関係文書	214 頁 1	書状
1419	(天正 6) .9.15	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録	105	書状
1420	(天正 6) .9.19	大友義統安堵状	大分県史料	9	向文書	10	書状
1421	天正 6.9.27	大友義統安堵状	大分県史料	9	円寿寺文書	7	書下
1422	(天正 6) .10.22	大友三非齋感状	『大友宗麟資料集』	5	東京大学史料編纂所影写本吉弘文書	1725	書状
1423	(天正 6) .11.10	大友宗麟感状写	大分県史料	35	大久保文書	18-26	書状
1424	(天正 6) .11.27	大友義統感状	大分県史料	11	横山文書	14	書状
1425	天正 6.11.27	大友義統感状案	大分県史料	13	田北憲明文書	15	書状
1426	(天正 6) .11. 晦日	大友義統感状	大分県史料	11	横山文書	15	書状
1427	(天正 6) .12.5	大友円齋感状写	『柳川市史 史料編』	V	吉弘 (重代) 家文書	4	書状
1428	(天正 6) .12.5	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録	134	書状
1429	(天正 6) .12.12	大友義統感状	大分県史料	11	長野末夫文書	64	書状
1430	(天正 6) .12.13	大友義統安堵状	大分県史料	12	志村文書	2	書状
1431	(天正 6) .12.13	大友義統安堵状	大分県史料	25	中村文書第三巻	11	書状
1432	(天正 6) .12.13	大友義統感状	大分県史料	26	狭間七五三男文書	4	書状
1433	(天正 6) .12.13	大友義統預け状	『五条家文書』	1	五条家文書	182	書状
1434	(天正 7 ㉿) .1.3	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	24	問注所文書	152	書状
1435	(天正 7 ㉿) .1.11	大友義統感状	大分県史料	8	渡辺久文書	2	書状
1436	(天正 7) .1.15	大友義統感状写	『久留米市史』	7	築瀬文書	1	書状
1437	(天正 7) .1.26	大友義統感状	大分県史料	10	田原達三郎文書	17	書状
1438	(天正 7) .1.26	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1680	書状
1439	(天正 7) .1.27	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	24	塩手文書	168	書状
1440	(天正 7) .1.27	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1681	書状
1441	(天正 7) .1.28	大友義統諸役免許状写	大分県史料	33	大友家文書録	1682	書状
1442	(天正 7) .1.28	大友義統預け状	増補訂正編年大友史料	24	筑後小河文書	171	書状
1443	(天正 7) .2.7	大友義統安堵状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録	181	書状
1444	(天正 7 ㉿) .2.12	大友義統安堵状	大分県史料	8	蠣瀬文書上巻	8	書状
1445	(天正 7) .2.16	大友義統預け状	『熊本県史料 中世篇』	1	北里文書	6	書状
1446	(天正 7) .2.18	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録	187	書状
1447	(天正 7) .2.22	大友義統安堵状写	増補訂正編年大友史料	24	児玉鑑採集文書	188	書状
1448	(天正 7) . (2) . -	大友義統安堵状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録	182	書状
1449	(天正 7) .3.5	大友義統安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵高三瀦家文書	6	書状
1450	(天正 7) .3.5	大友義統預け状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵高三瀦家文書	3	書状
1451	(天正 7 ㉿) .3.13	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵藤野文書	3	書状
1452	(天正 7) .3.22	大友義統感状	大分県史料	13	羽野文書	2	書状
1453	(天正 7) .3.22	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録	204	書状
1454	(天正 7) .3.27	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録	206	書状
1455	(天正 7) .3.27	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録	207	書状
1456	(天正 7) .3.27	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録	208	書状
1457	(天正 7) .3.27	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録	209	書状
1458	(天正 7) .3.27	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録	210	書状
1459	(天正 7) .3.30	大友義統感状	大分県史料	11	豊田文書	7	書状
1460	(天正 7) .3.30	大友義統感状	大分県史料	11	小野尾文書	7	書状
1461	(天正 7) .3.30	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	24	大所文書	214	書状
1462	(天正 7) .3.30	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録	212	書状
1463	(天正 7) .4.17	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵上妻文書	25	書状
1464	(天正 7) .4.22	大友義統感状	大分県史料	11	長野末夫文書	65	書状
1465	(天正 7 ㉿) .5.1	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	米多比文書	16	書状
1466	(天正 7 ㉿) .5.1	大友義統感状	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	48	書状
1467	(天正 7) .6.20	大友義統安堵状写※ 20	安部三亥氏収集史料		安部三亥氏収集史料	2	書状
1468	(天正 7 ㉿) .7.2	大友義統安堵状写	大分県史料	24	到津文書	440	書状
1469	(天正 7 ㉿) .7.2	大友義統安堵状写	大分県史料	24	到津文書	441	書状
1470	(天正 7 ㉿) .7.4	大友義統安堵状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録	261	書状
1471	(天正 7 ㉿) .7.17	大友義統感状	大分県史料	13	野上文書 (上田節蔵氏所蔵)	22	書状
1472	(天正 7) .8.18	大友義統感状※ 21	大分県先哲史料館所蔵その他大友氏関係史料		大分県先哲史料館所蔵その他大友氏関係史料	1	書状

※ 20 『西国武士団関係史料集』 25 巻「堀文書 (白杵市立図書館所蔵)」 4 に写あり。

※ 21 『増補訂正編年大友史料』 24 巻 270 に「大友家文書録」 記載の写あり。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1473	(天正7) .8.26	大友義統感状	大分県史料	13	志賀四郎文書	19	書状
1474	(天正7) .8.26	大友義統感状	大分県史料	13	石松文書	2	書状
1475	(天正7) .8.26	大友義統感状	大分県史料	13	羽野文書	1	書状
1476	(天正7) .8.26	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録	271	書状
1477	(天正7) .9.22	大友義統感状写	『西国武士団関係史料集』	25	堀文書 (白杵市立図書館所蔵)	5	書状
1478	(天正7) .9.23	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録	292	書状
1479	(天正7) .9.24	大友義統感状	大分県史料	13	甲斐文書	1	書状
1480	(天正7) .9.24	大友義統感状写	大分県史料	35	大久保文書	15	書状
1481	(天正7) .9.29	大友義統感状	『熊本県史料 中世篇』	1	室原文書	20	書状
1482	(天正7) .10.1	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	24	酒見文書	303	書状
1483	(天正7) .10.2	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵高三瀨家文書	4	書状
1484	(天正7) .10.14	大友義統感状	大分県史料	13	魚返文書	2	書状
1485	(天正7) .10.14	大友義統感状	『熊本県史料 中世篇』	1	光照寺文書	1	書状
1486	(天正7) .10.26	大友義統感状	大分県史料	8	成恒文書第六巻	9	書状
1487	(天正7) .11.1	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録	313	書状
1488	(天正7) .11.1	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	24	田原卯七氏文書	314	書状
1489	(天正7) .11.18	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1710	書状
1490	(天正7) .12.8	大友義統感状	大分県史料	10	吉弘文書	1	書状
1491	(天正7) .12.8	大友義統感状	大分県史料	11	宇野文書	3	書状
1492	(天正7) .12.8	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	24	長野虎八氏文書	337	書状
1493	(天正7) .12.16	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1713	書状
1494	(天正7) .12.28	大友義統感状	大分県史料	11	長野末夫文書	66	書状
1495	(天正7) . - . -	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録	211	書状
1496	(天正8) .1.11	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録	370	書状
1497	(天正8) .1.16	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館付設記録資料館蔵雑文書	6	書状
1498	(天正8) .1.16	大友義統感状	大分県史料	8	成恒文書第六巻	5	書状
1499	天正8.1.16	大友義統感状写	『熊本県史料 中世篇』	4	糸永文書	12	書状
1500	(天正8) .2.2	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	米多比文書	18	書状
1501	(天正8) .2.3	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	17	書状
1502	(天正8) .2.8	大友義統感状	大分県史料	8	成恒文書第七巻	19	書状
1503	(天正8) .2.10	大友義統預け状写	『久留米市史』	7	築瀬文書	2	書状
1504	(天正8) .2.11	大友義統感状	『熊本県史料 中世篇』	1	室原文書	23	書状
1505	(天正8) .2.28	大友円齋感状	『大友宗麟資料集』	5	萱嶋文書	1748	書状
1506	(天正8) .2.28	大友円齋感状	大分県史料	10	津崎文書	1	書状
1507	(天正8) .2.28	大友義統預け状写	大分県史料	8	吉村龍明文書	1	書状
1508	(天正8) .3.1	大友円齋・同義統連署感状	『西国武士団関係史料集』	12	萱島文書 (萱島隆雄氏所蔵)	22	書状
1509	(天正8) .3.3	大友円齋感状	大分県史料	10	津崎文書	2	書状
1510	(天正8) .3.3	大友宗麟感状写※22	『西国武士団関係史料集』	12	萱島文書 (萱島須磨自氏所蔵)	2	書状
1511	(天正8) .3.10	大友円齋感状	『西国武士団関係史料集』	32	問注所文書	25	書状
1512	(天正8) .3.20	大友宗麟感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	筑前国古帖証文	4	書状
1513	(天正8) .3.23	大友義統感状	大分県史料	8	成恒文書第六巻	11	書状
1514	(天正8) .3.23	大友義統感状	大分県史料	10	植田文書	4	書状
1515	(天正8) .3.23	大友義統感状写	『熊本県史料 中世篇』	4	糸永文書	13	書状
1516	(天正8) .3.27	大友義統感状	大分県史料	8	香下文書	3	書状
1517	(天正8) .閏3.7	大友義統預け状	『五条家文書』	1	五条家文書	196	書状
1518	(天正8) .閏3.11	大友円齋・同義統連署預け状写	『大友宗麟資料集』	5	田村文書	1754	書状
1519	(天正8) .閏3.16	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	25	吉弘鎮整氏文書	53	書状
1520	(天正8) .閏3.26※23	大友義統安堵状	大分県史料	10	丹生文書	5	書状
1521	(天正8) .閏3.26	大友義統感状	大分県史料	10	津崎文書	3	書状
1522	(天正8) .閏3.26	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	25	蘆菰文書	63	書状
1523	(天正8) .閏3.28	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	25	竹田津文書	66	書状
1524	(天正8) .閏3.28	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1747	書状
1525	(天正8) .閏3.28	大友義統点役免許状	大分県史料	13	久保文書	32	書状
1526	(天正8) .4.3	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵飯田覚資料	4	書状
1527	(天正8) .4.9	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	25	帆足文書	82	書状
1528	(天正8) .4.9	大友義統預け状	増補訂正編年大友史料	25	満願寺文書	83	書状
1529	(天正8) .4.10	大友義統感状	大分県史料	8	佐田秀徳文書上ノ二巻	7	書状
1530	(天正8) .4.10	大友義統感状	大分県史料	11	長野康雄文書	18	書状
1531	(天正8) .4.10	大友義統感状	大分県史料	11	長野末夫文書	69	書状
1532	(天正8) .4.10	大友義統感状	大分県史料	11	豊田文書	8	書状
1533	(天正8) .4.10	大友義統感状	大分県史料	11	小野尾文書	9	書状
1534	(天正8) .4.10	大友義統感状	大分県史料	11	児玉文書	9	書状
1535	(天正8) .4.10	大友義統感状案	大分県史料	24	到津文書	444	書状
1536	(天正8) .4.11	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1720	書状
1537	(天正8) .4.11	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1721	書状

※22 検討を要する。

※23 『増補訂正編年大友史料』は23日とする。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1538	(天正8) .4.15	大友円齋感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	大津留文書	1	書状
1539	(天正8) .4.15	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	大津留文書	2	書状
1540	(天正8ヵ) .4.22	大友義統感状	大分県史料	8	渡辺久文書	8	書状
1541	(天正8ヵ) .4.22	大友義統感状	『熊本県史料 中世篇』	1	鹿子木文書	14	書状
1542	(天正8) .4.23	大友円齋感状	『大友宗麟資料集』	5	東京大学史料編纂所影写本高瀬文書	1768	書状
1543	(天正8) .4.23	大友円齋感状	『大友宗麟資料集』	5	奥田文書	1773	書状
1544	(天正8) .4.23	大友円齋感状	大分県史料	13	宝珠山文書	1	書状
1545	(天正8) .4.23	大友円齋感状	大分県史料	13	石松文書	1	書状
1546	(天正8) .4.23	大友円齋感状写	『大友宗麟資料集』	5	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1765	書状
1547	(天正8) .4.23	大友円齋感状写	『大友宗麟資料集』	5	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1766	書状
1548	(天正8) .4.23	大友円齋感状写	『大友宗麟資料集』	5	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1767	書状
1549	(天正8) .4.23	大友円齋感状写	『大友宗麟資料集』	5	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1769	書状
1550	(天正8) .4.23	大友円齋感状写	『大友宗麟資料集』	5	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1770	書状
1551	(天正8) .4.23	大友円齋感状写	『西国武士団関係史料集』	8	財津文書	3	書状
1552	(天正8) .4.23	大友義統預け状写	大分県史料	33	大友家文書録	1753	書状
1553	(天正8) .4.26	大友義統感状	大分県史料	13	石松文書	3	書状
1554	(天正8) .4.26	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1760	書状
1555	(天正8ヵ) .5.4	大友義統感状	大分県史料	10	安東文書	7	書状
1556	(天正8) .5.5	大友義統感状写	『熊本県史料 中世篇』	4	糸永文書	14	書状
1557	(天正8) .5.14	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	25	大友家文書録	133	書状
1558	(天正8) .5.16	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	25	志賀四郎氏文書	135	書状
1559	(天正8ヵ) .5.26	大友義統預け状	大分県史料	35	若林文書	64	書状
1560	(天正8) .6.1	大友義統安堵状写	大分県史料	13	田北梅三郎文書	7	書状
1561	(天正8) .6.9	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館購入文書中牟田文書	3	書状
1562	(天正8) .6.9	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	殖生文書	1	書状
1563	(天正8) .6.9	大友義統感状	『福岡市博物館研究紀要』創刊号所収吉良国光「小田部氏関係史料」	1	小田部英子氏所蔵小田部文書(二)	11	書状
1564	天正8.6.9	大友義統感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵小金丸文書	1-3	書状
1565	(天正8) .6.9	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	25	児玉鑑採集文書三所収家中感状抜萃	152	書状
1566	(天正8) .6.9	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	25	児玉鑑採集文書三所収家中感状抜萃	153	書状
1567	(天正8) .6.13	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	25	大友家文書録	155	書状
1568	(天正8) .(6) .一	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	25	大友家文書録	156	書状
1569	(天正8) .7.3	大友義統預け状	増補訂正編年大友史料	25	財津文書	173	書状
1570	(天正8ヵ) .7.6	大友義統感状	『西国武士団関係史料集』	32	問注所文書	38	書状
1571	(天正8) .7.18	大友義統感状	大分県史料	9	一万田文書	16	書状
1572	(天正8) .7.20	大友円齋感状写	『大友宗麟資料集』	5	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1780	書状
1573	(天正8) .7.24	大友義統感状	『西国武士団関係史料集』	32	問注所文書	39	書状
1574	(天正8) .7.26	大友義統預け状※24	増補訂正編年大友史料	25	教念寺文書	189	無
1575	(天正8) .8.3	大友義統感状	大分県史料	9	一万田文書	17	書状
1576	(天正8ヵ) .8.8	大友義統感状	『熊本県史料 中世篇』	1	室原文書	24	書状
1577	(天正8ヵ) .8.21	大友義統感状	大分県史料	8	渡辺久文書	1	書状
1578	(天正8) .8.22	大友義統感状	大分県史料	25	大津留運文書	20	書状
1579	(天正8) .8.26	大友義統感状	大分県史料	35	若林文書	68	書状
1580	天正8.8.30	大友義統感状	大分県史料	8	成恒文書第六巻	15	書状
1581	(天正8) .8.30	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	25	河谷文書	228	書状
1582	(天正8ヵ) .9.4	大友義統感状	『熊本県史料 中世篇』	2	佐田文書	282	書状
1583	(天正8ヵ) .9.5	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	25	田原庸平氏文書	234	書状
1584	(天正8ヵ) .9.5	大友義統預け状	大分県史料	8	渡辺久文書	4	書状
1585	(天正8) .9.15	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	25	長泉寺文書	255	書状
1586	(天正8) .9.15	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	25	大友家文書録	252	書状
1587	(天正8ヵ) .9.15	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	25	中島文書	256	書状
1588	(天正8) .9.18	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	25	大友家文書録	253	書状
1589	(天正8) .9.22	大友義統感状	大分県史料	11	宇野文書	4	書状
1590	(天正8) .9.22	大友義統感状	大分県史料	11	宇野文書	5	書状
1591	(天正8) .10.2	大友義統宛行状	大分県史料	8	成恒文書第六巻	12	書状
1592	(天正8) .10.3	大友義統感状	大分県史料	11	城内文書	5	書状
1593	(天正8) .10.3	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	25	辻間文書	269	書状
1594	(天正8) .10.10	大友円齋・同義統連署感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1792	書状
1595	(天正8) .10.14	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	25	大友家文書録	278	書状
1596	(天正8) .10.26	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	25	大友家文書録	295	書状
1597	(天正8ヵ) .10.27	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	25	問注所康光氏家蔵文書	285	書状

※24 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1598	(天正8カ).11.1	大友義統感状	大分県史料	8	渡辺鉄蔵文書	1	書状
1599	(天正8).11.1	大友義統感状	大分県史料	10	市丸文書	9	書状
1600	(天正8).11.4	大友義統感状写	大分県史料	8	佐田秀徳文書上ノ二巻	5	書状
1601	(天正8カ).11.11※25	大友義統感状	大分県史料	8	渡辺功文書	3	書状
1602	(天正8).11.28	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵三苦重義資料	43	書状
1603	(天正8).11.28	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	今村家資料	6	書状
1604	(天正8).11.28	大友義統感状写	『西国武士団関係史料集』	11	田原文書	10	書状
1605	(天正8).12.2	大友義統感状	大分県史料	10	津崎文書	6	書状
1606	(天正8カ).12.8	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	米多比文書	21	書状
1607	天正8.12.8	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	25	改正原田記附録	331	書状
1608	(天正8カ).12.9	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	4	書状
1609	(天正8).12.9	大友義統感状	大分県史料	8	渡辺鉄蔵文書	2	書状
1610	(天正8).12.9	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	25	大友家文書録	334	書状
1611	(天正8).12.11	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館購入文書中牟田文書	2	書状
1612	(天正8).12.11	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	26	児玉鑑採集文書三所収家中感状抜萃	229	書状
1613	(天正8).12.12	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	25	大友家文書録	335	書状
1614	(天正8).12.13	大友義統預け状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	302	書状
1615	(天正8カ).12.17	大友義統感状	大分県史料	10	岐部文書	73	書状
1616	(天正8).12.20	大友義統感状	『西国武士団関係史料集』	7	豊田文書	14	書状
1617	(天正8).12.28	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	青木益治文書	1	書状
1618	(天正8カ).12.28	大友義統感状写	『福岡市博物館研究紀要』創刊号所収吉良国光「小田部氏関係史料」	1	福岡市博物館所蔵小田部文書(三)	4	書状
1619	(天正8).-.22	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1774	書状
1620	(天正8).-.26	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1778	書状
1621	(天正8).-.-	大友円齋感状写	『大友宗麟資料集』	5	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1795	書状
1622	(天正8).-.-	大友円齋感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1800	書状
1623	(天正8).-.-	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1761	書状
1624	(天正8).-.-	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1766	書状
1625	(天正9).1.16	大友義統感状	大分県史料	10	田原瀧蔵文書	10	書状
1626	(天正9).(1).(16)	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1805	書状
1627	(天正9).(1).(16)	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1806	書状
1628	(天正9カ).1.20	大友義統判物	増補訂正編年大友史料	25	渡辺文書	375	書状
1629	(天正9カ).2.2	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	25	田原文書	383	書状
1630	(天正9).2.2	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	今村家資料	7	書状
1631	(天正9).2.2	大友義統感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	48	書状
1632	(天正9カ).2.2	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	25	薦野家譜	386	書状
1633	(天正9カ).2.2	大友義統感状写	『西国武士団関係史料集』	11	田原文書	9	書状
1634	(天正9カ).2.11	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	25	問注所文書	389	書状
1635	(天正9).(2).18	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	25	大友家文書録	392	書状
1636	(天正9カ).2.21	大友義統預け状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	49	書状
1637	(天正9).4.6	大友円齋感状	大分県史料	10	萱嶋文書	60	書状
1638	(天正9).4.6	大友円齋感状写	『大友宗麟資料集』	5	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1798	書状
1639	天正9.4.29	大友義統感状	大分県史料	8	成恒文書第七巻	5	書状
1640	(天正9).5.1	大友義統諸役免許状写	増補訂正編年大友史料	25	大友家文書録	427	書状
1641	(天正9).7.5	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	2047	書状
1642	(天正9).7.6	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	25	大友家文書録	448	書状
1643	(天正9).8.22	大友円齋感状	『大友宗麟資料集』	5	問註所文書(福岡県浮羽郡浮羽町)	1804	書状
1644	(天正9).8.23	大友円齋感状	『西国武士団関係史料集』	32	問注所文書	32	書状
1645	(天正9).9.12	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	25	大友家文書録	483	書状
1646	(天正9).9.25	大友円齋感状	『西国武士団関係史料集』	32	問注所文書	31	書状
1647	-.7.27	大友円齋感状	『西国武士団関係史料集』	32	問注所文書	26	書状
1648	-.-.-	大友円齋カ感状写	『大友宗麟資料集』	5	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1812	書状
1649	(天正9カ).9.25	大友義統感状	『西国武士団関係史料集』	32	問注所文書	41	書状
1650	(天正9).10.5	大友義統感状	大分県史料	8	鱸瀬文書下巻	7	書状
1651	天正9.10.5	大友義統感状	大分県史料	8	成恒文書第七巻	7	書状
1652	(天正9).10.10	大友府蘭感状	『西国武士団関係史料集』	32	問注所文書	24	書状
1653	(天正9).10.11	大友府蘭感状写	『大友宗麟資料集』	5	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1814	書状
1654	(天正9).10.15	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	25	大友家文書録	508	書状
1655	(天正9).10.17	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	25	大友家文書録	509	書状
1656	(天正9).11.18	大友義統感状	大分県史料	35	戸次文書	4	書状
1657	(天正9).11.30	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1834	書状
1658	(天正9).12.8	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	26	柳川佐田家蔵佐田文書	44	書状
1659	(天正9).12.8	大友府蘭安塔状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	42	書状
1660	(天正9).12.10	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	45	書状
1661	(天正9).12.13	大友義統感状	大分県史料	13	上津八幡宮文書	10	書状

※25 『増補訂正編年大友史料』では10月11日とする。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1662	(天正9) .12.13	大友義統感状	大分県史料	13	平井文書	16	書状
1663	(天正9) .12.13	大友義統感状	大分県史料	13	長尾文書	1	書状
1664	(天正9) .12.13	大友義統預け状	大分県史料	8	成恒文書第六巻	14	書状
1665	(天正9) .12.13	大友府蘭感状	『西国武士団関係史料集』	8	野上文書	21	書状
1666	(天正9) .12.18	大友義統感状	『西国武士団関係史料集』	8	野上文書	30	書状
1667	(天正9) .12.18	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	58	書状
1668	(天正9) .12.18	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	59	書状
1669	(天正9) .12.20	大友義統感状	大分県史料	13	滝神社文書	2	書状
1670	(天正9) .12.20	大友義統感状	『西国武士団関係史料集』	28	古後文書 (古後粒勝氏所蔵)	31	書状
1671	(天正9) .12.20	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	60	書状
1672	(天正9) .12.27	大友義統感状	大分県史料	13	橋本文書	6	書状
1673	(天正9) .12.27	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1846	書状
1674	(天正9) .12.27	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1847	書状
1675	(天正9) . (12) .27	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1849	書状
1676	(天正9) .12.27	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	70	書状
1677	(天正9) .12.27	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	71	書状
1678	(天正9) .12.28	大友義統感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	50	書状
1679	(天正9) .12.30	大友義統感状	大分県史料	11	宇野文書	6	書状
1680	(天正10) .1.14	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	26	問注所文書	92	書状
1681	(天正10) .1.14	大友義統感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2553	書状
1682	(天正10) .1.16	大友府蘭感状写	『大友宗麟資料集』	5	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1825	書状
1683	(天正10) .2.23	大友義統預け状写	増補訂正編年大友史料	25	鶴原文書	398	書状
1684	天正 10.4.10	大友義統袖判安堵状	大分県史料	9	円寿寺文書	13	書下
1685	天正 10.5.1	大友義統袖判諸役免許状	大分県史料	13	加藤文書	3	書下
1686	(天正10) .5.2	大友府蘭感状写	『大友宗麟資料集』	5	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1830	書状
1687	(天正10) .5.5	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	26	佐田文書	154	書状
1688	(天正10) .7.5	大友義統感状写	『久留米市史』	7	築瀬文書	3	書状
1689	(天正10) .8.11	大友円齋感状	増補訂正編年大友史料	26	津崎文書	181	書状
1690	(天正10 ㍿) .9.16	大友義統預け状	『柳川市史 史料編』	Ⅲ	慶応大学所蔵「蒲池文書」	2	書状
1691	(天正10 ㍿) .9.26	大友義統預け状	『福岡県史資料』	5	蒲池文書	161 頁2	書状
1692	(天正10) .10.3	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	193	書状
1693	(天正10) .10.6※26	大友義統感状	『五条家文書』	1	五条文書	214	書状
1694	(天正10) .10.8	大友義統感状	『熊本県史料 中世篇』	4	矢津田文書	13	書状
1695	(天正10) .10.21	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	199	書状
1696	天正 10.10.23	大友義統預け状	『柳川市史 史料編』	Ⅲ	風浪宮所蔵文書	349 頁2	書状
1697	(天正10 ㍿) .10.27	大友義統預け状	『福岡県史資料』	10	問注所文書	332 頁2	書状
1698	(天正10) .11.28	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	208	書状
1699	(天正10) .11.28	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	209	書状
1700	(天正10) .12.3	大友府蘭感状写	『大友宗麟資料集』	5	東京大学史料編纂所影写本大友家文書録	1834	書状
1701	(天正10) .12.8	大友義統感状写	『久留米市史』	7	築瀬文書	4	書状
1702	(天正10) .12.9	大友義統感状写	『福岡市史 資料編 中世』	2	上村氏取集文書	7	書状
1703	(天正10) .12.16	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	222	書状
1704	(天正10) . (12.16 ㍿)	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	223	書状
1705	(天正10) . - . -	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	148	書状
1706	(天正10) . - . -	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	210	書状
1707	(天正11) .1.14	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	2040	書状
1708	(天正11) .1.16	大友義統感状	大分県史料	11	長野末夫文書	73	書状
1709	(天正11) .1.16	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	2073	書状
1710	(天正11) .2.21	大友義統感状	大分県先哲史料館所蔵その他大友氏関係史料		大分県先哲史料館所蔵その他大友氏関係史料	45	書状
1711	(天正11) . (3) .23	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	2079	書状
1712	(天正11) . (3) .23	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	2080	書状
1713	(天正11) . (3) .23	大友義統書状写	大分県史料	33	大友家文書録	2078	書状
1714	(天正11) .6.9	大友義統預け状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	282	書状
1715	(天正11) .6.9	大友義統預け状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	283	書状
1716	(天正11) .6.24	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	青木益治文書	3	書状
1717	(天正11) .10.1	大友義統預け状	増補訂正編年大友史料	26	問注所文書	329	書状
1718	(天正11) .10.8	大友義統感状	『熊本県史料 中世篇』	1	北里文書	10	書状
1719	(天正11 ㍿) .10.8	大友義統感状	『熊本県史料 中世篇』	1	室原文書	25	書状
1720	(天正11) .10.8	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	333	書状
1721	(天正11) .10.10	大友義統感状	大分県史料	13	久保文書	34	書状
1722	(天正11) .10.11	大友義統感状	大分県史料	9	一万田文書	20	書状
1723	(天正11) .10.11	大友義統感状	『熊本県史料 中世篇』	4	竹田津文書	1	書状
1724	(天正11) .10.11	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	2052	書状
1725	(天正11) . (10) . (11)	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	2055	書状
1726	(天正11) .10.11	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	2056	書状

※26 『増補訂正編年大友史料』は26日とする。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1727	(天正 11) .10.12	大友府蘭感状	増補訂正編年大友史料	26	津崎文書	354	書状
1728	(天正 11) .10.15	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	344	書状
1729	(天正 11) .10.15	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	2057	書状
1730	(天正 11) .10.15	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	345	書状
1731	(天正 11) .10.16	大友義統感状	大分県史料	25	常念寺文書	2	書状
1732	(天正 11 ㉟) .10.16	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	26	坂本文書	337	書状
1733	(天正 11) .(10) .(16)	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	336	書状
1734	(天正 11) .10.28	大友義統感状	大分県史料	11	豊田文書	9	書状
1735	(天正 11 ㉟) .10.28	大友義統感状	大分県史料	11	小野尾文書	10	書状
1736	(天正 11) .10.28	大友義統感状	『西国武士団関係史料集』	8	野上文書	29	書状
1737	(天正 11) .10.28	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	2064	書状
1738	(天正 11) .10.28	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	2065	書状
1739	(天正 11) .10.28	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	346	書状
1740	(天正 11) .(10) .(28)	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	348	書状
1741	(天正 11) .10.28	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	349	書状
1742	(天正 11) .11.12	大友府蘭感状写	大分県史料	10	碩田叢史所収津崎文書	2-1	書状
1743	(天正 11) .11.14	大友義統感状	大分県史料	13	久保文書	35	書状
1744	(天正 11) .11.28	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	26	小屋重信氏文書	375	書状
1745	(天正 11) .12.3	大友義統感状	大分県史料	8	恵良文書	47	書状
1746	(天正 11) .12.3	大友義統感状	大分県史料	11	長野康雄文書	19	書状
1747	(天正 11) .12.3	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	26	屋形米二郎氏文書	382	書状
1748	(天正 11) .12.3	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	26	田原卯七氏文書	385	書状
1749	(天正 11) .12.3	大友義統感状	『西国武士団関係史料集』	36	田原文書 (田原貞一氏所蔵)	1	書状
1750	(天正 11) .(12) .3	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	378	書状
1751	(天正 11) .(12) .(3)	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	379	書状
1752	(天正 11) .12.3	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	380	書状
1753	(天正 11) .12.9	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	青木益治文書	4	書状
1754	(天正 11) .12.13	大友義統感状	大分県史料	8	櫛野文書	2	書状
1755	(天正 11) .12.13	大友義統感状	大分県史料	8	末文書	1	書状
1756	(天正 11) .12.13	大友義統感状	大分県史料	13	平井文書	17	書状
1757	(天正 11) .12.20	大友義統感状	大分県史料	10	田原瀧蔵文書	11	書状
1758	(天正 11) .12.20	大友義統感状写	『久留米市史』	7	築瀬文書	5	書状
1759	(天正 11) .12.28	大友義統諸役免許状	『五条家文書』	1	五条家文書	218	書状
1760	(天正 11) .12.28	大友義統預け状	『五条家文書』	1	五条家文書	216	書状
1761	(天正 11) .12.28	大友義統預け状	『五条家文書』	1	五条家文書	217	書状
1762	(天正 11 ㉟) . - .21	大友義統預け状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	243	書状
1763	(天正 11 ㉟) . - . -	大友義統預け状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	244	書状
1764	(天正 12) .1.29	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	26	築瀬亨氏家蔵文書	406	書状
1765	(天正 12) .1.29	大友義統書状写	大分県史料	33	大友家文書録	2074	書状
1766	(天正 12) .(2) .2	大友義統感状写	『久留米市史』	7	築瀬文書	7	書状
1767	(天正 12) .2.17	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	410	書状
1768	(天正 12) .3.23	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	26	田原儀助氏文書	430	書状
1769	(天正 12) .3.23	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	26	長谷雄権三郎氏文書	431	書状
1770	(天正 12) .3.23	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	2077	書状
1771	(天正 12) .3.26	大友義統安堵状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	436	書状
1772	(天正 12) .3.28	大友義統預け状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	437	書状
1773	(天正 12) .3.28	大友義統預け状写	増補訂正編年大友史料	26	稲貝文書	443	書状
1774	(天正 12) .4.16	大友府蘭預け状	『大友宗麟資料集』	5	東京大学史料編纂所影写本財津文書	1848	書状
1775	(天正 12) .4.23	大友義統感状写	『福岡市博物館研究紀要』創刊号所収吉良国光「小田部氏関係史料」	1	福岡市博物館所蔵小田部文書 (三)	6	書状
1776	(天正 12) .6.4	大友義統預け状写	『柳川市史 史料編』	V	立花家旧臣文書・桜井文書	3	書状
1777	天正 12.6.9	大友義統感状	大分県史料	9	向文書	6	書下
1778	(天正 12) .6.24	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	13	書状
1779	(天正 12) .6.24	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	米多比家文書	1	書状
1780	(天正 12) .6.24	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	上村氏収集文書	10	書状
1781	(天正 12 ㉟) .6.24	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	改正原田記附録	471	書状
1782	(天正 12) .6.28	大友義統感状写	『大宰府・太宰府天満宮史料』	16	児玉鑑採集文書	46 頁 2	書状
1783	(天正 12) .7.16	大友義統安堵状	『福岡県史資料』	10	問註所文書	332 頁 1	書状
1784	(天正 12) .7.24	大友義統感状	『五条家文書』	1	五条家文書	210	書状
1785	(天正 12) .7.24	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	481	書状
1786	(天正 12) .7.26	大友義統感状	大分県史料	11	豊田文書	10	書状
1787	(天正 12) .7.26	大友義統感状	大分県史料	11	児玉文書	10	書状
1788	(天正 12) .7.26	大友義統感状	『熊本県史料 中世篇』	4	徳本氏所蔵文書追加	2	書状
1789	(天正 12) .7.26	大友義統感状写	大分県史料	11	工藤勲文書	7	書状
1790	(天正 12) .7.26	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	2004	書状
1791	(天正 12) .7.26	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	2009	書状
1792	(天正 12) .(7) .26	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	483	書状
1793	(天正 12) .7.26	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	484	書状
1794	(天正 12) .7.26	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	児玉鑑採集文書三所収森氏文書	496	書状
1795	(天正 12 ㉟) .7.27	大友義統預け状	『五条家文書』	1	五条家文書	183	書状

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1796	(天正 12) .8.5	大友義統感状	『五条家文書』	1	五条家文書	211	書状
1797	(天正 12) .8.5	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	2007	書状
1798	(天正 12) .8.5	大友宗麟感状写	増補訂正編年大友史料	26	五条文書	503	書状
1799	(天正 12 ㉿) .8.6	大友義統預け状	『五条家文書』	1	五条家文書	197	書状
1800	(天正 12) .9.6	大友義統感状	『久留米市史』	7	三原文書	第 3 篇 -2-195	書状
1801	(天正 12 ㉿) .9.6	大友義統感状	『熊本県史料 中世篇』	5	蒲池文書	11	書状
1802	(天正 12) .9.6	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	530	書状
1803	(天正 12) .9.11	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	11	書状
1804	(天正 12) .9.11	大友義統感状	大分県史料	26	戸次隆義文書	1	書状
1805	(天正 12) .9.11	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	26	佐田文書	536	書状
1806	(天正 12) .9.11	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	26	中村喜久雄氏文書	538	書状
1807	(天正 12) .9.11	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	上村氏収集文書	11	書状
1808	(天正 12) .9.11	大友義統感状	『柳川市史 史料編』	V	柳河藩政史料	43	書状
1809	(天正 12) .9.11	大友義統感状	『大宰府・太宰府天満宮史料』	16	竹迫文書	124 頁 1	書状
1810	(天正 12) .9.11	大友義統感状	『大宰府・太宰府天満宮史料』	16	竹迫文書	124 頁 2	書状
1811	(天正 12) .9.11	大友義統感状	『柳川市史 史料編』	V	横大路文書	4	書状
1812	(天正 12) .9.11	大友義統感状	『大宰府・太宰府天満宮史料』	16	田村文書	125 頁 3	書状
1813	(天正 12) .9.11	大友義統感状	『福岡県史資料』	9	十時文書	260 頁 1	書状
1814	(天正 12) .9.11	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	533	書状
1815	(天正 12) .9.11	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	児玉鑑採集文書六所取志摩郡古文書	539	書状
1816	(天正 12) .9.11	大友義統感状写	『西国武士団関係史料集』	11	田原文書	13-1-4	書状
1817	(天正 12) .9.11	大友義統感状写	『柳川市史 史料編』	V	立花家旧臣文書・桜井文書	1	書状
1818	(天正 12) .9.11	大友義統感状写	『柳川市史 史料編』	V	筑前町村書上帳所取文書	8	書状
1819	(天正 12) .9.11	大友義統感状写	『柳川市史 史料編』	V	筑前町村書上帳所取文書	16	書状
1820	(天正 12) .9.11	大友義統感状写	『柳川市史 史料編』	V	「土民ノ事蹟」	52	書状
1821	(天正 12) .9.14	大友義統感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	58	書状
1822	(天正 12) .9.18	大友義統感状	『福岡県史資料』	10	横大路文書	302 頁 2	書状
1823	(天正 12) .9.21	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	544	書状
1824	(天正 12) .9.11	大友義統感状	『柳川市史 史料編』	V	吉田家文書	20	書状
1825	(天正 12) .9.23	大友府蘭・同義統連署感状	『大友宗麟資料集』	5	財津文書 (静岡県)	1853	書状
1826	(天正 12) .9.26	大友義統感状写	『大宰府・太宰府天満宮史料』	16	児玉鑑採集文書	125 頁 2	書状
1827	(天正 12) .9.28	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	20	書状
1828	(天正 12) .9.28	大友義統感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	59	書状
1829	(天正 12) .9.28	大友義統感状	『柳川市史 史料編』	V	松藤峻文書	3	書状
1830	(天正 12) .9.28	大友義統感状写	『柳川市史 史料編』	V	「土民ノ事蹟」	9	書状
1831	(天正 12) .9.28	大友義統感状写	『柳川市史 史料編』	V	「土民ノ事蹟」	25	書状
1832	(天正 12) .9.28	大友義統感状写	『柳川市史 史料編』	V	「土民ノ事蹟」	29	書状
1833	(天正 12) .9.28	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	児玉鑑採集文書六所取志摩郡古文書	545	書状
1834	(天正 12) .9.28	大友義統感状	『柳川市史 史料編』	V	清水寺文書 (東京大学史料編纂所写真帳)	7	書状
1835	(天正 12) .9.28	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	稲貝文書	547	書状
1836	(天正 12) .9.28	大友義統感状写	大分県史料	35	後藤敏宏文書補遺	13-4	書状
1837	(天正 12) .9.28	大友義統感状写	『大宰府・太宰府天満宮史料』	16	大友興麿記	96 頁 1-1	書状
1838	(天正 12) .9.28	大友義統感状写	『大宰府・太宰府天満宮史料』	16	大友興麿記	96 頁 1-3	書状
1839	(天正 12) .9.28	大友義統感状写	『大宰府・太宰府天満宮史料』	16	大友興麿記	96 頁 1-4	書状
1840	(天正 12) .9.28	大友義統感状写	『大宰府・太宰府天満宮史料』	16	大友興麿記	96 頁 1-5	書状
1841	(天正 12) .9.28	大友義統感状写	『大宰府・太宰府天満宮史料』	16	大友興麿記	96 頁 1-6	書状
1842	(天正 12) .(9 ㉿) .28	大友義統感状写	『大宰府・太宰府天満宮史料』	16	大友興麿記	96 頁 1-7	書状
1843	(天正 12) .10.1	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	551	書状
1844	(天正 12) .10.1	大友義統感状写※ 27	安部三亥氏収集史料		安部三亥氏収集史料	6	書状
1845	(天正 12 ㉿) .10.2	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	554	書状
1846	(天正 12) .10.3	大友義統感状	大分県史料	13	志賀政親文書	1	書状
1847	(天正 12) .10.3	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	552	書状
1848	(天正 12 ㉿) .(10 ㉿) .3	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	555	書状
1849	(天正 12 ㉿) .10.11	大友義統感状案	増補訂正編年大友史料	26	後藤文書	562	書状
1850	(天正 12) .10.12	大友義統感状写	『大宰府・太宰府天満宮史料』	16	三原文書	145 頁 1	書状
1851	(天正 12) .10.14	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	556	書状
1852	(天正 12) .10.14	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	557	書状
1853	(天正 12) .10.18	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	屋山文書	570	書状
1854	(天正 12) .10.18	大友義統感状写	『久留米市史』	7	築瀬文書	9	書状
1855	(天正 12) .10.18	大友義統感状写	『大宰府・太宰府天満宮史料』	16	三原文書	145 頁 2	書状
1856	天正 12.10.20	大友宗麟感状写	大分県史料	35	後藤敏宏文書補遺	13-2	書状
1857	天正 12.11.6	大友義統安堵状	大分県史料	13	加藤文書	5	書下
1858	(天正 12) .11.20	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	26	中村喜久雄氏文書	586	書状
1859	(天正 12) .11.20	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	585	書状
1860	(天正 12) .(11) .21	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	587	書状

※ 27 『西国武士団関係史料集』 25 巻「堀文書 (白杵市立図書館所蔵)」 6 に写あり。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1861	(天正12) .11.28	大友義統感状写	『西国武士団関係史料集』	8	財津文書	4	書状
1862	天正12.11.28	大友義統諸役免許安堵状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	589	書状
1863	(天正12) . (11) . -	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	588	書状
1864	(天正12) .12.8	大友義統感状写	『大宰府・太宰府天満宮史料』	16	三原文書	151頁1	書状
1865	(天正12) .12.13	大友義統感状	『西国武士団関係史料集』	8	野上文書	28	書状
1866	(天正12) .12.13	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	598	書状
1867	(天正12) .12.23	大友義統感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	60	書状
1868	(天正12) . - .29	大友義統感状写	『久留米市史』	7	築瀬文書	6	書状
1869	(天正13) .2.16	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	竹迫文書	1	書状
1870	(天正13 ㉿) .2.21	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	27	屋山家文書	9	書状
1871	(天正13) .2.21	大友義統感状写	『大宰府・太宰府天満宮史料』	16	三原文書	154頁2	書状
1872	(天正13 ㉿) .4.24	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	27	対馬宗家判物写	30	書状
1873	(天正13) .4.26	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館購入文書大津留文書	1	書状
1874	(天正13 ㉿) .5.1	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	27	児玉鑑採集文書三所収家中感状拔萃	34	書状
1875	(天正13) .5.25	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	27	稲員家記	38	書状
1876	(天正13) .7.12	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	青木文書	30	書状
1877	(天正13) .7.21	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	27	稲員家記	50	書状
1878	(天正13) . 閏8.10	大友義統預け状	大分県史料	9	一万田文書	25	書状
1879	(天正13) . 閏8.13	大友義統朱印感状写	『久留米市史』	7	高良山厨文書	1	書状
1880	(天正13) . 閏8.16	大友義統安堵状写	増補訂正編年大友史料	27	大友家文書録	72	書状
1881	(天正13) . 閏8.16	大友義統預け状写	増補訂正編年大友史料	27	大友家文書録	71	書状
1882	(天正13) . 閏8.21	大友義統安堵状	大分県史料	13	田北日出夫文書	2	書状
1883	(天正13) . 閏8.26	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1952	書状
1884	(天正13) . 閏8.26	大友義統感状写	『柳川市史 史料編』	Ⅲ	蒲池敬造家文書	1-2	書状
1885	(天正13) . 閏8.26	大友義統感状写	『柳川市史 史料編』	V	今村(龍)家文書	10	書状
1886	(天正13) .9.2	大友義統感状	大分県史料	11	城内文書	9	書状
1887	(天正13) .9.2	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1955	書状
1888	(天正13) .9.2	大友義統朱印感状	増補訂正編年大友史料	27	辻間文書	84	書状
1889	(天正13) .9.2	大友義統朱印感状	増補訂正編年大友史料	27	大津留文書	85	書状
1890	(天正13) .9.6	大友義統感状	『柳川市史 史料編』	V	柳河藩政史料	42	書状
1891	(天正13) .9.6	大友義統感状	『柳川市史 史料編』	V	由布(功)家文書	47	書状
1892	(天正13) .9.6	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	27	十時文書	91	書状
1893	(天正13) .9.6	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	上村氏収集文書	15	書状
1894	(天正13) .9.6	大友義統感状写	『柳川市史 史料編』	V	安東家史料	21-1	書状
1895	(天正13) .9.6	大友義統感状写	『柳川市史 史料編』	V	「土民ノ事蹟」	8	書状
1896	(天正13) .9.6	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	27	児玉鑑採集文書三所収家中感状拔萃薦野文書	92	書状
1897	(天正13) .9.8	大友義統感状	『柳川市史 史料編』	Ⅲ	広島大学所蔵蒲池文書	11	書状
1898	(天正13) .9.10	大友義統感状	大分県史料	11	豊田文書	11	書状
1899	(天正13) .9.10	大友義統感状	大分県史料	11	小野尾文書	11	書状
1900	(天正13) .9.10	大友義統感状	大分県史料	11	児玉文書	11	書状
1901	(天正13) .9.15	大友義統感状	大分県史料	25	大津留運文書	21	書状
1902	(天正13 ㉿) .10.1	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	27	屋山文書	107	書状
1903	(天正13) .10.8	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録収載賀來文書	114	書状
1904	(天正13) .10.8	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	27	大友家文書録	113	書状
1905	(天正13) .10.8	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	27	大友家文書録	115	書状
1906	(天正13) .10.12	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	27	屋山文書	117	書状
1907	(天正13) .10.28	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	27	十時文書	120	書状
1908	(天正13) .10.28	大友義統感状写	『柳川市史 史料編』	V	安東家史料	21-2	書状
1909	(天正13) .10.28	大友義統感状	『柳川市史 史料編』	V	大坪文書	11	書状
1910	(天正13) .10.28	大友義統感状写	『柳川市史 史料編』	V	「土民ノ事蹟」	10	書状
1911	(天正13) .10.28	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	27	由布文書	121	書状
1912	(天正13) .10.28	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	上村氏収集文書	16	書状
1913	(天正13) .11.28	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1943	書状
1914	(天正13 ㉿) .12.10	大友義統感状写	『熊本県史料 中世篇』	1	北里文書	15	書状
1915	(天正13) .12.21	大友府蘭安堵状	『大友宗麟資料集』	5	狭間田文書	1862	書状
1916	- .10.4	大友府蘭感状写	『西国武士団関係史料集』	33	問注所文書	57- 甲34	書状
1917	- .11.26	大友府蘭感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	29	書状
1918	(天正14 ㉿) .2.3	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	27	児玉鑑採集文書三所収家中感状拔萃	145	書状
1919	(天正14) .2.3	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	27	柳川佐田家蔵佐田文書	144	書状
1920	(天正14) .2.3	大友義統感状	『柳川市史 史料編』	V	木下文書	5	書状
1921	(天正14) .2.3	大友義統感状写	『柳川市史 史料編』	V	隈部家文書	28	書状
1922	(天正14) .2.3	大友義統感状写	『柳川市史 史料編』	V	立花家旧臣文書・木付文書	10	書状
1923	天正14.2.18	大友義統安堵状	大分県史料	26	河野広文書	3	書下
1924	(天正14) .3.28	大友宗麟感状写	大分県史料	35	後藤敏宏文書補遺	13-5	書状
1925	(天正14) .9.19	大友義統安堵状	大分県史料	9	徳丸文書第一巻	18	書状
1926	(天正14) .9.19	大友義統安堵状	大分県史料	12	渡辺澄夫氏蒐集文書	2	書状
1927	(天正14) .10.12	大友義統感状	『熊本県史料 中世篇』	2	佐田文書	309	書状
1928	(天正14) .10.28	大友義統感状写	大分県史料	35	清田文書	16	書状

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1929	(天正 14) .11.6	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	27	大友家文書録	303	書状
1930	(天正 14) .11.25	大友義統感状	大分県史料	13	香掛文書	25	書状
1931	(天正 14) .11.25	大友義統感状	『柳川市史 史料編』	V	十時(強)家文書	1	書状
1932	(天正 14) .11.28	大友義統安堵状	『熊本県史料 中世篇』	2	佐田文書	311	書状
1933	(天正 14) .11.28	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	27	大友興廃記収載文書	330	書状
1934	(天正 14) .12.19	大友義統感状写	大分県史料	13	田北梅三郎文書	8	書状
1935	(天正 14) .12.24	大友義統感状	大分県史料	11	堀文書	1	書状
1936	(天正 14) .12.24	大友義統感状	大分県史料	11	帯刀文書	1	書状
1937	(天正 14) .12.晦日	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	27	大友家文書録	402	書状
1938	(天正 15) .1.3	大友義統感状	大分県史料	35	渡辺文書(大分県立大分図書館所蔵)	20	書状
1939	(天正 15) .1.3	大友義統感状	大分県史料	35	渡辺文書(大分県立大分図書館所蔵)	21	書状
1940	(天正 15) .1.3	大友義統感状写	大分県史料	35	渡辺文書(渡辺邦夫氏所蔵)	11	書状
1941	(天正 15) .1.15	大友義統感状	大分県史料	25	大津留運文書	25	書状
1942	(天正 15) .(1) .15	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	2123	書状
1943	(天正 15) .1.16	大友義統感状	大分県史料	25	大津留運文書	26	書状
1944	(天正 15) .1.16	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	2124	書状
1945	(天正 15) .1.18	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	2125	書状
1946	(天正 15 ㍉) .1.23	大友義統預け状	増補訂正編年大友史料	27	佐田文書	434	書状
1947	(天正 15) .1.28	大友義統感状	大分県史料	12	薬師寺文書乾	27	書状
1948	(天正 15) .1.28	大友義統感状	大分県史料	13	田部修菟集文書	2	書状
1949	(天正 15) .1.28	大友義統感状	大分県史料	13	一万田文書	1	書状
1950	(天正 15) .1.28	大友義統感状	大分県史料	13	石松文書	8	書状
1951	(天正 15) .1.28	大友義統感状	大分県史料	25	橋本文書	4	書状
1952	(天正 15) .1.28	大友義統感状	大分県史料	25	平林文書	22	書状
1953	(天正 15) .1.28	大友義統感状	大分県史料	35	若林文書	73	書状
1954	(天正 15) .1.28	大友義統感状	大分県史料	35	若林文書	74	書状
1955	(天正 15) .1.28	大友義統感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2572	書状
1956	(天正 15) .1.28	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	27	大友家文書録	421	書状
1957	(天正 15) .(1) .(28)	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	27	大友家文書録	422	書状
1958	(天正 15) .1.28	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	27	大友家文書録	423	書状
1959	(天正 15) .1.28	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	27	大友家文書録	424	書状
1960	(天正 15) .1.28	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	27	大友家文書録	425	書状
1961	(天正 15) .1.28	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	27	児玉鑑採集文書三所収家中感状拔萃	441	書状
1962	(天正 15) .2.2	大友宗滴感状写	大分県史料	33	大友家文書録	2134	書状
1963	(天正 15 ㍉) .2.10	大友義統感状	大分県史料	11	城内文書	13	書状
1964	(天正 15) .2.14	大友義統感状	大分県史料	8	佐田秀徳文書上ノ二巻	8	書状
1965	(天正 15) .2.14	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	27	大友家文書録	455	書状
1966	(天正 15) .2.16	大友義統感状	大分県史料	13	森文書	8	書状
1967	(天正 15) .2.16	大友義統感状	大分県史料	13	魚返文書	3	書状
1968	(天正 15) .2.16	大友義統感状	大分県史料	13	古後文書	32	書状
1969	(天正 15) .2.16	大友義統感状	大分県史料	13	古後文書	33	書状
1970	(天正 15) .2.16	大友義統感状	大分県史料	13	古後文書	34	書状
1971	(天正 15) .2.16	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	27	大友家文書録	460	書状
1972	(天正 15) .2.16	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	27	大友家文書録	461	書状
1973	(天正 15) .2.16	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	27	大友家文書録	462	書状
1974	(天正 15) .2.16	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	27	大友家文書録	463	書状
1975	(天正 15) .2.18	大友義統感状	『西国武士団関係史料集』	13	魚返文書	6	書状
1976	(天正 15) .2.21	大友宗滴感状	『宮崎県史 史料編 中世』	1	山田文書	3	書状
1977	天正 15.2.24	大友義統安堵状写	大分県史料	10	碩田叢史所収津崎文書	3	書状
1978	(天正 15) .3.13	大友宗麟感状写	『大友宗麟資料集』	5	佐伯文書「大友興廃記」	1895	書状
1979	(天正 15 ㍉) .3.14	大友義統感状	大分県史料	26	狭間文書	6	書状
1980	(天正 15) .7.一	大友義統安堵状	大分県史料	13	志賀四郎文書	43	書状
1981	天正 15.8.13	大友義統袖判宛行約束坪付	大分県史料	12	薬師寺文書乾	28	無
1982	天正 15.8.13	大友義統袖判知行坪付	大分県史料	13	平井文書	18	無
1983	天正 15.8.13	大友義統袖判知行坪付	大分県史料	13	魚返文書	4	無
1984	(天正 15) .8.22	大友義統預け状	『五条家文書』	1	五条文書	225	書状
1985	(天正 15) .8.24	大友義統感状	大分県史料	13	久保文書	37	書状
1986	(天正 15) .8.24	大友義統感状	大分県史料	25	植田文書	10	書状
1987	(天正 15) .11.3	大友義統安堵状写	増補訂正編年大友史料	27	大友家文書録	638	書状
1988	(天正 15 ㍉) .12.21	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	27	大友家文書録	651	書状
1989	一 .1.15	大友義統預け状	『柳川市史 史料編』	V	大津山家文書	2	書状
1990	一 .1.16	大友義統預け状	『柳川市史 史料編』	V	松村家文書	6	書状
1991	一 .1.20	大友義統感状	大分県史料	8	香下文書	2	書状
1992	一 .1.20	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	23	大畠文書	435	書状
1993	一 .1.20	大友義統預け状写	『熊本県史料 中世篇』	1	小代文書	76	書状
1994	一 .1.21	大友義統安堵状写	『西国武士団関係史料集』	28	古後文書(古後粒勝氏所蔵)	59-4	書状
1995	一 .1.22	大友義統諸役免許状	大分県史料	13	佐土原文書	23	書状
1996	一 .1.23	大友義統感状	大分県史料	11	長野末夫文書	72	書状

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1997	- .1.23	大友義統預け状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録	386	書状
1998	- .1.27	大友義統安堵状	大分県史料	13	平井文書	14	書状
1999	- .1.27	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録	169	書状
2000	- .1.28	大友義統安堵状	大分県史料	25	植田文書	9	書状
2001	- .2.3	大友義統感状写	柳川古文書館所蔵史料		伝習館文庫所蔵小野文書	327-13	欠
2002	- .2.4	大友義統預け状	『五条家文書』	1	五条家文書	192	書状
2003	- .2.8	大友義統感状	大分県史料	8	渡辺功文書	2	書状
2004	- .2.9	大友義統預け状写	増補訂正編年大友史料	26	肥後国誌取載迎春文書	103	書状
2005	- .2.11	大友義統安堵状	大分県史料	13	久保文書	29	書状
2006	- .2.11	大友義統安堵状	『西国武士団関係史料集』	17	田口文書	6	書状
2007	- .2.12	大友義統安堵状	大分県史料	13	香掛文書	24	書状
2008	- .2.15	大友義統安堵状	大分県史料	9	柞原八幡宮文書	201	書状
2009	- .2.15	大友義統諸役免許状写	大分県史料	26	帆足市太文書	3	書状
2010	- .2.15	大友義統諸役免許状写	増補訂正編年大友史料	26	南海通紀所収来島文書	251	書状
2011	- .2.16	大友義統安堵状	大分県史料	26	帆足市太文書	1	書状
2012	- .2.17	大友義統預け状写	大分県史料	33	大友家文書録	2191	書状
2013	- .2.17	大友義統感状写	『大宰府・太宰府天満宮史料』	16	三原文書	2頁1	書状
2014	- .2.18	大友義統安堵状并一字書出	大分県史料	11	長野未夫文書	61	書状
2015	- .2.18	大友義統感状	大分県史料	13	志賀四郎文書	7	書状
2016	- .2.18	大友義統感状写	『久留米市史』	7	高良山文書・鏡山(大祝)文書	55	書状
2017	- .2.18	大友義統預け状写	『柳川市史 史料編』	V	立花家旧臣文書・中村文書	1	書状
2018	- .2.21	大友義統安堵状	大分県史料	35	若林文書	62	書状
2019	- .2.21	大友義統安堵状	大分県史料	35	若林文書	63	書状
2020	- .2.21	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	児玉鑑採集文書六所収志摩郡古文書	416	書状
2021	- .2.21	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	26	田原文書	417	書状
2022	- .2.21	大友義統預け状	『西国武士団関係史料集』	19	米多比文書	7	書状
2023	- .2.23	大友義統預け状写	大分県史料	34	大友家文書録	2379	書状
2024	- .2.27	大友義統安堵状	大分県史料	8	飯田文書	5	書状
2025	- .2.29	大友義統諸役免許状	大分県史料	9	一万田文書	18	書状
2026	- .2.29	大友義統預け状	『柳川市史 史料編』	V	戸次章家文書	2	書状
2027	- .3.2	大友義統宛行状写	大分県史料	26	帆足市太文書	4	書状
2028	- .3.2	大友義統安堵状	『西国武士団関係史料集』	25	野間本田文書	17	書状
2029	- .3.6	大友義統預け状	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	47	書状
2030	- .3.7	大友義統安堵状	大分県史料	35	軸丸文書	1	書状
2031	- .3.10	大友義統預け状	『久留米市史』	7	三原文書	第3篇-2-193	書状
2032	- .3.12	大友義統預け状	増補訂正編年大友史料	24	三原文書	196	書状
2033	- .3.13	大友義統感状	『西国武士団関係史料集』	19	米多比文書	14	書状
2034	- .3.14	大友義統安堵状	大分県史料	12	薬師寺文書乾	31	書状
2035	- .3.14	大友義統預け状	増補訂正編年大友史料	25	佐田文書	407	書状
2036	- .3.14	大友義統預け状	増補訂正編年大友史料	25	佐田文書	408	書状
2037	- .3.14	大友義統安堵状	増補訂正編年大友史料	26	佐田文書	422	書状
2038	- .3.14	大友義統預け状	『五条家文書』	1	五条家文書	194	書状
2039	- .3.14	大友義統預け状	『五条家文書』	1	五条家文書	200	書状
2040	- .3.19	大友義統感状	『久留米市史』	7	高良山文書・鏡山(大祝)文書	59	書状
2041	- .3.19	大友義統感状	『久留米市史』	7	高良山文書・宗崎(大宮司)文書	4	書状
2042	- .3.20	大友義統感状写	『西国武士団関係史料集』	8	野上文書	31	書状
2043	- .3.22	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	25	植田潤六氏文書	23	書状
2044	- .3.24	大友義統安堵状	『西国武士団関係史料集』	32	問注所文書	35	書状
2045	- .3.26	大友義統安堵状	大分県史料	8	成恒文書第七巻	1	書状
2046	- .3.26	大友義統感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2431	書状
2047	- .3.26	大友義統安堵状	増補訂正編年大友史料	27	宗崎文書	23	書状
2048	- .3.27	大友義統感状	『西国武士団関係史料集』	7	豊田文書	8	書状
2049	- .3.28	大友義統預け状写	『久留米市史』	7	高良山文書・鏡山(大祝)文書	57	書状
2050	- .4.5	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	27	碩田叢史取載野上文書	26	書状
2051	- .4.9	大友義統感状	大分県史料	26	帆足市太文書	2	無
2052	- .4.11	大友義統安堵状	増補訂正編年大友史料	25	塩手文書	92	書状
2053	- .4.13	大友義統感状	『熊本県史料 中世篇』	1	怒留湯文書	13	書状
2054	- .4.15	大友義統安堵状	大分県史料	35	岐部勘市文書	7	書状
2055	- .4.16	大友義統安堵状	増補訂正編年大友史料	24	田原卯七氏文書	219	書状
2056	- .4.16	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	筑前国古帖証文	7	書状
2057	- .4.23	大友義統寄進状	大分県史料	26	瑞峯院文書	5	書状
2058	- .4.26	大友義統安堵状	大分県史料	11	長野未夫文書	67	書状
2059	- .4.26	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	25	奥田清三氏文書	115	書状
2060	- .4.27	大友義統感状	『宮崎県史 史料編 中世』	1	山田文書	2	書状
2061	- .4.28	大友義統預け状写	『西国武士団関係史料集』	33	問注所文書	57-乙28	書状
2062	- .4.29	大友義統感状	大分県史料	8	鱈瀬文書下巻	8	書状
2063	- .5.1	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	児玉鑑採集文書	145	書状
2064	- .5.1	大友義統感状写	『柳川市史 史料編』	V	立花家旧臣文書・桜井文書	2	書状
2065	- .5.1	大友義統感状写	『柳川市史 史料編』	V	立花家旧臣文書・中村文書	3	書状

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
2066	-.5.1	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	今村家資料	8	書状
2067	-.5.1	大友義統感状写	『西国武士団関係史料集』	11	田原文書	3-1-3	書状
2068	-.5.6	大友義統感状写	『西国武士団関係史料集』	34	徳丸文書	33-18	書状
2069	-.5.10	大友義統感状写	『西国武士団関係史料集』	33	問注所文書	57-乙30	書状
2070	-.5.17	大友義統安堵状	大分県史料	9	円寿寺文書	6	書状
2071	-.5.20	大友義統感状	大分県史料	8	香下文書	4	書状
2072	-.6.2	大友義統安堵状写	大分県史料	34	大友家文書録	2436	書状
2073	-.6.4	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	26	柳川佐田家蔵佐田文書	459	書状
2074	-.6.12	大友義統諸役免許状	大分県史料	9	日野文書	1	書状
2075	-.6.18	大友義統感状	大分県史料	11	横山文書	13	書状
2076	-.6.21	大友義統感状	大分県史料	13	佐土原文書	24	書状
2077	-.6.24	大友義統安堵状	大分県史料	9	永富文書	4	書状
2078	-.6.26	大友義統預け状写	『久留米市史』	7	高良山文書・鏡山(大祝)文書	51	書状
2079	-.6.30	大友義統安堵状	大分県史料	13	利光文書	4	書状
2080	-.7.2	大友義統預け状写	増補訂正編年大友史料	26	問注所文書	166	書状
2081	-.7.2	大友義統代官職安堵状写	『西国武士団関係史料集』	33	問注所文書	57-乙33	書状
2082	-.7.6	大友義統感状写	『柳川市史 史料編』	V	立花家旧臣文書・木付文書	7	書状
2083	-.7.16	大友義統安堵状写	『西国武士団関係史料集』	33	問注所文書	57-乙5	書状
2084	-.7.16	大友義統諸役免許状	『熊本県史料 中世篇』	2	佐田文書	264	書状
2085	-.7.17	大友義統感状	『宮崎県史 史料編 中世』	1	山田文書	1	書状
2086	-.8.3	大友義統宛行状写	増補訂正編年大友史料	25	児玉鑑採集文書三所収家中感状抜萃	197	書下
2087	-.8.3	大友義統宛行状写	『柳川市史 史料編』	V	戸次章家文書	5	書下
2088	-.8.9	大友義統感状	『熊本県史料 中世篇』	4	斎藤文書	3	書状
2089	-.8.13	大友義統安堵状写	大分県史料	26	佐藤春一文書	1	書状
2090	-.8.16	大友義統感状	大分県史料	11	横山文書	11	書状
2091	-.8.17	大友義統感状写	『西国武士団関係史料集』	33	問注所文書	57-乙38	書状
2092	-.8.20	大友義統感状	『熊本県史料 中世篇』	3	津野田文書	11	書状
2093	-.8.21	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	25	飯田文書	217	書状
2094	-.8.25	大友義統感状	大分県史料	11	長野末夫文書	70	書状
2095	-.8.30	大友義統感状	大分県史料	8	元重信文書	13	書状
2096	-.9.1	大友義統安堵状写	増補訂正編年大友史料	26	児玉鑑採集文書	524	書状
2097	-.9.2	大友義統安堵状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録	99	書状
2098	-.9.5	大友義統諸役免許状	大分県史料	13	波津久文書	23	書状
2099	-.9.6	大友義統安堵状写	大分県史料	34	大友家文書録	2414	書状
2100	-.9.6	大友義統安堵状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	303	書状
2101	-.9.7	大友義統安堵状	大分県史料	2	麻生文書	4	書状
2102	-.9.10	大友義統感状写	大分県史料	11	工藤勲文書	8	書状
2103	-.9.10	大友義統感状写	大分県史料	26	木本文書	5	書状
2104	-.9.12	大友義統安堵状	大分県史料	9	柞原八幡宮文書	202	書状
2105	-.9.14	大友義統感状写	『柳川市史 史料編』	V	「土民ノ事蹟」	53	書状
2106	-.9.16	大友義統安堵状写	増補訂正編年大友史料	23	大友家文書録収載吉岡文書	493	書状
2107	-.9.16	大友義統安堵状写	増補訂正編年大友史料	23	大友家文書録収載吉岡文書	494	書状
2108	-.9.18	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	25	児玉鑑採集文書二所収西氏蔵書	488	書状
2109	-.9.19	大友義統感状写	『熊本県史料 中世篇』	4	右田文書	18	書状
2110	-.9.20	大友義統感状	大分県史料	8	吉村韓太文書	23	書状
2111	-.9.20	大友義統預け状写	大分県史料	25	田北一六文書	24	書状
2112	-.9.25	大友義統感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2537	書状
2113	-.9.26	大友義統安堵状	大分県史料	9	円寿寺文書	10	書状
2114	-.10.6	大友義統感状写	『柳川市史 史料編』	V	隈部家文書	26	書状
2115	-.10.11	大友義統感状	『柳川市史 史料編』	V	戸次章家文書	26	書状
2116	-.10.12	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	25	児玉鑑採集文書三所収家中感状抜萃	283	無
2117	-.10.15	大友義統預け状写	『熊本県史料 中世篇』	1	光照寺文書	2	書状
2118	-.10.18	大友義統預け状写	『柳川市史 史料編』	V	松村家文書	5	書状
2119	-.10.19	大友義統代官職預け状	大分県史料	26	勝光寺文書	1	書状
2120	-.10.25	大友義統預け状	『柳川市史 史料編』	V	田尻満之助家文書	4	書状
2121	-.10.27	大友義統感状	大分県史料	8	成恒文書第七巻	14	書状
2122	-.10.27	大友義統感状	『西国武士団関係史料集』	32	問注所文書	42	書状
2123	-.10.30	大友義統感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 42・岡部忠右衛門	13	書状
2124	-.11.1	大友義統安堵状	大分県史料	8	南文書	2	書状
2125	-.11.11	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	25	渡辺文書	367	書状
2126	-.11.15	大友義統感状	大分県史料	8	元重信文書	12	書状
2127	-.11.15	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	26	河谷文書	584	書状
2128	-.11.23	大友義統預け状	『五条家文書』	1	五条家文書	227	書状
2129	-.11.24	大友義統感状	大分県史料	13	伝来寺文書	1	書状
2130	-.11.25	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	27	書状
2131	-.11.26	大友義統諸役免許状写	増補訂正編年大友史料	25	大友家文書録	315	書状
2132	-.11.26	大友義統預け状	増補訂正編年大友史料	26	柳川佐田家蔵佐田文書	34	書状
2133	-.11.26	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	26	問注所文書	590	書状
2134	-.11.27	大友義統預け状	大分県史料	9	植木文書	1	書状

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
2135	- .11.27	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	児玉鑑採集文書六所取志摩郡古文書	591	書状
2136	- .11.28	大友義統感状	大分県史料	13	石松文書	4	書状
2137	- .11.28	大友義統感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2435	書状
2138	- .11.28	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	宗家御判物写	7	書状
2139	- .11.28	大友義統感状写	『西国武士団関係史料集』	34	徳丸文書	21	書状
2140	- .11.30	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	31	書状
2141	- .11.30	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	32	書状
2142	- .11.30	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	33	書状
2143	- .11.30	大友義統感状	『西国武士団関係史料集』	7	豊田文書	17	書状
2144	- .12.2	大友義統安堵状	増補訂正編年大友史料	23	野間文書	425	書状
2145	- .12.2	大友義統安堵状	『五条家文書』	1	徳田文書	174	書状
2146	- .12.3	大友義統感状案写	『熊本県史料 中世篇』	4	右田文書	19	書状
2147	- .12.4	大友義統買地安堵状	大分県史料	13	久保文書	33	書状
2148	- .12.8	大友義統預け状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	386	書状
2149	- .12.8	大友義統感状写	『福岡市博物館研究紀要』創刊号所収吉良国光「小田部氏関係史料」		福岡市博物館所蔵小田部文書(三)	9	書状
2150	- .12.8	大友義統感状写	『柳川市史 史料編』	V	立花家旧臣文書・中村文書	2	書状
2151	- .12.8	大友義統感状写	『柳川市史 史料編』	V	立花家旧臣文書・木付文書	9	書状
2152	- .12.9	大友義統感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	青木益治文書	2	書状
2153	- .12.9	大友義統感状	『西国武士団関係史料集』	19	米多比文書	15	書状
2154	- .12.9	大友義統預け状写	『熊本県史料 中世篇』	4	糸永文書	16	書状
2155	- .12.13	大友義統感状	増補訂正編年大友史料	26	田嶋文書	53	書状
2156	- .12.20	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	27	碩田叢史取載野上文書	133	書状
2157	- .12.30	大友義統諸役免許状	増補訂正編年大友史料	25	宇野文書	355	書状
2158	- .12.晦日	大友義統感状写	『柳川市史 史料編』	V	戸次章家文書	3	書状
2159	- . . .5	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	25	大友家文書録	365	書状
2160	- . . .11	大友義統感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2460	書状
2161	- . . .12	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	510	書状
2162	- . . .21	大友義統感状写	大分県史料	31	大友家文書録	477	欠
2163	- . . .21	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1981	書状
2164	- . . .23	大友義統預け状写	大分県史料	34	大友家文書録	2353	書状
2165	- . . .-	大友義統袖判感状	大分県史料	26	河野常好文書	7	書下
2166	- . . .-	大友義統安堵状写	大分県史料	33	大友家文書録	1685	書状
2167	- . . .-	大友義統預け状写	大分県史料	33	大友家文書録	1854	欠
2168	- . . .-	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1869	書状
2169	- . . .-	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1870	書状
2170	- . . .-	大友義統安堵状写	大分県史料	33	大友家文書録	1890	欠
2171	- . . .-	大友義統預け状写	大分県史料	33	大友家文書録	1891	欠
2172	- . . .-	大友義統諸役免許状写	大分県史料	33	大友家文書録	1892	欠
2173	- . . .-	大友義統安堵状写	大分県史料	33	大友家文書録	1895	欠
2174	- . . .-	大友義統預け状写	大分県史料	33	大友家文書録	1896	書状
2175	- . . .-	大友義統預け状写	大分県史料	33	大友家文書録	1897	書状
2176	- . . .-	大友義統諸役免許状写	大分県史料	33	大友家文書録	1899	書状
2177	- . . .-	大友義統預け状写	大分県史料	33	大友家文書録	1901	書状
2178	- . . .-	大友義統安堵状写	大分県史料	33	大友家文書録	1903	欠
2179	- . . .-	大友義統預け状写	大分県史料	33	大友家文書録	1904	書状
2180	- . . .-	大友義統安堵状写	大分県史料	33	大友家文書録	1907	書状
2181	- . . .-	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1957	欠
2182	- . . .-	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1994	書状
2183	- . . .-	大友義統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	2051	書状
2184	- . . .-	大友義統諸役免許状写	大分県史料	33	大友家文書録	2170	書状
2185	- . . .-	大友義統諸役免許状写	大分県史料	34	大友家文書録	2390	欠
2186	- . . .-	大友義統感状写	増補訂正編年大友史料	25	大友家文書録	361	書状
2187	- . . .-	大友義統安堵状写	『西国武士団関係史料集』	9	田北文書	27	書状
2188	(天正16) .閏5.12	大友吉統安堵状	大分県史料	13	一万田文書	2	書状
2189	(天正16 ㊦) .6.10	大友吉統預け状写	大分県史料	34	大友家文書録	2338	書状
2190	(天正16) .6.19	大友吉統感状写	大分県史料	33	大友家文書録	2173	書状
2191	(天正16 ㊦) .7.1	大友吉統預け状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	315	書状
2192	(天正17) .7.28	大友吉統寄進状	大分県史料	26	瑞峯院文書	10	書状
2193	(天正17) .9.6	大友吉統国役免許状	大分県史料	12	陳文書	2	書状
2194	(天正18) .5.3	大友吉統預け状写	大分県史料	33	大友家文書録	2198	書状
2195	天正18.11.20	大友吉統袖判宛行状写	大分県史料	33	大友家文書録	2206	無
2196	(天正20) .2.3	大友吉統安堵状写	大分県史料	25	田北一六文書	17	書状
2197	(天正20) .7.11	大友吉統感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2287	書状
2198	(天正20) .7.11	大友吉統感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2288	書状
2199	(天正20) .9.3	大友吉統感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2289	書状
2200	(天正20) .9.4	大友吉統感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2290	書状
2201	(天正20) .10.11	大友吉統感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2292	書状
2202	(文祿2) .4.9	大友吉統感状	大分県史料	25	平林文書	32	書状
2203	(文祿2) .4.9	大友吉統感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2294	書状

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
2204	(文禄2) .4.9	大友吉統感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2295	書状
2205	(文禄2) . (4) . (9)	大友吉統感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2296	欠
2206	(文禄2) .4.9	大友吉統感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2297	書状
2207	(文禄2) .4.9	大友吉統感状	大分県史料	13	魚返文書	7	書状
2208	(文禄2) .4.9	大友吉統感状写	『柳川市史 史料編』	V	松村家文書	2	書状
2209	(文禄2) .4.28	大友吉統感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2299	書状
2210	- .1.20	大友吉統諸役免許状写	『西国武士団関係史料集』	29	平林文書	2-9	書状
2211	- .2.4	大友吉統感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2483	書状
2212	- .2.14	大友吉統安堵状写	大分県史料	34	大友家文書録	2344	書状
2213	- .2.16	大友吉統安堵状	大分県史料	25	田北一六文書	41	書状
2214	- .2.20	大友吉統諸役免許状写	大分県史料	13	平林文書	9	書状
2215	- .2.27	大友吉宗安堵状写	『柳川市史 史料編』	V	松村家文書	1	書状
2216	- .2.28	大友吉統安堵状写	『萩藩閩録』	2	萩藩閩録 42・岡部忠右衛門	20	書状
2217	- .4.15	大友吉統安堵状	大分県史料	13	利光文書	5	書状
2218	- .5.6	大友吉統安堵状	『西国武士団関係史料集』	25	野間本田文書	11	書状
2219	- .5.22	大友吉統安堵状写	大分県史料	33	大友家文書録	2193	書状
2220	- .6.11	大友吉統諸役免許状写	大分県史料	33	大友家文書録	2195	書状
2221	- .8.19	大友吉統諸役免許状写	『西国武士団関係史料集』	29	平林文書	2-10	書状
2222	- .10.23	大友吉統感状	大分県史料	11	堀文書	2	書状
2223	- .12.18	大友吉統諸役免許状写	『柳川市史 史料編』	V	松村家文書	4	書状
2224	- . . .16	大友吉統安堵状写	大分県史料	34	大友家文書録	2279	書状
2225	- . . . -	大友吉統安堵状写	大分県史料	25	田北一六文書	30	書状
2226	- . . . -	大友吉統感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2291	書状
2227	(文禄2) . 閏 9.13	大友宗嚴感状写	大分県史料	26	佐藤春一文書	5	書状
2228	(文禄2 力) .11.8	大友宗嚴感状	大分県史料	13	安心院文書	4	書状
2229	(文禄2) .11.9	大友宗嚴感状写	大分県史料	34	大友家文書録	2305	書状
2230	慶長 5.9.13	大友宗嚴感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館購入文書雑文書	44	書状
2231	(慶長 5) .9.14	大友宗嚴感状	大分県史料	9	曾根崎宇文書	1	書状
2232	- .2.17	大友中庵感状	大分県史料	13	白杵文書	4	書状
2233	- .3.2	大友中庵感状	大分県史料	13	白杵文書	5	書状
2234	- .5.25	大友中庵感状写	大分県史料	26	佐藤春一文書	3	書状
2235	- .6.17	大友中庵感状写	『柳川市史 史料編』	V	立花家旧臣文書・寒田文書	1	書状
2236	- .8.20	大友中庵感状写	『柳川市史 史料編』	V	立花家旧臣文書・淵上文書	1	書状
2237	- .9.10	大友中庵感状	城内家文書		城内家文書	14	書状
2238	- .5.21	大友義述感状	大分県史料	25	田北一六文書	65	書状
2239	- .2.17	大友義延安堵状写	大分県史料	26	佐藤春一文書	2	書状
2240	- .2.17	大友義延感状写	大分県史料	26	佐藤春一文書	6	書状
2241	- .3.17	大友義延安堵状	大分県史料	13	佐土原文書	25	書状
2242	- .4.1	大友義延安堵状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館付設記録資料館蔵右田文書	参考 20	書状
2243	- .8.24	大友義延感状	大分県史料	26	岩尾彰文書	2	書状
2244	- .9.1	大友義延感状	大分県史料	9	高屋文書	1	書状
2245	- .12.18	大友義延安堵状	大分県史料	12	薬師寺文書乾	32	書状
2246	- .4.27	大友義直感状写	大分県史料	26	佐藤春一文書	4	書状

北部九州判物一覧

- ・拙稿「戦国期大友氏勢力圏における判物発給をめぐって」（矢田俊文編『戦国文書論』、高志書院、2019年）では、主として戦国期の大友氏勢力圏の諸領主の判物について分析したが、紙幅の関係で、分析の根拠となる判物をすべて挙示することができなかったので、それを補うため、建武元年（1333）～慶長5年（1600）の北部九州における諸領主の判物を領主ごとにまとめて一覧表を作成した。なお、拙稿発表後に気づいた遺漏を補っている。主として戦国期大友氏勢力圏を中心としている（このため北部九州とは言えない肥後国や日向国の一部も含んでいる）が、大友氏と敵対しているなど、勢力下でない領主も含んでいる。ただし大内氏については含めていない。
- ・判物の定義をめぐると、および「形式」欄での分類については、前掲大友氏判物一覧の説明を参照。
- ・天正15年（1587）以前に判物を発給している領主に限った。なお、立花氏については天正年間までに限った。また、名字状・官途状類は除いた。寄進状は含めた。ただし、寄進状のみしか見られない領主は除いた。
- ・宛行状なしで、坪付状のみ存在する場合、坪付状が実質的に宛行状と同等の役割を果たした可能性もあるが、そうした文書は含めていない。
- ・氏不詳の発給者については、同じ実名や同じ史料群に見られるものをまとめて記載し、それ以外は編年順で配列した。
- ・年未詳文書については、原則として同一の名乗りで発給された終見文書の後に配した。その名乗りでの文書がすべて年未詳の場合は、世代を勘案しておおよその時期に配列した。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
赤星氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	応永 12.5.10	赤星遠江入道寺領安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	21	西島八幡神社文書	1	書下
秋月氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	永祿 2.7.7	秋月種実宛行状	東京大学史料編纂所蔵謄写本秋月志料稿		秋月志料稿所収大坪作右工門所蔵文書		無
2	永祿 2.7.23	秋月種実宛行状	東京大学史料編纂所蔵謄写本秋月志料稿		秋月志料稿所収夜須郡江川村庄屋孫七所伝文書		無
3	永祿 10.12.21	秋月種実宛行状	東京大学史料編纂所蔵謄写本秋月志料稿		秋月志料稿所収大坪作右工門所蔵文書		書下
4	天正 6.12. 吉日	秋月種実預け状	東京大学史料編纂所蔵謄写本秋月志料稿		秋月志料稿所収大坪作右工門所蔵文書		書下
5	天正 7.10.16	秋月種実預け状写	児玉鑑採集文書	8	児玉鑑採集文書		書下
6	天正 7.11.2	秋月種実感状	東京大学史料編纂所蔵謄写本大坪文書		大坪文書	4	無
7	(天正 7) .12. 吉日	秋月種実宛行状	東京大学史料編纂所蔵謄写本大坪文書		大坪文書	5	書下
8	天正 8.2.11	秋月種実安堵状	『福岡県史料』	7	太宰府神社関係文書	215 頁 3	書下
9	天正 8.2.11	秋月種実安堵状	『大宰府・太宰府天満宮史料』	15	太宰府天満宮文書	454 頁 3	書下
10	天正 9.4.28	秋月種実宛行状写※1	東京大学史料編纂所蔵謄写本秋月志料稿		秋月志料稿所収上野四郎兵衛蔵文書		書下
11	- .11.25	秋月種実宛行状	東京大学史料編纂所蔵謄写本大坪文書		大坪文書	2	無
12	天正 14.8. 吉日	秋月種長宛行状	東京大学史料編纂所蔵謄写本秋月志料稿		秋月志料稿所収柳石家古文書		書下
13	天正 14.8. 吉日	秋月種長宛行状	東京大学史料編纂所蔵謄写本秋月志料稿		秋月志料稿所収柳石家古文書		書下
14	天正 15.1. 吉日	秋月種長宛行状	東京大学史料編纂所蔵謄写本秋月志料稿		秋月志料稿所収夜須郡江川村庄屋孫七所伝文書		書下
15	天正 15.1. 吉日	秋月種長宛行状	東京大学史料編纂所蔵謄写本秋月志料稿		秋月志料稿所収西念寺蔵古文書		書下
16	天正 16.1. 吉日	秋月種長宛行状	東京大学史料編纂所蔵謄写本秋月志料稿		秋月志料稿所収夜須郡江川村庄屋孫七所伝文書		無
阿蘇氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	応永 12.6.26	阿蘇惟政寄進状	『大日本古文書 阿蘇文書』	3	西巖殿寺文書	7	書下
2	応永 28.3.25	阿蘇惟郷安堵状写	『大日本古文書 阿蘇文書』	2	阿蘇文書写	345 頁 1	書下
3	文明 15.2.24	阿蘇惟家判物写	『大日本古文書 阿蘇文書』	2	阿蘇文書写	346 頁 1	書下
4	- .9.6	阿蘇惟家寄進状	『熊本県史料 中世篇』	1	広福寺文書	89	書下
5	文明 16.5.9	阿蘇惟忠安堵状	『熊本県史料 中世篇』	4	矢津田文書	2	書下
6	文明 16.8.7	阿蘇惟忠安堵状	『熊本県史料 中世篇』	3	袖留木文書	3	書下
7	文明 16.12.18	阿蘇惟忠安堵状写	『大日本古文書 阿蘇文書』	2	阿蘇文書写	352 頁 3	書下
8	文明 16.12.18	阿蘇惟忠安堵状写	『大日本古文書 阿蘇文書』	2	阿蘇文書写	353 頁 1	書下
9	文明 16.12.18	阿蘇惟憲安堵状写	『大日本古文書 阿蘇文書』	2	阿蘇文書写	353 頁 2	書下
10	文明 18.7.18	阿蘇惟藤判物写	『大日本古文書 阿蘇文書』	2	阿蘇文書写	354 頁 1	書下
11	文明 18.12.23	阿蘇惟憲証状写	『大日本古文書 阿蘇文書』	2	阿蘇文書写	347 頁 1	書下
12	明応 3.3.18	阿蘇惟乘安堵状写	『大日本古文書 阿蘇文書』	2	阿蘇文書写	348 頁 1	書下
13	文亀 3.4.24	阿蘇惟長安堵状写	『大日本古文書 阿蘇文書』	3	西巖殿寺文書	219	書下
14	永正 2.6.15	阿蘇惟長判物写	『大日本古文書 阿蘇文書』	3	西巖殿寺文書	320	無
15	永正 3. 閏 11.21	阿蘇惟長宛行状写	『大日本古文書 阿蘇文書』	2	阿蘇文書写	652 頁 3	書下
16	永正 4.8.3	阿蘇惟豊檢断免除状写	『大日本古文書 阿蘇文書』	2	阿蘇文書写	348 頁 2	書下
17	永正 9.1.11	阿蘇惟豊宛行状	『熊本県史料 中世篇』	1	室原文書	2	書下
18	永正 9.1.11	阿蘇惟豊宛行状	『熊本県史料 中世篇』	4	矢津田文書	4	書下
19	永正 9.7.20	阿蘇惟豊宛行状	『熊本県史料 中世篇』	3	袖留木文書	28	書下
20	永正 10.4.21	阿蘇惟豊宛行状	『熊本県史料 中世篇』	3	袖留木文書	29	書下
21	永正 10.6.10	阿蘇惟豊安堵状	『熊本県史料 中世篇』	3	袖留木文書	30	書下
22	永正 11.11.3	阿蘇惟豊判物	『熊本県史料 中世篇』	1	西巖殿寺文書	161	書下
23	永正 14.5.2	阿蘇惟豊宛行状	『熊本県史料 中世篇』	4	矢津田文書	7	書下
24	永正 14.5.2	阿蘇惟豊宛行状	『熊本県史料 中世篇』	1	北里文書	2	書下
25	永正 14.5.2	阿蘇惟豊宛行状	『熊本県史料 中世篇』	1	室原文書	4	書下
26	天文 12.11.5	阿蘇惟豊宛行状	『熊本県史料 中世篇』	3	男成文書	7	書下
27	天文 13.4.8	阿蘇惟豊宛行状写	『熊本県史料 中世篇』	1	阿蘇文書	4	書下
28	天文 14.5.2	阿蘇惟豊宛行状写	『熊本県史料 中世篇』	1	阿蘇文書	5	書下
29	天文 19.11.5	阿蘇惟豊判物写	『大日本古文書 阿蘇文書』	3	西巖殿寺文書	229	書下
30	天文 19.12.8	阿蘇惟豊宛行状	『大日本古文書 阿蘇文書』	3	満願寺文書	4	書下
31	天文 22.3.14	阿蘇惟豊安堵状	『大日本古文書 阿蘇文書』	3	満願寺文書	5	書下
32	弘治 2.11.26	阿蘇惟豊安堵状写	『大日本古文書 阿蘇文書』	3	西巖殿寺文書	231	書下
33	永祿 1.10.22	阿蘇惟豊安堵状写	『大日本古文書 阿蘇文書』	3	西巖殿寺文書	232	書下
34	- .1.12	阿蘇惟豊感状	『熊本県史料 中世篇』	1	室原文書	5	書状
35	- .1.12	阿蘇惟豊感状	『熊本県史料 中世篇』	4	矢津田文書	9	書状

※1 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
36	— .2.26	阿蘇惟豊感状	『熊本県史料 中世篇』	3	柚留本文書	32	書状
37	— .5.4	阿蘇惟豊感状	『熊本県史料 中世篇』	1	室原文書	7	書状
38	— .5.15	阿蘇惟豊宛行状写	『大日本古文書 阿蘇文書』	2	阿蘇文書写	642頁1	書状
39	— .5.22	阿蘇惟豊安塔状写	『宮崎県史 史料編 中世』	2	『高千穂庄神跡明細記』所収佐藤近蔵家文書	5	書下
40	— .11.24	阿蘇惟豊感状	『熊本県史料 中世篇』	1	室原文書	9	書状
41	— .12.20	阿蘇惟豊感状	『熊本県史料 中世篇』	3	柚留本文書	33	書状
42	(永祿6) .10.6	阿蘇惟前安塔状写	『大日本古文書 阿蘇文書』	2	阿蘇文書写	644頁3	書下
43	永祿13.8.22	阿蘇惟将安塔状写	『大日本古文書 阿蘇文書』	2	阿蘇文書写	661頁4	書下
44	天正3.9.1	阿蘇惟将宛行状写	『大日本古文書 阿蘇文書』	2	阿蘇文書写	653頁2	書下
45	(天正13ヵ) .5.3	阿蘇惟光感状	『熊本県史料 中世篇』	1	北里文書	13	書状
46	(天正13) .閏8.16	阿蘇惟光感状写	『大日本古文書 阿蘇文書』	2	阿蘇文書写	676頁2	書状
47	(天正13ヵ) .2.30	阿蘇惟将感状	『熊本県史料 中世篇』	1	室原文書	33	書状
48	(天文13ヵ) .2.30	阿蘇惟将感状	『熊本県史料 中世篇』	1	室原文書	34	書状
49	(天正13ヵ) .2.30	阿蘇惟将感状	『熊本県史料 中世篇』	1	室原文書	35	書状
50	(天正13ヵ) .3.12	阿蘇惟将感状	『熊本県史料 中世篇』	4	矢津田文書	15	書状
51	(天正14ヵ) .4.23	阿蘇惟将感状	『熊本県史料 中世篇』	1	阿蘇文書	10	書状
52	(天正14ヵ) .4.23	阿蘇惟将感状	『熊本県史料 中世篇』	4	矢津田文書	14	書状
53	— .3.12	阿蘇惟将感状	『熊本県史料 中世篇』	4	矢津田文書	18	書状
54	— .3.24	阿蘇惟将感状	『熊本県史料 中世篇』	1	室原文書	36	書状
55	— .12.12	阿蘇惟将感状	『熊本県史料 中世篇』	1	室原文書	28	書状
56	— .12.12	阿蘇惟将感状	『熊本県史料 中世篇』	1	室原文書	29	書状
57	— .12.12	阿蘇惟将感状	『熊本県史料 中世篇』	1	室原文書	30	書状
58	— .12.12	阿蘇惟将感状	『熊本県史料 中世篇』	1	室原文書	31	書状
59	— .12.12	阿蘇惟将感状	『熊本県史料 中世篇』	1	室原文書	32	書状
60	— .12.12	阿蘇惟将感状	『熊本県史料 中世篇』	4	矢津田文書	11	書状
安心院氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	文安1.6.1	安心院公重寄進状案	大分県史料	1	到津文書	232	書下
2	— .11.4	安心院公見安塔状案	大分県史料	4	永弘文書	959	書状
3	天正8.12.20	安心院千代松丸寄進状	大分県史料	2	麻生文書	5	書下
有浦氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	大永6.12.29	有浦威宛行状	『松浦党関係史料集』	5	有浦文書	1199	書下
有馬氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	永祿6.9.3	有馬仙岩・同義純連署感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	27	馬渡家文書	1	書下
2	永祿7.7.10	有馬義純安塔状	『佐賀県史料集成 古文書編』	27	馬渡家文書	6	書下
3	永祿11.4.晦日	有馬義純判物	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	鶴田家文書(嫡流家)	7	書下
4	— .2.11	有馬鎮純判物	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館購入文書雑文書	14	書下
一万田氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	正平17.1.11	一万田玄釈・某直能連署寄進状	増補訂正編年大友史料	7	深山八幡文書	386	書下
2	応永13.8.15	一万田三河守寄進状	大分県史料	13	深山八幡宮文書	15	書下
3	大永4.5.10	一万田敦昌ヵ寄進状	大分県史料	13	深山八幡宮文書	17	書下
4	大永6.4.16	一万田鑑景・同敦昌連署寄進状	大分県史料	13	深山八幡宮文書	18	書下
5	— .10.16	一万田鑑景預け状	増補訂正編年大友史料	16	東京大学史料編纂所蔵本一万田文書	287	書状
6	— .10.16	一万田鑑景預け状	大分県史料	9	一万田文書	12	書状
7	(弘治2ヵ) .11.19	一万田鑑実預け状	大分県史料	9	小野信夫文書	8	書状
8	— .4.4	一万田鑑実預け状	大分県史料	9	一万田文書	6	書状
9	— .10.12	一万田鑑実預け状	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	78	書状
10	(天正10) .12.晦日	一万田鎮実預け状	大分県史料	9	一万田文書	21	書状
11	— .6.15	一万田ヵ鎮実預け状	大分県史料	13	伊東東馬文書	3	書下
12	— .2.24	一万田ヵ統綱安塔状	大分県史料	25	大津留運文書	27	書状
市丸氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	永祿4.3.6	市丸資清下作職預け状	大分県史料	2	乙咩文書	31	書状
到津氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	(文明16) .2.17	到津公世安塔状	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館付設記録資料館蔵清末文書	6	書状
白杵氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	(大永6) .9.2	白杵親連・古庄秀重連署免許状	『福岡市史 資料編 中世』	2	由比重富文書	15	書下
2	(天文2ヵ) .3.19	白杵親連預け状	『福岡市史 資料編 中世』	2	由比重富文書	16	書状
3	天文2.7.1	白杵親連預け状写	増補訂正編年大友史料	16	児玉鑑採集志摩郡古文書	123	書状

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
4	(天文2) .11.17	白杵親連・古庄秀重連署預け状写	増補訂正編年大友史料	16	児玉鑑採集志摩郡古文書	124	書状
5	天文6.9.18	白杵親連宛行状	増補訂正編年大友史料	17	児玉鑑採集志摩郡古文書	126	書状
6	天文7.3.29	白杵親連安塔状	増補訂正編年大友史料	17	児玉鑑採集志摩郡古文書	147	書下
7	天文7.4.7	白杵親連安塔状	『福岡市史 資料編 中世』	1	浜地文書	1	書下
8	天文8.2.18	白杵鑑統安塔状	増補訂正編年大友史料	17	児玉鑑採集志摩郡古文書	210	書下
9	天文8.12.30	白杵親連安塔状	増補訂正編年大友史料	17	児玉鑑採集志摩郡古文書	288	書下
10	天文8.12.30	白杵親連安塔状写	『福岡市史 資料編 中世』	2	長善寺文書	1	書下
11	天文13.5.20	白杵親連安塔状	増補訂正編年大友史料	18	児玉鑑採集志摩郡古文書	172	書下
12	－ .11.21	白杵親連預け状	増補訂正編年大友史料	16	太郎丸村新三家所蔵	125	書状
13	－ .1.13	白杵鑑統預け状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵勝福寺資料	20	書状
14	－ .6.18	白杵鑑統預け状	増補訂正編年大友史料	17	児玉鑑採集志摩郡古文書	238	書状
15	－ .8.6	白杵鑑統預け状写	増補訂正編年大友史料	20	児玉鑑採集志摩郡古文書	350	書状
16	－ .9.18	白杵鑑統宛行状	増補訂正編年大友史料	17	児玉鑑採集志摩郡古文書	239	書状
17	(元龜3) .閏1.15	白杵鎮廣宛行状	増補訂正編年大友史料	23	児玉鑑採集志摩郡古文書	153	書状
18	永祿3.5.21	白杵鎮廣安塔状	増補訂正編年大友史料	21	児玉鑑採集志摩郡古文書	21	書下
19	－ .2.21	白杵鎮廣預け状	増補訂正編年大友史料	23	児玉鑑採集文書	157	書状
20	－ .4.24	白杵鎮廣安塔状	大分県史料	13	加藤文書	4	書状
21	－ .12.5	白杵鎮廣預け状写	増補訂正編年大友史料	23	児玉鑑採集志摩郡古文書	185	書状
22	－ .12.26	白杵鎮廣(廣カ)宛行状	増補訂正編年大友史料	21	児玉鑑採集志摩郡古文書	52	書状
23	－ .7.10	白杵紹冊預け状	増補訂正編年大友史料	24	児玉鑑採集文書	88	書状
24	－ .11.15	白杵紹冊預け状	増補訂正編年大友史料	23	佐藤家文書	230	書状
25	－	白杵紹冊預け状	増補訂正編年大友史料	24	児玉鑑採集文書	89	書状
26	－ .9.1	白杵鎮生預け状	大分県史料	13	白杵文書	3	書状
27	－ .3.18	白杵統景安塔状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	322	書下
宇土氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	応仁1.1.19	宇土為光寄進状写	『肥後国誌』	下	『肥後国誌』宇土郡		書下
2	－ .6.13	宇土為光感状	『五条家文書』	1	五条家文書	75	書状
3	－ .6.13	宇土為光感状	『五条家文書』	1	五条家文書	76	書状
江上氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	天正5.5.8	江上家種禁制	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	光浄寺文書	80	無
2	(天正9) .4.7	江上家種寄進状	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	泰長院文書	41	書状
3	－ .11.12	江上武種感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館付設記録資料館蔵馬場文書	1	書状
大神氏 (※複数の家系を含んでいると考えられるが、系譜関係が不明のため、一括して掲げる)							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	享徳2.11.12	大神貞貫宛行状	『宮崎県史 史料編 中世』	1	押方文書	1	無
2	長祿2.11.29	大神惟久宛行状	『宮崎県史 史料編 中世』	1	押方文書	3	無
3	寛正4.3.25	大神是久宛行状	『宮崎県史 史料編 中世』	1	押方文書	5	無
4	文明10.3.吉日	大神惟秀宛行状	『宮崎県史 史料編 中世』	1	押方文書	7	書状
5	明応3.8.11	大神惟治寄進状	『宮崎県史 史料編 中世』	1	高千穂神社文書	6	書下
6	明応4.10.3	大神右武宛行状	大分県史料	13	奥嶽文書	21	書下
7	明応4.10.7	大神右武宛行状	『宮崎県史 史料編 中世』	1	佐保文書	1	書下
8	明応4.10.吉日	大神右武宛行状写	『宮崎県史 史料編 中世』	2	『高千穂庄神跡明細記』所収佐藤近蔵家文書	9	書下
9	明応5.7.吉日	大神右武寄進状	『宮崎県史 史料編 中世』	1	高千穂神社文書	7	書下
10	文龜2.8.吉日	大神右武宛行状写	『宮崎県史 史料編 中世』	2	『高千穂庄神跡明細記』所収佐藤近蔵家文書	4	書下
11	永正5.1.吉日	大神右武宛行状写	『宮崎県史 史料編 中世』	2	『高千穂庄神跡明細記』所収佐藤近蔵家文書	3	書下
12	永正12.12.26	大神長武宛行状	大分県史料	13	奥嶽文書	28	書下
13	永正13.4.4	大神長武宛行状写	『宮崎県史 史料編 中世』	2	『高千穂庄神跡明細記』所収佐藤近蔵家文書	6	書下
14	永正14.7.18	大神右武宛行状	『宮崎県史 史料編 中世』	1	押方文書	10	書下
15	永正18.2.吉日	大神右武判物案	『宮崎県史 史料編 中世』	1	高千穂神社文書	8	書下
16	応永20.4.2	大神惟清寄進状案	『熊本県史料 中世篇』	1	宝成就寺文書	4	書下
17	明応2.12.23	大神惟弘安塔状案	大分県史料	13	田尻文書	4	書下
18	－ .4.25	大神惟弘宛行状	大分県史料	13	田尻文書	5	書下
19	大永8.10.11	大神惟豊預け状	大分県史料	12	薬師寺文書坤	27	書下
20	(天正13) .4.7	大神鎮勝感状	大分県史料	8	高並文書	8	書状
21	－ .11.15	大神鎮勝宛行状	大分県史料	8	高並文書	7	書状
22	(文祿2) .9.26	大神統久感状	大分県史料	11	武内文書	2	書状
大木氏カ							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	－ .1.5	大木カ統光宛行状	大分県史料	26	三木文書	2	書状
大村氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	－ .5.22	大村胤明等三名連署宛行状	『佐賀県史料集成 古文書編』	18	橘中村文書	92	書下

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
小田部氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	－ .12.1	小田部紹叱宛行状写	『福岡市博物館研究紀要』創刊号所収吉良国光「小田部氏関係史料」	1	その他小田部氏関係史料	45	書状
2	－ .12.18	小田部紹叱宛行状写	増補訂正編年大友史料	26	児玉鑑採集文書三所収家中感状抜萃	63	無
3	(天正7) .12.15	小田部宗雲預け状写	『福岡市博物館研究紀要』創刊号所収吉良国光「小田部氏関係史料」	1	その他小田部氏関係史料	29	書状
4	(天正8ヵ) .2.16	小田部宗雲預け状	『福岡市博物館研究紀要』創刊号所収吉良国光「小田部氏関係史料」	1	その他小田部氏関係史料	32	書状
5	－ .4.24	小田部宗雲預け状	『福岡市史 資料編 中世』	2	筑前国古帖証文	6	書状
6	(天正14ヵ) .8.18	小田部統房宛行状写	『福岡市博物館研究紀要』創刊号所収吉良国光「小田部氏関係史料」	1	その他小田部氏関係史料	42	書状
甲斐氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	永正 12.12.27	甲斐親宣代官職安堵状	『宮崎県史 史料編 中世』	1	押方文書	9	書下
2	天文 23.10.9	甲斐親直宛行状	『宮崎県史 史料編 中世』	1	押方文書	19	書下
3	－ .12.11	甲斐親直感状写	『熊本県史料 中世篇』	1	阿蘇文書	7	書状
4	永禄 13.11.－	甲斐鎮安寄進安堵状写	『宮崎県史 史料編 中世』	2	『高千穂庄神跡明細記』所収高千穂神社大宮司家文書	1	書下
鹿子木氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	天文 3.1.2	鹿子木親俊判物	『大宰府・太宰府天満宮史料』	14	太宰府天満宮文書	361頁2	書下
蒲池氏 (上蒲池氏)							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	応永 30.1.22	蒲池久家寄進状写	『柳川市史 史料編』	Ⅲ	鷹尾神社文書	286頁1	書下
2	明応 5.12.27	蒲池重久宛行状写	『柳川市史 史料編』	V	今村(龍)家文書	1	無
3	天正 6.12.28	蒲池鑑広寄進状	『柳川市史 史料編』	Ⅲ	清水寺文書	327頁1	書状
4	天正 7.12.3	蒲池鑑広預け状写	『柳川市史 史料編』	Ⅲ	蒲池敬造家文書	1-3	書状
5	天正 7.12.3	蒲池鑑広預け状写	『柳川市史 史料編』	V	今村(龍)家文書	3	書状
6	天正 8.2.24	蒲池鑑広寄進状	『柳川市史 史料編』	Ⅲ	清水寺文書	335頁1	書下
7	天正 8.7.5	蒲池鑑広宛行状写	『柳川市史 史料編』	V	今村(龍)家文書	9	書状
8	－ .12.23	蒲池鎮広感状写※2	『柳川市史 史料編』	Ⅲ	東京大学史料編纂所影写本蒲池玄造氏蔵分蒲池家系図并に由来等	1-1	書状
9	天正 9.12.29	蒲池家恒宛行状写	『柳川市史 史料編』	Ⅲ	東京大学史料編纂所影写本蒲池玄造氏蔵分蒲池家系図并に由来等	1-2	無
10	天正 11.3.1	蒲池家恒宛行状	『柳川市史 史料編』	Ⅲ	隈家文書	356頁1	書状
11	(天正11ヵ) .3.1	蒲池家恒宛行状	『柳川市史 史料編』	V	米多比家文書	121	書状
12	(天正12) .11.5	蒲池鎮運宛行状	『柳川市史 史料編』	Ⅲ	大木(守)家文書	373頁1	書状
13	天正 12.11.5	蒲池鎮運宛行状写	『柳川市史 史料編』	V	今村(龍)家文書	5	書状
14	(天正12) .11.5	蒲池鎮運宛行状写	『柳川市史 史料編』	V	今村(龍)家文書	7	書状
15	(天正10) .8.12	蒲池ヵ統春感状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	26	小城藩士佐嘉差出古文書写	144	書状
16	－ .4.15	蒲池ヵ統春感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	26	小城藩士佐嘉差出古文書写	158	書状
17	天正 12.11.11	蒲池鎮運宛行状	『柳川市史 史料編』	Ⅲ	東京大学史料編纂所影写本蒲池玄造氏蔵分蒲池家系図并に由来等	1-3	書状
18	天正 13. 閏8.15	蒲池鎮運宛行状写	『柳川市史 史料編』	V	今村(龍)家文書	6	書状
19	－ .6.28	蒲池重治宛行状	『柳川市史 史料編』	V	大津山家家文書	1	書状
菊池氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	－ .12.30	菊池武時預け状	『五条家文書』	1	五条家文書	74	書状
2	建武 2.4.3	菊池武吉寄進状写	『大日本古文書 阿蘇文書』	2	阿蘇文書写	399頁1	書下
3	貞和 2.3.6	菊池貞雄宛行状	『熊本県史料 中世篇』	1	広福寺文書	28	書下
4	正平 17.12.13	菊池武光寄進状写	『大日本古文書 阿蘇文書』	2	阿蘇文書写	229頁1	書下
5	正平 19.7.16	菊池武光ヵ禁制案	『熊本県史料 中世篇』	1	広福寺文書	46	書下
6	正平 19.12.2	菊池武顕寄進状	『佐賀県史料集成 古文書編』	2	武雄神社文書	168	書下
7	正平 19.12.2	菊池武顕寄進状	『佐賀県史料集成 古文書編』	1	河上神社文書	76	書下
8	建徳 1.9.29	菊池武平寄進状	『佐賀県史料集成 古文書編』	2	武雄神社文書	177	書下
9	天授 2.2.23	菊池武朝寄進状写	『大日本古文書 阿蘇文書』	2	阿蘇文書写	245頁1	書下
10	応永 6.3.14	菊池武朝安堵状	『熊本県史料 中世篇』	4	志岐文書	18	書下
11	応永 21.11.21	菊池兼朝寄進状	『熊本県史料 中世篇』	1	正観寺文書	10	書下
12	応永 21.12.13	菊池兼朝寄進状	『熊本県史料 中世篇』	1	正観寺文書	11	書下
13	永享 6.2.28	菊池持朝安堵状	『熊本県史料 中世篇』	1	広福寺文書	70	書下
14	(永享6ヵ) . (2) . (28)	菊池持朝寄進状	『熊本県史料 中世篇』	1	広福寺文書	71	書下
15	永享 6.3.8	菊池持朝安堵状	『熊本県史料 中世篇』	1	清源寺文書	19	書下
16	永享 7.4.29	菊池持朝寄進状	『大日本古文書 阿蘇文書』	1	阿蘇家文書	261	書下
17	永享 11.9.12	菊池持朝寄進状	『熊本県史料 中世篇』	1	正観寺文書	16	書下
18	嘉吉 2.6.13	菊池持朝安堵状	『熊本県史料 中世篇』	1	清源寺文書	20	無

※2 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
19	文安 5.11.25	菊池為邦安塔状	『大宰府・太宰府天満宮史料』	13	大鳥居文書	272 頁 2	書下
20	宝徳 3.4.1	菊池為邦安塔状	『大日本古文書 相良家文書』	1	相良家文書	192	書下
21	享徳 3.11.3	菊池為邦安塔状	『五条家文書』	1	五条家文書	61	書下
22	長祿 4.2.18	菊池為邦安塔状	『熊本県史料 中世篇』	1	玉祥寺文書	1	書下
23	長祿 4.10.26	菊池為邦安塔状	『大日本古文書 相良家文書』	1	相良家文書	195	書下
24	長祿 5.1.28	菊池為邦宛行状写	『大日本古文書 阿蘇文書』	2	阿蘇文書写	252 頁 1	書下
25	寛正 6.6.17	菊池 武為安塔状	『熊本県史料 中世篇』	1	小代文書	46	書下
26	寛正 7.1.23	菊池為邦宛行状	『五条家文書』	1	五条家文書	62	書下
27	文正 1.6.23	菊池持朝寄進状案	『熊本県史料 中世篇』	1	清源寺文書	21	書下
28	応仁 2.10.10	菊池為邦宛行状	『五条家文書』	1	五条家文書	64	書下
29	応仁 3.4.7	菊池重朝寄進状案	『熊本県史料 中世篇』	1	清源寺文書	24	書下
30	長享 3.2.4	菊池重朝安塔状案	『熊本県史料 中世篇』	4	志岐文書	19	書下
31	明応 6.8.29	菊池能運安塔状	『熊本県史料 中世篇』	1	清源寺文書	31	書下
32	(明応 10) .7.5	菊池武運宛行状	『熊本県史料 中世篇』	4	志岐文書	21	書状
33	永正 2.8.5	菊池政朝安塔状	『熊本県史料 中世篇』	1	広福寺文書	96	書下
34	永正 4.2.18	菊池武経安塔状	『熊本県史料 中世篇』	1	清源寺文書	35	書下
35	(永正 17) .6.18	菊池重治預け状	『早稲田大学所蔵荻野研究室 収集文書』	下	本郷文書	741	書状
36	(永正 17) .6.28	菊池重治宛行状	『柳川市史 史料編』	V	大津山家文書	1	書状
37	(永正 17) .閏 6.13	菊池重治預け状	『熊本県史料 中世篇』	1	怒留湯文書	3	書状
38	(永正 17) .8.7	菊池重治感状	大分県史料	10	萱嶋文書	31	書状
39	(永正 17) .8.7	菊池重治感状	大分県史料	13	久保文書	6	書状
40	永正 17.9.30	菊池武包宛行状	『熊本県史料 中世篇』	4	志岐文書	26	書下
41	大永 2.8.16	菊池重治寄進状写	増補訂正編年大友史料	15	菊池風土記	117	書下
42	(大永 3) .閏 3.6	菊池重治感状写	増補訂正編年大友史料	15	大友家文書録	130	書状
43	大永 4.1.28	菊池重治預け状	『熊本県史料 中世篇』	1	鹿子木文書	3	書下
44	— .6.9	菊池重治宛行状	『五条家文書』	1	五条家文書	78	書状
45	— .6.12	菊池重治安塔状写	『大日本古文書 相良家文書』	1	相良家文書	302	書下
46	— .2.15	菊池重治預け状	『五条家文書』	1	五条家文書	77	書状
47	享祿 2.3.23	菊池義宗宛行状	『熊本県史料 中世篇』	3	津野田文書	1	書下
48	天文 3.1.14	菊池義宗寄進状	『福岡県史料』	7	太宰府神社関係文書	203 頁 1	書下
49	(天文 3) .閏 1.1	菊池義宗感状	『熊本県史料 中世篇』	1	鹿子木文書	4	書状
50	天文 3.2.20	菊池義宗安塔状	増補訂正編年大友史料	16	大鳥居文書	240	書状
51	天文 3.6.23	菊池義宗宛行状写	増補訂正編年大友史料	16	肥後国誌収載合志文書	353	書下
52	(天文 3) .12.29	菊池義宗預け状	増補訂正編年大友史料	16	筑後草野文書	412	書状
53	(天文 4 ㍿) .7.2	菊池義宗感状案	『熊本県史料 中世篇』	5	大友家文書録	31	書状
54	(天文 4) .8.23	菊池義宗宛行状	『早稲田大学所蔵荻野研究室 収集文書』	下	本郷文書	735	書状
55	— .12.29	菊池義宗預け状	『久留米市史』	7	草野文書	47	書状
56	(天文 19 ㍿) .5.20	菊池義武感状写	増補訂正編年大友史料	19	肥後国誌収載合志文書	68	書状
57	(天文 19) .閏 5.25	菊池義武感状	『熊本県史料 中世篇』	1	鹿子木文書	5	書状
58	(天文 19 ㍿) .7.8	菊池義武感状	『熊本県史料 中世篇』	1	鹿子木文書	6	書状
59	— .2.20	菊池義武宛行状	『熊本県史料 中世篇』	3	津野田文書	3	書状
60	— .2.16	菊池義武宛行状	『早稲田大学所蔵荻野研究室 収集文書』	下	本郷文書	733	書状
61	— .6.3	菊池義武感状	『熊本県史料 中世篇』	3	津野田文書	4	書状
62	— .7.4	菊池義武感状	『熊本県史料 中世篇』	1	怒留湯文書	4	書状
63	天文 24.4.9	菊池高鑑預け状	『熊本県史料 中世篇』	4	志岐文書	30	書下
64	弘治 2.5.2	菊池高鑑預け状	『熊本県史料 中世篇』	4	志岐文書	31	書下
木付氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	大永 4.10.13	木付親諸・同親実連署 寄進状	増補訂正編年大友史料	15	生地文書	183	書下
2	— .2.24	木付鑑実宛行状写	増補訂正編年大友史料	26	児玉鑑採集志摩郡古文書	419	書状
木野氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	文安 3.4.15	木野了幸安塔状	『大宰府・太宰府天満宮史料』	13	太宰府天満宮文書	260 頁 2	書下
清田氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	— .4.13	清田鑑綱安塔状	増補訂正編年大友史料	17	児玉鑑採集志摩郡古文書	149	書状
2	(天正 6) .12.24	清田鎮忠諸役免許状	大分県史料	13	佐土原文書	22	書状
3	(天正 6) .12.24	清田鎮忠諸役免許状	増補訂正編年大友史料	24	佐土原文書	148	書状
草野氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	永正 9.2.25	草野重永安塔状	『久留米市史』	7	草野文書	付 3	書下
2	永正 9.7.25	草野重永寄進状写	『久留米市史』	7	草野文書	付 6	書下
3	— .7.25	草野重永還付状写	『久留米市史』	7	草野文書	付 5	書状
4	永祿 5.9.10	草野鎮永宛行状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	273	書下
5	元龜 2.6.1	草野鎮永宛行状	『福岡市史 資料編 中世』	2	藤瀬文書	4	書下
6	(天正 4) .9.21	草野鎮永預け状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵嶋井家資料	16	書状
7	天正 12. — . —	草野家清預け状写	『久留米市史』	7	草野文書	付 19	書状

No.	年月日	文書名	出典	卷	史料群	史料番号	形式
朽網氏							
No.	年月日	文書名	出典	卷	史料群	史料番号	形式
1	－.10.12	朽網ヲ紹策預け状	増補訂正編年大友史料	24	清水文書	305	書状
2	－.9.5	朽網鑑康預け状	大分県史料	35	大久保文書	11	書状
3	(永祿13ヵ).9.24	朽網親満預け状	大分県史料	35	大久保文書	10	書状
4	－.6.24	朽網親満預け状写	大分県史料	35	大久保文書	18-20	書状
5	－.9.17	朽網親満預け状写	大分県史料	35	大久保文書	3	書状
6	(天正12).9.15	戸次鎮連・朽網宗歴連署感状	『柳川市史 史料編』	Ⅲ	広島大学所蔵浦池文書	46	書状
神代氏							
No.	年月日	文書名	出典	卷	史料群	史料番号	形式
1	天文14.12.吉日	神代勝利寄進状	『佐賀県史料集成 古文書編』	1	河上神社文書	186	書下
2	天文17.12.23	神代勝利寄進状	『佐賀県史料集成 古文書編』	1	河上神社文書	209	書状
3	天文22.8.吉日	神代勝利寄進状	『佐賀県史料集成 古文書編』	1	実相院文書	49	書下
4	天文22.12.26	神代勝利寄進状	『佐賀県史料集成 古文書編』	1	河上神社文書	210	書下
5	元龜2.8.9	神代長良寄進状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	玉林寺文書	12	書下
6	天正7.7.18	神代長良寄進状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵勝福寺資料	19	書下
7	天正9.3.17	神代家利・同利昌連署安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	1	青木文書	28	書下
8	天正13.6.吉日	神代家良・同周利連署判物	『佐賀県史料集成 古文書編』	2	高城寺文書	80	書下
9	天正13.4.12	神代周利寄進状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	玉林寺文書	13	書下
10	天正15.6.12	神代周利寄進状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	玉林寺文書	14	書下
隈部氏							
No.	年月日	文書名	出典	卷	史料群	史料番号	形式
1	康正2.8.4	隈部忠直寄進状写	『肥後国誌』	上	菊池郡河原手永	438頁1	書下
2	永正3.3.26	隈部ヲ親家寄進状	『熊本県史料 中世篇』	1	広福寺文書	97	書状
3	－.9.18	隈部親元預け状	『熊本県史料 中世篇』	4	西得寺文書	3	書状
合志氏							
No.	年月日	文書名	出典	卷	史料群	史料番号	形式
1	永祿13.3.21	合志親為宛行状	『熊本県史料 中世篇』	1	合志文書	3	無
2	天正9.11.22	合志親為預け状	『熊本県史料 中世篇』	4	斎藤文書	2	無
3	天正9.12.13	合志親為預け状	『熊本県史料 中世篇』	1	合志文書	4	書下
4	天正9.12.20	合志親為預け状写	『熊本県史料 中世篇』	4	合志文書	2	書下
5	天正10.2.10	合志親為預け状写	『熊本県史料 中世篇』	4	合志文書	3	書下
6	天正11.4.13	合志親為預け状写	『熊本県史料 中世篇』	4	合志文書	4	書下
7	－.11.30	合志親為預け状	『熊本県史料 中世篇』	3	津野田文書	10	書下
8	天正15.11.15	合志千代松丸宛行状写	『熊本県史料 中世篇』	4	合志文書	5	書下
9	天正15.11.吉日	合志千代松丸寄進状	『熊本県史料 中世篇』	1	厳照寺文書	1-4	書下
河内山氏							
No.	年月日	文書名	出典	卷	史料群	史料番号	形式
1	永享10.2.16	河内山承秀関銭免許状	『大宰府・太宰府天満宮史料』	13	油座文書	197頁1	書状
五条氏							
No.	年月日	文書名	出典	卷	史料群	史料番号	形式
1	正平12.8.25	五条良氏感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	19	斑島文書	16	書下
2	正平15.9.28	五条頼元判物	『佐賀県史料集成 古文書編』	28	鏡神社文書	1	書下
後藤氏							
No.	年月日	文書名	出典	卷	史料群	史料番号	形式
1	－.6.21	後藤貴明預け状	『佐賀県史料集成 古文書編』	18	橘中村文書	105	書下
2	－.7.8	後藤貴明宛行状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	10	多久家有之候御書物写一	77	無
3	－.10.24	後藤貴明宛行状	『佐賀県史料集成 古文書編』	18	橘中村文書	106	書下
4	－.10.29	後藤貴明宛行状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	26	小城藩士佐嘉差出古文書写	190	書下
斎藤氏							
No.	年月日	文書名	出典	卷	史料群	史料番号	形式
1	－.7.2	斎藤鎮実宛行状	豊後国莊園公領史料集成	6	岡村憲次文書	丹生荘48	書状
佐伯氏							
No.	年月日	文書名	出典	卷	史料群	史料番号	形式
1	－.3.4	佐伯惟治安堵状	大分県史料	12	河野文書	1	書状
2	(天正14).12.20	佐伯惟定感状写	豊後国莊園公領史料集成	6	大友興廃記	佐伯荘110	書状
3	(天正15ヵ).3.7	佐伯惟定感状	大分県史料	35	御手洗玄一郎文書	1	書状
相良氏							
No.	年月日	文書名	出典	卷	史料群	史料番号	形式
1	大永6.8.4	相良長唯・上村頼興連署判物	『熊本県史料 中世篇』	3	岡本文書	1	書下
2	大永6.8.4	相良長唯宛行状	『熊本県史料 中世篇』	3	岡本文書	2	書下
3	－.11.15	相良晴広感状	『熊本県史料 中世篇』	3	丸目文書	1	書状
4	(弘治3).7.16	相良頼房感状	『熊本県史料 中世篇』	3	深水文書	7	書状
5	(永祿7).3.27	相良頼房感状	『熊本県史料 中世篇』	3	岡本文書	5	書状
6	天正1.10.2	相良義陽感状写	『熊本県史料 中世篇』	4	井口文書	3	書状
7	天正3.2.10	相良義陽感状写	『熊本県史料 中世篇』	4	井口文書	5	書状

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
8	(天正9) .2.18	相良義陽感状	『熊本県史料 中世篇』	3	犬童文書	4	書状
9	文禄2.5.2	相良頼房安堵状写	『熊本県史料 中世篇』	4	井口文書	6	書状
10	文禄3.10.18	相良頼房寄進状写	『熊本県史料 中世篇』	3	願成寺文書	42	書下
11	慶長5.11.22	相良頼房寄進状	『熊本県史料 中世篇』	3	願成寺文書	52	書下
12	— .1.20	相良頼房感状	『熊本県史料 中世篇』	3	佐無田文書	7	書状
13	— .6.24	相良頼房感状	『熊本県史料 中世篇』	3	佐無田文書	6	書状
佐田氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	永正6.9.13	佐田泰景判物案	大分県史料	1	到津文書	299	書下
2	永正— . — . —	佐田大膳允証状写	大分県史料	1	到津文書	222-6	書下
3	天文1.11.14	佐田朝景感状	大分県史料	8	佐田秀徳文書上ノ一卷	4	書下
4	天文3.4.7	佐田朝景感状	大分県史料	8	佐田秀徳文書上ノ一卷	5	書下
5	— .7.15	佐田朝景感状	『西国武士団関係史料集』	27	佐田文書	14	書状
6	永禄2.7.5	佐田隆居感状	大分県史料	8	佐田秀徳文書上ノ一卷	6	書状
7	永禄8.6.28	佐田隆居感状	大分県史料	8	佐田秀徳文書上ノ二巻	2	書下
志賀氏 (北志賀氏)							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	建武2.3.3	志賀忠能寄進状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	109	書下
2	建武5.9.5	志賀正女寄進状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	126	書下
3	延文4.9.26	志賀能長寄進状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	206	書下
4	— .3.18	志賀親母預け状	増補訂正編年大友史料	13	伊東音三郎氏文書	423	書状
5	大永3.9.5	志賀親守預け状案	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	275	書状
6	天文19.6.1	志賀親守安堵状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	291	書状
7	— .9.2	志賀親守預け状	大分県史料	13	伊東明文書	6	書状
8	— .3.19	志賀親善宛行状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	314	書状
9	— .4.28	志賀道沢預け状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	283	書状
志佐氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	長禄2.11.9	志佐義宛行状写	『松浦党関係史料集』	4	吉永文書	1039	書下
2	寛正3.6.14	志佐義寄進状	『松浦党関係史料集』	4	安国寺文書	1046	書下
3	寛正3.6.14	志佐義寄進状	『松浦党関係史料集』	4	安国寺文書	1047	書下
城氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	文亀1.7.7	城重岑寄進状写	『大日本古文書 阿蘇文書』	1	阿蘇家文書	293	書状
2	永正4.3.11	城経通寄進状写	『肥後国誌』	下	阿蘇郡内牧手永	537頁6	書下
3	天正8.4.1	城親賢安堵状写	『熊本県史料 中世篇』	2	内田文書	14	書状
4	— .3.4	城親賢感状写	『熊本県史料 中世篇』	2	内田文書	15	書状
5	— .4.14	城親賢預け状写	『熊本県史料 中世篇』	2	田尻文書	17	書状
6	— .4.14	城親賢預け状写	『熊本県史料 中世篇』	2	内田文書	16	書状
7	— .4.16	城親賢感状写	『熊本県史料 中世篇』	2	内田文書	17	書状
8	— .7.11	城久基預け状写	『熊本県史料 中世篇』	2	内田文書	18	書状
9	— .11.28	城久基預け状	『熊本県史料 中世篇』	2	内田文書	19	書状
小代氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	永正10.5.15	小代武弘寄進状	『熊本県史料 中世篇』	1	清源寺文書	37	書下
2	— .9.24	小代親秀感状写	『熊本県史料 中世篇』	4	小代文書追加	6	書状
少式氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	元弘3.7.10	少式妙恵書下	増補訂正編年大友史料	5	田口文書	13	書下
2	元弘3.7.27	少式妙恵書下	増補訂正編年大友史料	5	廣瀬正雄氏家蔵松浦党中村文書	39	書下
3	建武3.2.14	少式頼尚軍勢催促状	増補訂正編年大友史料	5	田口文書	232	書下
4	建武3.3.20	少式頼尚書下	増補訂正編年大友史料	5	廣瀬正雄氏所蔵松浦党中村文書	235	書下
5	建武5.3.7	少式頼尚預け状案	『熊本県史料 中世篇』	5	詫摩文書	79	書下
6	暦応3.8.18	少式頼尚感状	『大日本古文書 相良家文書』	1	相良家文書	97	書下
7	康永1.10.6	少式頼尚感状写	『大日本古文書 相良家文書』	1	相良家文書	93-2	書下
8	康永3.7.晦日	少式頼尚預け状	『熊本県史料 中世篇』	3	島田氏所蔵文書	1	書下
9	貞和3.9.12	少式頼尚預け状	『大日本古文書 相良家文書』	1	相良家文書	128	書下
10	(観応3ヵ) .10.10	少式頼尚感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	由比重富文書	32	書状
11	観応3.10.16	少式頼尚感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	由比重富文書	6	書下
12	(文和1ヵ) .11.27	少式頼尚感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵徳永資料	6	書状
13	— .11.27	少式頼尚感状	『福岡県史資料』	9	由比重富文書	237頁2	書状
14	— .2.3	少式頼尚感状	『福岡県史資料』	9	由比重富文書	236頁4	書状
15	— .4.1	少式頼尚感状	『福岡県史資料』	9	由比重富文書	238頁1	書状
16	— .7.23	少式頼尚感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	2	武雄神社文書	124	書状
17	延文6.6.19	少式冬資宛行状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市総合図書館蔵明法寺禪文書	10	書下
18	康安1.8.5	少式冬資寄進状	『宗像大社文書』	2	出光佐三氏奉納文書	16	書下
19	康安2.10.20	少式冬資預け状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市総合図書館蔵明法寺禪文書	11	書下
20	康暦1.閏4.28	少式頼員安堵状	『久留米市史』	7	荒木近藤文書	25	書下
21	応永5.4.27	少式貞頼寄進安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	2	藤瀬文書	3	書下
22	応永5.閏4.25	少式貞頼安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	2	中村令三郎氏所蔵文書	24	書下

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
23	応永 5. 閏 4.25	少式貞頼安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	2	広瀬文書	21	書下
24	応永 6.5.7	少式貞頼預け状写	改正原田記附録	上	改正原田記所収文書	90	書下
25	応永 7.3.11	少式貞頼宛行状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵筑紫家資料	1-16	書下
26	応永 7.9.16	少式貞頼安堵状写	増補訂正編年大友史料	9	碩田叢史取載田原文書	129	書下
27	応永 7.10.26	少式貞頼預け状	『宗像大社文書』	1	八卷文書	112	書下
28	(応永 7) .11.14	少式貞頼預け状	『宗像大社文書』	1	八卷文書	20	書状
29	一 .10.22	少式貞頼感状	『福岡県史資料』	9	由比重富文書	237 頁 1	書状
30	応永 27.6.5	少式満貞安堵状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵筑紫家資料	1-12	書下
31	永享 12.4.5	少式嘉頼安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	2	筑前国古帖証文	28	書下
32	一 .4.19	少式嘉頼安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	6	横岳家文書	5	書状
33	嘉吉 1.8.24	少式教頼安堵状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵筑紫家資料	1-17	書下
34	嘉吉 1.9.27	少式教頼寄進状	『佐賀県史料集成 古文書編』	1	河上神社文書	200	書下
35	嘉吉 1. 閏 9.23	少式某安堵状	『福岡県史資料』	10	興国寺文書	414 頁 1	書下
36	嘉吉 1.10.22	少式教頼安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	2	筑前国古帖証文	29	書下
37	嘉吉 1.12.20	少式教頼安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	光勝寺文書	6	書下
38	嘉吉 2.3.5	少式教頼寄進状	『福岡県史資料』	10	雷山文書	231 頁 2	書下
39	嘉吉 3.3. 一	少式教頼安堵状写	『福岡市史 資料編 中世』	2	殿上家文書	1	書下
40	嘉吉 3.5.3	少式教頼安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	2	筑前国古帖証文	30	書下
41	文安 2.8.12	少式教頼安堵状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵筑紫家資料	1-10	書下
42	文安 2.8.12	少式教頼安堵状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵筑紫家資料	1-11	書下
43	文安 2.8.12	少式教頼安堵状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵筑紫家資料	1-9	書下
44	宝徳 2.12.2	少式教頼宛行状	『福岡市史 資料編 中世』	2	筑前国古帖証文	33	書下
45	享徳 4.1.11	少式教頼安堵状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵筑紫家資料	1-18	書下
46	康正 3.7.10	少式教頼船公事免許状	『大宰府・太宰府天満宮史料』	13	平山文書	322 頁 1	書下
47	長祿 2.8.17	少式教頼宛行状	『福岡市史 資料編 中世』	2	平山文書	2	書下
48	長祿 3.4.27	少式教頼安堵状写	『大宰府・太宰府天満宮史料』	13	反故廻裏見所収宗家御判物写	324 頁 1	書下
49	文正 1.11.12	少式教頼宛行状	『大宰府・太宰府天満宮史料』	13	御馬廻御判物控	338 頁 3	書下
50	応仁 1.10.28	少式教頼安堵状	『大宰府・太宰府天満宮史料』	13	歩行御判物帳	340 頁 1	書下
51	応仁 2.4.28	少式頼忠安堵状	『大宰府・太宰府天満宮史料』	13	鳥屋文書	348 頁 1	書下
52	応仁 3.2.9	少式頼忠住持職安堵状	『大宰府・太宰府天満宮史料』	13	中村国政氏所蔵文書	358 頁 1	書下
53	応仁 3.4.10	少式頼忠安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	2	宗家御判物写	4	書下
54	応仁 3.6.4	少式頼忠安堵状写	『大宰府・太宰府天満宮史料』	13	馬廻御判物帳	372 頁 1	書下
55	文明 1.12.29	少式政資安堵状	『福岡県史資料』	7	太宰府神社関係文書	196 頁 1	書下
56	文明 2.1.26	少式政資安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	榎田神社文書	28	書下
57	一 .4.28	少式頼忠宛行状	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	光勝寺文書	7	書状
58	文明 3.9.24	少式政尚安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	17	杠家文書	1	書下
59	文明 5.8.28	少式政尚安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	2	大悲王院文書	61	書下
60	文明 9.7.4	少式政尚安堵状写	『大宰府・太宰府天満宮史料』	13	三根郷御代々御判物写	430 頁 2	書下
61	文明 11. 閏 9.15	少式政資安堵状	『福岡県史資料』	7	太宰府神社関係文書	196 頁 2	書下
62	一 .2.15	少式政尚感状写	『大宰府・太宰府天満宮史料』	13	町人御判物帳	544 頁 1	書下
63	文明 11.11.19	少式教頼安堵状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵筑紫家資料	1-19	書下
64	一 .11.27	少式教頼安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	6	横岳家文書	6	書状
65	文明 12.3.3	少式政資安堵状	『大宰府・太宰府天満宮史料』	13	大内氏実録土代	546 頁 1	書下
66	文明 14.3.10	少式政資還付状	『西国武士団関係史料集』	27	佐田文書	2	書下
67	文明 14.4.3	少式政資寄進状	『佐賀県史料集成 古文書編』	1	河上神社文書	169	書下
68	文明 17.10.20	少式政資安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	仁比山神社文書	9	書下
69	文明 17.12.13	少式政資判物	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	光浄寺文書	36	書下
70	文明 19.6.30	少式政資安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	榎田神社文書	29	書下
71	文明 19.7.10	少式政資判物写	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	榎田神社文書	30	書下
72	文明 19.7.10	少式政資判物写	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	榎田神社文書	31	書下
73	一 .8.3	少式政資感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	17	杠家文書	4	書状
74	(永正 3 ヵ) .5.20	少式資元安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	6	横岳家文書	8	書状
75	大永 4.4.8	少式資元宛行状	『大宰府・太宰府天満宮史料』	14	歴世古文書	270 頁 1	書下
76	大永 8. 閏 9.9	少式松法師丸安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	6	横岳家文書	9	書状
77	(享祿 1) . 閏 9.9	少式松法師丸安堵状	『西国武士団関係史料集』	22	横岳文書	10	書状
78	天文 3.12.13	少式資元判物	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	光浄寺文書	39	書下
79	天文 3.12.23	少式資元判物	『佐賀県史料集成 古文書編』	21	西島八幡神社文書	8	書下
80	天文 3.12.13	少式資元判物	『大宰府・太宰府天満宮史料』	14	光浄寺文書	386 頁 3	書下
81	天文 5.12.13	少式松法師丸判物	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	光浄寺文書	16	書下
82	天文 10.3.5	少式冬尚禁制写	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	光浄寺文書	121	書下
83	天文 10.3.5	少式冬尚判物	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	光浄寺文書	2	書下
84	天文 14.1.11	少式冬尚掟書	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	光浄寺文書	20	書下
85	天文 14.1.14	少式冬尚判物	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	光浄寺文書	33	書下
86	天文 14.1.16	少式冬尚判物	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	光浄寺文書	29	書下
87	天文 14.1.16	少式冬尚判物	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	光浄寺文書	27	書下
88	天文 14.2.10	少式冬尚預け状	『佐賀県史料集成 古文書編』	17	杠家文書	6	無
89	天文 14.4.1	少式冬尚判物	『福岡市史 資料編 中世』	2	肥前背振弁財岳塚論附録所収文書	3	書下
90	天文 15.2.7	少式冬尚安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	21	坊所鍋島家文書補遺	1	書下
91	(天文 16) .8.2	少式冬尚預け状	『大宰府・太宰府天満宮史料』	14	宗英雄氏所蔵文書	671 頁 1	書状
92	天文 22.6.28	少式時(冬ヵ)尚安堵状写	『大宰府・太宰府天満宮史料』	14	什乗坊文書写	773 頁 1	書下

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
93	一 .1.5	少武冬尚宛行状	『大宰府・太宰府天満宮史料』	15	枉家文書	40頁3	書状
94	一 .3.15	少武冬尚宛行状	『佐賀県史料集成 古文書編』	27	空閑家文書	1	書下
95	一 .7.20	少武冬尚還付状	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	仁比山神社文書	11	書状
96	一 .8.25	少武冬尚感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	17	枉家文書	10	書状
97	一 .5.12	少武資元還付状	『佐賀県史料集成 古文書編』	1	河上神社文書	175	書状
98	天文 24.2.25	少武某宮司職安堵状	『大宰府・太宰府天満宮史料』	15	太宰府天満宮文書	1頁1	書下
99	天正 4.3.晦日	少武政興安堵状	『五条家文書』	1	五条家文書	349	書下
宗氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	永和 3.6.3	宗澄茂宛行状	『福岡市史 資料編 中世』	2	斎藤文書	1	書下
2	永和 4.9.16	宗澄茂宛行状	『福岡市史 資料編 中世』	2	宗家御判物写	1	書下
3	応永 5.4.27	宗頼茂宛行状写	『福岡市史 資料編 中世』	2	中村家資料	1	無
4	応永 6.5.一	宗貞茂宛行状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵梅野初平資料	20	書下
5	応永 7.6.3	宗澄国宛行状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館購入文書嶋雄文書	1	書下
6	応永 8.9.1	宗貞茂安堵状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵梅野初平資料	26	書下
7	応永 9.7.2	宗貞茂宛行状	『福岡市史 資料編 中世』	2	宗家御判物写	2	書下
8	応永 11.4.29	宗資茂宛行状案	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館購入文書嶋雄文書	2	書下
9	応永 11.8.25	宗正永宛行状	『福岡市史 資料編 中世』	2	宗家御判物写	3	書下
10	永享 4.4.22	宗貞盛宛行状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館購入文書嶋雄文書	4	書下
11	永享 4.4.23	宗貞盛宛行状	大分県史料	26	御手洗文書	1	書下
12	永享 6.3.23	宗茂直安堵状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	筥崎宮所蔵油座文書	10	書下
13	永享 6.5.20	宗盛国諸役免許状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	筥崎宮所蔵油座文書	12	書下
14	永享 6.10.7	宗貞盛安堵状写	大分県史料	26	御手洗文書	2	書下
15	永享 6.12.11	宗茂直寄進安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	2	大悲王院文書	95	書下
16	永享 7.2.7	宗茂直安堵状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	筥崎宮所蔵油座文書	13	書下
17	永享 12.8.3	宗盛国安堵状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	筥崎宮所蔵油座文書	17	書下
18	永享 12.8.4	宗盛国判物写	『福岡市史 資料編 中世』	1	筥崎宮所蔵油座文書	18	書下
19	文安 1.11.12	宗貞盛諸役免許状	大分県史料	26	御手洗文書	3	書下
20	文安 2.2.4	宗盛家安堵状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	筥崎宮所蔵油座文書	22	書下
21	文安 2.2.4	宗盛家判物写	『福岡市史 資料編 中世』	1	筥崎宮所蔵油座文書	23	書下
22	文安 2.2.一	宗盛家禁制写	『福岡市史 資料編 中世』	1	筥崎宮所蔵油座文書	24	無
23	文安 6.6.2	宗貞盛免許状	大分県史料	26	御手洗文書	4	書下
24	長祿 3.5.一	宗成職安堵状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵梅野初平資料	23	無
25	長祿 3.9.6	宗盛職安堵状写	大分県史料	26	御手洗文書	5	書下
26	応仁 3.6.13	宗玄心宛行状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵梅野初平資料	1	書下
27	文明 1.9.5	宗貞国寄進状	東京大学史料編纂所蔵膳写本秋月志料稿		秋月志料稿所収永泉寺所蔵文書		書下
28	文明 3.4.10	宗直家安堵状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	筥崎宮所蔵油座文書	26	書下
29	文明 3.閏 8.24	宗職家宛行状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵梅野初平資料	2	書下
30	文明 6.8.9	宗貞国判物写	『松浦党関係史料集』	5	宗家御判物写峯郡佐賀村塩津留津右衛門分	1081	書下
31	文明 7.10.7	宗貞国免許状	大分県史料	26	御手洗文書	7	書下
32	文明 17.11.1	宗盛俊宛行状	大分県史料	26	御手洗文書	8	書下
33	文明 17.11.21	宗盛俊証状	大分県史料	26	御手洗文書	9	無
34	文明 19.6.26	宗職家安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵梅野初平資料	4	書下
35	文明 19.6.27	宗職家買地安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵梅野初平資料	3	書下
36	長享 2.2.28	宗職家船寄進安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵梅野初平資料	5	書下
37	永正 10.6.8	宗盛門宛行状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵梅野初平資料	6	書下
38	大永 2.2.15	宗盛長宛行状	『福岡市史 資料編 中世』	2	宗家御判物写	5	書下
39	大永 8.7.28	宗盛次宛行状写	『松浦党関係史料集』	5	宗家御判物写伊奈郡貝所村塩津留与七兵衛分	1199	書下
40	永祿 12.11.15	宗義調安堵状	大分県史料	26	御手洗文書	18	書下
大聖院宗心							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	明応 7.11.21	大聖院宗心預け状	大分県史料	2	湯屋文書第一巻	15	書状
2	永正 4.2.23	大聖院宗心預け状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館付設記録資料館蔵馬場文書	参考 01	書状
3	一 .5.9	大聖院宗心預け状	増補訂正編年大友史料	15	上田節蔵氏家蔵野上文書	111	書状
4	一 .5.13	大聖院宗心預け状写	大分県史料	35	森文書 (森恵一氏所蔵)	1-2	書状
5	一 .一 .5	大聖院宗心預け状	大分県史料	5	永弘文書	1693	書状
高瀬氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	文明 15.3.10	高瀬泰朝住持職安堵状	『熊本県史料 中世篇』	1	清源寺文書	25	書下
2	応永 17.11.8	高瀬武楯安堵状	『熊本県史料 中世篇』	1	寿福寺文書	4	書下
3	応永 17.11.8	高瀬武楯寄進状案	『熊本県史料 中世篇』	1	寿福寺文書	5	書下
4	応永 17.11.8	高瀬武楯判物案	『熊本県史料 中世篇』	1	寿福寺文書	6	書下
5	応永 18.9.24	高瀬武楯寄進状案	『熊本県史料 中世篇』	1	寿福寺文書	7	書下
6	応永 18.10.10	高瀬武楯寄進状	『熊本県史料 中世篇』	1	清源寺文書	14	書下
7	応永 26.12.18	高瀬武楯・宇治氏女連署寄進状案	『熊本県史料 中世篇』	1	寿福寺文書	9	書下
8	応永 26.12.18	高瀬武楯寄進状	『熊本県史料 中世篇』	1	寿福寺文書	10	書下

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
9	応永 31.11.15	高瀬武楯寄進状案	『熊本県史料 中世篇』	1	寿福寺文書	11	書下
10	応永 32.7.18	高瀬武楯寄進状	『大日本古文書 阿蘇文書』	3	西蔵殿寺文書	8	書下
11	応永 32.7.18	高瀬武楯寄進状案	『熊本県史料 中世篇』	1	寿福寺文書	12	書下
12	— .9.18	高瀬武楯判物	『熊本県史料 中世篇』	1	清源寺文書	15	書下
高橋氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	永禄 6.3.23	高橋鑑種安堵状	『福岡県史資料』	7	太宰府神社関係文書	211 頁 1	書下
2	永禄 2.9.18	高橋鑑種安堵状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	宮崎宮所蔵宮崎宮文書	13	書下
3	永禄 2.11. —	高橋鑑種禁制写	『福岡市史 資料編 中世』	1	宮崎宮所蔵宮崎宮文書	8	書下
4	永禄 6.3.23	高橋鑑種判物	『大宰府・太宰府天満宮史料』	15	小鳥居文書	165 頁 1	書下
5	(元亀 1 ヵ) .11.24	高橋紹運宛行状	増補訂正編年大友史料	23	森猪松氏文書	113	書状
6	(天正 7) .1.18	高橋紹運宛行状写	増補訂正編年大友史料	24	大友家文書録	162	書状
7	(天正 12 ヵ) .7.29	高橋紹運感状	増補訂正編年大友史料	26	立花家文書	479	書状
8	— .1.11	高橋紹運預け状	『大宰府・太宰府天満宮史料』	16	平井文書	253 頁 1	書状
9	— .3.18	高橋紹運預け状	『大宰府・太宰府天満宮史料』	16	平井文書	254 頁 1	書状
田北氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	— .3.6	田北親載預け状	大分県史料	35	吉松文書	1	書状
2	— .8.5	田北親員買地安堵状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	421	書状
3	— .3.29	田北鑑富宛行状	大分県史料	35	吉松文書	2	書状
4	— .8.26	田北鑑富預け状	大分県史料	35	吉松文書	3	書状
5	天文 2.1. 吉日	田北ヵ鑑重預け状	大分県史料	9	宮師文書乾	21	書下
6	— . — .5	田北紹鉄宛行状写	大分県史料	34	大友家文書録	2482	書状
7	— .4.23	田北鎮員預け状	大分県史料	35	吉松文書	4	書状
8	天正 14.10.28	田北統周預け状	大分県史料	11	志手文書	30	書状
9	(天正 19 ヵ) . 閏 1.18	田北統周預け状	大分県史料	11	志手文書	32	書状
10	— .11.7	田北統周預け状	大分県史料	35	吉松文書	8	書状
11	— .12.10	田北統周安堵状	大分県史料	35	吉松文書	6	書状
田染氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	長禄 3.2.18	田染榮忠安堵状	大分県史料	4	永弘文書	822	書下
2	長禄 3.2.18	田染榮忠段銭免除状	大分県史料	4	永弘文書	823	書下
3	天正 19. — . 吉日	田染統富田地居屋敷預け状	大分県史料	6	永弘文書	2510	書下
田吹氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	天文 18.4.23	田吹鑑富預け状	大分県史料	13	田北憲明文書	13	書状
田原宗家							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	応安 2.6.21	田原氏能袖判宛行状	大分県史料	10	松成文書	5	書下
2	応安 5.2.13	田原氏能判物	大分県史料	10	松成文書	6	書下
3	応安 7.2.4	田原氏能寄進状	大分県史料	10	土居氏蒐集文書	2	書下
4	永和 3.1.17	田原氏能安堵状	大分県史料	25	余瀬文書	38	書下
5	— .2.27	田原親幸朱印預け状写	増補訂正編年大友史料	10	筑後小川文書	4	書状
6	宝徳 2.3.21	田原氏忠預け状	大分県史料	10	荒巻文書	19	書下
7	享徳 2.10.16	田原氏忠預け状写	大分県史料	10	竹田津文人文書	7-2	書下
8	— .3.15	田原氏忠預け状	大分県史料	10	後藤敏宏文書	3	書状
9	文明 3.12.16	田原融昭所領返付状	大分県史料	4	永弘文書	910	書下
10	文明 16.1.11	田原親宗預け状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	2	書状
11	(文明 16) .3.24	田原親宗預け状写	増補訂正編年大友史料	12	田尻家譜	212	書状
12	(文明 16) .9.27	田原親宗預け状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	3	書状
13	文明 16.11.15	田原親宗預け状	増補訂正編年大友史料	12	大隈巨氏家蔵大隈家文書	229	書状
14	— .4.20	田原親宗安堵状	増補訂正編年大友史料	12	津崎浩氏家蔵文書	216	書状
15	— .12.25	田原親宗預け状写	大分県史料	35	森文書 (森恵一氏所蔵)	1-6	書状
16	文亀 2.1.10	田原親述安堵状	大分県史料	10	入江文書第四巻	8	書状
17	永正 2.8.22	田原親述安堵状	大分県史料	35	森文書 (森恵一氏所蔵)	3	書状
18	永正 6.1.25	田原親述預け状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館付設記録資料館蔵馬場文書	参考 04	書状
19	永正 9.9.19	田原親述感状	大分県史料	10	後藤敏宏文書	4	書状
20	永正 14.6.21	田原親述宛行状	『史料纂集 入江文書』	10	入江文書	95	書下
21	永正 15.8.6	田原親述安堵状	大分県史料	5	永弘文書	1718	書下
22	永正 15.8.10	田原親述安堵状案	大分県史料	5	永弘文書	1720	書下
23	永正 15.12.10	田原親述安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	2	由比重富文書	14	書下
24	永正 16.7.7	田原親述安堵状	大分県史料	26	足立悦雄文書	1	書下
25	永正 16.12. 晦日	田原親述預け状	大分県史料	10	入江文書第四巻	10	書下
26	永正 17.2.12	田原親述宛行状	大分県史料	26	足立悦雄文書	2	書下
27	永正 17.2.14	田原親述安堵状	大分県史料	26	足立悦雄文書	3	書下
28	永正 17.2.22	田原親述宛行状	大分県史料	26	足立悦雄文書	5	書下
29	永正 17.8.2	田原親述預け状	大分県史料	26	足立悦雄文書	28	書下

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
30	永正 17.8.20	田原親述預け状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館付設記録資料館蔵馬場文書	参考 05	書下
31	永正 17.8.26	田原親述宛行状	大分県史料	26	足立悦雄文書	7	書下
32	大永 1.12.3	田原親述感状	大分県史料	26	足立悦雄文書	9	書状
33	大永 2.2.14	田原親董宛行状	大分県史料	26	足立悦雄文書	15	書下
34	大永 2.12.19	田原親述感状	大分県史料	13	草野文書下巻	11	書下
35	- .2.10	田原親述預け状	『福岡市史 資料編 中世』	1	青木文書	8	書状
36	- .4.16	田原親述宛行状	『福岡市史 資料編 中世』	2	竹田津文書	1	書状
37	- .5.6	田原親述感状	大分県史料	26	足立悦雄文書	31	書状
38	(大永 6) .9.2	田原親董感状	大分県史料	10	入江文書第四巻	17	書状
39	享祿 3.4.25	田原親董預け状	大分県史料	10	萱嶋文書	29	書下
40	享祿 4.12.18	田原親董預け状	大分県史料	10	入江文書第四巻	18	書下
41	享祿 5.6.25	田原親董宛行状	大分県史料	26	足立悦雄文書	48	書状
42	天文 1.10.2	田原親董預け状	大分県史料	10	入江文書第四巻	19	書状
43	天文 2.7.2	田原親董預け状	大分県史料	26	足立悦雄文書	22	書状
44	天文 2.12.29	田原親董預け状	大分県史料	26	足立悦雄文書	29	書状
45	天文 3.10.30	田原親董安堵状	増補訂正編年大友史料	16	津崎浩氏家蔵文書	397	書状
46	天文 6.5.2	田原親董安堵状	増補訂正編年大友史料	17	津崎浩氏家蔵文書	117	書状
47	天文 7.2.14	田原親董宛行状	大分県史料	26	足立悦雄文書	23	書状
48	天文 7.2.20	田原親董宛行状写	大分県史料	10	片山文書	1	書状
49	天文 10.4.26	田原親董感状	大分県史料	26	足立悦雄文書	11	書状
50	- .2.7	田原親董感状写	大分県史料	10	片山文書	2	書状
51	- .2.16	田原親董感状	大分県史料	26	足立悦雄文書	19	書状
52	- .3.17	田原親董宛行状写	大分県史料	10	片山文書	3	書状
53	- .5.2	田原親董宛行状	大分県史料	10	入江文書第四巻	14	書状
54	- .5.13	田原親董感状	増補訂正編年大友史料	16	津崎浩氏家蔵文書	398	書状
55	- .5.21	田原親董宛行状	大分県史料	26	足立悦雄文書	18	書状
56	- .6.16	田原親董感状	大分県史料	10	萱嶋文書	30	書状
57	- .7.26	田原親董預け状	大分県史料	10	入江文書第四巻	15	書状
58	- .8.10	田原親董感状	大分県史料	26	足立悦雄文書	6	書状
59	- .10.17	田原親董預け状	大分県史料	26	足立悦雄文書	26	書状
60	天文 12.2.20	田原親実感状	増補訂正編年大友史料	18	津崎浩氏家蔵文書	62	書状
61	(天文 12) .6.27	田原親実感状	大分県史料	10	萱嶋文書	37	書状
62	天文 12.6.晦日	田原親実預け状写	大分県史料	10	萱嶋文書	38	書下
63	天文 13.5.19	田原親実預け状	大分県史料	13	草野文書下巻	8	書下
64	天文 14.2.27	田原親実安堵状	大分県史料	26	足立悦雄文書	12	書下
65	(天文 14) .11.16	田原親実安堵状	大分県史料	35	森文書（森恵一氏所蔵）	4	書状
66	天文 19.3.10	田原親実安堵状	大分県史料	10	後藤敏宏文書	6	書状
67	天文 19.5.3	田原親実安堵状	大分県史料	26	足立悦雄文書	32	書下
68	天文 20.6.28	田原親実判安堵状	大分県史料	10	田代文書	1	無
69	天文 20.7.23	田原親実預け状	大分県史料	26	足立悦雄文書	14	書下
70	- .5.3	田原親実安堵状	大分県史料	26	足立悦雄文書	13	書状
71	天文 22.12.21	田原親実安堵状	大分県史料	10	田代文書	2	書下
72	(弘治 3) .7.9	田原親宏感状	『熊本県史料 中世篇』	2	佐田文書	196	書状
73	弘治 3.7.23	田原親宏感状	大分県史料	35	森文書（森恵一氏所蔵）	5	書下
74	(弘治 3) .7.23	田原親宏感状写	大分県史料	10	片山文書	7	書状
75	弘治 3.8.3	田原親宏感状	大分県史料	10	萱嶋文書	39	書下
76	弘治 3.8.13	田原親宏感状	大分県史料	35	後藤敏宏文書補遺	3	書状
77	(永祿 1) .7.13	田原親宏感状	大分県史料	26	足立悦雄文書	33	書状
78	(永祿 1) .7.23	田原親宏感状	大分県史料	26	足立悦雄文書	25	書状
79	(永祿 1) .10.9	田原親宏感状	大分県史料	26	足立悦雄文書	34	書状
80	永祿 2.3.9	田原親宏安堵状	大分県史料	35	森文書（森恵一氏所蔵）	6	書下
81	永祿 2.8.24	田原親宏宛行状案写	大分県史料	10	宮永氏影写文書	12	書下
82	永祿 2.10.6	田原親宏宛行状	大分県史料	35	森文書（森恵一氏所蔵）	7	書下
83	永祿 2.10.11	田原親宏感状写	大分県史料	25	今富文書	3	書状
84	永祿 3.10.7 ※3	田原親董預け状写	大分県史料	10	片山文書	9	書下
85	永祿 3.10.9	田原親宏預け状	大分県史料	26	足立悦雄文書	36	書下
86	永祿 3.10.10	田原親宏預け状	大分県史料	35	郷司文書	1	書下
87	永祿 3.10.22	田原親宏預け状	大分県史料	26	足立悦雄文書	38	書下
88	(永祿 3) .11.16	田原親宏感状	大分県史料	26	足立悦雄文書	52	書状
89	永祿 3.11.28	田原親宏預け状	大分県史料	26	足立悦雄文書	37	書下
90	永祿 4.5.28	田原親宏安堵状	大分県史料	10	萱嶋文書	41	書下
91	永祿 4.11.16	田原親宏感状	大分県史料	35	森文書（森恵一氏所蔵）	8	書状
92	永祿 4.11.16	田原親宏感状	増補訂正編年大友史料	21	津崎文書	163	書状
93	(永祿 4) .11.16	田原親宏感状	大分県史料	26	足立悦雄文書	50	書状
94	(永祿 4) .11.16	田原親宏感状写	大分県史料	32	大友家文書録	1436	書状
95	(永祿 5) .7.20	田原親宏感状	大分県史料	26	足立悦雄文書	24	書状
96	(永祿 5) .7.20	田原親宏感状	大分県史料	26	足立悦雄文書	45	書状
97	永祿 5.7.20	田原親宏感状	増補訂正編年大友史料	21	津崎文書	205	書状

※3 年代と差出人検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
98	(永禄 5 ㇿ) .9.4	田原親宏感状	大分県史料	8	広崎文書	9	書状
99	(永禄 5) .10.13	田原親宏預け状	大分県史料	35	森文書 (森恵一氏所蔵)	9	書状
100	永禄 6.1.27	田原親宏安堵状	大分県史料	10	萱嶋文書	42	書下
101	永禄 6.2.20	田原親宏宛行状	大分県史料	26	足立悦雄文書	40	書下
102	永禄 6.2.20	田原親宏宛行状	大分県史料	26	足立悦雄文書	39	書下
103	永禄 8.7.17	田原親宏安堵状	増補訂正編年大友史料	21	津崎文書	401	書下
104	永禄 8.7.20	田原親宏安堵状	大分県史料	35	後藤敏宏文書補遺	2	書下
105	永禄 8.7.26	田原親宏安堵状	大分県史料	35	森文書 (森恵一氏所蔵)	12	書下
106	(永禄 11) .6.28	田原親宏感状	大分県史料	10	萱嶋文書	43	書状
107	永禄 12. 閏 5.21	田原親宏安堵状	大分県史料	35	後藤敏宏文書補遺	8	書状
108	永禄 12.8.2	田原親宏宛行状	大分県史料	10	後藤敏宏文書	14	書下
109	元亀 3. 閏 1.19	田原親宏安堵状写	大分県史料	32	大友家文書録	1586	書下
110	元亀 3.3.23	田原親宏預け状	大分県史料	13	草野文書下巻	12	書下
111	- .2.6	田原親宏宛行状	大分県史料	10	後藤敏宏文書	15	書状
112	- .2.13	田原親宏宛行状写	大分県史料	10	片山文書	16	書状
113	- .2.21	田原親宏預け状	大分県史料	26	足立悦雄文書	41	書状
114	- .4.28	田原親宏安堵状写	大分県史料	10	片山文書	10	書状
115	- .6.3	田原親宏感状写	大分県史料	10	片山文書	11	書状
116	- .6.22	田原親宏感状	大分県史料	26	足立悦雄文書	21	書状
117	- .6.27	田原親宏感状	大分県史料	26	足立悦雄文書	10	書状
118	- .7.5	田原親宏安堵状	大分県史料	35	森文書 (森恵一氏所蔵)	10	書状
119	- .7.17	田原親宏安堵状	大分県史料	35	森文書 (森恵一氏所蔵)	11	書状
120	- .7.19	田原親宏感状写	大分県史料	10	片山文書	17	書状
121	- .8.24	田原親宏安堵状	大分県史料	10	後藤敏宏文書	10	書状
122	- .9.10	田原親宏宛行状	大分県史料	26	足立悦雄文書	46	書状
123	- .10.26	田原親宏安堵状	大分県史料	35	森文書 (森恵一氏所蔵)	14	書下
124	- .11.4	田原親宏感状写	大分県史料	10	片山文書	13	書状
125	- .11.13	田原親宏感状写	大分県史料	10	片山文書	8	書状
126	- . .16	田原親宏安堵状	豊後国莊園公領史料集成	3	岩藤文書	国東郷 287	書状
127	天正 3.9.14	田原宗亀預け状	大分県史料	10	入江文書第六巻	4	書下
128	天正 7.2.7	田原宗亀宛行状	増補訂正編年大友史料	24	津崎文書	193	書状
129	天正 7.6.15	田原宗亀宛行状写	大分県史料	10	片山文書	18	書状
130	- .1. 吉日	田原宗亀預け状	大分県史料	10	入江文書第六巻	6	書状
131	- .2.3	田原宗亀安堵状案	大分県史料	8	広崎文書第一巻	17	書状
132	(天正 7) .11.1	田原親家感状	大分県史料	8	成恒文書第七巻	12	書状
133	(天正 8) .3.2	田原親家宛行状	大分県史料	10	後藤敏宏文書	16	書状
134	(天正 8) .3.17	田原親家感状	大分県史料	10	安東文書	3	書状
135	(天正 8) .3.19	田原親家還付状	大分県史料	10	萱嶋文書	53	書状
136	(天正 8) .3.24	田原親家感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1736	書状
137	(天正 8) .3.25	田原親家感状	大分県史料	10	萱嶋文書	55	書状
138	(天正 8) . 閏 3.4	田原親家感状	大分県史料	10	萱嶋文書	54	書状
139	(天正 8) . 閏 3.5	田原親家感状	大分県史料	8	成恒文書第六巻	10	書状
140	天正 8. 閏 3.14	田原親家感状	大分県史料	10	安東文書	5	書状
141	(天正 8) . 閏 3.14	田原親家感状	大分県史料	35	郷司文書	2	書状
142	天正 8.5.3	田原親家預け状写	大分県史料	33	大友家文書録	1762	書下
143	天正 8.5.14	田原親家感状	大分県史料	10	安東文書	8	書状
144	天正 8.5.26	田原親家預け状	大分県史料	10	津崎文書	4	書下
145	天正 8.6.5	田原親家宛行状案写	大分県史料	10	宮永氏影写文書	14	書状
146	天正 8.6.5	田原親家宛行状	豊後国莊園公領史料集成	4 上	岩藤文書	安岐郷 216	書状
147	(天正 8) .6.19	田原親家感状	大分県史料	35	森文書 (森恵一氏所蔵)	19	書状
148	(天正 8) .7.1	田原親家感状	大分県史料	10	安東文書	9	書状
149	(天正 8) .7.19	田原親家感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1768	書状
150	(天正 8) .7.21	田原親家宛行状	大分県史料	25	溝部文書	1	書状
151	(天正 8 ㇿ) .8.7	田原親家感状	大分県史料	35	郷司文書	3	書状
152	天正 8.8.7	田原親家感状	増補訂正編年大友史料	25	津崎文書	203	書状
153	(天正 8) .8.7	田原親家感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1771	書状
154	(天正 8) .(8 ㇿ) .(16 ㇿ)	田原親家感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1773	書状
155	(天正 8) .8.20	田原親家感状	大分県史料	10	萱嶋文書	57	書状
156	天正 8.8.23	田原親家宛行状写	大分県史料	33	大友家文書録	1775	書下
157	(天正 8) .8.23	田原親家宛行状写	大分県史料	33	大友家文書録	1777	書状
158	天正 8.8.23	田原親家宛行状写	大分県史料	33	大友家文書録	1776	書下
159	(天正 8 ㇿ) .8.28	田原親家感状	増補訂正編年大友史料	25	長野文書	227	書状
160	天正 8.9.7	田原親家感状	大分県史料	10	安東文書	10	書状
161	(天正 8) .10.7	田原親家安堵状	大分県史料	35	森文書 (森恵一氏所蔵)	21	書状
162	(天正 8) .10.21	田原親家感状	豊後国莊園公領史料集成	8 下	安藤護文書	米鍾郷 26	書状
163	(天正 8) .12.13	田原親家感状写	大分県史料	33	大友家文書録	1803	書状
164	天正 8.12.27	田原親家感状写	大分県史料	10	片山文書	19	書状
165	(天正 9 ㇿ) .4.12	田原親家預け状	大分県史料	10	萱嶋文書	61	書状
166	天正 9.4.17	田原親家預け状	大分県史料	10	津崎文書	7	書状
167	天正 9.5.3	田原親家宛行状	豊後国莊園公領史料集成	3	岩藤文書	国東郷 393	書状
168	天正 9.5.3	田原親家安堵状案写	大分県史料	10	宮永氏影写文書	15	書状

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
169	(天正9ヵ).5.3	田原親家感状	大分県史料	10	萱嶋文書	63	書状
170	天正9.8.15	田原親家預け状	大分県史料	10	津崎文書	8	書下
171	天正9.10.18	田原親家安堵并宛行状	大分県史料	10	萱嶋文書	65	書下
172	天正9.12.5	田原親家宛行状	大分県史料	35	郷司文書	4	書下
173	天正10.3.13	田原親家宛行状	大分県史料	10	津崎文書	9	書下
174	天正10.5.3	田原親家感状	増補訂正編年大友史料	26	津崎文書	152	書状
175	天正10.5.3	田原親家感状	大分県史料	35	郷司文書	5	書状
176	(天正10).5.3	田原親家安堵状	大分県史料	35	森文書(森恵一氏所蔵)	24	書状
177	天正10.5.3	田原親家感状写	大分県史料	10	片山文書	22	書状
178	(天正10).6.28	田原親家宛行状	大分県史料	10	松原文書	2	書状
179	天正11.11.14	田原親家感状写	大分県史料	10	片山文書	23	書状
180	(天正12ヵ).6.24	田原親家感状	大分県史料	35	森文書(森恵一氏所蔵)	25	書状
181	(天正12ヵ).6.24	田原親家感状案写	大分県史料	10	宮永氏影写文書	16	書状
182	天正12.8.20	田原親家安堵状	増補訂正編年大友史料	26	津崎文書	518	書状
183	天正13.閏8.23	田原親家安堵状写	大分県史料	10	片山文書	25	書下
184	天正16.1.19	田原親家安堵状	大分県史料	35	後藤敏宏文書補遺	6	書下
185	文禄1.5.8	田原親家安堵状	大分県史料	35	森文書(森恵一氏所蔵)	32	書状
186	(文禄2).7.24	田原親家宛行状	大分県史料	35	森文書(森恵一氏所蔵)	33	書状
187	-.1.23	田原親家安堵状写	『西国武士団関係史料集』	37	岐部文書(岐部直人氏所蔵)	3-1	書状
188	-.1.27	田原親家感状	大分県史料	25	橋本文書	3	書状
189	-.3.10	田原親家預け状	大分県史料	35	森文書(森恵一氏所蔵)	30	書状
190	-.3.25	田原親家感状写	大分県史料	10	宮永氏影写文書	9	書状
191	-.4.13	田原親家安堵状	大分県史料	35	森文書(森恵一氏所蔵)	23	書状
192	-.4.13	田原親家安堵状	大分県史料	35	森文書(森恵一氏所蔵)	22	書状
193	-.4.14	田原親家宛行状写	大分県史料	10	碩田叢史所取津崎文書	26	書状
194	-. (5ヵ).3	田原親家感状写	大分県史料	33	大友家文書録	2023	書状
195	-.6.24	田原親家感状	大分県史料	35	郷司文書	9	書状
196	-.7.21	田原親家宛行状案写	大分県史料	10	宮永氏影写文書	17	書状
197	-.9.13	田原親家宛行状	大分県史料	10	津崎文書	10	書状
198	-.10.23	田原親家安堵状	大分県史料	10	安見文書	2	書状
199	-.11.14	田原親家安堵状	大分県史料	35	森文書(森恵一氏所蔵)	31	書状
200	-.12.5	田原親家感状	大分県史料	25	橋本文書	2	書状
201	-.12.8	田原親家安堵状	大分県史料	35	郷司文書	8	書状
202	-.12.8	田原親家安堵状	大分県史料	10	萱嶋兵吉氏文書	69	書状
203	-. -. -	田原親家安堵状写	大分県史料	33	大友家文書録	1867	書状
204	文禄2.閏9.8	田原親家預け状	大分県史料	10	津崎文書	12	書状
205	-.7.11	田原親家感状写	大分県史料	10	片山文書	27	書状
武蔵田原氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	永享7.10.20	田原親勝宛行状	大分県史料	10	松成文書	16	書下
2	永享7.10.20	田原親勝宛行状	大分県史料	10	松成文書	15	書下
3	(寛正5).11.18	田原親氏安堵状	大分県史料	10	黒田文書	15	書状
4	-.8.19	田原ヵ親家預け状	増補訂正編年大友史料	17	白川義雄氏蔵本佐藤文書	402	書状
5	(天文3ヵ).閏1.16	田原親資預け状	大分県史料	10	市丸文書	3	書状
6	天文9.10.20	田原親資預け状	大分県史料	10	市丸文書	1	書状
7	-.3.15	田原親資安堵状	大分県史料	10	長谷雄文書	4	書状
8	(永禄3).12.24	田原親賢預け状	大分県史料	10	松成文書	26	書状
9	(永禄4).7.22	田原親賢宛行状※4	大分県史料	2	乙咩文書	33	書状
10	(永禄4ヵ).11.6	田原親賢感状	大分県史料	2	乙咩文書	32	書状
11	(永禄6).5.29	田原親賢感状	『西国武士団関係史料集』	7	豊田文書	4	書状
12	(永禄10).2.28	田原親賢宛行状	大分県史料	10	松成文書	27	書状
13	(永禄11).4.13	田原親賢免除状	大分県史料	2	屋形三郎文書	15	書下
14	永禄13.10.12	田原親賢禁制	『久留米市史』	7	梅津文書	34	書下
15	-.1.15	田原親賢安堵状	大分県史料	8	渡辺久文書	12	書状
16	-.8.10	田原親賢安堵状	大分県史料	8	渡辺兼作文書	5	書状
17	-.9.20	田原親賢安堵状	大分県史料	10	長谷雄文書	5	書状
18	-.9.20	田原親賢預け状	大分県史料	10	市丸文書	6	書状
19	-.10.11	田原親賢預け状	大分県史料	11	長野未夫文書	53	書状
20	-.10.23	田原親賢宛行状	大分県史料	10	長野義照文書	4	書状
21	天正4.8.16	田原親忍安堵状	大分県史料	8	成恒文書第六巻	6	書状
22	(天正6).5.25	田原紹忍感状	大分県史料	8	渡辺兼作文書	2	書状
23	(天正6ヵ).6.30	田原紹忍安堵状	大分県史料	10	市丸文書	7	書状
24	(天正6).9.11	田原紹忍感状	大分県史料	2	湯屋文書第五巻	1	書状
25	(天正7).2.11	田原紹忍免許状	大分県史料	10	長谷雄文書	9	書状
26	(天正7).3.18	田原紹忍安堵状	大分県史料	10	市丸文書	8	書状
27	(天正7ヵ).6.30	田原紹忍安堵状	増補訂正編年大友史料	24	市丸文書	257	書状
28	(天正7ヵ).9.9	田原紹忍感状	大分県史料	11	横山文書	16	書状
29	天正7.11.2	田原紹忍宛行状	増補訂正編年大友史料	24	蠟瀬文書	316	書状
30	(天正7).11.3	田原紹忍預け状	大分県史料	8	成恒文書第六巻	8	書状

※4 「被進之候」とあるが直状か。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
31	天正 7.11.13	田原紹忍預け状	大分県史料	8	蠟瀬文書下巻	17	書状
32	(天正 7 ヵ) .12.24	田原紹忍感状	大分県史料	10	長谷雄文書	8	書状
33	(天正 8 ヵ) .1.29	田原紹忍感状	大分県史料	2	今仁恕子文書	13	書状
34	(天正 8 ヵ) .2.20	田原紹忍感状	大分県史料	8	元重信文書	18	書状
35	(天正 8) .2.23	田原紹忍感状	大分県史料	8	元重信文書	9	書状
36	天正 8.3.25	田原紹忍感状	大分県史料	8	蠟瀬文書下巻	19	書状
37	(天正 8) .閏 3.14	田原紹忍感状	大分県史料	10	安東文書	6	書状
38	天正 8.閏 3.19	田原紹忍宛行状写	大分県史料	33	大友家文書録	1743	書状
39	(天正 8 ヵ) .5.21	田原紹忍感状	大分県史料	8	渡辺久文書	5	書状
40	(天正 8) .7.28	田原紹忍感状	大分県史料	8	広崎文書第二巻	41	書状
41	(天正 8) .12.2	田原紹忍感状	大分県史料	8	元重実文書	24	書状
42	(天正 9) .2.23	田原紹忍感状	大分県史料	8	成恒文書第七巻	4	書状
43	(天正 9) .2.23	田原紹忍感状	大分県史料	8	蠟瀬文書下巻	10	書状
44	天正 9.3.3	田原紹忍感状	大分県史料	8	成恒文書補遺	10	書状
45	天正 9.4.9	田原紹忍感状	大分県史料	8	成恒文書補遺	11	書状
46	(天正 9) .10.9	田原紹忍感状	大分県史料	8	広崎文書第二巻	32	書状
47	天正 9.12.15	田原紹忍安堵状	大分県史料	2	今仁恕子文書	18	書状
48	(天正 9 ヵ) .12.17	田原紹忍感状	大分県史料	13	伊東東菟集文書	7	書状
49	(天正 10) .10.26	田原紹忍感状	大分県史料	8	広崎文書第二巻	31	書状
50	天正 11.2.26	田原親盛安堵状	大分県史料	2	今仁恕子文書	19	書状
51	(天正 14) .3.21	田原紹忍感状	大分県史料	8	元重実文書	30	書状
52	- .1.9	田原紹忍受領状	大分県史料	10	長谷雄文書	7	書状
53	- .1.14	田原紹忍感状	増補訂正編年大友史料	25	渡辺文書	369	書状
54	- .1.23	田原紹忍感状	増補訂正編年大友史料	25	植田潤六氏文書	380	書状
55	- .2.14	田原紹忍感状	大分県史料	8	蠟瀬文書下巻	9	書状
56	- .2.19	田原紹忍感状	大分県史料	13	井上梅三郎菟集文書	4	書状
57	- .2.22	田原紹忍感状	大分県史料	10	植田文書	1	書状
58	- .3.2	田原紹忍宛行状	大分県史料	8	蠟瀬文書下巻	24	書状
59	- .3.5	田原紹忍安堵状	大分県史料	8	渡辺兼作文書	4	書状
60	- .3.22	田原紹忍安堵状	大分県史料	10	安見文書	1	書状
61	- .3.25	田原紹忍感状	大分県史料	2	湯屋文書第五巻	2	書状
62	- .4.3	田原紹忍安堵状	大分県史料	10	長谷雄文書	10	書状
63	- .4.28	田原紹忍宛行状	大分県史料	8	吉村茂助文書	10	書状
64	- .5.3	田原紹忍預け状	大分県史料	10	田原瀧蔵文書	7	書状
65	- .5.28	田原紹忍感状	増補訂正編年大友史料	25	渡辺文書	143	書状
66	- .6.14	田原紹忍段銭等免除状	大分県史料	8	吉村韓太文書	17	書状
67	- .7.6	田原紹忍感状	大分県史料	8	渡辺兼作文書	3	書状
68	- .7.6	田原紹忍感状	大分県史料	8	渡辺久文書	6	書状
69	- .7.7	田原紹忍宛行状	大分県史料	10	田原瀧蔵文書	9	書状
70	- .7.21	田原紹忍預け状	増補訂正編年大友史料	26	田原儀助氏文書	296	書状
71	- .8.5	田原紹忍感状	大分県史料	2	北和介文書第四巻	2	書状
72	- .8.13	田原紹忍感状	増補訂正編年大友史料	25	萩原文書	211	書状
73	- .9.12	田原紹忍下作職宛行状	大分県史料	8	渡辺久文書	13	書状
74	- .10.19	田原紹忍宛行状写	増補訂正編年大友史料	26	中島文書	360	書状
75	- .10.21	田原紹忍宛行状	増補訂正編年大友史料	25	中島文書	516	書状
76	- .11.3	田原紹忍感状	増補訂正編年大友史料	25	蠟瀬文書	306	無
77	- .11.15	田原紹忍感状	『西国武士団関係史料集』	7	豊田文書	9	書状
78	- .12.2	田原紹忍感状	大分県史料	8	元重信文書	14	書状
79	- .12.15	田原紹忍感状	『西国武士団関係史料集』	7	豊田文書	12	書状
80	- .12.16	田原紹忍感状	大分県史料	8	糸永文書	1	書状
81	- .12.24	田原紹忍感状	大分県史料	8	元重実文書	27	書状
82	- .12.25	田原紹忍宛行状	大分県史料	8	元重信文書	15	書状
83	- . .8	田原紹忍感状写	増補訂正編年大友史料	25	大友家文書録	363	書状
84	- . .晦日	田原紹忍宛行状写	増補訂正編年大友史料	25	大友家文書録	364	書状
85	(天正 14) .6.8	田原親盛感状	大分県史料	8	広崎文書第二巻	8	書状
86	(天正 14) .8.7	田原親盛安堵状	大分県史料	10	松成文書	29	書状
87	(天正 14 ヵ) .12.22	田原親盛感状	大分県史料	8	元重信文書	19	書状
88	(天正 14) .12.22	田原親盛感状	大分県史料	8	元重信文書	17	書状
89	- .1.10	田原親盛安堵状	大分県史料	8	元重信文書	8	書状
90	- .1.15	田原親盛安堵状	大分県史料	8	元重信文書	16	書状
91	- .6.8	田原親盛感状写	増補訂正編年大友史料	25	広崎嘉十郎氏文書	466	書状
92	- . . -	田原親盛安堵状写	大分県史料	33	大友家文書録	1902	欠
千葉氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	建武 4.7.21	千葉胤泰宛行状	『佐賀県史料集成 古文書編』	1	実相院文書	17	書下
2	暦応 3.1.18	千葉胤泰寄進状	『佐賀県史料集成 古文書編』	1	河上神社文書	229	書下
3	暦応 4.1.10	千葉胤泰寄進状	『佐賀県史料集成 古文書編』	1	河上神社文書	230	書下
4	暦応 5.3.17	千葉胤泰還付状	『佐賀県史料集成 古文書編』	1	河上神社文書	231	書下
5	康永 2.2.22	千葉胤泰宛行状	『佐賀県史料集成 古文書編』	1	実相院文書	19	書下
6	応永 6.6.1	千葉胤泰 安堵状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	玉林寺文書	5	書下
7	応永 8.7.8	千葉胤泰安堵状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	玉林寺文書	6	書下

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
8	応永 9.10.28	千葉某安堵状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	玉林寺文書	7	書下
9	応永 23.9.18	千葉胤基安堵状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	2	河上宮古文書写	32	書下
10	嘉吉 3.2.11	千葉胤紹安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	1	河上神社文書	201	書下
11	文安 1.4.14	千葉胤紹寄進状	『佐賀県史料集成 古文書編』	1	河上神社文書	202	書下
12	文明 8.2.3	千葉胤盛判物	『佐賀県史料集成 古文書編』	1	河上神社文書	204	書下
13	文明 12.6.19	千葉胤朝安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	1	河上神社文書	205	書下
14	文明 12.6.19	千葉胤盛安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	1	河上神社文書	206	書下
15	文明 18.4.5	千葉胤盛安堵状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	2	河上宮古文書写	36	書下
16	明応 6.1.23	千葉胤盛安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	1	河上神社文書	208	書下
17	明応 6.3.27	千葉興常禁制	『佐賀県史料集成 古文書編』	1	河上神社文書	172	書下
18	(永正 2 ㉟) .1.16	千葉興常安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	3	龍造寺家文書	101	書下
19	永正 2.3.16	千葉某安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	3	龍造寺家文書	99	書下
20	永正 4.6.14	千葉胤繁還付状	『佐賀県史料集成 古文書編』	26	小城藩土佐嘉差出古文書写	73	無
21	永正 10.12.15	千葉興常安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	18	橋中村文書	81	書下
22	永正 11.8.10	千葉興常安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	18	橋中村文書	82	書下
23	永正 11.10.21	千葉興常判物写	『佐賀県史料集成 古文書編』	2	河上宮古文書写	40	書下
24	永正 11.11.2	千葉興常安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	18	橋中村文書	83	書下
25	大永 3.3. -	千葉興常寄進状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	光勝寺文書	9	書下
26	大永 4.3.28	千葉興常安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	3	龍造寺家文書	105	書下
27	大永 5.3.2	千葉興常寄進状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	光勝寺文書	10	書下
28	大永 6.9.24	千葉胤勝宛行状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	26	小城藩土佐嘉差出古文書写	166	書下
29	享祿 3.7.15	千葉胤勝安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	3	龍造寺家文書	106	書下
30	天文 2.10.17	千葉胤勝・同興常連署判物	『佐賀県史料集成 古文書編』	1	河上神社文書	177	書下
31	天文 3.2.15	千葉胤勝・同興常連署禁制	『佐賀県史料集成 古文書編』	1	河上神社文書	178	書下
32	天文 5.3.5	千葉興常安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	6	武雄鍋島家文書	13	書下
33	天文 12.10.17	千葉胤勝・同興常連署安堵状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	2	河上宮古文書写	42	書下
34	天文 18.6.21	千葉胤連安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	17	杠家文書	11	書下
35	天文 19.6.1	千葉胤頼宛行状	『佐賀県史料集成 古文書編』	17	杠家文書	12	書下
36	天文 22.10.13	千葉胤頼判物	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	光勝寺文書	11	書下
37	天文 22.10.28	千葉胤連安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	光勝寺文書	12	書下

筑紫氏

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	(天文 20) .10.2	筑紫惟門寄進状	『大宰府・太宰府天満宮史料』	14	満盛院文書	751 頁 1	書状
2	永祿 2.3.25	筑紫惟門寄進状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵田村文書	103	書下
3	- .10.10	筑紫広門郡職還補状	『福岡市史 資料編 中世』	1	聖福寺文書	14	書状
4	(天正 7 ㉟) .7.11	筑紫鎮恒感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵筑紫辰五郎資料	1-1	書状
5	- .2.13	筑紫鎮恒預け状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵筑紫辰五郎資料	1-2	書状
6	- .7.5	筑紫鎮恒安堵状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵筑紫辰五郎資料	1-3	書状

津久見氏

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	天文 17.7.10	津久見左馬助禁制	『久留米市史』	7	梅津文書	32	書下

津田氏

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	天正 16.9.5	津田久次宛行状	『熊本県史料 中世篇』	1	合志文書	5	無

時枝氏

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	応永 31.1.26	時枝尚貞安堵状	大分県史料	4	永弘文書	568	書下
2	天正 7.9.20	時枝鎮継安堵状	増補訂正編年大友史料	24	中島文書	290	書状
3	(天正 7) .9.21	時枝鎮継安堵状	増補訂正編年大友史料	24	中島文書	291	書状
4	天正 10.12.24	時枝鎮継寄進状	大分県史料	2	善光寺文書	1	書下

得永氏

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	(永正 14) .3.17	得永長述預け状	増補訂正編年大友史料	14	都甲今朝太氏家蔵文書	430	書状

永田氏

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	- .7.29	永田大蔵丞宛行状	『佐賀県史料集成 古文書編』	26	小城藩土佐嘉差出古文書写	194	無

奈多氏

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	- .5.9	奈多宗心預け状	大分県史料	13	野上文書 (上田節蔵氏所蔵)	32	書状
2	弘治 2.1.8	奈多鑑基安堵状	大分県史料	10	田代文書	3	書状
3	永祿 4.1.8	奈多鑑基預け状	増補訂正編年大友史料	21	泥谷文書	65	書状
4	永祿 4.8.5	奈多鑑基宛行状写	『熊本県史料 中世篇』	4	糸永文書	2	書状
5	(永祿 5) .11.13	奈多鑑基感状案	『熊本県史料 中世篇』	4	糸永文書	8	書状
6	永祿 11.4.13	奈多鑑基免除状写	大分県史料	2	屋形米二郎文書	34	書下
7	- .2.25	奈多鑑基安堵状	大分県史料	10	田代文書	5	書下
8	- .2.25	奈多鑑基預け状	増補訂正編年大友史料	21	泥谷文書	74	書状
9	- .5.24	奈多鑑基感状写※5	増補訂正編年大友史料	21	松原文書	108	無

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
10	ー .9.18	奈多鑑基預け状	大分県史料	10	松原文書	7	書下
11	ー .11.17	奈多鑑基安堵状案	大分県史料	6	永弘文書	2443	書状
12	永禄 13.2.26	奈多増王禁制	『大宰府・大宰府天満宮史料』	15	大宰府天満宮文書	315頁1	書下
13	元亀 3.12.4	奈多鎮基預け状写	『熊本県史料 中世篇』	4	糸永文書	9	書下
14	天正 7.3.13	奈多鎮基預け状	増補訂正編年大友史料	24	泥谷文書	197	書状
15	(天正 8) .3.5	奈多鎮基預け状	大分県史料	10	松原文書	5	書状
鍋島氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	元亀 3.6.24	鍋島信房寄進状	『佐賀県史料集成 古文書編』	20	西持院文書	4	書下
2	ー .2.7	鍋島信生感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	16	隈家文書	8	書状
3	ー .(2カ) .16	鍋島信生感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	16	隈家文書	9	書状
4	ー .2.23	鍋島信生感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	16	隈家文書	10	書状
5	ー .3.3	鍋島信生感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	16	隈家文書	11	書状
6	ー .3.12	鍋島信生感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	16	隈家文書	12	書状
7	ー .3.21	鍋島信生感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	16	隈家文書	13	書状
8	ー .12.2	鍋島信生感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	16	隈家文書	15	書状
9	ー .12.26	鍋島信生感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	16	隈家文書	16	書状
10	慶長 2.6.23	鍋島直茂寄進状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	玉林寺文書	16	書下
11	ー .1.12	鍋島直茂安堵状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	26	小城藩土佐嘉差出古文書写	42	書状
12	ー .2.22	鍋島直茂判物	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	泰長院文書	13	書下
13	ー .4.2	鍋島直茂判物写	『佐賀県史料集成 古文書編』	26	小城藩土佐嘉差出古文書写	50	書状
14	ー .11.3	鍋島清茂・同直茂連署安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	6	武雄鍋島家文書	43	書状
西牟田氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	ー .3.18	西牟田親每預け状	大分県史料	13	伊東明文書	2	書状
入田氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	建武 4.6.19	入田某感状	『宮崎県史 史料編 中世』	1	郡司文書	12	書下
2	ー .9.24	入田親誠預け状	大分県史料	13	佐藤金夫文書	2	書状
野仲氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	応永 13.6.12	野仲弘道寄進状	大分県史料	8	新田文書	4	書下
2	永禄 7.8.28	野仲鎮兼安堵状	大分県史料	26	小友田文書	1	書下
3	(天正 8) .10.15	野仲鎮兼預け状	増補訂正編年大友史料	25	内尾文書	289	書下
4	ー .2.20	野仲鎮兼感状	増補訂正編年大友史料	26	内尾文書	109	書状
5	ー .3.6	野仲鎮兼感状	増補訂正編年大友史料	25	内尾文書	404	書状
6	ー .4.27	野仲鎮兼感状	増補訂正編年大友史料	26	内尾文書	140	書状
7	ー .11.9	野仲鎮兼宛行状写	増補訂正編年大友史料	26	内尾文書	213	書状
8	ー .11.9	野仲鎮兼宛行状写	増補訂正編年大友史料	26	内尾文書	212	書状
9	ー .11.27	野仲鎮兼感状写	増補訂正編年大友史料	26	内尾文書	216	書状
箱田氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	享禄 5.2.26	箱田長安宛行状写	改正原田記附録	上	改正原田記附録所収文書	158	無
波多氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	永禄 9.5.26	波多鎮宛行状	『佐賀県史料集成 古文書編』	30	久家家文書	3	書下
2	天正 8.8.10	波多鎮感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	19	有浦家文書	61	書状
3	ー .10.17	波多鎮感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	30	久家家文書	4	書状
4	天正 11.12.13	波多親安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	21	洞濟寺文書	1	無
5	ー .3.10	波多吉・同了徹連署感状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	6	鶴田家文書(庶流家)	97	無
原田氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	大永 3.10.5	原田興種宛行状写	改正原田記附録	上	改正原田記附録所収文書	133	書下
2	享禄 3.2.21	原田興種寄進状写	『福岡市史 資料編 中世』	2	金竜寺文書	1	書下
3	天文 4.8.3	原田隆種寄進状写	『福岡市史 資料編 中世』	2	金竜寺文書	2	書下
4	天文 8.12.晦日	原田隆種宛行状写	改正原田記附録	上	改正原田記附録所収文書	202	書下
5	天文 22.2.9	原田隆種宛行状写	改正原田記附録	上	改正原田記附録所収文書	218	書下
6	天文 24.3.23	原田種門宛行状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館付設記録資料館蔵馬場文書	参考 25	書下
7	天文 24.10.10	原田種門安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵庄崎家文書	1	書下
8	天文 24.11.12	原田隆種宛行状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	251	無
9	天文 24.12.9	原田隆種宛行状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	253	書下
10	永禄 11.3.16	原田了榮宛行状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	289	無
11	永禄 11.3.16	原田了榮宛行状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	290	無
12	永禄 11.7.20	原田了榮宛行状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	292	書状
13	元亀 2.5.21	原田親種宛行状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	307	書下

※5 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
14	元龜 3.1.29	原田了榮宛行状	『福岡市史 資料編 中世』	2	改正原田記附録所収文書	3	書状
15	元龜 3. 閏 1.16	原田親種宛行状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	311	書下
16	元龜 3.6.21	原田親種判物写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	314	無
17	元龜 3.8.16	原田親種宛行状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	315	書下
18	天正 3.4.15	原田了榮感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館付設記録資料館蔵馬場文書	3	書状
19	天正 6.7.5	原田了榮宛行状写	増補訂正編年大友史料	24	児玉鑑採集文書三所収家中感状拔萃	85	無
20	天正 7.4.26	原田了榮宛行状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	334	書下
21	天正 7.7. 吉日	原田了榮寄進状	『福岡市史 資料編 中世』	2	高祖神社文書	2	書下
22	天正 7.8.16	原田了榮宛行状	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館付設記録資料館蔵馬場文書	4	書状
23	天正 7.8.25	原田了榮宛行状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	339-1	書下
24	天正 7.8.25	原田了榮宛行状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	339-2	書下
25	天正 7.10.7	原田了榮宛行状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	343	書下
26	天正 7.10.8	原田了榮力宛行状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	344	書下
27	天正 7.10.8	原田了榮宛行状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	345	書下
28	天正 7.10.8	原田了榮朱印宛行状	『福岡県史資料』	10	中村文書	270 頁 3	書下
29	天正 7.10. 一	原田了榮宛行状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	346	書下
30	天正 7.11.15	原田了榮宛行状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	348	書下
31	天正 7.11.15	原田了榮宛行状	『福岡市史 資料編 中世』	1	青木文書	27	書下
32	天正 7.12.13	原田了榮宛行状	『福岡市史 資料編 中世』	1	山前文書	7	書下
33	天正 7.12.2	原田了榮感状写	増補訂正編年大友史料	24	児玉鑑採集文書三所収家中感状拔萃	335	書下
34	天正 7.12.13	原田了榮朱印宛行状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	355	書下
35	天正 7.12.13	原田了榮朱印宛行状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	356	書下
36	天正 7.12.13	原田了榮朱印宛行状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	358	書下
37	天正 7.12.13	原田了榮朱印宛行状	『福岡市史 資料編 中世』	2	藤崎マリ子氏所蔵文書	8	書下
38	天正 8.2. 吉日	原田了榮宛行状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	365	書下
39	天正 12.5.11	原田信種安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	2	改正原田記附録所収文書	4	書状
40	天正 12.6.1	原田信種・同了榮連署宛行状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	395	書下
41	天正 13. 閏 8.7	原田信種・同了榮連署宛行状写	増補訂正編年大友史料	27	児玉鑑採集志摩郡古文書	64	書下
42	天正 13.2.15	原田信種宛行状	『福岡市史 資料編 中世』	2	波多江文書	1	無
43	天正 13.8.23	原田信種・同了榮連署宛行状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	402	書下
44	天正 13.8.23	原田信種・同了榮連署宛行状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	403	書下
45	天正 13. 閏 8.7	原田信種・同了榮連署宛行状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	404	書下
46	天正 13.10.16	原田信種・同了榮連署宛行状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	407	書下
47	天正 13.11.15	原田信種宛行状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	411	書状
48	(天正 14) .6.21	原田信種安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	2	大悲王院文書	82	書状
49	天正 14.9.28	原田了榮預け状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵庄崎家文書	4	書下
50	一 .7.11	原田信種・同了榮連署宛行状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	400	書状
51	天正 17.2.12	原田信種安堵状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	433	書下
52	天正 17.12.13	原田信種宛行状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵小金丸文書	2	書状
日田氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	文明 1.11.22	日田親常宛行状写	『熊本県史料 中世篇』	4	山北相良文書	7	書下
平井氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	永祿 6.8.5	平井経治宛行状	『佐賀県史料集成 古文書編』	27	馬渡家文書	4	書下
2	永祿 10.4.21	平井経治宛行状	『佐賀県史料集成 古文書編』	27	馬渡家文書	7	書状
古庄氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	明応 4.5. 吉日	某氏延・古庄カ秀次連署宛行状	大分県史料	13	奥嶽文書	20	書状
2	(大永 6) .9.2	白杵親連・古庄秀重連署免許状	『福岡市史 資料編 中世』	2	由比重富文書	15	書下
3	(天文 2) .11.17	白杵親連・古庄秀重連署預け状写	増補訂正編年大友史料	16	児玉鑑採集志摩郡古文書	124	書状
戸次氏・立花氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	建武 3.7.27	戸次朝直書下	大分県史料	9	柞原八幡宮文書	72	書下
2	建武 4.11.12	戸次頼時軍勢催促状	大分県史料	9	柞原八幡宮文書	79	書下
3	応永 8.7.11	戸次直世袖判某家次奉書	増補訂正編年大友史料	9	工藤東氏所蔵奥嶽文書	146	書状
4	応永 27.8.24	戸次直世寄進状	増補訂正編年大友史料	9	柞原八幡宮文書	387	書下
5	一 .12.5	戸次親家預け状写	『柳川市史 史料編』	V	由布文書	1-2	書状

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
6	- .12.13	戸次親家預け状写	『柳川市史 史料編』	V	由布文書	1-1	書状
7	天正 9.10.29	戸次鎮連宛行状写	『柳川市史 史料編』	V	由布文書	1-19	書状
8	天正 10.12.5	戸次鎮連預け状写	『柳川市史 史料編』	V	立花家旧臣文書・高野文書	6	書状
9	(天正 12) .9.15	戸次鎮連・朽網宗歴連署感状	『柳川市史 史料編』	III	広島大学所蔵蒲池文書	46	書状
10	天正 12.11.18	戸次鎮連・同統連連署安塔状写	柳川古文書館所蔵史料		伝習館文庫所蔵小野文書	316-20	書状
11	- .3.15	戸次鎮連安塔状写	『柳川市史 史料編』	V	由布文書	1-18	書状
12	- .11.15	戸次鎮連点役免許状	大分県史料	13	久保文書	31	書状
13	天正 16.1.15	戸次亀松預け状	『柳川市史 史料編』	V	十時（強）家文書	2	書状
14	天正 16.1.15	戸次亀松預け状写	『柳川市史 史料編』	V	由布文書	1-11	書状
15	- .8.3	戸次統連判物	『柳川市史 史料編』	V	柳河藩立花家文書	2	書状
16	弘治 2.9.4	戸次鑑連預け状写	『柳川市史 史料編』	V	由布文書	1-7	書状
17	弘治 2.9.4	戸次鑑連預け状写	『柳川市史 史料編』	V	安東家史料	22-3	書状
18	(弘治 3) .7.7	戸次鑑連感状写	『柳川市史 史料編』	V	田尻惟敏家文書	8	書状
19	(弘治 3) .7.7	戸次鑑連感状	『柳川市史 史料編』	V	東京太田文書	3	書状
20	(弘治 3) .7.7	戸次鑑連感状	『柳川市史 史料編』	V	「土民ノ事蹟」	40	書状
21	(弘治 3) .7.11	戸次鑑連感状写	『福岡県史資料』	9	由布文書	261 頁 1	書状
22	(弘治 3 ㇿ) .7.19	戸次鑑連感状写	『福岡県史資料』	9	由布文書	262 頁 1	書状
23	(弘治 3 ㇿ) .7.19	戸次鑑連感状	『柳川市史 史料編』	V	東京大田文書	4	書状
24	(弘治 3) .7.28	戸次鑑連感状写	『柳川市史 史料編』	V	安東家史料	21-27	書状
25	(永祿 2 ㇿ) .8.23	戸次鑑連感状写	『福岡県史資料』	9	由布文書	262 頁 2	書状
26	(永祿 2 ㇿ) .8.23	戸次鑑連感状	『柳川市史 史料編』	V	東京太田文書	6	書状
27	(永祿 2 ㇿ) .8.23	戸次鑑連感状	『柳川市史 史料編』	V	「土民ノ事蹟」	41	書状
28	(永祿 5 ㇿ) .7.24	戸次鑑連感状写	『福岡県史資料』	9	由布文書	262 頁 3	書状
29	(永祿 10) .12.14	戸次鑑連預け状写	『熊本県史料 中世篇』	2	内田文書	27-5	書状
30	(永祿 10) .12.14	戸次鑑連預け状	『熊本県史料 中世篇』	2	内田文書	27-9	書状
31	- .1.18	戸次鑑連預け状写	『柳川市史 史料編』	V	「土民ノ事蹟」	39	書状
32	- .2.13	戸次鑑連感状写	『柳川市史 史料編』	V	由布（功）家文書	2-4	書状
33	- .3.16	戸次鑑連預け状	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	50	書状
34	- .3.16	戸次鑑連預け状写	『柳川市史 史料編』	V	立花家旧臣文書・高野文書	1	書状
35	- .4.11	戸次鑑連預け状	『福岡県史資料』	9	由布文書	266 頁 1	書状
36	- .4.11	戸次鑑連預け状	大分県史料	26	足立正臣文書	1	書状
37	- .4.11	戸次鑑連預け状	大分県史料	26	足立正臣文書	2	書状
38	- .4.11	戸次鑑連預け状	『柳川市史 史料編』	V	田尻惟敏家文書	1	書状
39	- .4.11	戸次鑑連預け状	『柳川市史 史料編』	V	東京太田文書	11	書状
40	- .4.11	戸次鑑連預け状写	『柳川市史 史料編』	V	柳河藩政史料	50	書状
41	- .3.16	戸次鑑連感状写	『柳川市史 史料編』	V	立花家旧臣文書・高野文書	2	書状
42	- .5.19	戸次鑑連感状写	『柳川市史 史料編』	V	立花家旧臣文書・高野文書	3	書状
43	- .5.28	戸次鑑連感状写	『柳川市史 史料編』	V	立花家旧臣文書・高野文書	5	書状
44	- .5.28	戸次鑑連感状写	『柳川市史 史料編』	V	立花家旧臣文書・高野文書	8	書状
45	- .6.28	戸次鑑連寄進状	大分県史料	13	上津八幡宮文書	8	書状
46	- .8.13	戸次鑑連感状状	『柳川市史 史料編』	V	十時（正道）家文書	2-1	書状
47	- .8.24	戸次鑑連預け状写	『柳川市史 史料編』	V	立花家旧臣文書・高野文書	7	書状
48	- .9.13	戸次鑑連預け状	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	52	書状
49	- .9.13	戸次鑑連預け状写	『柳川市史 史料編』	V	安東家史料	22-26	書状
50	- .9.13	戸次鑑連預け状写※6	『柳川市史 史料編』	V	柳河藩政史料	46	書状
51	- .9.13	戸次鑑連預け状写	『柳川市史 史料編』	V	柳河藩政史料	48	書状
52	- .9.13	戸次鑑連預け状	『柳川市史 史料編』	V	吉田家文書	14	書状
53	- .9.13	戸次鑑連預け状写	『柳川市史 史料編』	V	「土民ノ事蹟」	42	書状
54	- .10.24	戸次鑑連感状写	『柳川市史 史料編』	V	田尻惟敏家文書	7	書状
55	- .10.24	戸次鑑連感状	『柳川市史 史料編』	V	東京太田文書	8	書状
56	- .11.20	戸次鑑連感状写	柳川古文書館所蔵史料		伝習館文庫所蔵小野文書	322-8	書状
57	- .11.20	戸次鑑連感状写	『柳川市史 史料編』	V	由布文書	1-8	書状
58	- .11.20	戸次鑑連感状	『柳川市史 史料編』	V	東京太田文書	9	書状
59	- .11.28	戸次鑑連預け状	『柳川市史 史料編』	V	吉田家文書	21	書状
60	- .12.5	戸次鑑連宛行状	『五条家文書』	1	五条家文書	254	書状
61	- .12.13	戸次鑑連預け状	『柳川市史 史料編』	V	田尻惟敏家文書	12	書状
62	- .12.13	戸次鑑連預け状	『柳川市史 史料編』	V	立花家旧臣文書・高野文書	4	書状
63	- .12.28	戸次鑑連判物写	『柳川市史 史料編』	V	由布文書	1-9	書状
64	(天正 6) .12.13	戸次道雪感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館付設記録資料館蔵榎垣文庫資料小野文書	15	書状
65	(天正 7) .6.11	戸次道雪安塔状写	『熊本県史料 中世篇』	2	内田文書	27-11	書状
66	(天正 7) .6.11	戸次道雪安塔状写	『熊本県史料 中世篇』	2	内田文書	27-12	書状
67	(天正 7) .8.23	戸次道雪感状写	『柳川市史 史料編』	V	竹迫文書	10	書状
68	(天正 7) .8.26	戸次道雪感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館付設記録資料館蔵榎垣文庫資料橋爪文書	4	書状
69	(天正 7) .8.26	戸次道雪感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館付設記録資料館蔵榎垣文庫資料小野文書	32	書状
70	(天正 7) .8.26	戸次道雪感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	米多比文書	17	書状

※6 『柳川市史 史料編V』は差出が「義統」となっているが「鑑連」の誤り。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
71	(天正7) .8.26	戸次道雪感状	『柳川市史 史料編』	V	米多比家文書	27	書状
72	(天正7) .8.26	戸次道雪感状写	『柳川市史 史料編』	V	田尻惟敏家文書	13	書状
73	(天正7) .8.26	戸次道雪感状写	『柳川市史 史料編』	V	安東家史料	21-32	書状
74	(天正7) .8.26	戸次道雪預け状	『柳川市史 史料編』	V	由布(功)家文書	49	書状
75	(天正7) .8.26	戸次道雪預け状写	『柳川市史 史料編』	V	「土民ノ事蹟」	44	書状
76	(天正8ヵ) .5.19	戸次道雪預け状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	19	書状
77	(天正8) .8.2	戸次道雪感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	米多比文書	19	書状
78	(天正8) .8.2	戸次道雪感状	『柳川市史 史料編』	V	米多比家文書	26	書状
79	(天正8ヵ) .11.13	戸次道雪安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	23	書状
80	(天正9) .2.20	戸次道雪預け状写	大分県史料	33	大友家文書録	1813	書状
81	(天正9ヵ) .7.28	戸次道雪感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	1	書状
82	(天正9ヵ) .7.28	戸次道雪感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	2	書状
83	(天正9ヵ) .7.28	戸次道雪感状写	『柳川市史 史料編』	V	安東家史料	21-33	書状
84	(天正9ヵ) .7.28	戸次道雪感状写	『柳川市史 史料編』	V	安東家史料	21-34	書状
85	(天正9ヵ) .7.28	戸次道雪感状写	『柳川市史 史料編』	V	「土民ノ事蹟」	46	書状
86	(天正9ヵ) .7.28	戸次道雪預け状写	『柳川市史 史料編』	V	竹迫文書	4	書状
87	(天正9ヵ) .7.28	戸次道雪預け状写	『柳川市史 史料編』	V	由布(功)家文書	48	書状
88	(天正9) .11.11	戸次道雪・同統虎連署感状	『柳川市史 史料編』	V	横大路文書	3	書状
89	(天正9) .11.11	戸次道雪・同統虎連署感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	14	書状
90	(天正9) .11.11	戸次道雪・同統虎連署感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	30	書状
91	(天正9) .11.11	戸次道雪・同統虎連署感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	参考01	書状
92	(天正9) .11.11	戸次道雪・同統虎連署感状	『西国武士団関係史料集』	19	米多比文書	29	書状
93	(天正9) .11.11	戸次道雪・同統虎連署感状	増補訂正編年大友史料	26	柳川佐田家蔵佐田文書	10	書状
94	(天正9) .(11) .11	戸次道雪・同統虎連署感状	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	59	書状
95	(天正9) .11.14	戸次道雪・同統虎連署感状写	『柳川市史 史料編』	V	竹迫文書	6	書状
96	(天正9) .11.24	戸次道雪・同統虎連署感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	5	書状
97	(天正9) .11.24	戸次道雪・同統虎連署感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	上村氏収集文書	6	書状
98	(天正9) .11.24	戸次道雪・同統虎連署感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館付設記録資料館蔵檜垣文庫資料小野文書	34	書状
99	(天正9) .11.24	戸次道雪・同統虎連署感状写	増補訂正編年大友史料	26	十時文書	580	書状
100	(天正9) .11.24	戸次道雪・同統虎連署感状写	『福岡県史資料』	9	十時文書	259頁1	書状
101	(天正9) .11.24	戸次道雪・同統虎連署感状写	『福岡県史資料』	9	由布文書	264頁1	書状
102	(天正9) .11.24	戸次道雪・同統虎連署感状写	『西国武士団関係史料集』	19	米多比文書	30	書状
103	(天正9) .11.24	戸次道雪・同統虎連署感状写	柳川古文書館所蔵史料		伝習館文庫所蔵小野文書	327-9	書状
104	(天正9) .11.24	戸次道雪・同統虎連署感状写	『熊本県史料 中世篇』	2	内田文書	27-6	書状
105	(天正9) .11.24	戸次道雪・同統虎連署感状写	『柳川市史 史料編』	V	安東家史料	21-20	書状
106	(天正9) .11.24	戸次道雪・同統虎連署感状写	『柳川市史 史料編』	V	竹迫文書	8	書状
107	(天正9) .11.24	戸次道雪・同統虎連署感状写	『柳川市史 史料編』	V	立花家旧臣文書・桜井文書	4	書状
108	(天正9) .11.24	戸次道雪・同統虎連署感状写	『柳川市史 史料編』	V	筑前町村書上帳所収文書	15	書状
109	(天正9) .11.24	戸次道雪・同統虎連署感状	『柳川市史 史料編』	V	吉田家文書	11	書状
110	(天正9) .11.24	戸次道雪・同統虎連署感状写	『柳川市史 史料編』	V	「土民ノ事蹟」	2	書状
111	(天正9) .11.24	戸次道雪・同統虎連署感状写	『柳川市史 史料編』	V	「土民ノ事蹟」	49	書状
112	(天正9) .11.24	戸次道雪感状写	『柳川市史 史料編』	V	立花家旧臣文書・立花文書	7	書状
113	(天正9) .11.24	戸次道雪感状写	『柳川市史 史料編』	V	由布(功)家文書	2-3	書状
114	(天正10ヵ) .3.18	戸次道雪・同統虎連署感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	7	書状
115	(天正10ヵ) .3.18	戸次道雪・同統虎連署感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	51	書状
116	(天正10ヵ) .4.28	戸次道雪・同統虎連署感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	31	書状
117	(天正10ヵ) .4.28	戸次道雪・同統虎連署感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	6	書状
118	(天正10ヵ) .4.28	戸次道雪・同統虎連署感状写	『熊本県史料 中世篇』	2	大石文書	5	書状

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
119	(天正10カ).4.28	戸次統虎・同道雪連署感状写	『柳川市史 史料編』	V	安東家史料	21-21	書状
120	(天正10カ).4.28	戸次統虎・同道雪連署感状	『柳川市史 史料編』	V	吉田家文書	18	書状
121	(天正10カ).4.28	戸次統虎・同道雪連署感状写	『柳川市史 史料編』	V	「士民ノ事蹟」	3	書状
122	(天正10カ).4.28	戸次統虎・同道雪連署感状写	『柳川市史 史料編』	V	「士民ノ事蹟」	51	書状
123	(天正10).5.18	戸次道雪・同統虎連署感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館付設記録資料館蔵檜垣文庫資料橋爪文書	2	書状
124	(天正10).5.18	戸次道雪・同統虎連署感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館付設記録資料館蔵檜垣文庫資料橋爪文書	1	書状
125	(天正11).10.10	立花統虎・戸次道雪連署感状	『柳川市史 史料編』	V	吉田家文書	17	書状
126	(天正12カ).8.14	戸次道雪預け状写	増補訂正編年大友史料	26	鏡山文書	512	書下
127	(天正12カ).8.16	戸次道雪預け状写	増補訂正編年大友史料	26	改正原田記附録	513	書状
128	(天正12カ).8.26	戸次道雪感状	増補訂正編年大友史料	26	改正原田記附録	520	書状
129	(天正12カ).8.26	戸次道雪感状写	増補訂正編年大友史料	26	児玉鑑採集文書三所収家中感状抜萃	521	書状
130	(天正12カ).8.26	戸次道雪感状写	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	322-13	書状
131	(天正12カ).9.1	戸次道雪預け状	『柳川市史 史料編』	V	佐田家文書	92	書状
132	(天正12カ).9.5	戸次道雪・立花統虎連署預け状	『福岡市史 資料編 中世』	2	由布文書	1	書状
133	(天正13カ).1.19	立花統虎・戸次道雪連署感状写	増補訂正編年大友史料	27	太宰管内志収載井原家古文書	1	書状
134	(天正13カ).2.25	戸次道雪預け状	『福岡市史 資料編 中世』	1	木下文書	3	書状
135	(天正13カ).4.21	立花統虎・戸次道雪連署感状写	増補訂正編年大友史料	27	児玉鑑採集文書三所収家中感状抜萃	29	書状
136	(天正13).7.12	戸次道雪・立花統虎連署預け状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	66	書状
137	-.1.19	戸次道雪感状写	『柳川市史 史料編』	V	竹迫文書	3	書状
138	-.2.20	戸次道雪預け状写	『柳川市史 史料編』	V	安東家史料	21-3	書状
139	-.2.23	戸次道雪預け状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵小金丸文書	10	書状
140	-.2.23	戸次道雪預け状写	『柳川市史 史料編』	V	筑前町村書上帳所収文書	9	書状
141	-.2.25	戸次道雪預け状写	『柳川市史 史料編』	V	木下文書	3	書状
142	-.2.28	戸次道雪預け状写	増補訂正編年大友史料	27	児玉鑑採集文書三所収家中感状抜萃	13	書状
143	-.3.3	戸次道雪預け状写	『福岡市史 資料編 中世』	2	森文書	2	無
144	-.3.17	戸次道雪預け状写	『柳川市史 史料編』	V	筑前町村書上帳所収文書	11	書状
145	-.3.24	戸次道雪預け状写	『柳川市史 史料編』	V	筑前町村書上帳所収文書	23	書状
146	-.4.5	戸次道雪預け状カ写	柳川古文書館所蔵史料		伝習館文庫所蔵小野文書	327-10	欠
147	-.4.16	戸次道雪預け状写	『柳川市史 史料編』	V	立花家旧臣文書・桜井文書	5	書状
148	-.4.26	戸次道雪預け状写	『柳川市史 史料編』	V	安東家史料	22-6	書状
149	-.4.27	戸次道雪感状写	『柳川市史 史料編』	V	「旧柳河藩誌」十時文書	2	書状
150	-.4.27	戸次道雪感状写	『柳川市史 史料編』	V	「士民ノ事蹟」	45	書状
151	-.5.21	戸次道雪感状写	増補訂正編年大友史料	27	児玉鑑採集文書三所収家中感状抜萃安部文書	37	書状
152	-.6.16	戸次道雪預け状写※7	『柳川市史 史料編』	V	柳河藩立花家文書	6-1	無
153	-.6.19	戸次道雪感状写	増補訂正編年大友史料	27	児玉鑑採集文書三所収家中感状抜萃	42	書状
154	-.7.8	戸次道雪感状写	『柳川市史 史料編』	V	筑前町村書上帳所収文書	22	書状
155	-.7.16	戸次道雪預け状	『柳川市史 史料編』	V	田尻満之助家文書	3	書状
156	-.8.22	戸次道雪預け状	『熊本県史料 中世篇』	2	内田文書	27-7	書状
157	-.8.26	戸次道雪預け状写	『熊本県史料 中世篇』	2	大石文書	1	書状
158	-.8.28	戸次道雪預け状写	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	56	書状
159	-.8.28	戸次道雪安堵状	『柳川市史 史料編』	V	甲木与一郎氏収集史料	1	書状
160	-.9.21	戸次道雪感状	『柳川市史 史料編』	V	米多比家文書	28	書状
161	-.12.3	戸次道雪預け状	『柳川市史 史料編』	V	横大路文書	1	書状
162	-.12.5	戸次道雪預け状写	『柳川市史 史料編』	V	筑前町村書上帳所収文書	3	書状
163	-.12.9	戸次道雪預け状	増補訂正編年大友史料	26	江藤正澄氏文書	228	書状
164	-.12.13	戸次道雪宛行状写	『熊本県史料 中世篇』	2	大石文書	2	書状
165	-.12.13	戸次道雪宛行状写	『柳川市史 史料編』	V	「士民ノ事蹟」	47	書状
166	-.1.19	戸次道雪・立花統虎連署預け状写	『柳川市史 史料編』	V	「士民ノ事蹟」	50	書状
167	-.2.28	戸次道雪・立花統虎連署預け状写	『柳川市史 史料編』	V	由布（功）家文書	3-5	書状
168	-.2.28	戸次道雪・立花統虎連署預け状	『福岡市史 資料編 中世』	2	森文書	1	書状
169	-.2.28	戸次道雪・立花統虎連署預け状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵小金丸文書	11	書状
170	-.3.15	戸次道雪・同統虎連署感状	『西国武士団関係史料集』	21	米多比文書	123	書状
171	-.4.24	戸次道雪・立花統虎連署預け状	『柳川市史 史料編』	V	吉田家文書	16	書状

※7 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
172	- .7.12	戸次道雪・立花統虎連署預け状写	『福岡県史 近世史料編柳川藩初期』	上	内田家文書（「柳河藩史」第五編）	26	書状
173	- .7.12	戸次道雪・立花統虎連署預け状写	『福岡県史 近世史料編柳川藩初期』	下	京都家文書	997	書状
174	- .7.21	立花統虎・戸次道雪連署感状写	増補訂正編年大友史料	27	児玉鑑採集文書三所収家中感状抜萃	49	書状
175	- .8.11	戸次道雪・立花統虎連署預け状写	『柳川市史 史料編』	V	吉田家文書	22	書状
176	- .9.26	戸次道雪・立花統虎連署安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	2	今村家資料	9	書状
177	- .12.28	戸次道雪・同統虎連署感状	『西国武士団関係史料集』	19	米多比文書	31	書状
178	- .12.28	戸次道雪・同統虎連署感状写	『柳川市史 史料編』	V	竹迫文書	9	書状
179	- .12.29	戸次道雪・立花統虎連署安堵状	『柳川市史 史料編』	V	今村家文書	7	書状
180	(天正14) .3.27	立花統虎感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	上村氏収集文書	17	書状
181	(天正14) .3.27	立花統虎感状写	『柳川市史 史料編』	V	安東家史料	21-22	書状
182	(天正14 ㉿) .8.8	立花統虎感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館購入文書柳川大村文書	5	書状
183	(天正14) .8.27	立花統虎感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	9	書状
184	(天正14) .8.27	立花統虎感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	21	書状
185	(天正14) .8.27	立花統虎感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	22	書状
186	(天正14) .8.27	立花統虎感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	67	書状
187	(天正14) .8.27	立花統虎感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館購入文書中牟田文書	1	書状
188	天正14.8.27	立花統虎感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵横山武雄資料	1	書状
189	(天正14) .8.27	立花統虎感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	十時文書	1	書状
190	(天正14) .8.27	立花統虎感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館付設記録資料館蔵檜垣文庫資料橋爪文書	6	書状
191	(天正14) .8.27	立花統虎感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館付設記録資料館蔵檜垣文庫資料橋爪文書	5	書状
192	(天正14) .8.27	立花統虎感状	『広島県史 古代中世資料編』	4	三吉鼓家文書	17	書状
193	(天正14) .8.27	立花統虎感状写	『黄薇古簡集』		堀内勘左衛門所蔵	5	書状
194	(天正14) .8.27	立花統虎感状写	『黄薇古簡集』		堀内勘左衛門所蔵	6	書状
195	(天正14) .8.27	立花統虎感状写	『熊本県史料 中世篇』	2	大石文書	7	書状
196	(天正14) .8.27	立花統虎宛行状写	増補訂正編年大友史料	27	大友家文書録	222	書状
197	(天正14) .8.27	立花統虎感状写	増補訂正編年大友史料	27	児玉鑑採集文書	216	書状
198	(天正14) .8.27	立花統虎感状写	増補訂正編年大友史料	27	児玉鑑採集文書三所収家中感状抜萃中牟田文書	217	書状
199	(天正14) .8.27	立花統虎感状写	増補訂正編年大友史料	27	児玉鑑採集文書三所収家中感状抜萃	218	書状
200	(天正14) .8.27	立花統虎感状写	『福岡市史 資料編 中世』	2	上村氏収集文書	18	書状
201	(天正14) .8.27	立花統虎感状写	『福岡市史 資料編 中世』	2	上村氏収集文書	19	書状
202	(天正14) .8.27	立花統虎感状	『柳川市史 史料編』	V	安東家史料	21-35	書状
203	(天正14) .8.27	立花統虎感状写	『柳川市史 史料編』	V	筑前町村書上帳所収文書	4	書状
204	(天正14) .8.27	立花統虎感状	『柳川市史 史料編』	V	由布(功)家文書	50	書状
205	(天正14) .8.27	立花統虎感状写	柳川古文書館所蔵史料		伝習館文庫所蔵小野文書	327-11	書状
206	(天正14) .8.27	立花統虎感状写	『柳川市史 史料編』	V	「土民ノ事蹟」	6	書状
207	(天正14) .8.27	立花統虎感状写	『柳川市史 史料編』	V	「土民ノ事蹟」	30	書状
208	(天正14) .8.28	立花統虎判物写	『柳川市史 史料編』	V	「土民ノ事蹟」	5	書状
209	(天正14 ㉿) .11.24	立花統虎感状写	増補訂正編年大友史料	26	大友家文書録	579	書状
210	(天正14 ㉿) .11.24	立花統虎感状写	『熊本県史料 中世篇』	2	大石文書	6	書状
211	(天正15) .8.11	立花統虎預け状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	69	書状
212	(天正15) .8.11	立花統虎預け状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	九州大学附属図書館付設記録資料館蔵檜垣文庫資料小野文書	30	書状
213	(天正15) .8.11	立花統虎預け状写	『福岡県史資料』	9	由布文書	265頁3	書状
214	(天正15 ㉿) .8.12	立花統虎預け状	『柳川市史 史料編』	V	吉田家文書	13	無
215	天正15.8.12	立花統虎宛行状写	『福岡県史 近世史料編柳川藩初期』	上	白杵家文書	14	無
216	天正15.8.12	立花統虎宛行状	『福岡県史 近世史料編柳川藩初期』	上	清水家文書	246	無
217	天正15.8.12	立花統虎宛行状写	『福岡県史 近世史料編柳川藩初期』	下	堀惣右衛門家文書	965	無
218	(天正15) .8.14	立花統虎預け状	『西国武士団関係史料集』	19	米多比文書	32	書状
219	天正15.8.26	立花統虎宛行状写	『西国武士団関係史料集』	11	田原文書	13-1-1	無
220	天正15.8.28	立花統虎宛行状写	『福岡県史 近世史料編柳川藩初期』	上	小野家文書	62	無
221	(天正15) .9.2	立花統虎代官職預け状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵薦野文書	70	書状
222	(天正15 ㉿) .9.2	立花統虎代官職預け状写	『福岡県史 近世史料編柳川藩初期』	下	堀惣右衛門家文書	964	書状
223	天正15.11.3	立花統虎寄進状写	『福岡県史 近世史料編柳川藩初期』	下	水田天満宮家文書（『筑後国史』上巻）	991	無
224	天正16.1.13	立花統虎寄進状写	『福岡県史 近世史料編柳川藩初期』	上	小野家文書	67	無
225	- .1.6	立花統虎判物	『柳川市史 史料編』	V	平井文書	1	無

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
226	- .1.11	立花統虎寄進状写	『柳川市史 史料編』	V	高野山文書	1	書状
227	- .2.3	立花統虎感状	『柳川市史 史料編』	V	田尻惟敏家文書	1	書状
228	- .3.3	立花統虎感状写	『柳川市史 史料編』	V	「土民ノ事蹟」	7	書状
229	- .6.14	立花統虎宛行状写	『柳川市史 史料編』	V	伝習館文庫所蔵小野文書	57	無
230	- .6.27	立花統虎預け状写	『熊本県史料 中世篇』	2	内田文書	27-18	無
231	- .7.27	立花統虎安堵状写	『柳川市史 史料編』	V	安東家史料	22-36	書状
232	- .8.16	立花統虎預け状	『柳川市史 史料編』	V	東京太田文書	15	書状
233	- .8.24	立花統虎預け状	『柳川市史 史料編』	V	十時(正道)家文書	3	書状
234	- .9.2	立花統虎預け状写	『柳川市史 史料編』	V	安東家史料	22-12	書状
235	- .9.2	立花統虎預け状写	『柳川市史 史料編』	V	十時(正道)家文書	8	書状
236	- .9.2	立花統虎預け状	『柳川市史 史料編』	V	因幡家文書	1	書状
237	- .9.5	立花統虎宛行状	『柳川市史 史料編』	V	佐田家文書	98	書状
238	- .9.14	立花統虎預け状	『柳川市史 史料編』	V	吉田家文書	10	書状
239	- .9.28	立花統虎預け状	『福岡市史 資料編 中世』	1	米多比文書	25	書状
240	- .10.20	立花統虎預け状写	『柳川市史 史料編』	V	由布(功)家文書	2-6	書状
241	- .10.20	立花統虎預け状写	『柳川市史 史料編』	V	「土民ノ事蹟」	4	書状
242	- .11.15	立花統虎安堵状写	『福岡県史 近世史料編柳川藩初期』	上	内田家文書(「柳河藩史」第五編)	27	書状
243	- .11.17	立花統虎宛行状	『福岡県史 近世史料編柳川藩初期』	上	清水家文書	247	書状
244	- .11.23	立花統虎安堵状写	『柳川市史 史料編』	V	安東家史料	22-32	書状
245	- .12.17	立花統虎安堵状写	『柳川市史 史料編』	V	由布(功)家文書	2-8	書状
246	- .12.28	立花統虎預け状	『福岡県史資料』	9	由布文書	267頁2	書状
247	- .12.28	立花統虎寄進状	『柳川市史 史料編』	V	高野山文書	2	書状
248	- . . . -	立花統虎預け状	『柳川市史 史料編』	V	佐田家文書	25	無
249	- . . . -	立花統虎判物	『久留米市史』	7	梅津文書	38	無
250	- .7.7	立花宗虎預け状写	『柳川市史 史料編』	V	立花家旧臣文書・中村文書	7	書状
本郷氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	天文3.2.21	本郷長賢預け状写	増補訂正編年大友史料	16	大友家文書録	257	書状
曲渕氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	弘治3.3.9	曲渕氏助安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	1	明光寺文書	7	書状
町田氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	(天正13ヵ) .3.25	町田久信判物	『熊本県史料 中世篇』	1	北里文書	11	書下
2	(天正13ヵ) .3.25	町田久信判物	『熊本県史料 中世篇』	1	北里文書	12	書下
	元龜4.12.26	松隈ヵ種正預け状	『福岡市史 資料編 中世』	1	山前文書	6	書下
相浦松浦氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	明德4.1.5	松浦定預け状写	『松浦党関係史料集』	4	松浦文書類四所収今福文書	補遺81	書下
2	応永12.1.16	松浦延寄進状写	『松浦党関係史料集』	4	宛陵寺文書	928	書下
3	応永12.12.13	松浦延寄進状写	『松浦党関係史料集』	4	宛陵寺文書	929	書下
4	応永13.6.1	松浦延判物写	『松浦党関係史料集』	4	宛陵寺文書	932	書下
5	応永14.8.13	松浦延寄進状写	『松浦党関係史料集』	4	宛陵寺文書	935	書下
6	応永14.9.8	松浦延寄進状写	『松浦党関係史料集』	4	宛陵寺文書	936	書下
7	応永24.6.1	松浦進安堵状写	『松浦党関係史料集』	4	早田文書	958	書下
8	応永27.1.19	松浦進寄進状写	『松浦党関係史料集』	4	早田文書	962	書下
9	応永31.4. -	松浦進寄進状写	『松浦党関係史料集』	4	宛陵寺文書	974	書下
10	応永31.4. -	松浦進判物写	『松浦党関係史料集』	4	宛陵寺文書	975	書下
11	応永34.5.15	松浦進寄進状写	『松浦党関係史料集』	4	宛陵寺文書	979	書下
12	永享3.10.9	松浦進預け状写	『松浦党関係史料集』	4	早田文書	988	書下
13	永享10.1.19	松浦清寄進状写	『松浦党関係史料集』	4	早田文書	1007	無
14	嘉吉2.9.5	松浦盛寄進状写	『松浦党関係史料集』	4	早田文書	1012	書下
15	享徳3.12.26	松浦盛下知状写	『松浦党関係史料集』	4	早田文書	1032	書下
16	文明1.2.吉日	松浦武寄進状写	『松浦党関係史料集』	4	宛陵寺文書	1065	書下
平戸松浦氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	延徳2.2.22	松浦正安堵状写	『松浦党関係史料集』	5	松浦文書類一壹岐安国寺文書	1114	書下
2	永正5.6.11	松浦弘定寄進状	『松浦党関係史料集』	5	松浦文書類一	1147	書下
3	天文8.10.30	松浦興信宛行状写	『松浦党関係史料集』	5	松浦文書類一	1310	無
溝口氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	明応6.3.29	溝口重資返付状	『大宰府・太宰府天満宮史料』	14	太宰府天満宮文書	66頁1	書下
三田井氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	天文16.9.7	三田井親武寄進状写	『宮崎県史 史料編 中世』	2	興柁家文書	1	書下
2	天文21.4.25	三田井親武宛行状	『宮崎県史 史料編 中世』	1	押方文書	18	書下

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
3	天正 20.5. 吉日	三田井親俊宛行状写	『宮崎県史 史料編 中世』	2	『旧文書』所収文書	1	書下
宮成氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	応仁 1.11.26	宮成公基安堵状案	大分県史料	4	永弘文書	897	書下
武藤氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	永正 14.1.20	武藤長信判物	『福岡市史 資料編 中世』	2	筑前国古帖証文	36	書下
宗像氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	正和 3.10.4	宗像氏長判物	『宗像大社文書』	1	八巻文書	79	書下
2	大永 2.4.28	宗像正氏預け状	『福岡県史資料』	5	竹井文書	142 頁 1	書下
3	— .9.19	宗像正氏宛行状	『宗像市史 史料編』	2	石松文書	260	書下
4	永祿 3.3.16	宗像氏貞宛行状写	『宗像市史 史料編』	2	児玉鑑採集文書	409	書状
5	永祿 3.3.26	宗像氏貞宛行状写	『宗像市史 史料編』	2	児玉鑑採集文書	410	書状
6	永祿 3.3.27	宗像氏貞宛行状	『福岡県史資料』	5	竹井文書	149 頁 3	書下
7	(永祿 3) .4.2	宗像氏貞宛行状	『宗像市史 史料編』	2	吉田ツヤ文書	410	書状
8	(永祿 3) .6.2	宗像氏貞宛行状写	『宗像市史 史料編』	2	嶺文書	423	書状
9	永祿 3.6.14	宗像氏貞宛行状写	『宗像市史 史料編』	2	粕屋・宗像・筑後・鞍手古文書写	424	書状
10	(永祿 3) .8.23	宗像氏貞感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	米多比文書	13	書状
11	永祿 4. 閏 3. 吉日	宗像氏貞寄進状	『宗像大社文書』	1	八巻文書	183	無
12	永祿 4.8.21	宗像氏貞感状写	増補訂正編年大友史料	21	児玉鑑採集文書三所収家中感状抜萃	129	書状
13	永祿 4.8.23	宗像氏貞感状写	増補訂正編年大友史料	21	児玉鑑採集文書三所収家中感状抜萃	130	書状
14	(永祿 4) .8.23	宗像氏貞感状	『福岡県史資料』	5	竹井文書	150 頁 1	書状
15	永祿 10.9.13	宗像氏貞感状写	増補訂正編年大友史料	22	児玉鑑採集文書三所収家中感状抜萃	159	書状
16	(永祿 10) .9.13	宗像氏貞感状写	増補訂正編年大友史料	22	児玉鑑採集文書三所収家中感状抜萃	160	書状
17	(永祿 10) .9.13	宗像氏貞感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	米多比文書	14	書状
18	(永祿 10) .9.13	宗像氏貞感状写	児玉鑑採集文書	8	児玉鑑採集文書		書状
19	永祿 10.11.3	宗像氏貞感状写	児玉鑑採集文書	3	児玉鑑採集文書		書状
20	(永祿 12) .9.28	宗像氏貞感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	吉田文書	2	書状
21	(永祿 12) .11.5	宗像氏貞感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	吉田ツヤ文書	1	書状
22	(永祿 12 ㊦) .11.6	宗像氏貞預け状写	『宗像市史 史料編』	2	河津伝記	521	書状
23	天正 2.8.28	宗像氏貞安堵状	『宗像市史 史料編』	2	石松文書	562	書下
24	天正 3.11.15	宗像氏貞安堵状	『宗像市史 史料編』	2	吉田ツヤ文書	570-1	書下
25	(天正 3) .11.15	宗像氏貞安堵状	『宗像市史 史料編』	2	吉田ツヤ文書	570-2	書状
26	(天正 8) .3.8	宗像氏貞感状	『福岡県史資料』	5	竹井文書	154 頁 1	書状
27	天正 8.3.17	宗像氏貞安堵状写※8	『宗像市史 史料編』	2	吉武文書	595	書下
28	天正 9.11.24	宗像氏貞感状写	増補訂正編年大友史料	26	児玉鑑採集文書三所収家中感状抜萃	23	書状
29	天正 11.7.28	宗像氏貞免許状写※9	『宗像市史 史料編』	2	龍昌寺文書	651	書下
30	天正 12.10.1	宗像氏貞安堵状写	『宗像市史 史料編』	2	児玉鑑採集文書	673	書下
31	— .1.19	宗像氏貞感状写	児玉鑑採集文書	3	児玉鑑採集文書		書状
32	— .1.22	宗像氏貞感状	『福岡市史 資料編 中世』	1	米多比文書	15	書状
33	— .2.6	宗像氏貞感状写	増補訂正編年大友史料	26	児玉鑑採集文書三所収家中感状抜萃	25	書状
34	— .3.5	宗像氏貞安堵状	『宗像市史 史料編』	2	嶺文書	695	書下
35	— .6.4	宗像氏貞感状写	児玉鑑採集文書	7	児玉鑑採集文書		書状
36	— .4.15	宗像氏貞預け状写	『宗像市史 史料編』	2	瓜生文書	419	書状
37	— .11.6	宗像氏貞感状写	増補訂正編年大友史料	26	児玉鑑採集文書三所収家中感状抜萃	26	書下
38	— .11.13	宗像氏貞感状写	児玉鑑採集文書	3	児玉鑑採集文書		書状
39	— .11.13	宗像氏貞感状写	児玉鑑採集文書	3	児玉鑑採集文書		書状
40	— .11.24	宗像氏貞感状写	増補訂正編年大友史料	26	児玉鑑採集文書三所収家中感状抜萃	24	書状
41	— .11. —	宗像氏貞感状写	児玉鑑採集文書	7	児玉鑑採集文書		書状
42	— .12.17	宗像鎮氏預け状	『宗像市史 史料編』	2	米多比鎮人文書	396	書状
43	— .12.21	宗像氏貞安堵状写	『宗像市史 史料編』	2	嶺文書	701	書下
吉岡氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	永祿 5.7.26	吉岡長増禁制写	増補訂正編年大友史料	21	怒留湯文書	208	書下
吉弘氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	貞治 6.1.20	吉弘氏輔寄進状案	大分県史料	9	柞原八幡宮文書	88	書下
2	天正 11.5.24	吉弘㊦統運感状写	増補訂正編年大友史料	26	児玉鑑採集文書	279	書下
3	天正 11.3.2	吉弘㊦統運預け状写	増補訂正編年大友史料	26	児玉鑑採集文書	265	書下

※8 検討を要する。

※9 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
4	天正 17.1.5	吉弘統幸預け状写※10	大分県史料	33	大友家文書録	1929	書状
5	文禄 4.2. 吉日	吉弘貞重寄進状写	大分県史料	11	城内文書	18-6	書下
龍造寺氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	天文 16. 閏 7.11	龍造寺胤榮寄進状	『佐賀県史料集成 古文書編』	1	河上神社文書	182	書下
2	天文 17.8.27	龍造寺常家寄進状	『佐賀県史料集成 古文書編』	1	河上神社文書	184	書下
3	天文 21.11.15	龍造寺鑑兼寄進状	『佐賀県史料集成 古文書編』	1	河上神社文書	185	書下
4	(永禄 2) .6.24	龍造寺某判物	『佐賀県史料集成 古文書編』	21	村岡家文書	3	欠
5	永禄 3.4.10	龍造寺鑑兼寄進状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	2	河上宮古文書写	44	書下
6	永禄 5.12.26	龍造寺隆信寄進状	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	泰長院文書	1	書下
7	永禄 8.8.13	龍造寺隆信寺領還付状	『佐賀県史料集成 古文書編』	21	来迎寺文書	1	書下
8	永禄 10.12.13	龍造寺隆信宛行状	『佐賀県史料集成 古文書編』	20	西持院文書	3	無
9	元亀 1.8.26	龍造寺隆信感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	30	成松家文書	1	書下
10	元亀 3.2.8	龍造寺隆信安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	16	堤家文書	3	無
11	天正 4.6.27	龍造寺隆信禁制	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	光浄寺文書	58	無
12	天正 4.7.28	龍造寺鎮賢禁制	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	光浄寺文書	34	無
13	天正 5.2.19	龍造寺隆信・同鎮賢連署宛行状	『佐賀県史料集成 古文書編』	17	嬉野家文書	6	書下
14	天正 5.2.24	龍造寺鎮賢宛行状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	26	有馬雜記余事	40	書下
15	天正 7.1.20	龍造寺鎮賢・同隆信連署安堵状	『久留米市史』	7	高良山文書・座主文書	21	書下
16	天正 7.6.1	龍造寺鎮賢・同隆信連署宛行状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	176	無
17	天正 8.4.3	龍造寺鎮賢・同隆信連署安堵状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	26	小城藩士佐嘉差出古文書写	150	書下
18	天正 9.3.4	龍造寺鎮賢・同隆信連署諸役免許状	『佐賀県史料集成 古文書編』	20	西持院文書	5	書下
19	天正 9.3.4	龍造寺鎮賢・同隆信連署諸役免許状	『佐賀県史料集成 古文書編』	20	西持院文書	6	書下
20	— .8.27	龍造寺鎮賢預け状	大分県史料	13	首藤文書第一巻	2	書状
21	天正 9.8.6	龍造寺隆信宛行状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	26	小城藩士佐嘉差出古文書写	38	書下
22	天正 9.9.7	龍造寺久家宛行状	『熊本県史料 中世篇』	1	小代文書	77	書状
23	天正 9.12.13	龍造寺隆信判物	増補訂正編年大友史料	26	蒲池文書	51	書下
24	天正 9.12.27	龍造寺政家宛行状	『熊本県史料 中世篇』	1	小代文書	79	書下
25	天正 10.1.11	龍造寺政家宛行状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	26	小城藩士佐嘉差出古文書写	39	書状
26	天正 10.1.11	龍造寺政家宛行状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	26	小城藩士佐嘉差出古文書写	40	書状
27	天正 10.2.7	龍造寺政家・同隆信連署安堵状	『熊本県史料 中世篇』	1	広福寺文書	113	書下
28	天正 10.2.11	龍造寺政家宛行状	『佐賀県史料集成 古文書編』	6	後藤家文書	23	書状
29	天正 10.3.12	龍造寺隆信宛行状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館購入文書雑文書	15	書状
30	天正 10.7.28	龍造寺政家宛行状	『熊本県史料 中世篇』	1	小代文書	80	書状
31	(天正 10 ㊦) .10.20	龍造寺政家・同隆信感状	『柳川市史 史料編』	Ⅲ	東京大学史料編纂所影写本蒲池玄造氏蔵分肥後蒲池文書	10	書状
32	天正 10.11.21	龍造寺隆信宛行状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	26	小城藩士佐嘉差出古文書写	165	書下
33	天正 11.5.2	龍造寺政家安堵状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	26	小城藩士佐嘉差出古文書写	37	書下
34	天正 11.7.10	龍造寺政家安堵状案	『佐賀県史料集成 古文書編』	20	成富家文書	5	書下
35	天正 11.8.2	龍造寺政家安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	28	木下家文書	1	書下
36	天正 11.8.9	龍造寺政家安堵状	『熊本県史料 中世篇』	1	小代文書	81	書下
37	天正 11.11.25	龍造寺隆信判物	『佐賀県史料集成 古文書編』	2	高城寺文書	78	書下
38	天正 11.11.25	龍造寺政家判物	『佐賀県史料集成 古文書編』	2	高城寺文書	79	書下
39	— .7.23	龍造寺隆信感状	『西国武士団関係史料集』	22	横岳文書	16	書状
40	天正 11.12.25	龍造寺政家・同隆信連署宛行状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	210	書下
41	天正 12.4.2	龍造寺政家安堵状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	26	小城藩士佐嘉差出古文書写	22	書下
42	天正 12.4.9	龍造寺政家安堵状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	29	佐賀藩諸家差出戦功書（一）	17-1	書下
43	天正 12.5.3	龍造寺政家感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	30	成松家文書	2	書下
44	天正 12.9.29	龍造寺政家宛行状	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	220	書状
45	天正 12.11.12	龍造寺政家判物	『佐賀県史料集成 古文書編』	20	西持院文書	7	無
46	天正 13.3.3	龍造寺政家寄進状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	5	高志神社文書	17	書下
47	天正 14.3.21	龍造寺政家安堵状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	26	小城藩士佐嘉差出古文書写	31	書下
48	天正 14.8.14	龍造寺政家安堵状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	26	小城藩士佐嘉差出古文書写	57	書下
49	慶長 3.10.11	龍造寺政家黒印諸役免許状	『佐賀県史料集成 古文書編』	21	保福寺文書	1	無
50	慶長 3.10.11	龍造寺政家黒印諸役免許状	『佐賀県史料集成 古文書編』	21	保福寺文書	2	無
51	— .2.7	龍造寺政家感状	『久留米市史』	7	隈文書	付 1	書状
52	— .2.7	龍造寺政家感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	16	隈家文書	1	書状
53	— .2.23	龍造寺政家感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	16	隈家文書	2	書状
54	— .3.3	龍造寺政家感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	16	隈家文書	3	書状
55	— .3.12	龍造寺政家感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	16	隈家文書	4	書状
56	— .9.5	龍造寺政家宛行状	『佐賀県史料集成 古文書編』	6	横岳家文書	20	書状

※10 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
57	－.9.26	龍造寺政治家感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	16	隈家文書	6	書状
58	－.11.18	龍造寺政治家感状	『佐賀県史料集成 古文書編』	16	隈家文書	7	書状
59	－.－.－	龍造寺政治家宛行状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	26	小城藩士佐嘉差出古文書写	41	書下
60	－.12.22	龍造寺政治家感状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	26	小城藩士佐嘉差出古文書写	172	書状
61	(天正 10) .7.28	龍造寺老臣連署宛行状写	『熊本県史料 中世篇』	4	小代文書追加	5	書状
留守氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	永禄 8.2.28	留守鎮信安堵状写	改正原田記附録	下	改正原田記附録所収文書	279	書下
若林氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	(元龜 3 ヵ) .1.14	若林鎮興安堵状写	大分県史料	35	若林文書	52	書状
詫摩氏							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	観応 2.6.29	詫摩宗直宛行状	『熊本県史料 中世篇』	5	詫摩文書	111	書下
氏不詳・その他							
No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
1	応永 10.10.29	平某安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	1	河上神社文書	244	書下
2	応永 12.12.19	平某安堵状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	2	河上宮古文書写	31	書下
3	永享 5.8.6	平某安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	1	河上神社文書	199	書下
4	天文 5.6.12	平某安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	2	武雄神社文書	208	書下
5	文明 7.5.27	平某宛行状写	『佐賀県史料集成 古文書編』	26	小城藩士佐嘉差出古文書写	181	書下
6	明応 10.9.11	平某判物写	改正原田記附録	上	改正原田記附録所収文書	124	書下
7	延文 5.6.17	藤原氏輔安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵勝福寺資料	13	書下
8	康永 1.7.27	藤原某判物	『佐賀県史料集成 古文書編』	28	鏡神社文書	3	書下
9	明応 6.2.29	源胤宛行状	『佐賀県史料集成 古文書編』	27	伊万里家文書	19	書下
10	応永 34.2.29	源教宛行状写	『松浦党関係史料集』	4	吉永文書	978	書下
11	応永 28.7.－	源氏重安堵状	『佐賀県史料集成 古文書編』	2	武雄神社文書	197	書下
12	－.10.3	源著盛安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵王丸文書	5	書状
13	永禄 2.2.9	五智輪院尊清宛行状	『福岡市史 資料編 中世』	1	住吉神社文書	14	書下
14	天文 22. 閏 1.23	隨臨軒宅預け状	『熊本県史料 中世篇』	3	津野田文書	6	書下
15	－.3.25	梅松軒清覚預け状写	『熊本県史料 中世篇』	4	田尻文書追加	3	書下
16	永正 9.9.19	某感状	『西国武士団関係史料集』	18	後藤文書	17	書状
17	永禄 10.2.24	忠次宛行状	大分県史料	10	後藤敏宏文書	13	書状
18	－.3.15	氏忠預け状	『西国武士団関係史料集』	18	後藤文書	3	書状
19	－.5.4	氏忠預け状	大分県史料	35	後藤敏宏文書補遺	9	書状
20	文龜 2.12.11	親匡判物	『佐賀県史料集成 古文書編』	7	田尻家文書	14	書下
21	文龜 3.8.晦日	親匡判物	『田主丸郷土史研究』創刊号所収大城美知信「中世の筑後－麦生文書の検討－」	1	麦生文書	2	書下
22	文龜 3.9.2	親匡安堵状写	増補訂正編年大友史料	13	筑後将士軍談取載小川文書	400	書下
23	文龜 3.11.－	親匡安堵状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵上妻文書	10	書下
24	(応永 30) .11.2	某宛行状	大分県史料	13	奥嶽文書	2	書下
25	(文明 16) .2.18	某袖判預け状	大分県史料	13	奥嶽文書	8	書状
26	－.4.25	政勝宛行状	大分県史料	13	奥嶽文書	16	書状
27	－.8.22	政勝宛行状	大分県史料	13	奥嶽文書	17	書状
28	－.7.2	能章預け状	大分県史料	13	奥嶽文書	11	書状
29	－.8.19	能章預け状	大分県史料	13	奥嶽文書	9	書状
30	－.11.1	能章預け状	大分県史料	13	奥嶽文書	10	書状
31	天正 14.12.10	元房宛行状	『福岡県史料』	9	津野田文書	276 頁 1	書下
32	－.4.13	元房感状	『福岡県史料』	9	津野田文書	276 頁 2	書状
33	－.12.12	某袖判宛行状	大分県史料	13	麻生照美文書	5	書下
34	－.12.12	某袖判預け状	大分県史料	13	麻生照美文書	4	書下
35	天正 14.8.吉日	某宛行状	『大宰府・太宰府天満宮史料』	16	大倉氏採集文書	511 頁 1	書下
36	天正 14.8.吉日	某宛行状	『大宰府・太宰府天満宮史料』	16	大倉氏採集文書	511 頁 2	書下
37	天正 7.7.18	某宛行状	『熊本県史料 中世篇』	4	西得寺文書	1	無
38	天正 9.7.7	某宛行状	『熊本県史料 中世篇』	4	西得寺文書	2	書状
39	正平 7.3.17	某宛行状	『熊本県史料 中世篇』	2	志賀文書	198	書下
40	－.4.28	道扱預け状	大分県史料	13	志賀四郎文書	4	書状
41	－.－.－	預け状断簡	大分県史料	13	志賀四郎文書	42-4	欠
42	嘉吉 2.7.21	為統安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	1	青木文書	3	書下
43	永正 12. 閏 2.3	某安堵状	『福岡市史 資料編 中世』	1	青木文書	6	書下
44	天文 23.4.24	某判物	『佐賀県史料集成 古文書編』	21	村岡家文書	2	書下
45	永禄 3.6.－	某判物	『佐賀県史料集成 古文書編』	21	村岡家文書	4	書下
46	永正 18.8.24	右衛門佐某判物写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵氏里文書	8	書下
47	天文 1.2.6	右門大輔忠賢袖判某判物写※ 11	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵氏里文書	9	書下
48	永禄 2.9.26	摂津介某安堵状	大分県史料	2	北和介文書第四卷	4	書下
49	建武 5.8.11	某宛行状写	増補訂正編年大友史料	6	曾根崎元一氏文書四	31	書下

※ 11 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	史料番号	形式
50	文和 2.10.3	沙弥某地頭職宛行状案写	大分県史料	10	宮永氏影写文書	22	書下
51	貞治 2.6.8	左衛門尉某禁制	『佐賀県史料集成 古文書編』	28	鏡神社文書	4	書下
52	永和 1.10. -	光尊判物	『宗像大社文書』	1	八巻文書	123	書下
53	永徳 2.5.30	頼興宛行状	大分県史料	2	湯屋文書	4	書下
54	応永 2.11.28	沙弥伝乗安塔状	増補訂正編年大友史料	9	廣崎嘉十郎氏文書一ノ一	44	書下
55	応永 5.5.12	良郷預け状	増補訂正編年大友史料	9	宇都宮兎氏家蔵文書	89	書下
56	応永 9.10.23	直久安塔状写	『柳川市史 史料編』	III	「薩藩旧記雑録」所収蒲池氏文書	5	書下
57	応永 14.9.8	某武資安塔状写	『福岡県史料』	10	鷹尾神社文書	374 頁 3	書下
58	応永 17.12.6	沙弥某住持職安塔状	『熊本県史料 中世篇』	1	広福寺文書	60	書下
59	正長 2.8.22	直昌預け状	大分県史料	10	松成文書	14	書下
60	永享 5.11.13	某安塔状案	大分県史料	4	永弘文書	643	書下
61	(永享 9) .8.4	親敏預け状写	『久留米市史』	7	横溝（河原）文書	4	書状
62	文安 3.4.10	利正安塔状写	『宮崎県史料 中世』	1	奈古神社文書（長田継夫氏所蔵・宮崎県立図書館所蔵）	26	書下
63	康正 3.1.17	親治預け状	増補訂正編年大友史料	11	小野信夫氏文書一	125	書状
64	文明 16.6.8	御許山座主某安塔状案	大分県史料	2	今仁共有文書	2	書下
65	明応 6.9.5	左京大夫某安塔状	『熊本県史料 中世篇』	1	清源寺文書	32	書下
66	(文亀 4) .6.14	親澄公文職宛行状	大分県史料	10	黒田文書	19	書状
67	永正 9.10.28	宣国安塔状	『福岡市史 資料編 中世』	2	由比重富文書	12	書下
68	永正 16.12.10	永勝還付状	『福岡市史 資料編 中世』	2	筑前国古帖証文	40	書下
69	永正 17.2.20	寛職宛行状	大分県史料	26	足立悦雄文書	4	書状
70	大永 3.2.1	右衛門佐某安塔状	『福岡市史 資料編 中世』	2	筑前国古帖証文	41	書下
71	(天文 2) .4.28	興金感状	『福岡市史 資料編 中世』	2	渡辺家文書	1	書状
72	天文 3. 閏 1.25	豊利預け状	『久留米市史』	7	荒木近藤文書	34	無
73	天文 13.10.5	頼景判物	『福岡市史 資料編 中世』	1	山前文書	4	書下
74	天文 18.3.5	隆延判物	『福岡市史 資料編 中世』	1	承天寺文書	7	書下
75	天文 24.2.23	盛棟宛行状	大分県史料	26	御手洗文書	14	書下
76	永禄 2.9.13	民部大輔某守護使不入安塔状	『福岡県史料』	2	求菩提山文書	150 頁 2	書下
77	永禄 5.7.26	越前守某禁制案	『熊本県史料 中世篇』	1	怒留湯文書	14	書下
78	(永禄 12 ヵ) .3.26	隆尚感状写	増補訂正編年大友史料	22	石松文書	321	書状
79	元龜 2.4.28	鑑周安塔状	『佐賀県史料集成 古文書編』	21	村岡家文書	5	書下
80	(天正 1 ヵ) .2.17	鑑勝感状	増補訂正編年大友史料	23	若林文書	197	書状
81	天正 8.12.8	某感状写	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡市博物館蔵小金丸文書	3-6	書状
82	天正 10.4.12	宗賀宛行状	大分県史料	13	森文書	4	書下
83	天正 12.11.12	某印判定書	『佐賀県史料集成 古文書編』	20	西持院文書	8	無
84	(天正 12) . - . -	某感状	増補訂正編年大友史料	26	財津文書	504	欠
85	天正 14.8.2	某朱印感状写	増補訂正編年大友史料	27	児玉鑑採集文書三所収家中感状拔萃	192	書状
86	天正 14.9. 吉日	某宛行状写	大分県史料	13	真修寺文書	9	書下
87	(天正 15) .5.12	宗有・統英連署預け状	大分県史料	9	一万田文書	26	書状
88	- .2.13	種貞預け状写	改正原田記附録	上	改正原田記所収文書	210	書下
89	- .3.22	某預け状	『西国武士団関係史料集』	37	竹田津文書（竹田津文人氏所蔵）	16	書状
90	- .4.6	紹堅預け状	大分県史料	26	三木文書	3	書状
91	- .4.22	茂安塔状	『佐賀県史料集成 古文書編』	28	田島神社文書	1	書下
92	- .4.24	親純宛行状	『福岡市史 資料編 中世』	2	筑前町村書上帳所収文書	3	書下
93	- .5.3	某預け状	『佐賀県史料集成 古文書編』	20	酒見家文書	13	書状
94	- .5.24	親在預け状	『熊本県史料 中世篇』	1	怒留湯文書	10	書状
95	- .5.24	某感状	大分県史料	10	松原文書	6	無
96	- .7.13	尚秀・秀時・氏備連署感状写	増補訂正編年大友史料	20	児玉鑑採集文書三所収家中感状拔萃	125	書状
97	- .7.27	某安塔状案	大分県史料	25	志手久男文書	7	書状
98	- .8.2	秀家諸役免許状	大分県史料	13	香掛文書	10	書状
99	- .8.3	某安塔状	『西国武士団関係史料集』	17	鶴原文書	6	書状
100	- .8.18	鎮貞預け状写	『熊本県史料 中世篇』	4	牛島文書	6	書状
101	- .8.21	能景預け状	増補訂正編年大友史料	12	大塚文書	補遺	書状
102	- .9.10	某袖判預け状写	大分県史料	31	大友家文書録	471	書下
103	- .10.5	良若丸宛行状	大分県史料	35	林文書	8	書状
104	- .11.11	修理大夫武宛行状	大分県史料	12	深田峯夫文書	6	書下
105	- .12.3	能重預け状写	大分県史料	34	大友家文書録	2514	書状
106	- . - .21	頼親感状写	増補訂正編年大友史料	22	大友家文書録収載廣瀬文書	520	欠
107	- . - . -	某預け状写	増補訂正編年大友史料	13	大友家文書録	90	書状
108	- . - . -	某預け状写	増補訂正編年大友史料	13	大友家文書録	42	欠
109	- . - . -	某預け状写	増補訂正編年大友史料	13	大友家文書録	94	欠
110	- . - . -	某預け状写	大分県史料	34	大友家文書録	2403	欠
111	- . - . -	某預け状写	大分県史料	32	大友家文書録	694	欠
112	- . - . -	某安塔状写	大分県史料	33	大友家文書録	1894	欠
113	- . - . -	某安塔状写	大分県史料	33	大友家文書録	1893	欠
114	- . - . -	某感状写	増補訂正編年大友史料	25	大友家文書録	254	書状

備中・美作・備前判物一覧

(付 長門・周防・石見・安芸・備後判物一覧)

- ・2021年12月1日、武家拠点科研・岡山研究集会「備前・美作・備中における武家拠点の形成と変容—16-17世紀を中心に—」においておこなった口頭報告「戦国期の地域秩序形成と政治拠点—備作地域を中心に—」では、備中国・美作国の諸領主の判物について分析したが、紙幅の関係で、分析の根拠となる判物をすべて挙示することができなかったため、それを補うため、報告では扱わなかった備前国を含め、建武元年（1333）～慶長5年（1600）の各国における判物をまとめて一覧表を作成した。
- ・報告は戦国期に境目地域となる備中・美作について論じたが、参考のため、毛利氏の征服後、安定的に支配が維持された長門・周防・石見・安芸・備後についても建武元年～天正13年（1585）までの判物を一覧表にした。ただし、毛利氏、大内氏の判物については十分に網羅できていない。大内氏の発給文書についてはwebサイト「甕れ歴史空間 大内文化まちづくり」に掲載されている「大内氏受発給文書目録」を参照されたい (http://ouchibunka.jp/ouchishi/mokuroku/ouchi-shi_document_list.pdf)。
- ・判物の定義をめぐる問題、および「形式」欄での分類については、前掲大友氏判物一覧の説明を参照。
- ・名字状・官途状類は除いた。寄進状は、必ずしも上意下達文書と言えないものもあるが（たとえば厳島社への寄進状など）、区別せずに含めた。宛行・安堵・寄進などの対象地の所在で、国ごとに分類した。対象地が不明な場合は、受給者の所在地で分類し、それも不明な場合は発給者の本拠で分類した。感状は地域を対象とするものではないので、国ごとの分類に馴染まないが、一応、受給者の本拠に従って国ごとに分類した。
- ・報告の主たる目的が、各国における権利保証主体の変遷を見ることにあるので、將軍などの発給文書は判物とは呼ばれないが、これも含めた。
- ・年末詳文書については、原則として同一の名乗りで発給された終見文書の後に配した。その名乗りでの文書がすべて年末詳の場合は、おおよその年代が推定できる場合でも末尾に配した。

備中国

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号	形式	宛行・安堵・寄進等対象
1	暦応 2.1.16	橘知任安堵状	『岡山県史』	19	東福寺文書	1391	書状	備中国上原郷領家職
2	文和 4.4.25	足利義詮感状写	『岡山県古文書集』	3	備中平川家文書	4	書下	
3	応安 2.10.9	平盛光寄進状	『岡山県古文書集』	3	備中清和寺文書	1	書下	坪当村内河原田地頭正作
4	永和 1.9.20	下野守某寄進状	『岡山県古文書集』	3	備中清和寺文書	2	書下	下鴨村刀祢職内位育僧跡(田式段/畠參段)
5	明德 3.10.2	細川頼秋寄進状	『岡山県史』	19	大徳寺文書	1591	無	ひんちうゆの(備中湯野)ゝねんくの 中より、まいねん三くわんつゝ
6	応永 1. - . -	某判物※1	『大日本古文書 山内 首藤家文書』		山内首藤家文書	73	書下	備中国いはらの庄、備後国ぬか東西、 雲出(ママ)国よこたの庄、伯耆国ひのゝ こをりいんかの村
7	応永 3.8.13	源氏綱寄進状写	『岡山県史』	19	八坂神社記録	1616	書下	祇園社備中国子位西庄武並名地頭職
8	応永 12.4.19	平川満経寄進状写	『岡山県古文書集』	3	備中平川家文書	7-1	書下	坪者角田道下一段、代七百文
9	応永 34.8.25	某連署寄進状写	『岡山県古文書集』	3	備中重玄寺文書	1	書下	井原庄之内天神山分
10	永享 12.4.8	那須長高寄進状写	『井原市史』	3	永祥寺文書	1	書下	備中国後月郡在郷道祖兒村禪洞山永 祥寺田畠並山林等
11	嘉吉 3.5.12	所盛経寄進状	『岡山県古文書集』	3	備中法泉寺文書	2	書下	在原橘さこの西長谷山、同谷内下地、 法泉寺寺領内退陰庵の領五段
12	文安 5.9.27	竹井正慶寄進状	『岡山県古文書集』	1	備中洞松寺文書	2	書状	庄上殿ヨリ、田之在所せんたの池之下
13	文安 6.2.22	庄鶴若丸寄進状写	『岡山県古文書集』	1	備中洞松寺文書	3	書下	右米者(五石在均村/武石在小林)
14	文安 6.4.21	竹井玄保寄進状	『岡山県古文書集』	1	備中洞松寺文書	5	書下	草賀部庄池内船木口
15	文安 6.6.11	水川貞納寄進状	『岡山県古文書集』	1	備中洞松寺文書	6	書下	
16	文安 6.6.11	細川氏久安堵状	『岡山県古文書集』	3	備中重玄寺文書	2	書下	備中国井原庄重玄庵領所々名内免田畠 等
17	文安 6.6.17	細川氏久安堵状写	『岡山県古文書集』	3	備中重玄寺文書	3	書下	備中国井原庄之内重玄寺領所々名之内 田畠等
18	享徳 1.12. 吉日	伊勢盛定売寄進状	『岡山県古文書集』	3	備中法泉寺文書	3	書下	東ゑらか坪、地代参貫五百文、売代銀 拾伍貫文
19	享徳 1.12. 吉日	竹井玄保寄進状	『岡山県古文書集』	3	備中法泉寺文書	4	書下	東ゑらか坪、本地代三貫五百文也、代 銀拾伍貫文ニ買候
20	康正 2.2.7	竹井玄保寄進状	『岡山県古文書集』	1	備中洞松寺文書	11	書下	庄之上殿前
21	康正 2.8.28	庄元資寄進状	『岡山県古文書集』	1	備中洞松寺文書	12	書下	合漆石者、穂太舩定(在坪付口作人等(別 紙))
22	康正 2.11.15	中司道善寄進状	『岡山県古文書集』	1	備中洞松寺文書	13	書下	
23	康正 3.2.10	法久寄進状	『岡山県古文書集』	1	備中洞松寺文書	14	書下	草壁之庄東方長屋谷之請名内
24	康正 3.5.18	竹井玄保寄進状	『岡山県古文書集』	1	備中洞松寺文書	15	書下	
25	長祿 3.7.14	等舜・梵覺連署寄進 状	『岡山県古文書集』	3	備中重玄寺文書	7	書下	備中国井原庄吉井村之内田五段
26	長祿 4.12.11	従永寄進状	『岡山県古文書集』	1	備中洞松寺文書	19	書下	東草壁地頭方之内長屋溪
27	寛正 4.11.15	庄則資寄進状	『岡山県古文書集』	1	備中洞松寺文書	21	書下	
28	寛正 4.11.22	性榮寄進状	『岡山県古文書集』	1	備中洞松寺文書	22	書下	
29	寛正 6.3. 吉日	法久寄進状	『岡山県古文書集』	1	備中洞松寺文書	23	書下	東草壁
30	応仁 3.4.8	星原兵衛寄進状	『岡山県古文書集』	1	備中洞松寺文書	25	書下	
31	- .5.14	細川氏久判物	『岡山県古文書集』	3	備中法泉寺文書	1	書状	備中国在郷那須資英知行買徳下地畠 四段
32	- .8.6	細川勝久判物	『岡山県古文書集』	3	備中法泉寺文書	9	書状	
33	文明 3.6.2	平盛時禁制	『岡山県古文書集』	3	備中法泉寺文書	10	書下	
34	文明 4.6.5	庄則資寄進状	『岡山県古文書集』	1	備中洞松寺文書	26	書下	東草壁地頭御方六分一別分田壹反大 殿 []
35	文明 6.8.22	庄元資祠堂銭寄進状	『岡山県古文書集』	1	備中洞松寺文書	28	書下	
36	文明 15.10. 吉日	渡辺帯刀寄進状	『岡山県古文書集』	3	備中法泉寺文書	11	書下	但正延名内、在坪道下佃也、舩六斗代 也
37	文明 16. - . -	庄カ久資寄進状写	『井原市史』	3	善福寺文書	1	無	
38	明応 2.10.27	庄カ久資禁制	『岡山県古文書集』	3	備中重玄寺文書	9	書下	
39	明応 2. - .27	庄カ久資禁制	『岡山県古文書集』	3	備中重玄寺文書	10	書下	
40	- .5.26	細川道巨宛行状	『岡山県古文書集』	4	備中安倍家文書	1	書状	大嶋安永之内片山分
41	永正 4.10.23	寿口売寄進状	『岡山県古文書集』	3	備中法泉寺文書	16	書下	在原之内代銭貳貫五百文
42	永正 12.8.18	道参米寄進状	『岡山県古文書集』	1	備中洞松寺文書	34	書下	
43	永正 14.6. -	庄元資禁制写	『黄薇古簡集』		西阿知村神遊山神 宮寺遍照院所蔵	1	書下	
44	永正 14.10.19	道寿寄進状	『岡山県古文書集』	3	備中法泉寺文書	17	書下	
45	享祿 2.11.18	三村家親定書写	『岡山県古文書集』	4	備中渡辺家文書	1-1	書下	
46	享祿 4.1.21	那須清資寄進状写	『井原市史』	3	永祥寺文書	2	書下	(坪西粟野沢水斗代参斗/段銭百文同斗 上庭)
47	天文 4.1.18	苜屋資吉寄進状	『岡山県古文書集』	3	備中重玄寺文書	13	書下	伊氣井名之内いなはの前
48	天文 9.8.7	石川幸久宛行状写	『黄薇古簡集』		山手之内岡谷村龜 右衛門所蔵	2	書下	古位庄之内四百六拾三貫文、別府村 百九拾七貫十二文
49	- .10.14	石川通経宛行状	『岡山県古文書集』	3	備中福武家文書 (福武求馬氏所蔵)	3	書状	善修寺分開方之内式町
50	天文 10.2.24	宮カ実信感状	『岡山県古文書集』	3	備中平川家文書	5	無	

※1 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号	形式	宛行・安堵・寄進等対象
51	(天文10) .9.11	某寄進状写	『山口県史 史料編 中世』	2	光市文化センター蔵難波家文書	6	無	
52	天文12.3.7	三村家親感状写	『岡山県古文書集』	4	備中渡辺家文書	1-2	書状	
53	天文12.12.13	四郎感状	『岡山県古文書集』	4	備中川合家文書	1	書下	
54	天文13.3.26	三村家親宛行状写	『岡山県古文書集』	4	備中渡辺家文書	1-3	書状	阿部庄内田七郎左衛門尉跡職
55	天文14.3.24	三村家親感状写	『岡山県古文書集』	4	備中渡辺家文書	1-4	書状	
56	天文17.3.25	伊勢隆資宛行状	『井原市史』	3	平井国夫家文書	6	書下	こすミ／六反廿代 斗代三貫。くすた／二反 斗代八斗。坂まへ／壹反 斗代三斗。はか下／廿代 斗代式百文。是者五貫文之通遣候。尚、いつへ分二貫遣申候也
57	— .3.4	伊勢隆資感状	『井原市史』	3	平井国夫家文書	5	書状	
58	天文18.11.26	細川通頼感状写	『黄薇古簡集』		道越村大嶋猪介所蔵	1	書状	
59	天文19.9.28	三村家親感状写	『岡山県古文書集』	4	備中渡辺家文書	1-5	書状	
60	天文21.9.8	小早川隆景宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録46・小寺忠右衛門	19	書状	広浜田島弐町七反余
61	天文22.12.16	三村家親感状写	『岡山県古文書集』	4	備中渡辺家文書	1-6	書状	
62	弘治3.9.20	伊勢隆秀・同盛平連署寄進状	『井原市史』	3	平井国夫家文書	10	書状	
63	永禄2.3.23	杉原盛重知行宛行状	『岡山県古文書集』	4	備中川合家文書	2	書下	
64	永禄2.5.14	庄元資安堵状	『岡山県古文書集』	1	備中洞松寺文書	36	書下	山林并寺領等
65	永禄2.5.16	庄元資宛行状写	『山口県史 史料編 中世』	4	下関市立長府博物館蔵渡辺家文書	2	書下	西方地仏(頭々)分代官職
66	(永禄2) .6.21	毛利隆元預け状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録168・福永藤兵衛	5	書状	備中十四村之内一所
67	— .11.10	尼子晴久感状	『岡山県古文書集』	2	備中原家文書	1	書状	
68	永禄4.6.7	三村家親感状写	『黄薇古簡集』		小森村又次郎所蔵	6	書状	
69	永禄7.2.2	杉原盛重宛行状	『岡山県古文書集』	4	備中川合家文書	5	書下	以出部高屋之内式拾貫之辻
70	永禄7.3.28	杉原盛重宛行状	『岡山県古文書集』	4	備中川合家文書	6	書下	為給地、以出部中条之内拾貫之辻宛行也、坪付有別紙
71	— .5.3	石川久智宛行状	『岡山県古文書集』	3	備前正宗文庫所蔵文書	1	書状	就其名字中跡式無殘令扶持候
72	永禄10.12.9	伊勢盛平寄進状	『井原市史』	3	平井国夫家文書	12	書状	おそひ田壹反、斗代六斗、長谷分
73	永禄11.10.26	毛利元就・同輝元連署禁制写	『黄薇古簡集』		林村十二所権現宮宝蔵	4	無	神領三ヶ村、林庄・火打庄・曾原庄
74	永禄12.10.27	伊勢盛勝感状写	『井原市史』	3	平井国夫家文書	13	書状	
75	元亀3.3.9	三村元親宛行状写	『美作古簡集註解』		真島郡	15	書状	中津井村之内津野新左衛門跡職
76	天正3.2.14	上野隆徳宛行状写	『黄薇古簡集』		木見村喜八所蔵	1	無	引口五反
77	天正3.3.13	上野隆徳宛行状写	『黄薇古簡集』		木見村喜八所蔵	2	無	
78	(天正3ヵ) .9.11	小早川隆景宛行状	『岡山県古文書集』	3	備前正宗文庫所蔵文書	2	書状	松山領以知行千貫目令扶持候
79	天正3.12.18	毛利輝元宛行状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵服部家文書	2	書下	備中国陶村式百貫地。対元清馳走肝要候
80	(天正4ヵ) .1.24	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録70・天野七郎兵衛	2	書状	於古瀬之内百貫進之候
81	天正4.1.28	毛利輝元預け状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録11・浦図書	93	書下	備中猿懸領之内四拾瀬三拾貫、打田三拾五貫足
82	天正4.2.25	毛利輝元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵右田毛利家文書	137	書下	於備中猿懸領内式百貫
83	天正4.3.29	毛利輝元宛行状写	『黄薇古簡集』		備中(前篇)	4	書下	備中蘭庄之内有井本所拾八貫之地
84	天正4.8.23	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録32・口羽衛士	1	書下	備中国吉領所之事、於千貫之辻申付者、春良殿与令在番、何篇堅固可逐馳走之由候条、手之庄七百貫、中津井之内參百貫宛行候
85	天正4.10.18	穂田元清宛行状写	山口県文書館所蔵『譜録』		た1田上平兵衛正信	2	書下	打渡 二万八田川北。は、／田壹段五代六百五拾目 庄ノ／又左衛門尉。大つかの後／田半三百目 左京進。あらおく／田壹段四斗代七百廿目 妹尾／豊前守。田十代廿七歩百十文目 八田ノ／保次
86	— .2.18	穂田元清判物写	『黄薇古簡集』		穴粟之内飯田村喜平次所蔵	3	書状	松山之城可遣置候
87	天正5.5.吉日	横地盛幸・同和勝連署判物	『岡山県古文書集』	4	備中川合家文書	8	書下	
88	(天正6) .12.23	毛利輝元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵湯浅家文書	48	書状	於備中三拾貫之地
89	天正7.12.12	伊賀久隆宛行状写	『美作古簡集註解』		真島郡	8	無	水田之内平田之抱分相除其外之儀
90	天正8.4.15	伊賀久隆感状	『久世町史 資料編』	1	室家文書	952	書下	
91	天正8.4.15	伊賀久隆感状	『久世町史 資料編』	1	室家文書	953	書下	
92	天正8.7.20	小早川隆景宛行状写	『山口県史 史料編 中世』	2	白井家文書	24	書下	芸州西条之内式拾五貫之地、備中庭妹・撫川之内參拾貫地
93	天正9.3.28	天野元明宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録89・湯浅太郎兵衛	1	書下	於当国六貫目
94	天正9.11.5	穂田元清宛行状写	山口県文書館所蔵『譜録』		た1田上平兵衛正信	3	書下	
95	天正10.6.12	小早川隆景判物写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録25・清水宮内	20	書下	
96	慶長4.2.6	宇喜多秀家宛行状	『岡山県史』	20	備前難波文書	23	無	一、百石 備中都宇郡／早嶋

美作国

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号	形式	宛行・安堵・寄進等対象
1	貞和 3.8.15	下生寄進状	『岡山県史』	19	円覚寺文書	1434	書下	美作国小吉野庄真壁村領家得分内拾貫文
2	文和 2.6.1	足利義詮寄進状	『岡山県史』	19	園城寺文書	1479	書下	美作国青柳庄地頭職
3	貞治 3.3.8	山名師義安堵状	『岡山県古文書集』	1	美作豊楽寺文書	3	書下	弓削庄内豊楽寺領
4	明德 4.7.20	赤松義則寄進状	『岡山県史』	19	伊和神社文書	1600	書下	美作国粟井庄内新免村地頭公文職〈新免兵庫助跡〉
5	明德 5.3.18	赤松義則預け状	『岡山県史』	19	小河文書	1607	書下	美作国高野郷内富田押入村・同綾少路分
6	応永 6.9. —	右衛門尉景員(力)寄進状	『岡山県古文書集』	1	美作豊楽寺文書	6	書下	粗村〈行時名内／不開四斗代〉
7	応永 18.4.22	赤松義則寄進状	『岡山県古文書集』	2	美作木山寺文書	1	書下	美作国南三郷内惣社領田畠等
8	応永 24.10.28	赤松満祐寄進安堵状	『岡山県古文書集』	2	美作木山寺文書	2	書下	美作国南三郷内惣社領田畠〈号木山方〉
9	応永 26.12.13	右衛門尉則俊寄進状	『岡山県古文書集』	1	美作豊楽寺文書	9	書下	〈在所河口村弘末名内／作人〉
10	応永 27.2.28	賢幸寄進状	『岡山県古文書集』	1	美作豊楽寺文書	10	書下	
11	永享 6.10.27	宥海寄進状	『岡山県古文書集』	1	美作豊楽寺文書	13	書下	
12	永享 10.8. —	後藤良貞塩湯郷地頭職掟条々写	『美作古簡集註解』		勝南郡又勝田郡南分	15	書下	
13	永享 10.8. —	後藤良貞掟条々写	『美作古簡集註解』		勝南郡又勝田郡南分	16	書下	
14	嘉吉 2.4.21	赤松政則諸役免許状写	『美作古簡集註解』		久米北条郡祥雪寺元在里公文村	1	書下	
15	嘉吉 3.4.19	小林金段銭免許状	『岡山県古文書集』	1	美作豊楽寺文書	14	書下	
16	文安 2.3.3	大町基佐大般若経寄進状	『岡山県古文書集』	1	美作豊楽寺文書	15	書下	
17	文明 1.11.29	大河原治久・名主会兆連署田地寄進状写	『岡山県古文書集』	4	美作幻住寺文書	1	書下	末直名・守安名之内下地
18	文明 13.7.10	沼元兼家・同治為連署寄進状	『岡山県古文書集』	1	美作豊楽寺文書	18	書下	神目村時延名内
19	文明 15.8.21	祐定寄進状	『岡山県古文書集』	1	美作豊楽寺文書	19	書下	神目村内末吉名八段
20	長享 2.8.27	足利義熙寄進状案	『岡山県史』	19	蔭涼軒日録	1965	書下	美作国塩湯郷公文職
21	明応 8.8.15	渋谷国綱寄進状写	『美作古簡集註解』		英田郡天石門別神社	1	書下	上六段内茶園下
22	明応 8.10.28	清芳宛行状写	『美作古簡集註解』		勝北郡又勝田郡北分	10	書下	梶並之庄内小坂次郎兵衛跡半名職地利本役共二、植月庄北方八郎丸内戸矢ヶ土居分職六反
23	文龜 3.8.26	中村々則久安堵状写	『美作古簡集註解』		勝北郡又勝田郡北分	8	無	豊田西庄社領其哇供仰免
24	永正 2.12.18	光宗臨時課役免許状	『岡山県古文書集』	1	美作豊楽寺文書	22	書下	
25	永正 18.3.5	中村則久寄進状写	『岡山県古文書集』	4	美作幻住寺文書	2	書下	倭文庄内
26	永正 18.3.26	井関深慶代官職補任状	『岡山県史』	19	井関家文書	2071	書下	大覚寺御門跡領美作国香々美新庄〈又号真壁〉直務御代官職
27	大永 2.12.10	清堅感状写	『美作古簡集註解』		勝北郡又勝田郡北分	9	書状	
28	大永 3.10.23	大蔵久清・林久宗連署寄進状写	『美作古簡集註解』		久米北条郡幻住寺	5	書状	大井庄南方内重松包松岡名諸納所
29	大永 5.7.13	江原佐次袖判丹治久清寄進状写	『岡山県古文書集』	4	美作幻住寺文書	6	書下	倭文庄〈領家方油木村〉安任名田地
30	享祿 2.11.10	赤松村秀感状	『岡山県史』	20	美作江見文書	3	書状	
31	享祿 3.6.21	中村之治・大蔵秋清連署寄進状写	『岡山県古文書集』	4	美作幻住寺文書	7	書下	作州神戸郷三界分之内、近場神光寺田数捌段内
32	享祿 5.7.26	尼子經久宛行状	『出雲尼子史料集』	上	長府毛利家所蔵文書	230	書状	(美作国) かやへ。美甘新庄。竹辺本庄新庄。徳山。やな瀬二口
33	天文 1.10.21	三浦久孫五郎代官職補任状	『久世町史 資料編』	1	美作中尾家文書	106	書下	月田郷代官職
34	天文 2.1.13	三浦貞久諸役免許状写	『久世町史 資料編』	1	下河内牧家文書	109	書下	永富保之内助近名、同開田・法界寺分両所諸役
35	天文 2.11.27	尼子詮久判物	『岡山県古文書集』	3	美作岡田家文書	1	無	作州二宮社人給領之事令免許
36	天文 3.7.21	三浦貞久宛行状写	『久世町史 資料編』	1	下河内牧家文書「牧之家可秘」	113	書下	赤野郷
37	天文 3.8.6	三浦貞久宛行状写	『久世町史 資料編』	1	下河内牧家文書「牧之家可秘」	114	書下	開田・法界寺分
38	天文 6.7.1	三浦貞久宛行状写	『久世町史 資料編』	1	下河内牧家文書「牧之家可秘」	115	書下	真島庄
39	天文 6.7.1	三浦貞久判物写	『久世町史 資料編』	1	下河内牧家文書「牧之家可秘」	116	書下	
40	天文 8.2.13	尼子詮久禁制	『岡山県古文書集』	2	美作木山寺文書	4	書下	
41	天文 8.2.13	尼子詮久安堵状	『岡山県古文書集』	2	美作木山寺文書	3	書下	美作国木山寺領役等
42	— .2.20	赤松政村感状	『岡山県史』	20	美作江見文書	6	書状	
43	天文 10.9.6	祐景安堵状写	『美作古簡集註解』		勝北郡又勝田郡北分	1	書下	梶並
44	— .11.13	祐景宛行状写	『美作古簡集註解』		勝北郡又勝田郡北分	2	書状	拾石
45	天文 13.6.27	村上信国寄進状写	『美作古簡集註解』		久米北条郡幻住寺	8	書状	倭文之庄神之内貞遠名
46	天文 13.9.24	村上久盛寄進状写	『岡山県古文書集』	4	美作幻住寺文書	9	書下	倭文庄領家神代村与野正分之内田武段

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号	形式	宛行・安堵・寄進等対象
47	天文 13.12.8	尼子晴久安堵状写	『美作古簡集註解』		東南条郡又苦東郡	9	書下	作州北高田之庄
48	天文 15.11.6	佐家・実誠連署安堵状写	『美作古簡集註解』		久米南条郡又久米郡南分	13	書下	神目村之内覚念半名
49	天文 16.10.20	三浦貞久安堵状写	『久世町史 資料編』	1	下河内牧家文書「牧之家可秘」	138	書下	
50	天文 17.7.1	三浦貞久宛行状写	『久世町史 資料編』	1	下河内牧家文書「牧之家可秘」	132	書下	赤野郷之事、諸給人・社家・寺庵差除、諸役免許ニ扶持仕候
51	天文 21.3.6	黒岩吉弘知行宛行状	『岡山県古文書集』	4	美作牧山家所蔵文書	1	書状	あつミ孫四郎あとしき
52	天文 22.3.6	吉弘宛行状	『新鳥取県史資料編古代中世1古文書編』	下	牧山家文書	県外文書編654	書状	あつミ孫四郎あとしき
53	(天文 23) .1.9	浦上宗景感状写	『久世町史 資料編』	1	東作誌	164	書状	
54	天文 23.1.20	入谷景藤安堵状写	『久世町史 資料編』	1	東作誌	165	書下	
55	天文 23.2.13	斎藤実秀宛行状写	『美作古簡集註解』		西西条郡又苦西郡	11	無	大野軽屋之内六郎左衛門分
56	天文 24.9.3	尼子晴久宛行状写	『出雲尼子史料集』	上	作陽誌	883	書状	今度於海田村、宇田和泉守父子鍵先被打取候段、誠忠節神妙也、依之、松原左衛門分五貫文令合力候
57	－ .5.1	尼子晴久感状	『岡山県史』	20	美作江見文書	12	書状	
58	－ .5.1	尼子晴久感状	『岡山県史』	20	美作江見文書	13	書状	
59	－ .11.10	尼子晴久判物	『岡山県古文書集』	3	美作中山神社文書	2	書状	
60	－ .12.27	尼子晴久感状写	『美作古簡集註解』		西北条郡又苦南郡	1	書下	
61	天文 24.9.10	浦上宗景宛行状写	『美作古簡集註解』		東北条郡又苦北郡	11	書下	作州日ヶ庄之内大徳名
62	天文 24. 閏 11.13	赤松晴政宛行状写	『美作古簡集註解』		吉野郡	16	書下	本位田藤兵衛尉跡職
63	弘治 2.3. 吉日	原田貞佐安堵状	『岡山県古文書集』	4	美作誕生寺文書	2	書下	御寺領
64	弘治 2.9.20	黒岩吉弘知行宛行状	『岡山県古文書集』	4	美作牧山家所蔵文書	2	書状	堀坂一分之内安積玄蕃允分壹町
65	弘治 2.12.26	後藤勝基宛行状写	『美作古簡集註解』		英田郡	27	書状	讃甘庄之内豊福肥前分
66	弘治 3.3. 吉日	原田貞佐寄進状写	『美作古簡集註解』		久米南条郡誕生寺	1	書下	百石之都合
67	弘治 3.7. 吉日	原田貞佐寄進状写	『美作古簡集註解』		久米南条郡諏訪神社	1	書下	
68	弘治 3.8.5	浦上宗景宛行状写	『美作古簡集註解』		東北条郡又苦北郡	12	書下	作州そと山分
69	弘治 3.10.19	赤松性熙預け状写	『美作古簡集註解』		吉野郡	19	書下	大野与次郎・同新左衛門分
70	永禄 1.4.10	赤松性熙安堵状写	『美作古簡集註解』		吉野郡	20	書下	同名兵庫助遺跡
71	永禄 1.4.21	赤松性熙諸役免許状写	『美作古簡集註解』		吉野郡	21	書下	
72	－ .9.12	赤松性熙安堵状写	『美作古簡集註解』		東北条郡又苦北郡	42	書状	広戸家督
73	永禄 2.10.13	門住坊日嚴寄進状	『岡山県古文書集』	2	備前本蓮寺文書	71	書下	
74	永禄 2.12.18	斎藤実秀宛行状写	『美作古簡集註解』		西西条郡又苦西郡	12	書下	薪郷之内平嶋分田数壹町
75	永禄 3.2.24	芦田秀家預け状	『久世町史 資料編』	1	美作中尾家文書	222	書状	大井庄中岩永名之内、五郎太郎并兵衛太郎・同新二郎・左衛門四郎・藤四郎抱分等
76	永禄 3.4.17	赤松性熙安堵状写	『美作古簡集註解』		吉野郡	22	書下	父宗左衛門遺跡
77	永禄 3.4.21	赤松性熙預け状写	『美作古簡集註解』		吉野郡	23	書下	福田保内同名雅楽助分
78	永禄 3.5.27	後藤勝基安堵状写	『美作古簡集註解』		勝北郡又勝田郡北分	15	書状	植月庄城領分之内北方八郎丸名・丸久名・則寄名
79	永禄 3.7.11	江見久盛宛行状写	『美作古簡集註解』		英田郡	35	書状	鷹取庄内為元土居分并豊国之一色八段
80	永禄 3.9.16	芦田秀家預け状	『久世町史 資料編』	1	美作中尾家文書	225	書下	大井北方之内紙屋分并難波分
81	永禄 3.10.25	江見久盛宛行状写	『美作古簡集註解』		勝北郡又勝田郡北分	24	書下	中原村之内下河原三郎兵衛分
82	永禄 4.12.20	芦田秀家判物	『久世町史 資料編』	1	美作中尾家文書	228	書下	大井庄北方之内預ヶ置申名職并散田等
83	(永禄 5) .5.1	尼子晴久感状写	『美作古簡集註解』		英田郡	14	書状	
84	(永禄 5) .5.1	江見久盛感状写	『美作古簡集註解』		吉野郡	1	書状	
85	永禄 5.11.5	三浦貞尚宛行状	『岡山県史』	20	美作美甘文書	3	書下	社村之内末吉名
86	永禄 5.11.13	江見久盛安堵状写	『美作古簡集註解』		英田郡	60	書下	任先給之旨当知
87	永禄 5.11.13	江見久盛安堵状写	『美作古簡集註解』		勝北郡又勝田郡北分	25	書下	当給知
88	(永禄 5) .11.13	江見久盛安堵状	『岡山県史』	20	美作江見文書	17	書下	
89	永禄 5.11.17	江見久盛宛行状写	『美作古簡集註解』		英田郡	36	書下	河会庄之内高原堂満三郎右衛門分
90	永禄 6.1.11	斎藤実次預け状写	『美作古簡集註解』		西西条郡又苦西郡	14	書下	西大野地頭分代官職
91	(永禄 6) .3.2	後藤勝基宛行状写	『美作古簡集註解』		勝北郡又勝田郡北分	4	無	勝田庄小曾祢分、興雲寺分七段相添
92	永禄 6.3.2	後藤勝基宛行状写	『美作古簡集註解』		勝北郡又勝田郡北分	3	無	梶並庄之内う程名地利分
93	永禄 6.5.10	加賀守秀就カ感状写	『美作古簡集註解』		勝北郡又勝田郡北分	27	書下	
94	永禄 6. 閏 12.1	豊岡宗良寄進状	『岡山県古文書集』	3	美作中山神社文書	3	書下	香々美公保田内
95	(永禄 8) .8.20	尼子義久安堵状	岸田裕之・長谷川博史『岡山県地域の戦国時代史研究』		石見牧家文書	15	書状	先年晴久契約之地、不可有相違候、若於差合儀者、雖不足候、北賀茂可宛行候
96	永禄 8.10.18	江見久盛感状写	『美作古簡集註解』		英田郡	37	書下	
97	(永禄 8) .11.14	江見久盛宛行状写	『美作古簡集註解』		英田郡	42	書下	小吉野庄之内中村兵衛抱分
98	永禄 8.11.28	毛利元就宛行状写	『美作古簡集註解』		久米北条郡又久米郡北分	16	書下	作州久米北郡□□□□内田数□□□□□□足
99	永禄 8.11.29	江見久盛感状写	『美作古簡集註解』		英田郡	45	書下	
100	永禄 9.1.11	斎藤親実宛行状写	『美作古簡集註解』		英田郡	63	書下	香々美地藏院之内則延名

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号	形式	宛行・安堵・寄進等対象
101	(永禄9カ) .3.5	江見久盛感状写	『美作古簡集註解』		吉野郡	26	書状	
102	永禄9.3.24	江見久盛感状写	『美作古簡集註解』		英田郡	47	書下	
103	永禄9.3.吉日	江見久盛宛行状写	『美作古簡集註解』		英田郡	46	書下	小吉野之内小原かし村いちゑん。中西之もりの与右衛門かへ分段銭共々
104	永禄9.4.27	斎藤親実宛行状写	『美作古簡集註解』		西西条郡又苦西郡	16	無	薪郷之内長滝分反銭之儀春秋其共代
105	永禄9.5.12	江見久盛宛行状写	『美作古簡集註解』		英田郡	48	書下	小原かし村之内同名平兵衛跡職
106	(永禄9カ) .6.19	三浦貞広宛行状写	『久世町史 資料編』	1	船津家文書	332	無	舟津与三兵衛分
107	(永禄9カ) .8.19	浦上宗景感状写	『美作古簡集註解』		久米南条郡又久米郡南分	30	書状	
108	永禄9.8.晦日	江見久盛宛行状写	『美作古簡集註解』		英田郡	43	書下	保内中佐瀬之内三郎右衛門名抱分
109	永禄9.9.7	斎藤親実宛行状写	『美作古簡集註解』		英田郡	64	書下	久保田之内宮茂分并孫次郎分
110	— .7.23	斎藤実次預け状写	『美作古簡集註解』		西西条郡又苦西郡	15	無	西大野之内輕屋分代官職
111	永禄9.9.7	三浦貞尚宛行状写	『美作古簡集註解』		大庭郡	22	書下	社村之内寺社額諸給除候て相殘四分一分
112	— .2.13	大河原貞尚宛行状	『久世町史 資料編』	1	美作中尾家文書	359	書状	まかへ郷之内を以百貫
113	— .11.19	三浦貞尚感状写	『美作古簡集註解』		大庭郡	19	書下	
114	— .10.24	三浦某感状	『岡山県史』	20	美作美甘文書	1	書下	
115	— .2.20	尼子義久宛行状写	岸田裕之・長谷川博史『岡山県地域の戦国時代史研究』		石見牧家文書	56	書状	小瀬分三百貫
116	(永禄9カ) .10.晦日	江見久盛宛行状写	『美作古簡集註解』		英田郡	38	書下	宇山七郎右衛門分、同小吉野中村之内滝野孫七郎給所
117	永禄9.11.1	江見久盛宛行状写	『美作古簡集註解』		英田郡	54	書下	小吉野之庄真賀部村之内法泉給知并上村尚新免分五段事、次植田平左衛門土居分
118	永禄9.11.10	浦上宗景代官職預け状	『岡山県古文書集』	3	美作牧家文書	1	書下	高野郷代官職
119	永禄9.11.16	盛方宛行状写	『美作古簡集註解』		勝北郡又勝田郡北分	26	書下	小吉野庄美野村之内十郎兵衛分五段公事
120	— .2. (4)	牧尚春判物	『岡山県史』	20	美作美甘文書	5	書下	
121	永禄10.3.27	秀行預け状	『久世町史 資料編』	1	美作中尾家文書	360	書状	友永跡職
122	永禄10.6.12	芦田秀家宛行状	芦田家資料		高梁市歴史美術館寄託芦田家資料	1	書下	野介庄之内池田分
123	永禄10.7.26	三浦貞広感状写	『美作古簡集註解』		大庭郡	7	書下	
124	永禄11.3.24	江見久資宛行状写	『美作古簡集註解』		英田郡	23	書状	上居分同三十貫銭并寺分
125	— .5.9	江見久資感状写	『美作古簡集註解』		英田郡	66	書状	
126	永禄11.8.10	浦上宗景宛行状写	『美作古簡集註解』		英田郡	61	書下	倉敷内江見庄分寺役事并神庭分山手事
127	永禄11.8.16	弘実宛行状写	『美作古簡集註解』		勝北郡又勝田郡北分	16	書下	町河之内勘田又於庄内間置壹町
128	永禄11.11.18	江見久秀宛行状写	『美作古簡集註解』		英田郡	44	書下	保内神庭分、同平野保
129	— .7.21	江見久秀安堵状写	『美作古簡集註解』		英田郡	39	書下	林野保之内三海田花房分
130	永禄12.4.3	毛利元就安堵状	『岡山県古文書集』	3	美作中山神社文書	4	書下	当社 一宮御祭祀修造等
131	永禄12.4.3	毛利元就安堵状写	『岡山県古文書集』	3	美作総社文書	1	書下	当宮惣社御祭祀修造等
132	永禄12.6.8	三浦貞広宛行状写	『美作古簡集註解』		大庭郡	12	書下	月田田総領分之内諸給
133	永禄12.7.22	江見久秀宛行状写	『美作古簡集註解』		英田郡	24	書下	小吉野庄之上村之内荒内中村之内友金名弾免、江見庄之内大河内村今宮猪助分、同又三郎分
134	永禄12.7.27	興幸感状	『岡山県古文書集』	3	美作米井家文書	1	無	
135	永禄12.9.10	興幸感状	『岡山県古文書集』	3	美作米井家文書	3	無	
136	永禄12.9.20	興幸宛行状	『岡山県古文書集』	3	美作米井家文書	4	書状	馬屋原左衛門尉方遣候給地之儀、一跡為給所遣候
137	永禄12.12.12	浦上宗景諸役免許安堵状	『岡山県古文書集』	3	美作中山神社文書	8	書下	
138	(永禄13) .2.25	興幸宛行状	『新鳥取県史資料編古代中世1古文書編』	下	古畑務氏所蔵文書	県外文書編858	無	
139	永禄13.4.3	和孫宗宛行状	『美作古簡集註解』		西西条郡又苦西郡	17	無	野介庄之内時信名、薪郷之内長滝分
140	永禄13.4.4	興幸感状	『岡山県古文書集』	3	美作米井家文書	5	書状	
141	元龜2.3.19	興幸感状	『岡山県古文書集』	3	美作米井家文書	6	書下	
142	元龜2.5.9	尼子勝久感状	『岡山県古文書集』	3	美作米井家文書	7	書下	
143	元龜2.9.晦日	芦田正家宛行状写	『美作古簡集註解』		大庭郡	1	書状	河内之内
144	元龜2.11.27	後藤勝基安堵状写	『美作古簡集註解』		英田郡	40	書下	三海田之内花房分河会之庄之内当光名
145	元龜2.12.5	後藤勝基宛行状写	『美作古簡集註解』		英田郡	25	書下	江見庄大河内吉田名代方參貫文、同岩辺来方、同立万分
146	元龜2.12.26	浦上宗景判物	岸田裕之・長谷川博史『岡山県地域の戦国時代史研究』		石見牧家文書	19	書状	貞広御当知分所々段銭之事、有尚春裁判、為公用百貫文、毎年可有進納候
147	元龜3.3.11	毛利輝元宛行状写	『荘園絵図の史料学とデジタル画像解析の発展的研究』所収村井祐樹「史料編纂所所蔵謄写本「山田文書」」		東京大学史料編纂所所蔵謄写本「山田文書」	3-8	書状	於作州三百貫地
148	元龜3.3.16	毛利輝元宛行状写	『岡山県史』	19	毛利氏四代実録考証論断	2148	書下	至作州三星城差籠付而、於彼国(美作国)百三十貫地遣置之候
149	元龜3.3.16	毛利輝元宛行状写	山口県文書館所蔵『譜録』		あ59足立十郎右衛門遠泰	2	書下	於彼国(美作国)百三十貫地
150	元龜3.3.26	後藤勝基宛行状写	『美作古簡集註解』		英田郡	17	書状	御同名帯刀左衛門尉土居分

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号	形式	宛行・安堵・寄進等対象
151	元龜 3.4.6	後藤勝基宛行状写	『美作古簡集註解』		英田郡	31	書下	広島大吉庄之内内尾分
152	－ .3.15	後藤勝基感状写	『美作古簡集註解』		英田郡	49	書状	
153	－ .3.15	後藤勝基感状写	『美作古簡集註解』		英田郡	41	書状	
154	－ .3.23	後藤勝基安堵状写	『美作古簡集註解』		英田郡	18	書状	御土居分売地方小吉野ノ内御名職
155	－ .10.9	後藤勝基判物写	『美作古簡集註解』		英田郡	29	無	川端分
156	－ .12.11	後藤勝基感状写	『美作古簡集註解』		英田郡	30	書状	
157	元龜 3.8.26	後藤カ基則宛行状写	『美作古簡集註解』		勝北郡又勝田郡北分	5	書下	皆木分本役壹貫百五拾文、壹貫三くに八田分古銭、又四段者關所分小吉野内江見分一町八反公事、同三村之内新免分
158	天正 2.3.17	浜口家職安堵状写	『美作古簡集註解』		大庭郡	2	書下	抱分
159	(天正 2) .4.5	浦上宗景宛行状写	『浦上玉堂関係叢書資料編』	I	『作陽誌』五・大庭郡山川部久世保久世山方村寺畑堡の項昔兵衛之末久世村民蔵	275	書状	両村上跡職
160	天正 2.6.2	毛利輝元宛行状写	『美作古簡集註解』		西北条郡又苦南郡	4	無	東郡之内於横野村百貫
161	(天正 2カ) .7.11	宇喜多直家感状写	『浦上玉堂関係叢書資料編』	I	『作陽誌』三・久米郡南分山川部全間山の項昔納氏末蔵	281	書状	
162	天正 2.9.2	浜口家職宛行状写	『美作古簡集註解』		大庭郡	4	書下	与野之内友貞名四分三并段銭諸公事等
163	天正 2.9.5	浦上宗景段銭宛行状	『岡山県史』	20	美作中島文書	1	書下	作州東郡以段銭之内百貫文
164	天正 2.9.5	浦上宗景判物	『久世町史 資料編』	1	龜山家文書	584	書下	作州高野内牧佐介一類抱分
165	天正 2.9.5	浦上宗景宛行状	『久世町史 資料編』	1	龜山家文書	585	書下	作州広野地頭分
166	天正 2.9.11	浦上宗景宛行状写	『美作古簡集註解』		勝北郡又勝田郡北分	20	書下	飯岡郷之内一色方并瀬屋兩人跡職
167	天正 2.9.14	後藤カ与四郎宛行状写	『美作古簡集註解』		英田郡	50	書状	保内給所并平野福原分一円
168	天正 2.10.21	浦上宗景宛行状写	『美作古簡集註解』		勝北郡又勝田郡北分	21	無	作州豊田庄之内本所分
169	天正 2.12.20	浜口家職諸役免許状写	『美作古簡集註解』		大庭郡上河内神社	1	書下	当国西郡神子土さきを司
170	天正 3.1.27	三浦貞広感状写	『久世町史 資料編』	1	下河内牧家文書「牧之家可秘」	607	書下	
171	天正 3.3.18	三浦貞広感状写	『久世町史 資料編』	1	下河内牧家文書「牧之家可秘」	618	書下	
172	天正 3.5.28	浦上宗景宛行状	『岡山県史』	20	備前松田文書	3	書下	作州吉井分
173	天正 3.5.28	浦上宗景宛行状写	『黄薇古簡集』		土生村	1	書下	以弓削段銭之内参拾貫文
174	天正 3.6.4	浦上宗景宛行状	『久世町史 資料編』	1	阿波坪井文書	649	書下	建部郷内江田三河土居分
175	－ .7.5	浦上宗景宛行状写	『美作古簡集註解』		英田郡	65	書下	河会庄内渋谷庶子惣領分之事。河田村宮分之事地利たがや。吉岡庄内畑所分事。小吉野庄内有元庶子分之事。植月庄内渋谷分之事。勝賀茂内本所守護名事。新野庄内千代外分之事。北賀茂庄内四名分之事
176	－ .8.19	浦上宗景感状	『岡山県古文書集』	3	美作牧家文書	4	書状	
177	－ .12.12	浦上政宗感状	『岡山県史』	20	美作江見文書	15	書状	
178	(天正 3) .7.12	宇喜多直家感状	芦田家資料		高粱市歴史美術館寄託芦田家資料	2	書状	
179	(天正 3) .12.2	浜口家職感状写	『美作古簡集註解』		久米南条郡又久米郡南分	10	書状	
180	天正 4.10.12	後藤元政宛行状写	『美作古簡集註解』		英田郡	26	書状	大野庄之内大土居分一円
181	(天正 6) .3.13	羽柴秀吉安堵状写	『美作古簡集註解』		吉野郡	6	無	一、江見庄。一、河井。一、豊国。一、間なら原。一、林野。一、いうつ
182	天正 6.3.15	羽柴秀吉安堵状	『久世町史 資料編』	1	龜山家文書	699	書下	於作州知行分事。一、高野郷、参百貫文。一、林田・広野地頭・領家。合三百貫文。一、南方 貳百貫文。一、田中 百五拾貫文。一、新野 貳百貫文
183	天正 6.6.23	三吉興能・同元孝連署感状	『久世町史 資料編』	1	木村文書	708	書状	
184	天正 6.7. ー	後藤元正安堵状写	『美作古簡集註解』		英田郡	34	書状	林野保内公文上下勝間田郷も所々旦那之事
185	天正 6.8.1	新免宗貫感状写	『美作古簡集註解』		吉野郡	14	書状	
186	天正 8.1.5	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 115・湯原文左衛門	46	書状	於作州之内三百貫之地
187	(天正 8) .1.23	毛利輝元宛行状	『大日本古文書 益田家文書』	1	益田家文書	330	書状	以伯作之間千貫之地
188	天正 8.2.16	竹内為能宛行状写	『美作古簡集註解』		大庭郡	8	書状	士(土カ)居分廿五貫文、同為新知、時沢新兵衛尉跡職鶴重寄包又新住景末跡職廿五貫、已上五拾貫辻
189	天正 8.3.2	毛利氏老臣連署禁制写	『美作古簡集註解』		西北条郡総社宮	2	書下	
190	天正 8.3.14	毛利輝元宛行状写	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵 檜崎家文書	9	書下	於作州垂水三百貫地
191	天正 8.3.17	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 123・大多和惣兵衛	8	書下	於作州之内百貫之地
192	(天正 8) .3.22	毛利輝元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵 湯浅家文書	37	書状	於備作之内三百貫之地

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号	形式	宛行・安堵・寄進等対象
193	天正 8.3.23	福田孫八宛行状写	『美作古簡集註解』		勝北郡又勝田郡北分	6	書状	為給所下村之内宇程分指下并綾田東之代官松原之内江田分代官職同前
194	天正 8.3.26	沼元久家宛行状写	『美作古簡集註解』		久米南条郡又久米郡南分	16	書下	神目村之内貞岡名段錢納所此上田畠壹町
195	(天正 8) .閏 3.27	宇喜多直家感状写	『美作古簡集註解』		久米南条郡又久米郡南分	17	書下	
196	(天正 8) .4.15	竹内為能感状写	『美作古簡集註解』		大庭郡	10	書状	
197	天正 8.5.5	新免宗貞感状写	『美作古簡集註解』		吉野郡	15	書状	
198	— .4.7	新免宗貞感状写	『美作古簡集註解』		吉野郡	25	書状	
199	— .6.10	新免宗貞宛行状写	『美作古簡集註解』		吉野郡	24	無	大野東分
200	天正 8.5.5	後藤勝吉宛行状写	『美作古簡集註解』		勝北郡又勝田郡北分	7	書状	田殿之内ニ而壹町五反
201	(天正 8 ㍿) .5.19	毛利輝元知行宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 92・天野九郎左衛門	12	書状	以弓箭一着之上、於備作間拾貫地可宛遣候
202	(天正 8) .8.23	宇喜多直家感状写	『美作古簡集註解』		久米南条郡又久米郡南分	27	書下	
203	天正 8.11.3※1	中村頼宗安堵状写	『美作古簡集註解』		大庭郡	3	書下	
204	天正 9.2.14	宇喜多秀家預け状写※2	『美作古簡集註解』		東南条郡又苦東郡	11	無	北高田庄代官職
205	(天正 9) .4.6	毛利輝元宛行状写	『美作古簡集註解』		真島郡	2	書状	本地六拾貫差遣候、同百貫之儀ハ備作一着之上を以真島郡内ニ而可遣候
206	(天正 9) .4.6	毛利輝元宛行状	『久世町史 資料編』	1	木村文書	1121	書状	備作以一着之上、東郡之内ニ而百貫可遣也
207	天正 9.5.18	中村頼宗宛行状写	『久世町史 資料編』	1	美作国諸国感状記 西々条郡黒木村武本家所持	1098	書下	大井北方之内家職時ノ打穴左京給反錢共并久田之内坂手源之丞給重定・志水・分延之三名分
208	(天正 9 ㍿) .6.2	毛利輝元宛行状写	『久世町史 資料編』	1	武家聞伝記卷第八 木村昌明所持	1135	無	本領之事勿論、為加給東郡之内、於横野村百貫宛行候
209	(天正 9) .6.2	毛利輝元宛行状写	『美作古簡集註解』		真島郡	3	無	鹿田之内ニ而式十貫之地
210	(天正 9) .6.28	中村頼宗感状写	『美作古簡集註解』		西西条郡又苦西郡	8	書状	
211	(天正 9) .6.28	中村頼宗感状写	『美作古簡集註解』		西西条郡又苦西郡	1	書状	
212	(天正 9) .6.28	中村頼宗感状	『久世町史 資料編』	1	木村文書	1150	書下	
213	天正 9.6.28	中村頼宗感状写	『美作古簡集註解』		西西条郡又苦西郡	24	書状	
214	天正 9.6.28	中村頼宗感状写	『美作古簡集註解』		久米北条郡又久米郡北分	12	書下	
215	(天正 9) .6.28	中村頼宗感状写	『美作古簡集註解』		久米北条郡又久米郡北分	9	書状	
216	(天正 9) .6.28	中村頼宗感状	『岡山県古文書集』	4	美作宮川家所蔵文書	1	書状	
217	(天正 9 ㍿) .6.28	中村頼宗感状	『岡山県古文書集』	3	美作立石家文書	1	書状	
218	天正 9.9.10	斎藤近実宛行状	『岡山県古文書集』	3	美作米井家文書	8	書状	野介庄内鳥取久兵衛分、并薪郷内井上三郎左衛門分、久田村之内恒友名
219	天正 9.9.22	中村頼宗宛行状写	『美作古簡集註解』		西西条郡又苦西郡	19	書下	大野軽屋之内式拾貫前
220	天正 9.9.23	中村頼宗宛行状写	『美作古簡集註解』		西西条郡又苦西郡	20	書状	久田地頭分之内行吉半名、友宗名、長真分、惣以上五貫前之通、大野相濟間之義者可申付候
221	(天正 9) .11.14	吉川元春宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 16・志道太郎右衛門	49	書状	久米郡東郷之内式百石、并以別所百石、合三百石
222	— .7.11	宇喜多直家感状	『岡山県古文書集』	3	美作沼元家文書	4	書状	
223	(天正 10) .1.12	毛利輝元宛行状写	『久世町史 資料編』	1	美作国諸家感状記 真島郡鹿田村辻新次郎所持	1212	書状	百貫之地作州西郡之内ニ而指遣候
224	天正 10.3.3	某秀能宛行状写	『美作古簡集註解』		東北条郡又苦北郡	31	書状	千徳名
225	— .7.23	草苺景継宛行状写	『美作古簡集註解』		東北条郡又苦北郡	3	書状	景継事芸州就申談領知等被宛行之条、於御判知之内五拾貫前可差遣候
226	— .7.26	草苺景継宛行状	『岡山県古文書集』	4	美作牧山家所蔵文書	4	書状	景継事、芸州就申談、領知等被宛行之条、於御判知之内五拾貫前可差遣候
227	天正 11.7.11	中村頼宗感状写	『美作古簡集註解』		西西条郡又苦西郡	27	書下	
228	天正 11.8.13	伊賀家久安堵状	『岡山県古文書集』	2	美作木山寺文書	11	書下	美作国木山寺領
229	天正 12.4.20	中村頼宗感状写	『美作古簡集註解』		西西条郡又苦西郡	4	書状	
230	(天正 12) .4.20	中村頼宗感状	『岡山県古文書集』	4	美作宮川家所蔵文書	4	書状	
231	天正 12.4.20	中村頼宗感状	『岡山県古文書集』	3	美作立石家文書	3	書状	
232	(天正 12) .5.4	宇喜多秀家感状	芦田家資料		高梁市歴史美術館 寄託芦田家資料	3	書状	
233	天正 12.5.23	中村頼宗感状写	『美作古簡集註解』		東南条郡又苦東郡	6	書状	
234	天正 12.5.23	中村頼宗感状写	『美作古簡集註解』		大庭郡	5	書状	
235	天正 12.5.28	中村頼宗感状写	『美作古簡集註解』		西西条郡又苦西郡	28	書状	
236	天正 12.5.28	中村頼宗感状写	『美作古簡集註解』		西西条郡又苦西郡	5	書状	
237	天正 12.5.28	中村頼宗感状	『岡山県古文書集』	3	美作立石家文書	4	書状	
238	天正 12.6.9	中村頼宗感状写	『美作古簡集註解』		西西条郡又苦西郡	6	書状	
239	天正 12.6.9	中村頼宗感状	『岡山県古文書集』	3	美作立石家文書	5	書状	
240	天正 12.6.28	中村頼宗感状写	『美作古簡集註解』		西西条郡又苦西郡	29	書状	

※1 年代は『久世町史 資料編』1097 によって改めた。

※2 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	卷	史料群	番号	形式	宛行・安堵・寄進等対象
241	(天正 12) .7.20	中村頼宗宛行状写	『美作古簡集註解』		西西条郡又苦西郡	7	書下	倭文□□寺ニ而五貫前並他所ニ而五貫宛行候、以塀(塀)和之内拾貫相加廿貫ニ進可遣之者也。倭文之五貫前明所無之候者反錢ニ而可相計候也
242	— .7.20	中村頼宗宛行状	『岡山県古文書集』	3	美作立石家文書	2	書下	倭文□□寺ニ而□(五カ)貫前、并他所 [] (ニ而カ) 五貫宛行候、以塀和之内拾貫相加、廿貫之辻可遣候者也
243	— .6.9	中村頼宗宛行状写	『美作古簡集註解』		西西条郡又苦西郡	23	書状	福田之内竹重名上宗之内ニ而合拾貫前
244	— .9.17	中村頼宗宛行状写	『美作古簡集註解』		西西条郡又苦西郡	21	書状	久田地頭分之内一番頭五石前、安国名壹石六斗、利近壹石五斗、以上八石壹斗也、残壹石九斗前者以明所急度可申附候
245	天正 13.5.25	宇喜多秀家禁制	『岡山県古文書集』	2	美作木山寺文書	12	書下	
246	天正 15.9. —	宇喜多秀家宛行状写	『美作古簡集註解』		勝北郡又勝田郡北分	31	無	美作国勝北郡新野東分之内五百石
247	(天正 19) .4.12	浮田宗勝宛書写	『美作古簡集註解』		久米南条郡又久米郡南分	18	無	北庄原田之内
248	天正 21.2.15	明石掃部頭宛行状写	『美作古簡集註解』		東北条郡又苦北郡	7	無	知行二十石
249	文禄 3.3.3	花房正成禁制写	『岡山県古文書集』	2	美作木山寺文書	13	無	
250	文禄 4.12. 吉日	宇喜多秀家黒印状	『岡山県史』	20	美作化生寺文書	1	無	
251	(文禄 5) .1.13	宇喜多秀家カ宛行状写	『美作古簡集註解』		東北条郡又苦北郡	32	無	於美作国真島郡之内、為加増百石之事
252	慶長 3.9.9	宇喜多秀家宛行状写	『美作古簡集註解』		大庭郡	6	書下	美作国大庭郡福田村之内五百石
253	慶長 3.9.9	宇喜多秀家預け状	『久世町史 資料編』	1	秋元興朝所蔵文書	1419	無	作州山内・高田近辺五千百石之事〈目録別紙在之〉
254	慶長 5.1.16	宇喜多氏山奉行連署禁制	『岡山県古文書集』	2	美作木山寺文書	14	書下	
255	— .2.15	明石守重宛行状	『岡山県古文書集』	4	美作牧山家所蔵文書	7	無	知行貳拾石
256	— .3.18	乗勝感状写	『美作古簡集註解』		久米南条郡又久米郡南分	20	無	
257	— .8.21	乗勝感状写	『美作古簡集註解』		久米南条郡又久米郡南分	21	無	
258	— .11.2	乗勝感状写	『美作古簡集註解』		久米南条郡又久米郡南分	23	書下	
259	— .12.23	赤松則勝感状	『岡山県古文書集』	3	美作沼元家文書	1	無	
260	— .4.24	理昌感状写	『美作古簡集註解』		東北条郡又苦北郡	16	書下	
261	— .7.24	宇喜多秀家判物写	『美作古簡集註解』		久米南条郡又久米郡南分	19	無	
262	— .7.27	誠忠感状写	『美作古簡集註解』		勝北郡又勝田郡北分	12	書状	

備前国

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号	形式	宛行・安堵・寄進等対象
1	建武 3.5.21	足利直義寄進状	『岡山県史』	19	永明院文書	1369	書下	備前国三石保光明寺寄進地
2	康永 1.8.5	藤原時泰寄進状	『岡山県古文書集』	1	備前安養寺文書	31	書下	山田里三坪正得名五段参拾代内寄東繩手副
3	観応 2.10.8	某寄進状写	『黄薇古簡集』		久保村窪八幡宮宝蔵	1	書下	備前国涼和院東西領家職
4	観応 2.12.19	権少僧都円慶寄進状	『岡山県古文書集』	3	備前西大寺文書	1	書下	成光寺田畠
5	延文 1.6.9	足利義詮感状	『岡山県古文書集』	4	備前一宮社家大守家文書	1	書下	
6	康安 2.5.20	赤松則祐寄進状写	『黄薇古簡集』		吉井村勘十郎所蔵	1	書下	備前国福岡庄吉祥寺領
7	貞治 4.3.23	領家宛行状	『岡山県古文書集』	2	備前長法寺文書	2	書下	香登御庄内長法寺免田
8	(貞治 4 ㊦) .12.20	比丘尼真当寄進状	『岡山県史』	19	鹿王院文書	1523	書状	備前国軽部庄内山手村
9	貞治 5.9.15	平賀宗寄進状	『岡山県古文書集』	3	備前西大寺文書	2	書下	備前国金岡東庄成光寺燈油田事、合壹段〈在塩屋里十坪元折方〉
10	応安 5.6.17	法印円慶寄進状案	『岡山県古文書集』	3	備前西大寺文書	3	書下	
11	永和 1.11.15	地頭沙弥道久寄進状	『岡山県古文書集』	3	備前西大寺文書	4	書下	備後国金岡東庄成光寺権現燈油田事、合参段拾代者〈在海面里廿三坪/地頭加能(㊦)壹町下地也〉
12	康暦 2.5.8	源将範寄進状	『岡山県史』	20	備前藤戸寺文書	1	書下	備前国日笠村内湯屋谷堂敷〈本者号長福寺〉、同島山林并押領使給、同名加地子、次一山重富中方田畠加地子、次比丘尼明行寄進田畠、次安富名内田地参拾五代〈性明作分〉等〈注文別番在之〉
13	康暦 3.2.24	浦上宗覚田地寄進状案	『岡山県史』	19	大徳寺文書	1560	書下	備前国磯上保内一色田
14	永徳 2.12.20	性尊・平若法師丸連署寄進状	『岡山県古文書集』	3	備前弘法寺文書	20	書下	鹿忍御庄末弘名内山地
15	明徳 2.6.1	寺岡定経寄進状	『岡山県史』	19	大徳寺文書	1583	書下	備前国居都庄地頭職并伯耆国竹田郷地頭職
16	(応永 7) .6.15	沙弥道保寄進状	『岡山県古文書集』	3	備前弘法寺文書	23	書下	藤井村
17	応永 11.2.22	某預け状写	『黄薇古簡集』		味野村左五兵衛所蔵	1	書下	備前国児嶋内通生新庄公文職
18	応永 11.10.8	斎藤聖信寄進状	『岡山県古文書集』	2	備前金山寺文書	44	書下	備前国金山寺々領散在代官職
19	応永 24.9.20	左衛門尉昌時寄進状	『岡山県古文書集』	1	備前安養寺文書	38	書下	山田〈大領田〉円仏名内
20	応永 27.6.7	宗器寄進状写	『黄薇古簡集』		友延村瑞石山香雲寺所蔵	1	書下	備前国新田庄新庄村内柳寺々敷并免田八段山林等
21	応永 29.4.14	出雲守資職寄進状	『岡山県古文書集』	3	備前弘法寺文書	26	書下	在所本郷八頭永吉名内
22	応永 32.3.21	赤松満政寄進状	『岡山県古文書集』	1	備前安養寺文書	39	書下	備前国新田庄日笠田土村内
23	永享 10.8. -	芝原玄高寄進状	『岡山県古文書集』	3	備前西大寺文書	5	書下	備前国金岡東庄北方地頭職内免畠事。合式拾五代者〈塩屋里十五坪/但段銭百文宛にて除之〉
24	嘉吉 1.9.27	神主富久寄進状	『岡山県史』	19	岡谷惣介氏所蔵文書	1784	書下	恒光名
25	文安 2.12.24	中村清覚寄進状	『岡山県古文書集』	3	備前西大寺文書	6	書下	金岡東庄南方地頭御方新畠事。合壹段者〈但繩爪四段内/東ノヨリニ在之〉
26	文安 5.3.25	三宅時実寄進状写	『黄薇古簡集』		八浜村岡児山金剛寺所蔵	1	書下	
27	宝徳 2.8.24	阿闍梨頭舜寄進状案	『岡山県古文書集』	3	備前弘法寺文書	27	書下	片岡別宮天神後池尻八幡宮供僧田
28	応仁 1.6.5	聖護院道興買得安堵状	『岡山県史』	20	備前尊瀧院文書	1	無	
29	応仁 3.2. 晦日	丹生屋正頼寄進状	『岡山県古文書集』	1	備前安養寺文書	42	書下	安養寺田地
30	文明 1.5.16	宇喜多宝昌寄進状	『岡山県古文書集』	3	備前西大寺文書	16	書下	金岡東庄成光寺来迎免名主職
31	文明 9. 閏 1.16	宇喜多宝昌寄進状	『岡山県古文書集』	3	備前弘法寺文書	29	書下	邑久郷光延名出田之年貢等
32	文明 10.5.19	某宛行状	『岡山県古文書集』	4	備前大村家文書	1	書下	宗友畠
33	文明 13.7.17	山名政之宛行状	『岡山県史』	20	備前塚本文書	3	書状	備前朝越内〈とかの尾殿/小津下村未数名〉
34	文明 17.3.15	浦上則宗寄進状	『岡山県古文書集』	4	備前余慶寺文書	1	書下	備前国邑久郡豊原庄内御料所方以年貢之内毎年伍石宛分
35	(文明 17). 閏 3.20	赤松政則寄進状案	『岡山県史』	19	多聞院日記	1939	書状	春日社備州肩背郷之内御油田都染尾張分
36	文明 18.3. -	某宛行状	『岡山県古文書集』	4	備前大村家文書	2	書下	宇垣郷徳光名内畠
37	長享 3.5.27	浦上則宗諸役免除状	『岡山県史』	19	中村文書	1975	書下	知行分備州吉富半済・段銭・河公事
38	延徳 4.7.25	浦上宗助判物	『岡山県古文書集』	3	備前西大寺文書	25	書下	
39	延徳 4.7.25	宇喜多久家寄進状	『岡山県古文書集』	3	備前西大寺文書	23	書下	金岡東庄領家之内西大寺市場敷并諸公事人足等
40	延徳 4.7.25	浦上宗助寄進状	『岡山県古文書集』	3	備前西大寺文書	24	書下	金岡西庄公文之内、西大寺市場敷
41	明応 2. 閏 4.13	堺和香隆宛行状	『岡山県古文書集』	4	備前大村家文書	4	書下	近宗之内延末屋敷
42	明応 6.6.24	浦上宗助判物	『岡山県古文書集』	2	備前金山寺文書	54	書下	去十八日以御奉書家工被仰付上者、任先規之旨、可有領知之状如件
43	明応 7.8.27	某宛行状写	『黄薇古簡集』		小森村又次郎所蔵	1	書下	河内村助元名半分、同村国時名四分一
44	文亀 1.4.16	某安堵状写	『黄薇古簡集』		小森村又次郎所蔵	2	書下	河内村之内鹿守名々主職
45	永正 5.12.13	馬場長真寄進状	『岡山県古文書集』	2	備前本蓮寺文書	66	書下	鹿忍山田村椿井里廿一坪吉末拘分是友来壹段内(式拾五代公田、式拾五代山地)、臨時諸公事等除之

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号	形式	宛行・安堵・寄進等対象
46	永正 7.4.8	馬場長真寄進状	『岡山県古文書集』	2	備前本蓮寺文書	67	書下	鹿忍庄池内村八幡宮燈油免昌友末屋敷前在之
47	永正 8.9. 吉日	寺内家吉寄進状	『岡山県古文書集』	3	備前西大寺文書	29	書下	
48	永正 14.9.26	浦上宗久安堵状	『岡山県古文書集』	3	備前西大寺文書	30	書下	清平寺住持職
49	永正 14.10.9	浦上村宗安堵状	『岡山県古文書集』	3	備前西大寺文書	31	書下	清平寺住持職
50	永正 15.7.1	鷹取能佐寄進状	『岡山県古文書集』	2	備前長法寺文書	3	書下	
51	永正 16.2.11	宇喜多能家寄進状	『岡山県古文書集』	3	備前西大寺文書	34	書下	金岡領家村田下地
52	永正 16.4.27	浦上宗久安堵状	『岡山県古文書集』	3	備前西大寺文書	35	書下	当所市庭家屋敷
53	永正 16.11.16	浦上村宗宛行状	『岡山県史』	20	備前難波文書	7	書下	吉岡庄南方田所職
54	永正 18.1.23	浦上村宗判物	『岡山県古文書集』	2	備前長法寺文書	4	書下	
55	永正 18.9. 一	浦上村宗禁制	『岡山県古文書集』	3	備前八塔寺文書	1	書下	
56	大永 1.12.1	浦上村宗諸役免許状写	『黄薇古簡集』		尺所村某所蔵	1	書下	新田庄内商売馬、三ヶ國中塩公事・率分料・駒足等諸公事
57	大永 4.3.19	陸益感状写	『黄薇古簡集』		小森村又次郎所蔵	3	書下	
58	大永 6.4.8	宇喜多三郎左衛門尉寄進状	『岡山県古文書集』	3	備前弘法寺文書	30	書下	在地かけさい新田内
59	大永 6.7.19	中山家能寄進状写	『黄薇古簡集』		友延村瑞石山香雲寺所蔵	6	書下	備前国新田新庄内香雲寺
60	享祿 3.3.7	大京次郎左衛門寄進状	『岡山県古文書集』	3	備前弘法寺文書	31	書下	
61	天文 2.6.22	浦上村宗判物	『岡山県古文書集』	4	備前一宮社家大守家文書	6	無	
62	一 .1.12	浦上村宗感状写	『浦上玉堂関係叢書資料編』	1	『武家聞伝記』巻第七備前赤坂郡広戸村清兵衛所持文書	144	書状	
63	一 .3.7	浦上村宗判物	『岡山県古文書集』	3	備前西大寺文書	32	書下	
64	一 .6.13	浦上村宗感状	『岡山県史』	20	備前塚本文書	4	書状	
65	(天文 2) .11.6	島村益貫安堵状写	『黄薇古簡集』		吉井村勘十郎所蔵	2	書下	当時山堺
66	天文 5.12.21	某宛行状写	『黄薇古簡集』		小森村又次郎所蔵	5	書下	河内村之内内国光名四分一、軽元四分一、重成之内すよう地四分一、横部分四分一、遠名四分一
67	一 .12.24	某宛行状写	『黄薇古簡集』		小森村又次郎所蔵	4	書下	河内村之内あり松名四分一
68	(天文 8) .4.14	浦上虎満丸感状	『長船町史 史料編』	上	平井家文書	2-(1)	書状	
69	天文 9.3.18	宇喜多但馬守寄進状	『岡山県古文書集』	3	備前弘法寺文書	35	書下	幸珍分正税
70	天文 13.11.13	浦上政宗安堵状	『岡山県古文書集』	2	備前長法寺文書	5	書下	
71	天文 14.6.28	浦上政宗諸役免許安堵状	『岡山県古文書集』	3	備前西大寺文書	39	書下	当寺領金岡庄内西大寺市場敷
72	天文 18.9.20	西光坊秀好寄進状	『岡山県古文書集』	3	備前弘法寺文書	36	書下	在坪野羽町繩副也。正税新田なミ也
73	(天文 20) .10.12	浦上政宗感状写	『黄薇古簡集』		山田庄又三郎所蔵	4	書状	
74	天文 21.2.8	浦上宗景宛行状写	『黄薇古簡集』		神田村重左衛門所蔵	1	書下	仁堀庄之内平尾源五郎分
75	天文 21.3.9	浦上宗景宛行状写	『黄薇古簡集』		伊木長門家臣鷹取勘左衛門所蔵	1	書下	河本入道抱分
76	天文 21.8.1	税所久経宛行状写	『黄薇古簡集』		山田庄又三郎所蔵	2	書状	内藤八方跡職
77	(天文 22) .10.26	浦上政宗判物	『久世町史 資料編』	1	平井家文書	161	書下	吉岡南方之内惣堂寺分
78	天文 22.11.21	浦上政宗安堵状	『新鳥取県史資料編古代中世 1 古文書編』	上	鳥取県立博物館所蔵山田家資料	4	書下	鳥取庄中村友久名内散在下地事、先年寺尾助左衛門尉依正税無沙汰、為代官令勘落之刻、彼名職就致進退、弁之、拘来之上者、今以不可有相違者也
79	天文 23.2.20	浦上政宗安堵状	『岡山県古文書集』	3	備前西大寺文書	40	書状	瑞雲寺満願寺諸末寺等
80	天文 23.2.28	浦上政宗安堵状	『久世町史 資料編』	1	平井家文書	170	書下	
81	天文 23.7.19	浦上政宗宛行状写	『浦上玉堂関係叢書資料編』	1	片山庄次郎氏所蔵文書	217	書下	鳥取庄高月・同南方之内買得分本役等
82	(天文 23 ㍿) .8.12	浦上宗景感状	『久世町史 資料編』	1	池木正衛所蔵	171	書状	
83	(天文 24 ㍿) .6.9	浦上宗景感状写	『久世町史 資料編』	1	阿波坪井文書	178	書状	
84	(天文 24) .7.17	浦上宗景感状	『久世町史 資料編』	1	三宅文書	180	書状	
85	(天文 24) .7.17	浦上宗景感状写	『久世町史 資料編』	1	阿波坪井文書	179	書状	
86	(天文 24) .7.17	浦上宗景感状写	『黄薇古簡集』		神田村重左衛門所蔵	5	書状	
87	天文 24. 閏 10.17	浦上政宗判物	『浦上玉堂関係叢書資料編』	1	浦上玉堂家資料	222	書下	
88	弘治 2.8.24	浦上政宗安堵状	『新鳥取県史資料編古代中世 1 古文書編』	上	鳥取県立博物館所蔵山田家資料	2	書下	鳥取中村内友久名正税、并同所難波宗兵衛尉買地分
89	一 .6.7	浦上政宗宛行状	『新鳥取県史資料編古代中世 1 古文書編』	上	鳥取県立博物館所蔵山田家資料	3	書状	申分之事、得其意候、似相之明所候者、聞立可申候、其間之儀、以福岡庄公平之内千疋、可令扶持候也
90	一 .11.13	浦上政宗感状写	『美作古簡集註解』		英田郡	13	書状	
91	永祿 2.4.1	元久感状写	『黄薇古簡集』		味野村左五兵衛所蔵	2	書状	
92	永祿 3.6.28	浦上宗景安堵状	『岡山県古文書集』	2	備前長法寺文書	6	書下	
93	永祿 3.11.19	浦上宗景宛行状写	『黄薇古簡集』		伊木長門家臣鷹取勘左衛門所蔵	2	書下	物理保宮地分
94	永祿 3.11. 一	金光与次郎禁制写	『黄薇古簡集』		南方村室満願寺慈眼院所蔵	1	書下	
95	永祿 3.12.19	門住坊日嚴・石原宗太郎連署寄進状	『岡山県古文書集』	2	備前本蓮寺文書	73	書下	

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号	形式	宛行・安堵・寄進等対象
96	永禄 7.1.23	某重康寄進状写	『黄薇古簡集』		波知材八幡宮祠官所蔵古書一通	1	書状	
97	(永禄 7) .7.20	宇喜多直家感状	『浦上玉堂関係叢書資料編』	1	柏原文書	235	書状	
98	(永禄 7) .7.24	浦上宗景感状写	『萩藩閩録遺漏』	1	巻5の2・小川権左衛門	1	書状	
99	永禄 9.5. -	三郎右衛門尉禁制写	『黄薇古簡集』		広谷村宗花山如法寺無量寿院所蔵	1	書下	
100	永禄 10.7.22	浦上宗景宛行状写	『黄薇古簡集』		神田村重左衛門所蔵	3	書下	山崎与三左衛門尉結智分
101	永禄 11.7.16	宇喜多直家禁制写	『黄薇古簡集』		南方村室山満願寺慈眼院所蔵	2	書下	
102	永禄 12.7.27	浦上宗景宛行状写	『黄薇古簡集』		神田村重左衛門所蔵	4	書下	邑久郷内蓮華寺分
103	永禄 12.12. -	遠江守紀禁制写	『黄薇古簡集』		牛窓村八幡宮宝庫	27	書下	
104	永禄 13.8.22	隆香寄進状	『岡山県古文書集』	2	備前本蓮寺文書	75	書下	
105	元亀 2.7.26	法忍坊仁誓寄進状	『岡山県古文書集』	3	備前弘法寺文書	40	書下	
106	(元亀 2) .9.10	浦上宗景感状	『久世町史 資料編』	1	阿波坪井文書	466	書下	竹原公用方・同所岩田買地分
107	(元亀 2) .9.11	浦上宗景感状写	『久世町史 資料編』	1	黒田御用記 乾辻新兵衛所持	463	書状	
108	元亀 2.9.11	宇喜多直家感状	『岡山県史』	20	備前河口文書	1	書下	
109	(元亀 2) .9.14	赤松満政感状写	『久世町史 資料編』	1	黒田御用記 乾辻新兵衛所持	464	書状	
110	(元亀 2) .11.28	浦上宗景感状	『岡山県史』	20	備前塚本文書	5	書状	
111	(元亀 2) .11.28	浦上宗景感状	『浦上玉堂関係叢書資料編』	1	岡山県立記録資料館蔵文書	264	書状	
112	元亀 3.12.23	浦上宗景宛行状写	『黄薇古簡集』		西大寺村中屋万次郎所蔵	1	書下	備州肩背郷内小次郎名領家正税相加、并吉岡庄南方内篠野分松郷内加地子三分
113	天正 2.4.22	宇喜多直家感状写	『黄薇古簡集』		高柳村仁大夫所蔵	1	書下	
114	天正 2.5.17	浦上宗景安堵状	『久世町史 資料編』	1	青江文次氏所蔵文書	636	書下	豆田郷内島村買地分
115	天正 2.6.5	宇喜多直家感状	『岡山県史』	20	備前河口文書	2	書下	
116	天正 2.6.9	宇喜多直家感状写	『浦上玉堂関係叢書資料編』	1	『芸備郡中士筋者書出』所収文書	278	書下	
117	天正 2.7.19	宇喜多直家感状写	『黄薇古簡集』		草ヶ部村六郎治所蔵	1	書下	
118	天正 2.10.6	浦上宗景宛行状	『久世町史 資料編』	1	阿波坪井文書	592	書下	竹原公用方・同所岩田買地分
119	天正 2.10.6	浦上宗景宛行状	『久世町史 資料編』	1	青江文次氏所蔵文書	591	書下	一、福岡庄南方内 河本左兵衛尉当地分事。一、今屋内喜介土居分事（但可為闕所矣）。一、笠置郷庄分事。一、草部郷内、宮地分之事
120	天正 2.10.23	浦上宗景宛行状写	『黄薇古簡集』		神田村重左衛門所蔵	6	書下	一、鳥取北方之内高屋道筋分之事。一、同末延名弥富名之事、但可為闕所也。一、同下与三郎分之事
121	天正 3.3.15	宇喜多直家感状	『岡山県古文書集』	4	備前一宮社家大守家文書	8	書下	
122	(天正 3) .4.14	浦上宗景感状写	『黄薇古簡集』		日笠村神職近藤左大夫所蔵	2	書状	
123	(天正 3) .4.14	浦上宗景感状写	『黄薇古簡集』		土生村	2	書状	
124	(天正 3) .4.14	浦上宗景感状写	『黄薇古簡集』		日笠村神職近藤左大夫所蔵	1	書状	
125	天正 3.5.1	宇喜多直家感状写	『黄薇古簡集』		伊木長門家土三宅七左衛門所蔵	1	書下	
126	天正 3.5.3	浦上宗景安堵状写	『久世町史 資料編』	1	額田文書	629	書下	一、鳥取庄中村之事、討（付）善応寺事。一、同北之事。一、同高月之事。右三箇所、当給人可被除之。一、石生郷領家分之事、但、公用拾貫文事。一、弓削跡職事。一、上軽部内花房給事。一、中矢原之事。一、川上之事。一、牧石郷之事、但、当給人可被除之
127	天正 3.5.3	浦上宗景安堵状写	『久世町史 資料編』	1	額田文書	631	書下	
128	天正 3.5.9	浦上宗景宛行状写	『久世町史 資料編』	1	阿波坪井文書	633	書下	竹原庄内弥五郎名并次郎三郎名
129	天正 3.5.17	浦上宗景宛行状写	『黄薇古簡集』		西大寺村中屋万次郎所蔵	4	書下	笠賀郷内法心名
130	天正 3.5.17	浦上宗景安堵状写	『黄薇古簡集』		西大寺村中屋万次郎所蔵	5	書下	豆田郷内嶋村買地分
131	天正 3.5.22	浦上宗景安堵状	『久世町史 資料編』	1	阿波坪井文書	639	書下	来福寺分
132	天正 3.5.28	浦上宗景宛行状	『岡山県史』	20	備前松田文書	4	書下	大村左衛門大夫分
133	- .1.3	浦上宗景宛行状案写	『黄薇古簡集』		神田村重左衛門所蔵	2	書下	仁堀庄之内平尾源五郎分
134	- .1.9	浦上宗景感状写	『美作古簡集註解』		東北条郡又苦北郡	8	書状	
135	- .2.16	浦上宗景宛行状写	『黄薇古簡集』		西大寺村中屋万次郎所蔵	7	書下	物理保之内散田香山分
136	- .5.25	浦上宗景感状写	『美作古簡集註解』		英田郡	55	書状	
137	- .5.28	浦上宗景感状写	『黄薇古簡集』		馬場次郎四郎所蔵	2	書状	

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号	形式	宛行・安堵・寄進等対象
138	－ .7.5	浦上宗景宛行状写	『黄薇古簡集』		邑久郡虫明村医某 預元和氣郡稲坪村 神崎某所蔵	2	書下	一、河会庄内渋谷庶子惣領分之事。一、河田内宮分之事、地利相加也。一、吉岡庄内田所分之事。一、小吉野庄内有元庶子分事。一、植月庄内渋谷分之事。一、勝賀茂内本所守護名事。一、新野庄内千代辨分之事。一、北賀茂庄内四名分之事
139	－ .7.20	浦上宗景感状	『岡山県史』	20	備前松田文書	5	書状	
140	－ .7.21	浦上宗景感状	『岡山県史』	20	備前松田文書	6	書状	
141	－ .7.27	浦上宗景判物写	『黄薇古簡集』		西大寺村中屋万次郎所蔵	10	書状	福岡之内津島治部分、并南長沼半济分
142	－ .8.12	浦上宗景感状写	『黄薇古簡集』		穴甘宗三所蔵	3	書状	
143	－ .8.20	浦上宗景感状写	『黄薇古簡集』		山内仲次所蔵	1	書状	
144	－ .9.21	浦上宗景宛行状写	『黄薇古簡集』		西大寺村中屋万次郎所蔵	8	書下	一、中村弥八跡職、肩背郷内吉弘名・是吉名之事、但有限於地頭正稅者、可沙汰事。一、豊在(ママ)守看坊職老町老反、并惣郷拾三石小成物之事。一、吉岡内岩同買地加地子分之事
145	－ .9.28	浦上宗景感状写	『黄薇古簡集』		西大寺村中屋万次郎所蔵	11	書状	
146	－ .10.2	浦上宗景感状	『岡山県史』	20	備前松田文書	7	書状	
147	(天正3) .7.11	宇喜多直家感状写	『美作古簡集註解』		久米南条郡又久米郡南分	8	書状	
148	天正3.12.18	鹿忍片山ノ太郎左衛門尉寄進状	『岡山県古文書集』	3	備前弘法寺文書	41	書下	在所者千手大門口也
149	天正4.5.2	宇喜多直家宛行状写	『美作古簡集註解』		久米南条郡又久米郡南分	25	書下	津高郡加茂江与見村之内五百石
150	－ .4.2	伊賀久隆宛行状	『岡山県史』	20	備前片山文書	3	書下	(赤木) 弥七郎跡職
151	－ .8.11	伊賀久隆感状	『岡山県史』	20	備前片山文書	1	書下	
152	－ .9.16	伊賀久隆感状	『岡山県史』	20	備前片山文書	2	書下	
153	(天正6ヵ) .3.10	花房職秀感状写	『美作古簡集註解』		西北条郡又苦南郡	5	書下	
154	(天正6ヵ) .3.10	花房職秀感状写	『美作古簡集註解』		勝南郡又勝田郡南分	11	書状	
155	(天正6ヵ) .3.10	花房職秀感状写	『美作古簡集註解』		勝南郡又勝田郡南分	2	書状	
156	天正6.5.15	宇喜多直家感状写	『久世町史 資料編』	1	岡田某氏所蔵	714	書下	
157	天正6.6.28	宇喜多直家宛行状写	『美作古簡集註解』		久米南条郡又久米郡南分	26	書下	津高郡加茂村之内三百石
158	(天正6) .7.1	宇喜多直家感状写	『久世町史 資料編』	1	黒田御用記 乾辻新兵衛所持	715	書下	
159	天正7.4.9	浦上秀宗宛行状	『久世町史 資料編』	1	阿波坪井文書	734	書下	福岡庄内清宗寺分
160	天正7.7.19	宇喜多ヵ与七郎制札	『久世町史 資料編』	1	竹内家所蔵文書	780	書下	
161	天正8.1.26	浦上秀宗宛行状	『久世町史 資料編』	1	青江文次氏所蔵文書	740	書下	吉岡之内惣堂
162	(天正8) .3.15	宇喜多直家感状	『久世町史 資料編』	1	蜂谷家文書	882	書下	
163	(天正8) .3.22	毛利輝元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵 湯浅家文書	37	書状	於備作之内三百貫之地
164	(天正8ヵ) .5.19	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録92・天野九郎左衛門	12	書状	以弓箭一着之上、於備作間拾貫地可宛遣候
165	(天正8ヵ) .12.13	宇喜多直家宛行状写	『黄薇古簡集』		馬場次郎四郎所蔵	4	書状	豊原之内我等所領三郷分
166	－ .2.3	宇喜多直家預け状写	『黄薇古簡集』		馬場次郎四郎所蔵	3	書状	南長沼之内半济半納。鳥取之内預ヶ申候下地之事、別人に可申付候
167	－ .3.13	宇喜多直家感状写	『黄薇古簡集』		日笠村猪八郎所蔵	3	書下	
168	－ .4.17	宇喜多直家判物	『岡山県史』	20	備前大西文書	1	書状	
169	－ .4.25	宇喜多直家感状写	『黄薇古簡集』		高柳村仁大夫所蔵	2	書下	
170	－ .5.15	宇喜多直家感状写	『黄薇古簡集』		馬場次郎四郎所蔵	5	書下	
171	－ .5.15	宇喜多直家感状	『浦上玉堂関係叢書 資料編』	1	柏原文書	234	書下	
172	－ .6.19	宇喜多直家感状写	『美作古簡集註解』		久米南条郡又久米郡南分	22	書下	
173	－ .7.17	宇喜多直家諸役免許状	『岡山県古文書集』	4	備前來住家文書	12	書下	
174	－ .7.28	宇喜多直家感状写	『黄薇古簡集』		草ヶ部村六郎治所蔵	2	書状	
175	－ .9.21	宇喜多直家感状写	『美作古簡集註解』		久米南条郡又久米郡南分	24	書下	
176	－ .11.28	宇喜多直家感状写	『黄薇古簡集』		南方村太郎兵衛所蔵	1	書下	
177	(天正10) .8.13	小早川隆景宛行状	『岡山県古文書集』	3	備前正宗文庫所蔵文書	5	書状	形(刑)部郷不相殘令扶持候
178	天正10.8.18	宇喜多秀家禁制	『岡山県古文書集』	3	備前八塔寺文書	2	書下	
179	天正13.6.9	万代豊秀寄進状	『岡山県古文書集』	3	備前弘法寺文書	42	書下	在所者藤井村
180	天正14.－.－	宇喜多氏奉行人禁制写	『岡山県古文書集』	4	備前妙園寺文書	3	書下	
181	(天正16ヵ) .4.16	宇喜多秀家判物	『岡山県古文書集』	4	備前遠藤家文書	1	無	
182	天正16.8.27	宇喜多秀家安堵状写	『岡山県古文書集』	2	備前金山寺文書	62	書下	寺領等
183	天正17.6.29	宇喜多秀家禁制写	『岡山県古文書集』	2	備前金山寺文書	63	書下	

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号	形式	宛行・安堵・寄進等対象
184	天正 18.1.28	宇喜多秀家禁制写	『黄薇古簡集』		門前村瓶井山禪光寺安住院所蔵	1	書下	
185	天正 18.2.28	宇喜多秀家宛行状写	『黄薇古簡集』		長原村長原元古所蔵	1	書下	財郷内大知坊分
186	天正 21.2.23	宇喜多秀家宛行状写	『黄薇古簡集』		長原村長原元古所蔵	2	無	虫明左衛門尉知行百貫
187	文禄 2.8.21	宇喜多秀家判物写	『黄薇古簡集』		尾上町山崎屋彦右衛門所蔵	1	無	
188	(文禄 3カ) .3.29	宇喜多秀家黒印状	『岡山県古文書集』	4	備前橋原文書	1	無	
189	文禄 3.4.7	宇喜多秀家諸役免許状	『岡山県古文書集』	4	備前來住家文書	16	無	岡山ニ唯今有之屋しき異儀有へからず、又於國中諸役令赦免候也
190	文禄 3.8.13	富川達安判物写	『黄薇古簡集』		吉井村勘十郎所蔵	3	書状	
191	文禄 3.9.16	宇喜多秀家宛行状	『久世町史 資料編』	1	秋元興朝所蔵文書	1390	無	於備前国和氣郡新田庄之内、為新知三千石之事、目錄別紙有之
192	文禄 3.10.7	某定書案	『黄薇古簡集』		伊田村小十郎所蔵	29	無	
193	文禄 4.1.22	宇喜多秀家定書	『黄薇古簡集』		町会所々蔵	1	無	
194	(文禄 4) .3.25	宇喜多秀家宛行状写	『美作古簡集註解』		久米南条郡又久米郡南分	29	書下	津高郡加茂村之内
195	文禄 4.11.16	宇喜多秀家諸役免許状写	『岡山県古文書集』	2	備前金山寺文書	64	無	
196	文禄 4.11.16	宇喜多秀家諸役免許状	『岡山県古文書集』	3	備前西大寺文書	46	無	
197	文禄 4.12. 吉日	宇喜多秀家黒印状	『岡山県古文書集』	1	備前安養寺文書	49	無	
198	文禄 4.12. 吉日	宇喜多秀家黒印状写	『黄薇古簡集』		沢田村恩徳寺西方院所蔵	1	無	
199	文禄 4.12. 吉日	宇喜多秀家黒印状写	『黄薇古簡集』		脇田村脇田山安養寺常行院所蔵	1	無	
200	文禄 4.12. 吉日	宇喜多秀家黒印状写	『黄薇古簡集』		門前村瓶井山禪光寺安住院所蔵	2	無	
201	文禄 4.12. 吉日	宇喜多秀家黒印状	『岡山県古文書集』	3	備前弘法寺文書	46	無	
202	文禄 4.12. 吉日	宇喜多秀家黒印状	『岡山県古文書集』	1	備前安養寺文書	50	無	
203	文禄 4.12. 吉日	宇喜多秀家黒印状	『岡山県古文書集』	2	備前長法寺文書	11	無	
204	文禄 4.12. 吉日	宇喜多秀家黒印状写	『黄薇古簡集』		中尾村六社大明神祠官三宅平内所蔵	1	無	
205	文禄 4.12. 吉日	宇喜多秀家黒印状写	『黄薇古簡集』		上田土村杉沢山長楽寺々中理教院所蔵	1	無	
206	文禄 4.12. 吉日	宇喜多秀家黒印状	『岡山県古文書集』	3	備前西大寺文書	47	無	
207	文禄 4.12. 吉日	宇喜多秀家直書写	『黄薇古簡集』		八塔寺村照鏡山八塔寺所蔵	9	無	
208	- .5.2	宇喜多秀家定書写	『黄薇古簡集』		片上町竹田屋十郎右衛門所蔵	1	無	
209	- .9.1	宇喜多秀家掟書写	『黄薇古簡集』		大内村大滝山福生寺西明院所蔵	1	無	
210	- .4.6	景儀感状	『岡山県古文書集』	4	備中川合家文書	7	書状	
211	- .4.15	日笠頼房宛行状写	『黄薇古簡集』		日笠村神職近藤左大夫所蔵	3	書状	以新知之内三町分、於日笠田島三段
212	- .9.25	某感状写	『黄薇古簡集』		味野村左五兵衛所蔵	3	書状	
213	- .10.20	近江守国秀諸役免除安堵状写	『黄薇古簡集』		西片上村御滝山真光寺所蔵	1	書状	

長門国

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
1	建武 1.3.29	厚東崇西安塔状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	92
2	建武 2.3.15	厚東崇西寄進状案	『山口県史 史料編 中世』	3	宇部市立図書館附設郷土資料館蔵持世寺文書	1
3	建武 2.8.23	厚東崇西書下	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	265
4	建武 3.4.26	厚東崇西寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	2
5	建武 4.11.28	足利尊氏寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	須子家文書	2
6	暦応 2.3.22	地頭藤原某等三名連署裁許状	『山口県史 史料編 中世』	3	日置八幡宮文書	6
7	暦応 3.9.23	某宛行状案	『山口県史 史料編 中世』	3	宇部市立図書館附設郷土資料館蔵持世寺文書	6
8	康永 1.10.27	地頭寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵有光家文書	27
9	康永 2.10.21	某袖判宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	上利家文書	6
10	康永 3.7.28	平道重寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	田原家文書	2
11	貞和 2.11.2	足利尊氏寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	193
12	貞和 6.4.8	某袖判宛行状※1	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵樫木家文書	9
13	観応 2.7.1	足利直冬書下写	『山口県史 史料編 中世』	4	下関市立長府博物館蔵功山寺文書	3
14	正平 7.2.18	某袖判在主宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵樫木家文書	10
15	観応 3.8.5	浦代官・地頭代官連署宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	上利家文書	7
16	文和 2.9.27	厚東武直書下	『山口県史 史料編 中世』	4	東大影写本・長門国分寺文書	37
17	文和 2.9.27	厚東武直書下	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	14
18	文和 3.2.27	厚東武直寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	浄名寺文書	1
19	文和 3.8. -	宗弘宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵有光家文書	32
20	正平 11.4.15	某袖判安塔状	『山口県史 史料編 中世』	3	田原家文書	3
21	延文 1.11.27	厚東武直安塔状	『山口県史 史料編 中世』	4	下関市立長府博物館蔵武久家文書	27
22	正平 12.7.13	大内弘世書下案	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	233
23	正平 13.3. -	某袖判補任状	『山口県史 史料編 中世』	3	俵山八幡宮文書	1
24	正平 14.4.10	大内弘世安塔状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	218
25	正平 18.8.10	大内弘世書下	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	9
26	正平 19.2.1	足利直冬宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	249
27	貞治 5.2.30	快乗宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵有光家文書	34
28	応安 1.6.10	弘忠安塔状案	『山口県史 史料編 中世』	4	西嶋家文書	2
29	正平 23.12.13	厚東義武宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	恒石八幡宮文書	1
30	応安 5.8.22	隆存宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵有光家文書	35
31	永和 2.5.16	散位某宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵樫木家文書	12
32	永和 2.7.25	沙弥某安塔状写	『山口県史 史料編 中世』	3	恒石八幡宮文書	13
33	永和 3.6.3	某袖判宛行状写	『山口県史 史料編 中世』	3	恒石八幡宮文書	14
34	永和 3.6.21	某袖判宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵樫木家文書	13
35	永和 5.3.27	某袖判宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵樫木家文書	14
36	康暦 1.11.2	大内義弘安塔状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	120
37	康暦 1.11.16	大内義弘寄進状案	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	254
38	康暦 2.6.13	大内満弘預け状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 71・小野貞右衛門	26
39	康暦 2.6.13	大内満弘預け状写	『山口県史 史料編 中世』	2	阿知須町公民館蔵小野家文書	15
40	康暦 2.8.14	大内義弘預け状案	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		三浦家文書	20
41	永徳 1.4.23	大内義弘安塔状案	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	255
42	永徳 2.1.11	大内義弘禁制	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	17
43	永徳 2.7.1	大内義弘安塔状	『山口県史 史料編 中世』	3	浄名寺文書	3
44	永徳 3.4. -	大内義弘臨時課役以下免許状	『山口県史 史料編 中世』	4	亀屋伊藤家文書	2
45	至徳 3.4.8	大内義弘預け状写	『中世益田・益田氏関係史料集』		永田秘録 64・内田家文書	318
46	明徳 3.5.24	大内義弘裁許状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山陽町立厚狭図書館蔵正法寺文書	34
47	応永 2.2.18	杉儀安判物案	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	194
48	応永 3.2.12	孫四郎宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵有光家文書	37
49	応永 3.5.2	大内義弘寄進状	『山口県史 史料編 中世』	2	洞春寺文書	39
50	応永 4.12.19	杉儀安判物案	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	195
51	応永 7.8.1	大内盛見寄進状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵常栄寺文書	42
52	応永 8.12.26	大内盛見禁制	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	230
53	応永 9.2.29	大内盛見寄進状案	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	256
54	応永 9.3.18	大内盛見安塔状	『山口県史 史料編 中世』	4	日頼寺文書	15
55	応永 9.6.3	大内盛見安塔状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	121
56	応永 9.7.10	大内盛見安塔状案	『山口県史 史料編 中世』	4	赤間神宮文書	24
57	応永 10.6.23	長門国二宮大宮司国安補任状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	297
58	応永 11.7.2	大内盛見諸役免許安塔状	『山口県史 史料編 中世』	3	上利家文書	8
59	応永 11.9.24	陶道琳判物案	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	196
60	応永 11.10.7	杉範安判物案	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	198
61	応永 13.8.3	江良広慶判物案	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	199
62	応永 17.3.6	乘忠宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵有光家文書	44
63	応永 18.4.10	某年貢免除状写	『山口県史 史料編 中世』	3	恒石八幡宮文書	16
64	応永 24.7.16	大内徳雄判物案	『山口県史 史料編 中世』	4	日頼寺文書	1

※1 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
65	応永 25.2.29	大内徳雄寄進状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵常栄寺文書	49
66	応永 26.8.22	大内徳雄宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	龍福寺蔵来原家文書	1
67	応永 29.8.19	大内徳雄寄進状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵常栄寺文書	51
68	永享 3.1.18	乘琳安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵有光家文書	46
69	永享 3.10.13	大内持世安堵状案	『山口県史 史料編 中世』	4	日頼寺文書	2
70	(永享 4) .2.24	大内持世預け状	『中世益田・益田氏関係史料集』		長府毛利家文書・筆陳手鑑	365
71	永享 4.3.17	大内持世寄進状案	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	257
72	永享 4.5.27	陶盛政寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	瑞松庵文書	6
73	永享 5.3.11	乗勢補任状案	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵有光家文書	47
74	永享 7.1.11	寺戸禪幸寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	恒石八幡宮文書	2
75	永享 7.9.9	梵穎痴鈍袖判宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵大井八幡宮文書	6
76	永享 9.2.22	大内持世諸役免許安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	上利家文書	10
77	嘉吉 3.6.25	大内教弘安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 14・山口善福寺	6
78	嘉吉 3.8.17	大内教弘安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 14・山口善福寺	7
79	嘉吉 3.8.17	大内教弘安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 14・山口善福寺	8
80	嘉吉 3.10.7	沙弥某安堵状※2	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵機木家文書	19
81	文安 2.11.6	小目代盛相安堵状※3	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵機木家文書	20
82	文安 3.5.22	大内教弘寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	221
83	文安 5.6.13	大内教弘寄進状案	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	7
84	文安 5.6.13	大内教弘寄進状案	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	18
85	文安 5.6.13	大内教弘寄進状案	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	12
86	文安 6.3.5	大内教弘安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	西光寺文書	4
87	享徳 2.2.25	大内教弘安堵状案	『山口県史 史料編 中世』	4	日頼寺文書	3
88	享徳 2.12.20	大内教弘安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 139・来原与三右衛門	17
89	享徳 3.8.28	秦為資・大宮司盛元連署宛行状案	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵有光家文書	51
90	享徳 3.11.18	祥懌安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	光圓寺文書	2
91	享徳 4.3.4	周建宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵大井八幡宮文書	7
92	(長祿 1) .1.1	大内教弘感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 99・内藤小源太	58
93	(康正 3ヵ) .7.29	大内教弘感状写	『山口県史 史料編 中世』	2	阿知須町公民館蔵小野家文書	23
94	長祿 2.3.11	大内教弘下文写	『山口県史 史料編 中世』	3	久保家文書	1
95	長祿 3.2.29	祥旻安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	光圓寺文書	3
96	長祿 4.3.14	某宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵有光家文書	53
97	長祿 4.12.8	大内教弘預け状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 82・末武与五郎	2
98	寛正 2.6.2	小目代誠玄安堵状※4	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵機木家文書	22
99	寛正 2.10.8	大寧寺得中宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	下関市立豊北歴史民俗資料館蔵徳進寺文書	3
100	寛正 5.4.5	大内政弘袖判補任状案	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	258
101	(寛正 6) .9.17	大内政弘感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 99・内藤小源太	55
102	文正 1.6.23	大内政弘安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 14・山口善福寺	9
103	文正 1.10.1	三隅豊信寄進状案	『山口県史 史料編 中世』	4	神上寺文書	1
104	応仁 1.4.27	大内政弘安堵状案	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	259
105	応仁 1.5.4	大内政弘安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	宇部市立図書館附設郷土資料館蔵持世寺文書	7
106	文明 1.12.13	大内政弘安堵状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 18・榎本織衛	55
107	文明 7.5.22	大内政弘感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 114・厚母七郎兵衛	16
108	文明 7.8.7	大内政弘書下写	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	108
109	文明 8.3.5	大内政弘感状	『山口県史 史料編 中世』	3	斎藤家文書	4
110	文明 8.6.27	大内政弘安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	日頼寺文書	16
111	文明 10.7.23	大内政弘安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 14・山口善福寺	11
112	文明 10.8.23	大内政弘宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 82・末武与五郎	3
113	文明 10.11.25	大内政弘書下	『大日本古文書 益田家文書』	1	益田家文書	190
114	文明 10.11.25	大内政弘書下	『大日本古文書 益田家文書』	1	益田家文書	189
115	文明 11.5.6	大内政弘安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	浄名寺文書	4
116	文明 11.11.7	大内政弘宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 152・益成正右衛門	1
117	文明 11.12.20	大内政弘安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山陽町立厚狭図書館蔵正法寺文書	43
118	文明 11.12.20	大内政弘安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山陽町立厚狭図書館蔵正法寺文書	44
119	文明 12.5.22	によしん補任状案	『山口県史 史料編 中世』	3	金石山八幡宮文書	2
120	文明 12.9.25	大内政弘袖判宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	波多野家文書	2
121	文明 13.4.13	大内政弘宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 82・末武与五郎	12
122	文明 13.7.20	大内政弘文書書写外題証判	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	165
123	文明 13.7.20	大内政弘文書書写外題証判	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	111
124	文明 13.7.20	大内政弘文書書写外題証判	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	263
125	文明 13.7.20	大内政弘文書書写外題証判	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	260
126	文明 13.7.20	大内政弘文書書写外題証判	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	232
127	文明 13.7.20	大内政弘文書書写外題証判	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	187
128	文明 13.8.15	大内政弘寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	222

※2 検討を要する。

※3 検討を要する。

※4 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
129	文明 15.8.24	大内政弘禁制	『山口県史 史料編 中世』	4	亀屋伊藤家文書	5
130	文明 15.9.16	大内政弘諸役免許状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	223
131	文明 15.12.23	池永秀重安堵状案	『山口県史 史料編 中世』	3	金石山八幡宮文書	1
132	文明 18.8.5	大内政弘袖判下文	『山口県史 史料編 中世』	4	下関文書館蔵長岡家文書	1
133	文明 18.8.13	大内政弘補任状	『山口県史 史料編 中世』	3	山陽町立厚狭図書館蔵正法寺文書	45
134	延徳 3.11.3	大内義興寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	24
135	延徳 3.12.24	君谷重伴等三名連署預け状	『山口県史 史料編 中世』	3	上利家文書	11
136	明応 3.11.13	藤原友郷寄進状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 6・俵山能満寺	9
137	明応 5.4.5	大内義興安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	日頼寺文書	9
138	明応 5.4.15	大内義興安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 14・山口善福寺	13
139	明応 5.4.15	大内義興寄進状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 14・山口善福寺	14
140	明応 5.4.15	大内義興安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 14・山口善福寺	15
141	明応 5.4.15	大内義興安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 14・山口善福寺	16
142	明応 6.6.21	大内義興宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 139・来原与三右衛門	18
143	明応 6.10.11	問田弘胤禁制	『山口県史 史料編 中世』	3	南明寺文書	1
144	明応 7.2.22	大内義興安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	浄名寺文書	5
145	明応 7.8.28	大内義興安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	西光寺文書	3
146	明応 7.9.18	大内義興安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	日頼寺文書	17
147	明応 8.1.25	大内義興感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 82・末武与五郎	4
148	明応 8.3.3	江木弘秋宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	田原家文書	4
149	明応 8.4.5	大内義興袖判補任状	『山口県史 史料編 中世』	4	龍王神社文書	8
150	明応 8.6.5	大内義興安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 14・山口善福寺	17
151	明応 8.9.8	大内義興感状	『山口県史 史料編 中世』	3	多賀谷家文書	1
152	明応 8.10.8	小目代恒賢安堵状※5	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵櫛木家文書	23
153	明応 9.1.27	大内義興補任状	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	25
154	明応 10.3.13	大内義興安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山陽町立厚狭図書館蔵正法寺文書	46
155	明応 10.3.13	大内義興補任状	『山口県史 史料編 中世』	3	山陽町立厚狭図書館蔵正法寺文書	47
156	文亀 2.5.23	大内義興宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 82・末武与五郎	5
157	文亀 3.12.6	大内義興安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山陽町立厚狭図書館蔵正法寺文書	48
158	永正 2.6.13	大内義興安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	宇部市立図書館附設郷土資料館蔵持世寺文書	8
159	永正 2.8.5	吉田重兼補任状案	『山口県史 史料編 中世』	3	金石山八幡宮文書	8
160	永正 3.7.23	大内義興寄進状	『山口県史 史料編 中世』	2	乗福寺文書	7
161	永正 4.11.17	大内義興安堵状写	『山口県史 史料編 中世』	4	西光寺文書	2
162	(永正 8) .7.13	大内義興感状	『山口県史 史料編 中世』	3	多賀谷家文書	2
163	永正 8.9.23	大内義興感状写	『山口県史 史料編 中世』	2	阿知須町公民館蔵小野家文書	24
164	永正 8.9.23	大内義興感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 81・三輪四郎兵衛	1
165	永正 8.9.23	大内義興感状	『山口県史 史料編 中世』	3	多賀谷家文書	3
166	永正 8.9.23	大内義興感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 166・渡辺儀右衛門	1
167	永正 16.8.29	大内義隆寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	28
168	永正 18.7.5	大内義興安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山陽町立厚狭図書館蔵正法寺文書	49
169	大永 1.10.11	大内義興安堵状写	『山口県史 史料編 中世』	2	阿知須町公民館蔵小野家文書	25
170	大永 2.9.23	大内義興感状	『山口県史 史料編 中世』	3	多賀谷家文書	4
171	大永 2.12.13	小野清親寄進状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 6・俵山能満寺	10
172	大永 3.3.30	陶興房宛行状	『福岡市史 資料編 中世』	2	中山尚武資料	1
173	大永 4.2.13	大内義興裁許状	『山口県史 史料編 中世』	3	中村家文書	3
174	大永 4.6.28	大内義興安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	宇部市立図書館附設郷土資料館蔵持世寺文書	9
175	大永 5.2.16	伴田中次郎代波多野主計允清継寄進状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 6・俵山能満寺	11
176	大永 5.5.5	大内義興住持職補任状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻 3 の 4・美祿郡長田村正現寺	1
177	大永 7.6.10	大内義興安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	安養寺文書	4
178	大永 7.7.19	大内義興安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 13・水上山興隆寺	114
179	享祿 2.10.4	大内義隆安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	龍福寺蔵来原家文書	4
180	享祿 2.12.22	大内義隆宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 109・山田太郎左衛門	12
181	享祿 3.4.26	大内義隆臨時課役以下免許状	『山口県史 史料編 中世』	4	亀屋伊藤家文書	6
182	享祿 3.7.5	大内義隆安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	日頼寺文書	18
183	享祿 3.12.24	大内義隆安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 14・山口善福寺	18
184	天文 1.10.9	大内義隆安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	153
185	天文 1.11.23	大内義隆寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	254
186	天文 2.3.7	大内義隆安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 6・俵山能満寺	14
187	天文 3.2.14	大内義隆寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	255
188	天文 3.3.3	大内義隆安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	修禪寺文書	1
189	天文 3.3.15	大内義隆寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	213
190	天文 3.6.14	大内義隆感状写	山口県文書館所蔵『譜録』		あ 65 厚母吉兵衛直宜	5
191	天文 4.1.25	大内義隆安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	33
192	天文 4.2.12	大内義隆安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山陽町立厚狭図書館蔵正法寺文書	51
193	天文 4.3.8	大内義隆寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	杜屋神社文書	1
194	天文 4.3.8	大内義隆寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	257
195	天文 4.3.8	大内義隆寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	258

※5 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
196	天文 4.3.8	大内義隆寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	267
197	天文 4.3.8	大内義隆寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	259
198	天文 4.3.8	大内義隆寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	261
199	天文 4.3.8	大内義隆寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	262
200	天文 4.3.8	大内義隆寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	263
201	(天文 4) . (3) . 8	大内義隆寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	264
202	天文 4.3.8	大内義隆寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	266
203	天文 4.3.8	大内義隆寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	260
204	天文 4.3.8	大内義隆寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	龍王神社文書	9
205	天文 4.3.8	大内義隆寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	265
206	天文 4.7.25	大内義隆宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	冷泉家文書	11
207	天文 4.8.23	大内義隆袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 82・末武与五郎	6
208	天文 5.9.8	大内義隆寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	214
209	天文 6.5.23	大内義隆宛行状写	岩国徴古館所蔵藩中諸家古文書彙	14	木部祐八	3
210	天文 6.8.22	寿鼎宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	光圓寺文書	6
211	天文 7.4.15	大内義隆安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	浄名寺文書	21
212	天文 7.5.9	大内義隆安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	浄名寺文書	6
213	天文 7.9.19	大内義隆感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 152・益成正右衛門	2
214	天文 8.2.19	大内恒持寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	270
215	天文 8.8.23	大内持恒寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	271
216	(天文 9) .9.8	大内義隆書下	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	36
217	(天文 9) .9.8	大内義隆判物	『山口県史 史料編 中世』	4	東大影写本・長門国分寺文書	39
218	天文 11.10.2	大内義隆感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 168・池永八左衛門	3
219	(天文 11) .10.2	大内義隆感状	『山口県史 史料編 中世』	2	冷泉家文書	5
220	天文 13.5.27	大内義隆安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	勝興寺文書	3
221	天文 13.8.3	吉見正頼宛行状	『島根県史』	8	末岡隆蔵文書	683 頁 1
222	天文 14.8.3	大内義隆袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 162・津田文右衛門	1
223	天文 14.8.10	大内義隆袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 109・山田太郎左衛門	11
224	天文 14.11.7	大内義隆袖判安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	下関文書館蔵長岡家文書	7
225	天文 14.11.20	大内義隆安堵状案	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵厚母家文書	6
226	天文 16.2.10	大内義隆安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	西光寺文書	1
227	天文 16.5.19	大内義隆宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 139・宇野勘右衛門	9
228	天文 16.8.16	大内義隆袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 109・山田太郎左衛門	8
229	天文 17.7.29	大内義隆寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	41
230	天文 18.6.26	大内義隆感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 109・山田太郎左衛門	9
231	天文 18.9.5	大内義隆補任状	『山口県史 史料編 中世』	2	石川家文書	2
232	天文 18.11.9	大内義隆袖判安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	山口市教育委員会蔵文書	2
233	天文 19.2.4	大内義隆補任状	『山口県史 史料編 中世』	4	日頼寺文書	19
234	天文 19.9.13	大内義隆宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 109・山田太郎左衛門	10
235	天文 19.11.27	大内義隆安堵状写	山口県文書館所蔵『譜録』		あ 62 厚母次郎兵衛利忠	2
236	天文 19.12.18	大内義隆寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵善福寺文書	1
237	天文 20.8.20	某袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 13・氷上山興隆寺	128
238	(天文 20 ㉿) .9.12	陶隆房安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	阿知須町公民館蔵岡部家文書	8
239	天文 21.6.3	陶晴賢安堵状写	山口県文書館所蔵『譜録』		お 29 小野貞右衛門資房	36
240	天文 21.6.12	大内晴英安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	法華寺文書	5
241	天文 21.6.23	大内晴英安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	浄名寺文書	12
242	天文 21.7.5	大内晴英重書案証判	『山口県史 史料編 中世』	4	日頼寺文書	8
243	天文 21.7.11	大内晴英安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	127
244	天文 21.8.10	大内晴英安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	26
245	天文 21.8.18	大内晴英安堵状写	『山口県史 史料編 中世』	2	阿知須町公民館蔵小野家文書	29
246	天文 21.8.20	大内晴英裁許状	『山口県史 史料編 中世』	2	乗福寺文書	8
247	天文 21.9.1	大内義長安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 9・惣社八幡	3
248	天文 21.9.16	大内晴英袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 168・池永八左衛門	2
249	天文 21.10.5	大内晴英安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山陽町立厚狭図書館蔵正法寺文書	52
250	天文 21.10.20	大内義長安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 6・俵山能満寺	16
251	天文 21.10.29	大内義長安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 14・山口善福寺	19
252	天文 21.10.29	大内義長安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 14・山口善福寺	20
253	天文 21.11.14	大内晴英安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	修禪寺文書	2
254	天文 21.11.22	大内晴英袖判安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	金子家文書	1
255	天文 21.12.9	大内晴英袖判安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	龍福寺蔵来原家文書	6
256	天文 21.12.10	大内義長袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 162・津田文右衛門	2
257	天文 21.12.15	大内義長袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 160・渡辺与右衛門	7
258	天文 21.12.20	大内義長宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 110・石川弥右衛門	15
259	天文 22.1.28	大内晴英安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	43
260	天文 22.2.6	内藤興盛寄進状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 17・周慶寺	3
261	天文 22.2.15	大内義長安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	龍王神社文書	12
262	天文 22.5.23	内藤興盛預け状	『山口県史 史料編 中世』	4	波多野家文書	13
263	天文 22.6.16	内藤興盛宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	勝間田家文書	5
264	天文 22.11.11	大内義長袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 166・経富八兵衛	1
265	天文 23.2.3	大内義長安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	浄名寺文書	13

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
266	天文 23.8.15	大内義長感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 81・三輪四郎兵衛	2
267	天文 24.10.16	大内義長補任状	『山口県史 史料編 中世』	2	山口大神宮文書	17
268	弘治 1.12.27	大内義長補任状	『山口県史 史料編 中世』	2	山口大神宮文書	18
269	弘治 2.3.24	毛利元就安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	赤間神宮文書	28
270	弘治 2.5.8	大内義長宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 81・三輪四郎兵衛	3
271	弘治 2.6.28	大内義長裁許状	『山口県史 史料編 中世』	4	安養寺文書	6
272	弘治 2.6.晦日	大内義長宛行状写	『山口県史 史料編 中世』	4	波多野家文書	14
273	弘治 2.7.2	内藤隆世安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	亀屋伊藤家文書	7
274	弘治 2.7.16	大内義長宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 162・神西源次郎	1
275	弘治 2.7.23	大内義長住持職安堵状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻3の4・美祢郡長田村正現寺	2
276	弘治 2.8.10	大内義長感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 71・小野貞右衛門	45
277	弘治 2.8.26	大内義長安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	亀屋伊藤家文書	8
278	弘治 2.12.6	大内義長安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	安養寺文書	8
279	弘治 3.3.22	毛利隆元禁制案	『山口県史 史料編 中世』	3	瑞松庵文書	8
280	弘治 3.3.25	毛利隆元禁制写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 109・山田太郎左衛門	3
281	弘治 3.4.2	毛利隆元禁制	『山口県史 史料編 中世』	4	京都大学総合博物館蔵原文書	15
282	(弘治 3) .4.5	内藤隆春安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	須子家文書	6
283	弘治 3.4.15	内藤隆春安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	日置八幡宮文書	27
284	弘治 3.4.15	内藤隆春安堵状并山口奉行衆連署奉書	『山口県史 史料編 中世』	3	日置八幡宮文書	47
285	弘治 3.4.21	毛利元就・同隆元連署寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	49
286	弘治 3.4.22	毛利隆元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 141・竹田定安	1
287	弘治 3.5.18	吉見正頼宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	平生町立平生図書館蔵安富家文書	15
288	弘治 3.5.20	吉見正頼宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 82・末武与五郎	8
289	弘治 3.7.16	毛利隆元袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 151・杉善兵衛	2
290	弘治 3.7.16	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 54・入江七郎左衛門	9
291	弘治 3.8.4	吉見正頼宛行状写	『山口県史 史料編 中世』	2	平生町立平生図書館蔵安富家文書	8
292	弘治 3.8.5	毛利隆元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 14・山口善福寺	21
293	弘治 3.8.5	毛利隆元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	神上寺文書	3
294	弘治 3.8.10	毛利隆元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 68・三隅勘右衛門	21
295	弘治 3.8.10	毛利隆元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 68・三隅勘右衛門	20
296	弘治 3.8.11	毛利隆元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	日頼寺文書	11
297	弘治 3.8.14	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	187
298	弘治 3.8.15	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 160・岩武寿仙	12
299	弘治 3.8.16	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	190
300	弘治 3.8.17	毛利隆元袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 106・楊井神平	6
301	弘治 3.8.19	毛利隆元袖判安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	多賀谷家文書	6
302	弘治 3.8.23	毛利隆元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	浄名寺文書	15
303	弘治 3.8.26	毛利隆元袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 106・神代吉左衛門	1
304	弘治 3.8.28	某安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 60・仁保太左衛門	13
305	弘治 3.8.晦日	吉見正頼袖判宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 161・倉田新五左衛門	1
306	弘治 3.9.24	毛利隆元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	東大影写本・長門国分寺文書	51
307	弘治 3.9.28	毛利隆元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	西光寺文書	8
308	弘治 3.10.2	毛利隆元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	50
309	弘治 3.10.3	毛利隆元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	修禪寺文書	3
310	弘治 3.10.6	毛利隆元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	山口大神宮文書	19
311	弘治 3.10.6	毛利隆元寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	51
312	弘治 3.10.9	毛利隆元袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 160・斎藤八郎右衛門	4
313	弘治 3.10.15	毛利隆元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山陽町立厚狭図書館蔵正法寺文書	54
314	弘治 3.10.26	毛利隆元袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 109・山田太郎左衛門	2
315	弘治 3.10.26	吉見正頼寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	榎家文書	9
316	弘治 3.11.6	和泉守寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	龍王神社文書	13
317	弘治 3.11.15	吉見正頼宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 160・渡辺与右衛門	9
318	弘治 3.12.5	毛利隆元袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 139・来原与三右衛門	2
319	弘治 3.12.20	毛利隆元判物写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 99・内藤小源太	1
320	弘治 3.12.22	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 79・杉七郎左衛門	13
321	弘治 4.2.2	吉見正頼袖判宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 162・阿武新吉	1
322	弘治 4.2.14	岩正興致補任状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	25
323	弘治 4.3.28	吉見正頼宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 107・安市郎兵衛	1
324	弘治 4.4.18	吉見正頼安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵大井八幡宮文書	10
325	弘治 4.閏 6.26	毛利隆元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	132
326	弘治 4.8.28	某宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 60・仁保太左衛門	14
327	永祿 2.1.晦日	毛利隆元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	毛利博物館蔵毛利家旧蔵文書・有馬家文書	2
328	永祿 2.3.23	岩正興致大夫介役安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	下関市立長府博物館蔵武久家文書	44
329	永祿 2.5.13	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	日置八幡宮文書	44
330	永祿 2.5.13	毛利隆元袖判安堵状案	『山口県史 史料編 中世』	3	日置八幡宮文書	31
331	永祿 2.10.28	毛利隆元袖判宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	京都大学総合博物館蔵原文書	13
332	永祿 3.3.5	毛利隆元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 72・藤井治右衛門	3
333	永祿 3.3.5	小早川隆景安堵状写	山口県文書館所蔵『譜録』	ふ	59 藤井治右衛門益貞	1
334	永祿 3.3.12	毛利隆元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	防府天満宮文書	75

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
335	永禄 3.3.24	内藤隆春寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	神上寺文書	4
336	永禄 3.4.11	毛利隆元宛行状写	『山口県史 史料編 中世』	4	波多野家文書	17
337	永禄 3.10.5	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 157・能美彦左衛門	2
338	永禄 4.1.15	毛利隆元袖判宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 18・榎本織衛	4
339	(永禄 4) .閏 3.25	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 25・天満宮社僧大専坊	21
340	永禄 4.5.9	毛利隆元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 166・経富八兵衛	2
341	永禄 4.12.21	児玉就忠・市川経好連署感状	『山口県史 史料編 中世』	2	毛利博物館蔵毛利家旧蔵文書・有馬家文書	4
342	永禄 4.12.21	市川経好・児玉就忠連署感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 151・杉善兵衛	1
343	永禄 5.2.13	毛利隆元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 157・能美彦左衛門	3
344	永禄 5.10.8	杉連緒寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	60
345	永禄 5.10.15	岸田常安安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	藤本家文書	2
346	永禄 5.12. 吉日	天野隆重寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	945
347	永禄 6.1.5	吉見正頼宛行状写	山口県文書館所蔵『譜録』		あ 161 安部吉左衛門和貞	1
348	永禄 6.8.28	内藤隆春預け状	『山口県史 史料編 中世』	4	東大影写本・山田家文書	2
349	永禄 6.12.19	杉連緒寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	62
350	永禄 6. 閏 12.13	毛利元就安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	東大影写本・山田家文書	3
351	永禄 7.8.10	内藤隆春安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	東大影写本・山田家文書	4
352	永禄 7.11.24	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 165・成君寺	2
353	永禄 8.2.16	内藤隆春寄進状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 29・山口今八幡	7
354	永禄 8.4.9	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 72・藤井治右衛門	4
355	永禄 8.8.14	毛利元就安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 54・入江七郎左衛門	13
356	永禄 8.8.15	毛利元就安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 54・入江七郎左衛門	15
357	永禄 8.9. 晦日	毛利元就宛行状写	山口県文書館所蔵『譜録』		の 29 野村五郎兵衛信好	1
358	永禄 8.12.14	毛利元就寄進状写	『山口県史 史料編 中世』	2	洞春寺文書	2
359	永禄 9.9.23	毛利元就・同輝元連署宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵島居家文書	1
360	永禄 9.9.26	毛利元就・同輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	34
361	永禄 9.12.28	毛利元就・同輝元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 135・高井小左衛門	5
362	永禄 10.2.5	毛利元就・同輝元連署安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	赤間神宮文書	30
363	永禄 10.2.18	毛利輝元・同元就連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 53・木梨右衛門八	1
364	永禄 10.4.19	毛利元就・同輝元連署安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵小幡家文書 (11)	10
365	永禄 10.5.4	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 71・小野貞右衛門	3
366	永禄 10.5.4	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 9・惣社八幡	14
367	永禄 10.5.4	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	浄名寺文書	16
368	永禄 10.5.6	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 157・楠並次郎兵衛	4
369	永禄 10.5.6	毛利輝元安堵状※6	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	68
370	永禄 10.5.16	毛利輝元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	下関文書館蔵長岡家文書	15
371	永禄 10.5.21	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	金子家文書	2
372	永禄 10.6.20	毛利元就・同輝元連署安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	日頼寺文書	12
373	永禄 10.6.23	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山陽町立厚狭図書館蔵正法寺文書	55
374	永禄 10.7.2	毛利隆元住持職安堵状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻 3 の 4・美祢郡長田村正現寺	4
375	永禄 10.9.3	吉見正頼宛行状	『島根県史』	8	未岡隆蔵文書	683 頁 2
376	永禄 10.10.15	毛利元就・同輝元連署安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	法華寺文書	6
377	永禄 10.10.15	毛利元就・同輝元連署安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	東大影写本・長門国分寺文書	52
378	永禄 11.2.5	毛利輝元安堵状※7	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵住吉神社文書	69
379	永禄 11.3.3	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	龍福寺蔵来原家文書	7
380	永禄 11.4.1	毛利元就・同輝元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 47・南方九左衛門	10
381	永禄 11.7.7	吉川元春・小早川隆景・福原貞俊連署禁制写	『山口県史 史料編 中世』	3	山陽町立厚狭図書館蔵正法寺文書	56
382	永禄 11.9.23	聖護院道増・同道澄連署寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵常栄寺文書	2
383	(永禄 11) .10.14	内藤隆春宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 170・勝間田八郎左衛門	22
384	永禄 11.11.19	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 14・山口善福寺	24
385	永禄 11.11.19	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 14・山口善福寺	23
386	永禄 12.6.4	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	龍王神社文書	14
387	永禄 12.6.9	毛利輝元袖判禁制	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	211
388	(永禄 12) .9.12	毛利元就・同輝元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 21・柳沢鞠負	13
389	永禄 12.11.3	毛利輝元袖判禁制	『山口県史 史料編 中世』	4	下関市立長府博物館蔵武久家文書	47
390	永禄 12.11.11	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 157・能美彦左衛門	4
391	永禄 12.12.7	兵庫允・河内守連署制札案	『山口県史 史料編 中世』	3	上利家文書	18
392	永禄 13.1.5	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	金子家文書	3
393	元亀 2.2.15	毛利輝元袖判安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	宮内家文書	7
394	元亀 2.4.2	毛利元就・同輝元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 18・榎本織衛	7
395	元亀 2.6.29	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 54・入江七郎左衛門	16
396	元亀 3. 閏 1.13	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 19・児玉四郎兵衛	52
397	元亀 3.2.14	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 150・貫半左衛門	3
398	元亀 3.4.6	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 106・神代吉左衛門	2
399	元亀 3.4.21	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 125・矢戸藤兵衛	11

※6 検討を要する。

※7 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
400	元龜 3.5.21	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	京都大学総合博物館蔵原文書	3
401	元龜 4.3.1	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山陽町立厚狭図書館蔵正法寺文書	57
402	元龜 4.9.11	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 68・三隅右衛門	15
403	元龜 4.10.15	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	宇部市立図書館附設郷土資料館蔵持世寺文書	10
404	天正 2.5.17	毛利輝元安堵状写	岩国徴古館所蔵藩中諸家古文書纂	5	田中源兵衛	9
405	天正 4.2.7	市川経好安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	武波家文書	2
406	天正 4.6.7	毛利輝元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	下関市立長府博物館蔵渡辺家文書	5
407	天正 4.12.11	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 130・福原忠兵衛	2
408	天正 5.1.17	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 67・福原二郎右衛門	6
409	天正 5. 閏 7.24	内藤隆春禁制	『山口県史 史料編 中世』	4	神上寺文書	5
410	天正 6.1.19	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 100・児玉惣兵衛	43
411	天正 6.7.24	毛利輝元宛行状写	山口県文書館所蔵『譜録』		い 37 井上七郎兵衛信貞	13
412	天正 6.8.5	吉見広頼袖判宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 162・阿武新吉	4
413	天正 6.8.9	毛利輝元寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵常栄寺文書	24
414	天正 7.2.13	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 157・柿並次郎兵衛	6
415	天正 7.9.20	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 89・糸永八郎兵衛	2
416	(天正 8) .4.18	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 160・斎藤八郎右衛門	2
417	天正 8.6.2	毛利輝元宛行状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		平賀家文書	112
418	天正 8.7.23	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 106・神代吉左衛門	3
419	天正 8.11.15	吉見広頼宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 143・吉賀惣左衛門	5
420	天正 9.3.8	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 72・藤井治右衛門	2
421	天正 9.5.15	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 47・南方九左衛門	8
422	天正 9.6.15	阿武了善預け状	『山口県史 史料編 中世』	3	光園寺文書	7
423	天正 9.9.9	吉見広頼安堵状写	『山口県史 史料編 中世』	2	平生町立平生図書館蔵安富家文書	10
424	天正 9.12.19	毛利輝元代官職安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 138・佐伯武兵衛	1
425	天正 10.4.8	内藤隆春寄進状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 17・周慶寺	7
426	(天正 10) .4.10	毛利輝元宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	因島村上文書	24
427	(天正 10) .4.13	毛利輝元宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	因島村上文書	49
428	天正 10.4.15	内藤隆春安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	勝間田家文書	12
429	天正 10.5.28	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 160・日隈二郎右衛門	6
430	天正 10.7.24	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 18・榎本織衛	8
431	天正 10.12.23	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 162・宗像平左衛門	1
432	天正 11. 閏 1.4	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 66・刺賀佐左衛門	3
433	天正 11.3.18	吉見広頼宛行状写	『山口県史 史料編 中世』	2	平生町立平生図書館蔵安富家文書	13
434	天正 11.7.21	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵金谷神社文書	3
435	天正 11.11.5	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	杵屋家文書	1
436	(天正 12) .2.13	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 29・井原孫左衛門	11
437	天正 12.3.25	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 55・国司与一右衛門	41
438	天正 12.5.8	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 90・中村七郎左衛門	13
439	天正 12.6.19	毛利輝元書状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 21・宍戸四郎五郎	15
440	天正 12.8.16	内藤元盛寄進状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 17・周慶寺	8
441	天正 12.9.24	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 110・石川弥右衛門	9
442	天正 13.3.19	毛利輝元買得安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 141・重見自仙	3
443	天正 13.4.24	毛利輝元袖判禁制	『山口県史 史料編 中世』	4	下関市立長府博物館蔵武久家文書	49
444	天正 13.5.3	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻 5 の 1・勝屋平六	1
445	天正 13.6.3	毛利輝元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	下関市立長府博物館蔵武久家文書	50
446	天正 13.6.3	毛利輝元判物	『山口県史 史料編 中世』	4	忌宮神社文書	181
447	天正 13.6.13	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 162・金子源四郎	1
448	天正 13.10.28	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵寄組山田家文書	93
449	天正 13.11.15	山田清正・佐々木就善・粟屋元久連署安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	住吉神社蔵樺木家文書	28

周防国

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
1	正慶 2.4.3	右田淨観寄進状案	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵周防国分寺文書	92
2	建武 3.11.26	一雄寄進状写	『山口県史 史料編 中世』	3	弘濟寺文書	2
3	暦応 3.9.23	大内某書下写	『山口県史 史料編 中世』	3	弘濟寺文書	5
4	康永 3.閏 2.21	大内妙嚴寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	204
5	貞和 3.3.11	大内長弘寄進状	『山口県史 史料編 中世』	2	阿弥陀寺文書	8
6	貞和 4.10.23	大内妙嚴宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	205
7	貞和 5.12.25	賢俊寄進状	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵周防国分寺文書	97
8	観応 3.8.19	大内弘世寄進状	『山口県史 史料編 中世』	2	乗福寺文書	2
9	観応 3.11.3	大内弘世袖判宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	防府天満宮文書	8
10	正平 9.1.18	大内弘世書下	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	208
11	正平 9.1.23	某袖判良心奉安塔状	『山口県史 史料編 中世』	2	防府天満宮文書	11
12	正平 9.1.23	良心奉補任状	『山口県史 史料編 中世』	2	防府天満宮文書	9
13	正平 9.1.23	某袖判良心奉安塔状	『山口県史 史料編 中世』	2	防府天満宮文書	10
14	正平 12.1.7	大内弘世条書	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	209
15	貞治 3.10.9	陶弘政袖判下文	『山口県史 史料編 中世』	2	華嚴寺文書	1
16	応安 2.8.25	左衛門尉幸義寄進状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 11・氷上山興隆寺	4
17	永和 3.8.19	平子貞重・同赤童丸連署寄進状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		三浦家文書	19
18	永和 3.10.13	大内道階諸公事免許状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	212
19	永和 4.3.18	大内道階寄進状	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵興隆寺文書	21
20	永和 4.3.18	大内道階寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	210
21	永和 4.3.18	大内道階寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	211
22	永徳 3.11.15	陶道榮下知状	『山口県史 史料編 中世』	2	神上神社文書	3
23	至徳 3.9.18	大内義弘寄進状案	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	23
24	明德 2.6.29	大内義弘条書案	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	198
25	応永 1.10.13	大内義弘預け状案	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	171
26	応永 6.8.3	大内義弘八幡宮政所職補任状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 166・野村長右衛門	1
27	応永 9.4.13	大内盛見諸公事免許状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	218
28	応永 9.6.1	大内盛見寄進状	『山口県史 史料編 中世』	2	防府天満宮文書	13
29	応永 9.6.5	大内盛見寄進状	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵興隆寺文書	7
30	応永 9.8.19	大内盛見預け状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	216
31	応永 9.12.7	大内盛見条書	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	229
32	応永 11.2.10	大内盛見条書写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵常栄寺文書	54
33	応永 11.2.11	大内盛見判物写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵常栄寺文書	55
34	応永 11.8.3	大内義弘宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 9・賀保庄南北八幡	1
35	応永 12.8.4	大内盛見寄進状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵常栄寺文書	43
36	応永 13.3.5	大内道雄諸公事免除安塔状	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵周防国分寺文書	30
37	応永 13.7.13	大内道雄寄進状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵常栄寺文書	44
38	応永 14.10.18	大内徳雄寄進状	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵周防国分寺文書	31
39	応永 15.5.6	大内盛見袖判条書	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	230
40	応永 15.11.25	大内徳雄寄進状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵常栄寺文書	47
41	応永 15.11.25	大内徳雄安塔状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵常栄寺文書	46
42	応永 15.11.25	大内徳雄寄進状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵常栄寺文書	45
43	応永 16.7.12	中賀寄進状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵常栄寺文書	73
44	応永 16.12.11	足利義持御判御教書写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵常栄寺文書	41
45	応永 18.2.29	大内徳雄預け状	『山口県史 史料編 中世』	2	仁壁神社文書	1
46	応永 18.10.7	杉盛重免除状案	『山口県史 史料編 中世』	2	阿弥陀寺文書	60
47	応永 19.10.21	大内徳雄安塔状	『山口県史 史料編 中世』	4	梶矢氏蔵文書	1
48	応永 20.8.22	大内徳雄判物	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵常栄寺文書	48
49	応永 20.8.29	大内徳雄安塔状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵常栄寺文書	57
50	応永 27.2.24	大内徳雄条書写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵常栄寺文書	58
51	応永 27.7.12	大内徳雄寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	217
52	応永 27.8.3	資胤宛行状写	『山口県史 史料編 中世』	2	防府天満宮文書	18
53	応永 29.8.13	大内徳雄寄進状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵常栄寺文書	50
54	応永 32.4.11	大内徳雄寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	215
55	応永 36.7.25	大内徳雄寄進状	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵興隆寺文書	9
56	正長 1.8.18	大内徳雄寄進状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵常栄寺文書	52
57	正長 2.9. -	大内徳雄条書写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵常栄寺文書	59
58	永享 2.4.19	楽阿寄進状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵常栄寺文書	70
59	永享 2.6.13	大内徳雄寄進状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵常栄寺文書	53
60	(永享 4) .2.24	大内持世預け状	『中世益田・益田氏関係史料集』		長府毛利家文書・筆陳手鑑	365
61	永享 4.3.17	大内持世寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	213
62	永享 9.2.12	大内持世寄進状	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵興隆寺文書	8
63	永享 9.2.12	大内持世寄進状案	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	11
64	永享 9.2.12	大内持世寄進状案	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	13
65	永享 9.2.12	大内持世寄進状案	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	9
66	永享 9.2.12	大内持世寄進状案	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	17
67	永享 9.2.12	大内持世寄進状案	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	10

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
68	永享 9.2.12	大内持世寄進状案	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	15
69	永享 9.2.12	大内持世寄進状案	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	5
70	永享 9.2.25	大内持世安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵興隆寺文書	1
71	永享 11.2.12	大内持世寄進状	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵興隆寺文書	2
72	永享 11.2.12	大内持世寄進状案	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	16
73	永享 11.2.12	大内持世寄進状案	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	14
74	永享 11.2.12	大内持世寄進状案	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	6
75	永享 11.2.24	大内持世善福寺規式写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 14・山口善福寺	4
76	永享 12.2.17	陶盛政諸公事免除状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 28・吉祥山龍文寺	10
77	永享 12.2.25	大内持世安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵興隆寺文書	6
78	嘉吉 1.4.28	大内持世諸公事免除安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵周防国分寺文書	28
79	嘉吉 2.3.9	大内教弘安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵興隆寺文書	4
80	嘉吉 2.8.5	大内教弘諸公事免除安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵周防国分寺文書	29
81	嘉吉 3.8.17	大内教弘安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 14・山口善福寺	7
82	文安 3.3.14	大内教弘安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	洞春寺文書	40
83	寛正 2.7.20	大内教弘袖判杉正安奉書写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 150・白杵平左衛門	15
84	寛正 2.11.20	周防国目代宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	得富家文書	1
85	寛正 6.11.1	大内政弘判物写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 61・宇野与一右衛門	10
86	寛正 6.12.7	大内政弘宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 18・榎本織衛	54
87	文正 1.6.23	大内政弘安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 14・山口善福寺	9
88	文正 1.7.23	大内政弘善福寺規式写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 14・山口善福寺	10
89	文正 1.11.26	大内政弘安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	梶矢氏蔵文書	2
90	応仁 1.4.27	大内政弘感状	『山口県史 史料編 中世』	4	松原家文書	1
91	応仁 1.5.4	大内政弘安堵状写	『山口県史 史料編 中世』	3	弘濟寺文書	6
92	応仁 1.10.10	大内政弘感状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		三浦家文書	63
93	(応仁 2) .12.25	大内政弘感状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		三浦家文書	65
94	文明 1.12.13	大内政弘安堵状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 18・榎本織衛	55
95	(文明 1) .12.20	大内政弘感状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		三浦家文書	64
96	(文明 1) .12.21	畠山義就感状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		三浦家文書	68
97	(文明 1) .12.27	大内政弘感状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		三浦家文書	66
98	文明 1.12.29	大内政弘感状写※1	『山口県史 史料編 中世』	2	横田家文書	4
99	(文明 2 ㌘) .1.26	大内政弘感状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		三浦家文書	69
100	文明 2.3.15	大内政弘預け状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 30・榎杜伊織	20
101	文明 2.6.1	大内政弘感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 30・榎杜伊織	21
102	文明 2.6.17	大内政弘宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 145・久芳庄右衛門	13
103	文明 2.6.17	大内政弘下文	『大日本古文書 小早川家文書』	2	浦家文書	1
104	(文明 3) .1.15	陶弘護諸役免許安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	184
105	文明 3.1. -	陶弘護禁制	『山口県史 史料編 中世』	2	禪昌寺文書	1
106	文明 3.2.10	陶弘護寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	183
107	文明 3.4.15	大内政弘寄進状案	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵妙喜寺文書	6
108	文明 3.10.11	周防国留守所下文	『山口県史 史料編 中世』	4	得富家文書	2
109	文明 5.2.13	陶弘護寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	228
110	文明 5.12.13	大内政弘感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 30・榎杜伊織	22
111	文明 7.11.13	大内政弘寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	29
112	文明 8.1.1	大内政弘寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	30
113	文明 8.8.19	周防国留守所下文	『山口県史 史料編 中世』	4	得富家文書	3
114	文明 10.9.13	大内政弘諸役免許状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	33
115	文明 10.10.13	大内政弘安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵興隆寺文書	20
116	文明 10.11.25	大内政弘書下	『大日本古文書 益田家文書』	1	益田家文書	190
117	文明 10.11.25	大内政弘書下	『大日本古文書 益田家文書』	1	益田家文書	189
118	文明 11.4.13	大内政弘寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	31
119	文明 11.8.9	大内政弘袖判修理亮奉書写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 150・白杵平左衛門	17
120	文明 11.8.13	大内政弘判物写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻 2 の 2・林八郎右衛門	6
121	文明 11.9.15	大内政弘判物※2	『山口県史 史料編 中世』	2	阿知須町公民館蔵明栄寺文書	1
122	文明 11.10.15	大内政弘寄進状	『山口県史 史料編 中世』	2	防府天満宮文書	35
123	文明 11.11.8	大内政弘安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	乗福寺文書	4
124	文明 11.12.8	大内政弘袖判宛行状写	『山口県史 史料編 中世』	3	脇家文書	4
125	文明 12.2.9	大内政弘袖判宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	讃井家文書	1
126	文明 13.8.12	盛祐補任状	『山口県史 史料編 中世』	4	得富家文書	4
127	文明 14.8.14	野上護景下知状	『山口県史 史料編 中世』	2	兄部家文書	3
128	文明 15.3.26	大内政弘諸公事免許安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵周防国分寺文書	25
129	文明 15.10.16	大内政弘禁制	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵周防国分寺文書	27
130	文明 15.10.16	大内政弘禁制	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵周防国分寺文書	26

※1 検討を要する。

※2 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
131	文明 15.12.13	大内政弘袖判代官職補任状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 79・杉七郎左衛門	31
132	文明 16.12.20	大内政弘安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵興隆寺文書	5
133	文明 17.6.8	大内政弘下知状案	『山口県史 史料編 中世』	2	阿弥陀寺文書	45
134	文明 18.3.23	大内政弘寄進状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 14・山口善福寺	12
135	文明 18.7.22	大内政弘袖判安堵状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵右田毛利家文書	239
136	長享 2.6.13	大内政弘袖判補任状	『山口県史 史料編 中世』	2	新宮神社文書	2
137	延徳 3.11.3	大内義興寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	34
138	延徳 4.1.1	大内義興寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	35
139	延徳 4.6.27	大内政弘宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 18・榎本織衛	56
140	明応 2.6.11	大内義興感状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		三浦家文書	80
141	明応 3.5.9	陶興明安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵興隆寺文書	33
142	明応 3.9.20	陶興明安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	満願寺文書	1
143	明応 4.4.29	大内義興安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	241
144	明応 4.8.20	大内政弘裏書周防国留守所下文	『山口県史 史料編 中世』	4	得富家文書	6
145	明応 4.8.20	大内政弘裏書周防国留守所下文	『山口県史 史料編 中世』	4	得富家文書	5
146	明応 5.2.29	大内義興吹挙状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 62・脇八郎右衛門	4
147	明応 5.8.13	大内義興安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	乗福寺文書	6
148	明応 5.12.26	大内義興感状	『山口県史 史料編 中世』	4	内藤家文書	1
149	明応 6.3.20	大内義興感状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		三浦家文書	81
150	明応 6.4.21	大内義興感状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		三浦家文書	82
151	明応 7.3.14	杉武連安堵状写	山口県文書館所蔵『譜録』		あ 55 浅田勘右衛門豊玄	1
152	明応 7.7.13	大内義興寄進状	『山口県史 史料編 中世』	2	顕孝院文書	7
153	(明応 7 ヵ) .12.21	大内義興ヵ感状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		三浦家文書	86
154	明応 8.3.13	大内義興袖判安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵柿並家文書	1
155	明応 8.3.20	大内義興諸公事免許安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵周防国分寺文書	23
156	明応 8.4.5	大内義興下文	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵周防国分寺文書	24
157	明応 8.4.13	大内義興袖判補任状	『山口県史 史料編 中世』	2	新宮神社文書	4
158	明応 9.8.24	大内義興袖判安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	V	久芳文書	6
159	文亀 1.4.13	大内義興寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	36
160	文亀 1.7.6	大内義興寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	37
161	文亀 1.8.13	大内義興感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 160・渡辺与右衛門	1
162	文亀 1.8.13	大内義興感状	『山口県史 史料編 中世』	4	内藤家文書	3
163	文亀 1.8.13	大内義興感状	『山口県史 史料編 中世』	4	内藤家文書	2
164	文亀 2.8.3	大内義興預け状	『山口県史 史料編 中世』	2	冷泉家文書	7
165	文亀 2.10.29	陶興房宛行状写	山口県文書館所蔵『譜録』		こ 78 河内山甚右衛門光通	5
166	文亀 3.3.6	大内義興ヵ預け状写	山口県文書館所蔵『譜録』		あ 6 阿曾沼内記秀明	1
167	永正 2.2.6	陶興房禁制	『山口県史 史料編 中世』	2	禪昌寺文書	5
168	永正 2.2.23	大内義興安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	冷泉家文書	8
169	永正 2.4.19	大内義興宛行状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		三浦家文書	94
170	永正 2.6.13	大内義興安堵状写	『山口県史 史料編 中世』	3	弘濟寺文書	7
171	(永正 3) .7.2	杉重清制札写	『山口県史 史料編 中世』	2	神本家蔵原始院文書	1
172	永正 4.12.2	大内義興吹挙状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 18・榎本織衛	57
173	永正 6.9.2	大内義興吹挙状	『山口県史 史料編 中世』	4	得富家文書	7
174	永正 7.2.13	大内義興補任状	『山口県史 史料編 中世』	2	阿弥陀寺文書	42
175	永正 8.7.29	大内義興感状写	山口県文書館所蔵『譜録』		あ 55 浅田勘右衛門豊玄	2
176	永正 8.9.21	内藤興盛感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 170・勝間田八郎左衛門	10
177	永正 8.9.23	大内義興感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 99・内藤小源太	54
178	永正 8.9.23	大内義興感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 106・楊井神平	13
179	永正 8.9.23	大内義興感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 30・相杜伊織	23
180	永正 8.9.23	大内義興感状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵豊田町松村家文書	3
181	(永正 8) .10.5	細川高国感状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		三浦家文書	90
182	永正 9.3.7	大内義興吹挙状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 160・渡辺与右衛門	2
183	永正 9.6.20	周防国目代公意補任状	『山口県史 史料編 中世』	4	得富家文書	9
184	永正 10.12.20	陶興房宛行状写	山口県文書館所蔵『譜録』		こ 78 河内山甚右衛門光通	1
185	永正 12.11.13	大内義興寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	38
186	永正 14.7.18	大内義興安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 61・宇野与一右衛門	14
187	永正 14.7.25	大内義興安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	顕孝院文書	5
188	永正 15.1.7	陶興房制札写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 30・禪昌寺	5
189	永正 15.7.13	某袖判興安宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	東大影写本・渡辺家文書	10
190	永正 15.7.13	興安宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	東大影写本・渡辺家文書	2
191	永正 15.9.28	大内義興宮司職安堵状写※3	『山口県史 史料編 中世』	2	中領八幡宮文書	3
192	永正 15.11.7	陶興房禁制	『山口県史 史料編 中世』	2	禪昌寺文書	6
193	永正 15.12.2	大内義興ヵ寄進状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 24・防府国分寺	135
194	永正 15.12.2	大内義興寄進状写	『山口県史 史料編 中世』	2	出雲神社文書	1
195	永正 16.9.11	大内義興袖判宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	冷泉家文書	9

※3 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
196	永正 16.10.15	大内義興吹挙状	『山口県史 史料編 中世』	4	得富家文書	10
197	永正 16.12.13	陶興房宛行状写	山口県文書館所蔵『譜録』		こ 78 河内山甚右衛門光通	2
198	永正 17.9.22	澄芸宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	得富家文書	11
199	永正 17.9.29	大内義興補任状	『山口県史 史料編 中世』	2	中領八幡宮文書	1
200	永正 18.3.晦日	杉重清預け状	『山口県史 史料編 中世』	2	慈福寺文書	5
201	永正 18.4.28	杉重清安堵状	大分県史料	2	高牟礼文書	21
202	大永 2.2.13	大内義興寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	39
203	大永 2.2.17	房宣安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	宇多家文書	4
204	(大永 2 ヵ) .6.13	陶興房感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 165・三分一惣二郎	25
205	(大永 2 ヵ) .11.7	杉重清寄進状写	『山口県史 史料編 中世』	2	神本家蔵原始院文書	3
206	大永 3.4.26	大内義興寄進状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 99・内藤小源太	60
207	大永 4.5.23	大内義興禁制	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵周防国分寺文書	21
208	(大永 4) .6.13	陶興房感状	『山口県史 史料編 中世』	3	助藤家文書	10
209	大永 4.6.28	大内義興安堵状写	『山口県史 史料編 中世』	3	弘濟寺文書	8
210	大永 5.2.9	大内義興宮司職安堵状写※ 4	『山口県史 史料編 中世』	2	中領八幡宮文書	4
211	大永 7.2.13	大内義興感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 62・脇八郎右衛門	5
212	大永 7.4.24	大内義興宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 94・白井友之進	11
213	大永 7.7.19	大内義興安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 13・氷上山興隆寺	113
214	大永 7.8.13	大内義興安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	勝興寺文書	1
215	大永 7.12.4	大内義興安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	41
216	大永 8.2.10	大内義興宮司職安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	中領八幡宮文書	2
217	大永 8.2.30	大内義興袖判安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	山口市教育委員会蔵文書	1
218	大永 8.8.10	大内義興吹挙状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 18・榎本織衛	58
219	享祿 2.2.16	大内義隆寄進状写	『山口県史 史料編 中世』	2	出雲神社文書	3
220	享祿 2.2.16	大内義隆寄進状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 24・防府国分寺	137
221	享祿 2.5.3	大内義隆禁制	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵周防国分寺文書	18
222	享祿 2.5.3	大内義隆判物	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵周防国分寺文書	20
223	享祿 2.5.3	大内義隆禁制	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵周防国分寺文書	19
224	享祿 2.6.20	大内義隆安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	禪昌寺文書	2
225	享祿 2.9.3	大内義隆宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 94・白井友之進	13
226	享祿 2.10.18	陶興房寄進安堵状	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 28・吉祥山龍文寺	12
227	享祿 2.12.13	大内義隆感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 18・榎本織衛	62
228	享祿 4.4.5	大内義隆宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 93・楊井七兵衛	4
229	享祿 5.5.13	大内義隆諸役免許安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	勝興寺文書	2
230	(天文 2) .3.13	大内義隆感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 61・宇野与一右衛門	16
231	天文 2.6.10	大内義隆袖判宛行状写※ 5	『山口県史 史料編 中世』	2	熊野家文書	1
232	天文 3.1.1	大内義隆寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	158
233	天文 3.2.6	内藤興盛寄進状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 17・周慶寺	1
234	天文 3.4.13	大内義隆寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	157
235	天文 3.10.8	大内義隆感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 79・杉七郎左衛門	33
236	天文 4.4.16 ※ 6	小早川隆景宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	IV	豊町歴史民俗資料館蔵多田文書	2
237	天文 5.5.13	大内義隆袖判安堵状写	『山口県史 史料編 中世』	3	脇家文書	6
238	天文 5.9.8	大内義隆寄進状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 24・防府国分寺	138
239	天文 5.9.8	大内義隆寄進状	『山口県史 史料編 中世』	2	出雲神社文書	4
240	天文 6.3.15	大内義隆寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	159
241	天文 6.12.4	大内義隆安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	大東急記念文庫蔵文書	1
242	天文 7.9.17	大内義隆袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 106・楊井神平	14
243	天文 7.12.6	隆所官途状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 165・三分一惣二郎	19
244	天文 8.5.29	大内義隆袖判弘中正長奉書補任状	『山口県史 史料編 中世』	2	山口大神宮文書	3
245	天文 8.8.15	内藤興盛安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 17・周慶寺	2
246	天文 9.1.13	右田隆量吹挙状	『山口県史 史料編 中世』		東大影写本・渡辺家文書	3
247	天文 10.7.13	大内義隆袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 166・宇野伝十郎	1
248	天文 10.12.10	大内義隆安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	顕孝院文書	1
249	天文 11.3.3	大内義隆宛行状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		熊谷家文書	125
250	天文 11.5.15	某袖判所兼宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 165・三分一惣二郎	9
251	天文 12.4.10	陶隆房ヵ安堵状写	山口県文書館所蔵『譜録』		こ 78 河内山甚右衛門光通	6
252	天文 12.6.6	大内義隆宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 94・白井友之進	15
253	天文 12.11.5	陶隆房住持職安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	花岡八幡宮文書	2
254	(天文 13 ヵ) .4.14	陶隆房ヵ寄進状	『山口県史 史料編 中世』	2	岩屋寺文書	2
255	天文 13.7.7	大内義隆寄進状	『山口県史 史料編 中世』	2	志多里八幡宮文書	3
256	天文 13.11.13	大内義隆寄進状	『山口県史 史料編 中世』	2	山口大神宮文書	16
257	天文 14.7.23	大内義隆袖判安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵東京都山本家文書	3
258	天文 14.7.27	大内義隆袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 165・野原忠右衛門	2
259	天文 14.8.28	大内義隆袖判補任状	『山口県史 史料編 中世』	2	新宮神社文書	6

※ 4 検討を要する。

※ 5 検討を要する。

※ 6 年代は天正 4 年の誤写か。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
260	天文 14.9.29	大内義隆袖判安堵状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻2の2・林八郎右衛門	7
261	天文 15.4.17	大内義隆袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 18・榎本織衛	59
262	天文 15.12.16	大内義隆吹挙状	『山口県史 史料編 中世』	4	宮内家文書	3
263	天文 16.5.3	陶隆房宛行状	『福岡市史 資料編 中世』	1	福岡県立図書館蔵桂文書	1
264	天文 16.7.29	大内義隆袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 62・脇八郎右衛門	8
265	天文 17.2.26	大内義隆下文	『山口県史 史料編 中世』	2	勝興寺文書	4
266	天文 18.6.26	大内義隆感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 79・杉七郎左衛門	34
267	天文 18.7.29	大内義隆袖判安堵状写	『山口県史 史料編 中世』	2	香屋家文書	5
268	天文 18.11.9	大内義隆袖判安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	山口市教育委員会蔵文書	2
269	天文 19.3.27	大内義隆裁許状	『山口県史 史料編 中世』	2	乗福寺文書	19
270	天文 19. 閏 5.6	小早川隆景宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 136・儀兼求馬	9
271	天文 19.9.25	大内義隆裁許状	『山口県史 史料編 中世』	2	井上家文書	2
272	天文 19.12.14	陶隆房補任状	『山口県史 史料編 中世』	2	花岡八幡宮文書	3
273	天文 19.12.28	大内義隆吹挙状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 18・榎本織衛	60
274	天文 20.1.11	内藤興盛安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	熊毛神社文書	2
275	天文 20.2.16	大内義隆袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 113・神代六左衛門	6
276	天文 20.5.23	大内義隆袖判安堵状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻2の2・林八郎右衛門	8
277	天文 20.9.8	陶隆房禁制	『山口県史 史料編 中世』	2	顕孝院文書	2
278	天文 21.5.13	大内晴英安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	禪昌寺文書	3
279	天文 21.8.5	大内晴英安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	顕孝院文書	3
280	天文 21.8.5	大内義隆袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 162・深水八郎右衛門	1
281	天文 21.9.13	大内晴英袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 160・渡辺与右衛門	5
282	天文 21.9.15	大内晴英袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 18・榎本織衛	61
283	天文 21.9.26	大内義隆袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 167・波多野周益	7
284	天文 21.9.29	内藤興盛宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	勝間田家文書	3
285	天文 21.10.2	内藤興盛宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	勝間田家文書	4
286	天文 21.11.20	大内義隆袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 139・宇野勘右衛門	10
287	天文 21.11.24	大内義隆袖判安堵状案写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 113・神代六左衛門	7
288	天文 22. 閏 1.13	陶晴賢等十名連署禁制写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 19・真如寺	2
289	天文 22. 閏 1.20	大内晴英判物	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵周防国分寺文書	22
290	天文 22.5.13	大内義隆諸役免許状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	223
291	(天文 22) .12.13	毛利隆元・同元就連署宛行状写	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	549
292	天文 23.2.11	内藤隆世寄進状	『山口県史 史料編 中世』	2	熊毛神社文書	4
293	天文 23.5. 晦日	陶晴賢感状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵山口市船越家文書	16
294	(天文 23) .6.24	陶晴賢感状	『山口県史 史料編 中世』	3	助藤家文書	9
295	天文 23.8.2	内藤隆世感状写	山口県文書館所蔵『譜録』		か42 勝間田権右衛門通澄	4
296	天文 23.10.23	大内義隆感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 62・脇八郎右衛門	9
297	天文 23.10.23	大内義隆袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 62・脇八郎右衛門	11
298	天文 24.10.22	毛利元就・同隆元連署預け状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 165・三分一惣二郎	2
299	天文 24.10.22	毛利元就・同隆元連署預け状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 116・林平兵衛	2
300	天文 24.10.22	毛利元就・同隆元連署預け状	『山口県史 史料編 中世』	3	助藤家文書	6
301	(弘治 1) .10.28	毛利元就・同隆元連署安堵状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 30・梶杜伊織	3
302	(弘治 1) . 閏 10.1	毛利元就・同隆元連署安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 128・吉井源左衛門	5
303	(弘治 1) . 閏 10.1	毛利元就・同隆元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 101・小方三郎左衛門	1
304	(弘治 1) . 閏 10.5	毛利元就・同隆元連署安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	香屋家文書	6
305	天文 24. 閏 10.7	毛利隆元・同元就連署宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	中村家文書	1
306	天文 24. 閏 10.16	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 165・三分一惣二郎	8
307	天文 24. 閏 10.16	毛利元就・同隆元連署感状	『山口県史 史料編 中世』	4	大阪城天守閣蔵神田家文書	1
308	(弘治 1) . 閏 10.20	毛利隆元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	下関市立長府博物館蔵長府毛利家文書	8
309	天文 24.12.13	大内義隆袖判代官職安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 63・粟屋権兵衛	4
310	弘治 1.12.25	大内義隆判物	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	225
311	弘治 2.4.21	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 16・志道太郎右衛門	23
312	弘治 2.4.23	毛利隆元感状	『山口県史 史料編 中世』	4	大阪城天守閣蔵神田家文書	3
313	弘治 2.4.23	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 165・三分一六右衛門	2
314	弘治 2.4.28	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 165・三分一六右衛門	1
315	弘治 2.4.28	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 165・神田六左衛門	6
316	弘治 2.4.28	毛利元就感状	『山口県史 史料編 中世』	4	大阪城天守閣蔵神田家文書	4
317	弘治 2.4.28	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 165・北野孫兵衛	1
318	弘治 2.6.4	毛利元就・同隆元連署安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	極楽寺文書	5
319	弘治 2.7.28	毛利隆元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	京都大学総合博物館蔵粟屋家文書	5
320	弘治 2.7.28	小早川隆景安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	下関市立長府博物館蔵長府毛利家文書	24
321	弘治 2.8.14	毛利元就・同隆元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 46・小寺忠右衛門	21
322	弘治 2.10.12	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 135・高井小左衛門	4
323	弘治 2.10.20	大内義隆感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 147・楊井作兵衛	1
324	弘治 2.10.20	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 46・小寺忠右衛門	22
325	弘治 2.11.7	小早川隆景預け状写	『防長風土注進案』	6	佐賀村	3
326	弘治 2.11.22	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 16・志道太郎右衛門	24
327	弘治 2.11.25	内藤隆春預け状	『山口県史 史料編 中世』	4	東大影写本・山田家文書	1
328	弘治 2.12.2	兼重元宣宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	花岡八幡宮文書	5
329	弘治 2.12.13	内藤隆春判物	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵吉松家文書	1
330	(弘治 2) .12.21	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 46・小寺忠右衛門	25

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
331	弘治 3.2.5	毛利元就・同隆元連署寄進状	『山口県史 史料編 中世』	2	山口市歴史民俗資料館蔵山口市教育委員会蔵文書	1
332	弘治 3.4.2	毛利隆元禁制	『山口県史 史料編 中世』	4	京都大学総合博物館蔵原文書	15
333	(弘治 3) .4.5	毛利隆元宛行状写	『山口県史 史料編 中世』	2	防府天満宮文書	313
334	弘治 3.4.21	毛利隆元預け状	『山口県史 史料編 中世』	2	防府天満宮文書	89
335	弘治 3.4.22	毛利隆元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 141・竹田定安	1
336	弘治 3.4.22	毛利元就・同隆元連署寄進状	『山口県史 史料編 中世』	2	飛龍八幡宮文書	1
337	(弘治 3) .4.22	毛利隆元宛行状案	『山口県史 史料編 中世』	2	防府天満宮文書	73
338	弘治 3.4.24	某安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 170・勝間田八郎左衛門	17
339	弘治 3.5.4	内藤隆春安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 17・周慶寺	5
340	弘治 3.5.18	吉見正頼宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 164・西岡五左衛門	1
341	弘治 3.8.5	毛利隆元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 14・山口善福寺	22
342	弘治 3.8.5	毛利隆元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	乗福寺文書	11
343	弘治 3.8.5	毛利隆元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 14・山口善福寺	21
344	弘治 3.8.12	毛利隆元判物	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵周防国分寺文書	37
345	弘治 3.8.14	毛利隆元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 13・氷上山興隆寺	131
346	弘治 3.8.18	毛利元就袖判毛利隆元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵妙喜寺文書	9
347	弘治 3.8.28	某安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 60・仁保大左衛門	13
348	弘治 3.9.18	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 118・内藤弥兵衛	14
349	弘治 3.9.18	毛利隆元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	粟屋家文書	1
350	弘治 3.9.18	毛利隆元宛行状案	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵志道家文書	1
351	弘治 3.9.18	毛利隆元宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	己斐文書	14
352	弘治 3.9.19	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 147・井上九左衛門	7
353	弘治 3.9.19	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 140・高四郎左衛門	1
354	弘治 3.9.19	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 128・三上喜左衛門	23
355	弘治 3.9.19	毛利隆元宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	飯田米秋氏所蔵文書	6
356	弘治 3.9.28	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 41・渡辺源四郎	7
357	弘治 3.9.28	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 50・飯田与一左衛門	30
358	弘治 3.9.28	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 129・山県惣兵衛	6
359	弘治 3.10.3	毛利隆元乗福寺法度条々	『山口県史 史料編 中世』	2	乗福寺文書	12
360	弘治 3.10.6	毛利隆元袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 20・祇園	1
361	弘治 3.10.6	毛利隆元安堵状案	『山口県史 史料編 中世』	2	櫻木神社文書	1
362	弘治 3.11.2	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 145・久芳庄右衛門	2
363	(弘治 3) .12.3	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 96・勝間田権左衛門	1
364	弘治 3.12.16	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 165・河村平兵衛	2
365	弘治 3.12.19	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 65・雑賀三郎兵衛	2
366	(弘治 3) .12.22	毛利隆元感状	『山口県史 史料編 中世』	2	勝間田家文書	7
367	弘治 4.1.27	毛利隆元裁許状	『山口県史 史料編 中世』	2	花岡八幡宮文書	8
368	弘治 4.2.22	平賀広相預け状	『山口県史 史料編 中世』	2	普賢寺文書	2
369	弘治 4.2.24	毛利隆元宛行状写	山口県文書館所蔵『譜録』		わ 18 渡辺三郎左衛門直	42
370	弘治 4.3.10	毛利隆元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	冷泉家文書	39
371	弘治 4.3.10	毛利隆元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	冷泉家文書	40
372	弘治 4.4.22	毛利隆元宛行状案	『山口県史 史料編 中世』	2	防府天満宮文書	74
373	弘治 4.6.1	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 33・粟屋勘兵衛	69
374	弘治 4.閏 6.11	毛利隆元代官職補任状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 52・兼重五郎兵衛	25
375	弘治 4.7.6	毛利元就宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	中丸家文書	24
376	永祿 1.7.27	来島通康宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 167・浅海清六	3
377	弘治 4.8.24	毛利隆元カ・同元就連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 169・樋爪平左衛門	1
378	弘治 4.11.1	毛利元就・同輝元連署預け状	『山口県史 史料編 中世』	2	岩屋寺文書	4
379	永祿 2.2.1	小早川隆景安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	無動寺文書	1
380	永祿 2.2.7	毛利元就安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	龍豊寺文書	1
381	永祿 2.2.7	毛利元就安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	建咲院文書	5
382	永祿 2.2.7	毛利元就安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 28・吉祥山龍文寺	13
383	永祿 2.5.17	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻 1 の 2・近藤宗左衛門	2
384	永祿 2.9.20	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 18・榎本織衛	1
385	永祿 2.9.晦日	毛利隆元預け状	『山口県史 史料編 中世』	2	防府天満宮文書	92
386	永祿 2.10.21	毛利輝元・同元就連署安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	冷泉家文書	55
387	永祿 2.11.6	金鑑院納所善蹟下知状	『山口県史 史料編 中世』	2	毛利博物館蔵毛利家旧蔵文書・有馬家文書	7
388	永祿 2.11.25	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 19・児玉四郎兵衛	12
389	永祿 3.1.25	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 19・児玉四郎兵衛	43
390	永祿 3.2.14	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 69・信常弥右衛門	10
391	永祿 3.2.18	毛利隆元袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 149・吉賀権兵衛	1
392	永祿 3.3.5	毛利隆元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 72・藤井治右衛門	3
393	永祿 3.3.5	小早川隆景安堵状写	山口県文書館所蔵『譜録』		ふ 59 藤井治右衛門益貞	1
394	永祿 3.4.23	毛利隆元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	宮内家文書	10
395	永祿 3.4.25	毛利元就寄進状	『山口県史 史料編 中世』	2	建咲院文書	9
396	(永祿 3) .4.25	毛利元就諸役免許状	『山口県史 史料編 中世』	2	建咲院文書	10
397	永祿 3.5.11	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻 2 の 2・堅田安房家来吉原衆之助書出	1
398	永祿 3.6.28	吉川元春預け状	『山口県史 史料編 中世』	2	神護寺文書	4
399	永祿 3.7.2	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 42・熊谷与右衛門	2

No.	年月日	文書名	出典	卷	史料群	番号
400	永禄 3.7.8	毛利隆元宛行状写	『萩藩閥閥録』	4	萩藩閥閥録 169・植木十兵衛	2
401	永禄 3.7.22	毛利隆元宛行状写	『萩藩閥閥録』	2	萩藩閥閥録 55・粟屋弥九郎	1
402	永禄 3.9.18	毛利隆元宛行状写	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵坂家文書	6
403	永禄 3.9.24	毛利元就宛行状写	『萩藩閥閥録』	3	萩藩閥閥録 134・浦四郎兵衛	5
404	永禄 3.9.24	多賀山通定宛行状	『新修島根県史 史料篇』	1	田部文書	1
405	永禄 3.9.24	多賀山通定宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	堀江文書	6
406	永禄 3.10.8	毛利隆元宛行状写	『萩藩閥閥録』	4	萩藩閥閥録 157・植木平六	2
407	永禄 3.10.8	毛利隆元宛行状写	『萩藩閥閥録』	3	萩藩閥閥録 116・河野与三左衛門	2
408	永禄 3.10.16	毛利隆元宛行状写	『萩藩閥閥録』	2	萩藩閥閥録 70・能美三郎左衛門	1
409	永禄 3.10.18	毛利隆元宛行状写	『萩藩閥閥録』	4	萩藩閥閥録 146・渡辺五郎左衛門	1
410	永禄 3.10.21	毛利元就・同隆元連署宛行状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	460
411	永禄 3.10.23	毛利隆元宛行状写	『萩藩閥閥録』	4	萩藩閥閥録 165・三分一左兵衛	4
412	永禄 3.10.23	毛利隆元宛行状写	『萩藩閥閥録』	4	萩藩閥閥録 165・三分一惣三郎	3
413	永禄 3.10.23	毛利隆元宛行状写	『萩藩閥閥録』	4	萩藩閥閥録 165・三分一六右衛門	4
414	永禄 3.10.23	毛利隆元宛行状写	『萩藩閥閥録』	3	萩藩閥閥録 116・林半兵衛	7
415	永禄 3.10.23	毛利隆元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵山口市船越家文書	1
416	永禄 3.10.28	毛利隆元宛行状写	『萩藩閥閥録』	4	萩藩閥閥録 168・中村藤左衛門	7
417	永禄 3.10.28	毛利隆元宛行状写	『萩藩閥閥録』	2	萩藩閥閥録 39・桂善左衛門	29
418	永禄 3.11.16	毛利隆元宛行状写	『萩藩閥閥録』	4	萩藩閥閥録 140・高四郎左衛門	2
419	永禄 3.12.12	毛利隆元宛行状写	『萩藩閥閥録』	2	萩藩閥閥録 68・三隅勘右衛門	22
420	永禄 3.12.16	毛利隆元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	松原家文書	15
421	永禄 3.12.28	毛利隆元宛行状写	『萩藩閥閥録』	1	萩藩閥閥録 32・口羽衛士	18
422	永禄 4.2.14	市川経好判物写	『萩藩閥閥録』	4	萩藩閥閥録 139・来原与三右衛門	7
423	永禄 4.2.18	毛利隆元宛行状写	『萩藩閥閥録』	2	萩藩閥閥録 85・三戸六郎右衛門	5
424	永禄 4.2.28	毛利隆元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵榎崎家文書	21
425	永禄 4.3.1	毛利隆元宛行状写	『萩藩閥閥録』	2	萩藩閥閥録 50・飯田与一左衛門	31
426	永禄 4.6.1	冷泉元豊宛行状写	『萩藩閥閥録』	4	萩藩閥閥録 163・村上源右衛門	2
427	永禄 4.6.15	毛利元就寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	206
428	永禄 4.7.7	毛利隆元補任状	『山口県史 史料編 中世』	2	山口大神宮文書	5
429	永禄 4.8.2	毛利隆元宛行状写	『萩藩閥閥録』	3	萩藩閥閥録 113・三田新五左衛門	1
430	(永禄 4) .10.28	毛利隆元判物	『山口県史 史料編 中世』	2	武波家文書	1
431	永禄 4.11.2	毛利元就宛行状写	『萩藩閥閥録』	1	萩藩閥閥録 11・浦四郎	9
432	永禄 4.11.25	毛利隆元禁制	『山口県史 史料編 中世』	2	防府天満宮文書	342
433	永禄 4.11.25	毛利隆元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	禪昌寺文書	10
434	永禄 4.11.28	毛利隆元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	防府天満宮文書	77
435	永禄 4.12.13	毛利隆元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	防府天満宮文書	94
436	(永禄 4) .12.23	杉重良宛行状写	『萩藩閥閥録』	3	萩藩閥閥録 120・香原喜左衛門	4
437	永禄 5.3.7	冷泉元豊宛行状写	『萩藩閥閥録』	4	萩藩閥閥録 163・村上源右衛門	3
438	永禄 5.4.5	毛利隆元預け状	『山口県史 史料編 中世』	2	神護寺文書	5
439	永禄 5.5.18	毛利元就・同隆元連署夫役免許状写	『萩藩閥閥録』	2	萩藩閥閥録 62・土肥十兵衛	1
440	永禄 5.6.11	足利義輝判物写	『萩藩閥閥録』	4	防長寺社証文 15・香山常栄寺	1
441	永禄 5.9.1	毛利隆元・同元就連署宛行状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		熊谷家文書	140
442	永禄 5.9.2	毛利隆元・同元就連署宛行状写	『萩藩閥閥録』	2	萩藩閥閥録 42・熊谷与右衛門	3
443	永禄 5.10.17	毛利隆元・同元就連署宛行状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	223
444	永禄 6.6.7	毛利隆元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	新山家文書	3
445	永禄 6.12.15	毛利輝元・同元就連署宛行状写	『萩藩閥閥録』	3	萩藩閥閥録 132・飯田七郎右衛門	10
446	永禄 7.2.15	毛利元就住持職安堵状写	『萩藩閥閥録』	4	防長寺社証文 28・吉祥山龍文寺	14
447	永禄 7.2.21	毛利元就安堵状写	『山口県史 史料編 中世』	2	防府天満宮文書	315
448	永禄 7.7.11	毛利元就宛行状写	『萩藩閥閥録』	3	萩藩閥閥録 123・大多和惣兵衛	4
449	永禄 7.11.24	毛利元就宛行状写	『萩藩閥閥録』	4	萩藩閥閥録 165・中光寺志心	1
450	永禄 8.2.19	毛利元就安堵状写	『萩藩閥閥録』	4	萩藩閥閥録 150・白杵平左衛門	7
451	永禄 8.6.10	毛利元就安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	防府天満宮文書	97
452	永禄 8.9.8	毛利輝元安堵状写	『萩藩閥閥録』	2	萩藩閥閥録 78・張久左衛門	3
453	永禄 8.9.14	毛利元就安堵状写	『萩藩閥閥録』	2	萩藩閥閥録 78・張久左衛門	2
454	永禄 8.10.27	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	日天寺文書	5
455	(永禄 8 ヵ) .12.24	毛利元就宛行状写	『出雲尼子史料集』	下	吉川家中并寺社文書	1348
456	永禄 9.2.16	毛利輝元袖判安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	宮内家文書	5
457	永禄 9.4.20	毛利元就宛行状写	『萩藩閥閥録』	2	萩藩閥閥録 55・国司与一右衛門	35
458	永禄 9.4.29	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	山口大神宮文書	22
459	永禄 9.5.17	毛利元就宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵寄組山田家文書	84
460	永禄 9.8.18	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	京都大学総合博物館蔵原家文書	12
461	永禄 9.8.29	毛利元就・同輝元連署安堵状写	『萩藩閥閥録』	4	防長寺社証文 29・山口今八幡	8
462	永禄 9.閏 8.7	毛利元就・同輝元連署安堵状写	『萩藩閥閥録』	4	防長寺社証文 20・祇園	2
463	永禄 9.9.23	毛利元就・同輝元連署宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	勝間田家文書	1
464	永禄 9.11.19	毛利輝元・同元就連署宛行状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		平賀家文書	91
465	永禄 10.5.晦日	毛利輝元安堵状写	『萩藩閥閥録』	2	萩藩閥閥録 70・能美三郎左衛門	3
466	永禄 10.8.4	毛利輝元判物	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵周防国分寺文書	44
467	永禄 10.8.6	毛利輝元安堵状写	『萩藩閥閥録』	2	萩藩閥閥録 87・林勘兵衛	2
468	永禄 10.9.5	毛利輝元掟書	『山口県史 史料編 中世』	2	出雲神社文書	5

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
469	永祿 10.9.15	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	宮内家文書	6
470	(永祿 10) .12.1	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	冷泉家文書	45
471	永祿 10.12.13	毛利元就・同輝元連署住持職安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	100
472	永祿 10.12.16	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 69・信常弥右衛門	11
473	永祿 11.1.18	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 138・守田善右衛門	5
474	永祿 11.2.14	毛利元就・同輝元連署安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	防府天満宮文書	100
475	永祿 11.2.14	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	毛利博物館蔵毛利家旧蔵文書・円楽坊文書	25
476	永祿 11.2.22	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	顕孝院文書	14
477	永祿 11.3.3	毛利輝元禁制	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵周防国分寺文書	45
478	永祿 11.3.6	毛利輝元代官職安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 52・兼重五郎兵衛	37
479	永祿 11.3.23	毛利元就寄進状	『山口県史 史料編 中世』	2	建咲院文書	2
480	永祿 11.3.23	毛利輝元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	建咲院文書	3
481	永祿 11.4.19	毛利輝元寄進安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	480
482	永祿 11.6.22	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 170・勝間田八郎左衛門	5
483	永祿 11.6.22	内藤隆春安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	勝間田家文書	8
484	(永祿 11) .7.9	吉川元春・小早川隆景連署感状	『山口県史 史料編 中世』	2	勝間田家文書	9
485	永祿 11.7.26	毛利元就・同輝元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 83・重見与三左衛門	1
486	永祿 11.9.7	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	禪昌寺文書	13
487	永祿 11.9.18	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	極楽寺文書	6
488	永祿 11.11.5	毛利元就・同輝元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 83・重見与三左衛門	2
489	永祿 11.11.21	竺雲恵心預け状	『山口県史 史料編 中世』	4	日頼寺文書	20
490	永祿 11.11.25	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 138・山県弥三左衛門	1
491	永祿 12.4.2	毛利輝元寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵多賀神社文書	7
492	永祿 12.5.4	毛利輝元安堵状写	『山口県史 史料編 中世』	2	防府天満宮文書	314
493	永祿 12.5.13	仁保隆憲感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 141・重見自仙	1
494	永祿 12. 閏 5.24	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 20・祇園	3
495	永祿 12.6.8	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵妙喜寺文書	10
496	永祿 12.6.9	毛利元就・同輝元連署寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵妙喜寺文書	7
497	永祿 12.6.15	仁保隆憲感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 141・重見自仙	2
498	(永祿 12) .9.12	毛利元就・同輝元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 21・柳沢朝貞	13
499	永祿 12.9.23	毛利元就・同輝元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 21・柳沢朝貞	14
500	永祿 12.10.3	毛利元就・同輝元連署安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵妙喜寺文書	3
501	永祿 12.10.12	毛利元就・同輝元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 101・児玉伝右衛門	30
502	永祿 12.11.10	毛利輝元禁制写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 20・今伊勢	25
503	永祿 12.11.10	毛利輝元禁制	『山口県史 史料編 中世』	2	山口大神宮文書	23
504	永祿 12.11.11	毛利輝元禁制写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 13・氷上山興隆寺	142
505	永祿 12.12.3	毛利輝元判物	『山口県史 史料編 中世』	2	仁壁神社文書	16
506	永祿 13.5.1	毛利元就預け状	『山口県史 史料編 中世』	2	仁壁神社文書	17
507	永祿 13.5.1	毛利元就判物	『山口県史 史料編 中世』	2	仁壁神社文書	3
508	永祿 13.5.9	毛利輝元預け状	『山口県史 史料編 中世』	2	仁壁神社文書	4
509	永祿 13.5.28	毛利輝元・同元就連署段銭免除状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 79・杉七郎左衛門	16
510	元龜 1.8.7	杉重良安堵状写	『防長寺社由来』	2	都濃宰判・久米村慈福寺	1
511	永祿 13.10.1	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 165・神田六左衛門	7
512	永祿 13.10.9	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	毛利博物館蔵毛利家旧蔵文書・河野家文書	3
513	永祿 13.11.1	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻 1 の 2・近藤宗左衛門	3
514	元龜 1.11.12	毛利元就・同輝元連署安堵状案	『山口県史 史料編 中世』	4	京都大学総合博物館蔵粟屋家文書	10
515	永祿 13.11.14	毛利元就・同輝元連署安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	榎家文書	2
516	元龜 2.1.15	毛利元就安堵状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵阿毛川利家文書	10
517	元龜 2.1.17	毛利元就安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 145・作間四郎右衛門	11
518	元龜 2.2.15	毛利輝元袖判安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	宮内家文書	7
519	元龜 2.2.26	毛利輝元判物写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 62・土肥十兵衛	15
520	元龜 2.3.1	毛利輝元袖判安堵状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻 3 の 3・山田先生被差出候分	1
521	元龜 2.5.11	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 67・福原二郎右衛門	3
522	(元龜 2) .5.16	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 130・福原忠兵衛	1
523	元龜 2.7.13	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻 1 の 2・近藤宗左衛門	4
524	元龜 2.8.2	毛利輝元禁制写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 17・周慶寺	6
525	元龜 2.8.20	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	龍豊寺文書	2
526	元龜 2.9.7	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 28・吉祥山龍文寺	15
527	元龜 2.11.20	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 145・作間四郎右衛門	4
528	元龜 3.2.2	毛利元清宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 67・福原二郎右衛門	4
529	元龜 3.2.8	毛利輝元袖判毛利氏奉行人連署安堵状写	『山口県史 史料編 中世』	2	守田家文書	3
530	元龜 3.2.26	毛利輝元袖判毛利氏奉行人奉書寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	933
531	元龜 3.3.2	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	御郷家文書	4
532	元龜 3.6.1	毛利輝元宛行状写	山口県文書館所蔵『譜録』		あ 135 粟屋伝治兵衛信久	3
533	元龜 3.6.17	毛利輝元禁制	『山口県史 史料編 中世』	2	龍福寺蔵龍福寺文書	2
534	元龜 3.6.17	毛利輝元住持職安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	龍福寺蔵龍福寺文書	3

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
535	元龜 3.6.18	毛利輝元乗福寺法度条々	『山口県史 史料編 中世』	2	乗福寺文書	13
536	元龜 3.6.29	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 105・東条政右衛門	4
537	元龜 3.7.6	毛利輝元質地安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 111・山内長五郎	2
538	元龜 3.8.28	毛利元清宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	中丸家文書	19
539	元龜 3.12.6	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	南湘院文書	1
540	元龜 4.3.2	平賀小法師丸預け状	『山口県史 史料編 中世』	2	普賢寺文書	3
541	元龜 4.10.15	毛利輝元安堵状写	『山口県史 史料編 中世』	3	弘濟寺文書	9
542	天正 2.8.22	毛利輝元住持職安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 62・土肥十兵衛	16
543	天正 2.9.16	小早川隆景安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	下関市立長府博物館蔵長府毛利家文書	25
544	天正 2.12.7	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 61・宇野与一右衛門	4
545	天正 3.11.28	毛利輝元宛行状写	山口県文書館所蔵『譜録』		あ 135 粟屋伝治兵衛信久	4
546	天正 4.1.25	毛利輝元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	多賀谷家文書	14
547	天正 4.2.2	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	防府天満宮文書	108
548	天正 4.2.2	毛利輝元寄進安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	防府天満宮文書	109
549	天正 4.6.14	松田好信免許状	『山口県史 史料編 中世』	3	金石山八幡宮文書	11
550	天正 4.8.13	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 44・信常太郎兵衛	13
551	天正 4.9.6	杉重良安堵状写	『防長寺社由来』	2	都濃宰判・久米村慈福寺	2
552	天正 5.1.25	毛利輝元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	松原家文書	17
553	天正 5.1.26	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 90・神田彦右衛門	2
554	天正 5.1.26	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 138・守田善右衛門	6
555	天正 5.2.16	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 18・龍福寺	13
556	天正 5.2.25	穂田元清宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 78・井上七郎左衛門	9
557	天正 5.3.4	毛利輝元宛行状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵福岡家文書	9
558	天正 5.7.28	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 120・粟屋清次郎	5
559	天正 5.閏 7.8	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 21・柳沢朝負	40
560	天正 5.閏 7.13	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵妙喜寺文書	5
561	天正 5.閏 7.17	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 21・宍戸四郎五郎	14
562	天正 5.12.21	毛利輝元宛行状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		三浦家文書	100
563	天正 6.1.22	毛利輝元袖判安堵状写	『防長風土注進案』	20	大井黒川村	4
564	天正 6.2.3	毛利輝元宛行状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		三浦家文書	101
565	天正 6.2.8	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 87・林勘兵衛	10
566	天正 6.2.8	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 87・林勘兵衛	9
567	天正 6.2.26	児玉就方預け状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 167・渡辺弥右衛門	2
568	天正 6.3.9	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 68・湯川平左衛門	5
569	天正 6.10.10	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 113・神代六左衛門	10
570	天正 6.10.23	毛利輝元宛行状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵福岡家文書	11
571	天正 6.12.13	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 64・二宮太郎右衛門	13
572	天正 7.1.18	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 79・杉七郎左衛門	29
573	天正 7.1.19	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 116・林半兵衛	9
574	天正 7.1.19	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 165・三分一六右衛門	3
575	天正 7.1.19	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 165・三分一惣三郎	4
576	天正 7.1.19	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵山口市船越家文書	13
577	天正 7.1.22	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	防府天満宮文書	112
578	天正 7.2.17	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 166・小田久兵衛	1
579	天正 7.2.22	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 19・児玉四郎兵衛	54
580	天正 7.2.22	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 165・野原忠右衛門	1
581	天正 7.3.2	毛利輝元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	毛利博物館蔵毛利家旧蔵文書・児玉家文書	32
582	天正 7.5.9	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 51・国重又右衛門	3
583	天正 7.5.23	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 57・蟻川権左衛門	2
584	天正 7.11.9	毛利輝元住持職安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	101
585	(天正 8) .5.5	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻 1 の 2・狩野屋六兵衛	7
586	天正 8.5.10	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 130・吉原市兵衛	4
587	天正 8.7.19	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 13・氷上山興隆寺	153
588	天正 8.8.28	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 69・信常弥右衛門	7
589	天正 8.10.6	杉元相・同元宣連署寄進状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 28・興元寺	4
590	天正 8.12.13	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 55・国司与一右衛門	40
591	天正 9.3.8	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 72・藤井治右衛門	2
592	天正 9.4.20	毛利輝元安堵状写	山口県文書館所蔵『譜録』		あ 122 粟屋九郎兵衛如紀	7
593	天正 9.5.15	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 47・南方九左衛門	8
594	天正 9.5.23	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 76・中嶋神兵衛	18
595	天正 9.6.13	吉川元春宛行状写	岩国徴古館所蔵吉川家中并寺社文書	2	野上家ノ御書并樋口家御書	16
596	天正 9.6.晦日	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 161・江山市郎左衛門	4
597	天正 9.9.4	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	龍豊寺文書	3
598	天正 10.2.4	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 116・林半兵衛	10
599	天正 10.4.8	内藤隆春寄進状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 17・周慶寺	7
600	(天正 10) .4.10	毛利輝元宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	因島村上文書	24
601	天正 10.4.15	内藤隆春安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	勝間田家文書	12
602	(天正 10) .4.26	小早川隆景宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	IV	因島村上文書	25

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
603	天正 10.5.28	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 160・日隈二郎右衛門	6
604	天正 10.6.17	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 14・乃美仁左衛門	8
605	天正 10.7.13	毛利輝元寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	卷子本蔵島文書	23
606	天正 10.8.19	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 19・児玉四郎兵衛	44
607	天正 10.8.23	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	児玉家文書	13
608	(天正 10) .8.26	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 156・飯田源之丞	3
609	天正 10.9.19	毛利輝元安堵状写	『山口県史 史料編 中世』	2	防府天満宮文書	317
610	(天正 10) .9.23	毛利輝元宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	因島村上文書	26
611	(天正 10) .9.23	毛利輝元宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	因島村上文書	50
612	(天正 10) .10.20	小早川隆景宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵寄組村上家文書	54
613	天正 10.12.10	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 47・南方九左衛門	9
614	天正 10.12.18	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 94・三浦平右衛門	5
615	(天正 10) .12.18	毛利輝元書状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵寄組村上家文書	71
616	天正 10.12.20	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	神護寺文書	2
617	天正 10.12.22	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	宮内家文書	8
618	天正 11.2.10	某元祐預け状写	『山口県史 史料編 中世』	2	片山家文書	6
619	天正 11.5.11	市川経好安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	国分寺蔵現観寺文書	10
620	天正 11.9.18	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	禅昌寺文書	15
621	天正 11.10.26	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 141・烏田智庵	4
622	天正 11.12.晦日	村上元吉宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	俊成家文書	2
623	(天正 12) .2.13	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 29・井原孫左衛門	11
624	天正 12.3.1	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵妙喜寺文書	11
625	天正 12.3.1	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 18・榎本織衛	13
626	天正 12.3.11	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 126・井上善兵衛	15
627	天正 12.4.8	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 19・児玉四郎兵衛	55
628	天正 12.5.23	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	日天寺文書	8
629	天正 12.11.7	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 28・吉祥山龍文寺	17
630	天正 13.2.9	杉元宣判物写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 28・興元寺	5
631	天正 13.2.9	毛利輝元安堵状写	『山口県史 史料編 中世』	2	熊野家文書	2
632	天正 13.2.10	毛利輝元判物写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 19・真如寺	11
633	天正 13.2.20	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 105・東条政右衛門	3
634	天正 13.2.28	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 166・白木宇右衛門	3
635	天正 13.3.6	毛利輝元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	松原家文書	18
636	天正 13.3.26	内藤元盛安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	熊毛神社文書	11
637	天正 13.5.3	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻5の1・勝屋平六	1
638	天正 13.5.27	平賀元相預け状	『山口県史 史料編 中世』	2	普賢寺文書	5
639	天正 13.6.13	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 162・金子源四郎	1
640	天正 13.8.2	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 87・林勘兵衛	14
641	天正 13. 閏 8.3	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 19・真如寺	12
642	天正 13.9.30	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 28・渡辺太郎左衛門	32
643	天正 13.10.10	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 44・信常太郎兵衛	22
644	天正 13.10.18	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 13・氷上山興隆寺	154
645	天正 13.10.28	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵寄組山田家文書	116
646	天正 13.11.10	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 10・堅田安房	275
647	天正 13.12.12	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵安部家文書	2

石見国

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
1	暦応 5.2.9	上野頼兼感状	『山口県史 史料編 中世』	4	岩国徴古館蔵久利家文書	14
2	貞和 4.2.17	山名時義安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	29
3	貞和 4.10.9	足利直義感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	21
4	観応 2.12.3	足利直冬安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	22
5	文和 1.10.17	石橋和義預け状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵出羽家文書	3
6	観応 3.10.30	足利直冬感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	245
7	文和 2.2.18	足利義詮感状	『大日本古文書 益田家文書』	1	益田家文書	57
8	文和 2.2.30	吉見範直感状写	『中世益田・益田氏関係史料集』		永田秘録 64・内田家文書	231
9	正平 10.10.5	足利直冬感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	248
10	正平 10.10.7	足利直冬感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	247
11	正平 12.7.13	山名義理宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	55
12	正平 14.3.12	足利直冬宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	56
13	正平 17.12.17	足利直冬宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	59
14	正平 17.12.晦日	某宛行状	『中世益田・益田氏関係史料集』		益田市所蔵安富家文書	263
15	貞治 3.1.11	荒河詮頼安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵出羽家文書	11
16	貞治 3.7.1	荒河詮頼安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵出羽家文書	12
17	応安 1.8.28	大内道階預け状写	『中世益田・益田氏関係史料集』		永田秘録 64・内田家文書	277
18	応安 5.3.1	細川頼之感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	30
19	応安 5.6.27	今川了俊感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	31
20	応安 7.10.7	足利義満感状写	山口県文書館所蔵『譜録』		あ 43 赤木太郎左衛門忠雄	3
21	応安 7.11.26	益田淨阿寄進状	『中世益田・益田氏関係史料集』		万福寺文書	286
22	永和 1.6.3	足利義満安堵状写	山口県文書館所蔵『譜録』		あ 43 赤木太郎左衛門忠雄	4
23	永和 1.6.15	吉見直頼補任状写	山口県文書館所蔵『譜録』		あ 43 赤木太郎左衛門忠雄	6
24	永和 4.12.13	山名時義安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	285
25	永和 5.2.3	荒河道恵安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵出羽家文書	14
26	康暦 1.7.26	大内義弘安堵状写	『中世益田・益田氏関係史料集』		永田秘録 64・内田家文書	294
27	康暦 2.7.19	斯波義将感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	33
28	康暦 2.8.22	美作権守某安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	岩国徴古館蔵久利家文書	8
29	康暦 2.9.12	大内義弘守護使不入安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	35
30	康暦 2.10.13	大内満弘宛行状写	『中世益田・益田氏関係史料集』		永田秘録 64・内田家文書	296
31	康暦 2.10.26	大内満弘宛行状写	『中世益田・益田氏関係史料集』		永田秘録 64・内田家文書	297
32	至徳 2.7.22	大内弘茂預け状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	42
33	至徳 2.7.22	大内弘茂預け状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	41
34	至徳 2.7.22	大内弘茂安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	40
35	至徳 2.7.22	大内弘茂預け状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	44
36	至徳 2.7.22	大内弘茂宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	38
37	至徳 2.7.22	大内弘茂安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	37
38	至徳 2.7.22	大内弘茂安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	39
39	至徳 2.7.一	大内弘茂判物写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	43
40	至徳 2.8.1	大内弘茂安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	50
41	至徳 2.8.7	大内弘茂安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	48
42	至徳 2.8.7	大内弘茂宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	45
43	至徳 2.8.7	大内弘茂安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	47
44	至徳 2.8.7	大内弘茂宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	46
45	至徳 2.8.7	大内弘茂安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	49
46	至徳 2.8.7	大内弘茂預け状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	51
47	至徳 2.8.9	大内満弘預け状写	『中世益田・益田氏関係史料集』		永田秘録 64・内田家文書	310
48	至徳 2.8.13	大内義弘預け状	『中世益田・益田氏関係史料集』		長府博物館蔵筆陳所収文書	311
49	至徳 2.9.6	大内弘茂預け状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	52
50	至徳 2.10.19	大内弘茂預け状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	239
51	至徳 2.11.26	足利義満袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	53
52	至徳 3.4.8	大内義弘預け状写	『中世益田・益田氏関係史料集』		永田秘録 64・内田家文書	318
53	康応 1.8.13	大内義弘判物写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	84
54	康応 1.11.3	大内義弘判物写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	87
55	康応 1.11.19	足利義満袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	88
56	康応 1.11.19	足利義満袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	89
57	明德 2.6.1	益田祥兼住持職定書案	『中世益田・益田氏関係史料集』		安国寺文書	322
58	明德 4.12.27	大内義弘安堵状	『大日本古文書 益田家文書』	1	益田家文書	75
59	応永 8.11.7	山名氏利安堵状写	『中世益田・益田氏関係史料集』		永田秘録 64・内田家文書	331
60	応永 9.6.1	山名氏利安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	90
61	応永 9.9.16	足利義満袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	102
62	応永 10.4.7	山名氏利安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵出羽家文書	21
63	応永 12.1.5	山名氏利安堵状	『大日本古文書 益田家文書』	1	益田家文書	65
64	応永 13.11.8	山名道弘安堵状	『大日本古文書 益田家文書』	2	益田家文書	518
65	応永 14.12.11	山名道弘安堵状	『大日本古文書 益田家文書』	2	益田家文書	521
66	応永 15.8.28	山名義理安堵状写	『中世益田・益田氏関係史料集』		永田秘録 64・内田家文書	337
67	応永 16.9.3	小笠原長宣寄進状案	『中世川本・石見小笠原氏関係史料集』		甘南備寺文書	39

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
68	応永 16.9.3	小笠原長宣寄進状案	『中世川本・石見小笠原氏関係史料集』		甘南備寺文書	40
69	応永 18.12.13	足利義持袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	92
70	応永 21.1.13	小笠原長義寄進状案	『中世川本・石見小笠原氏関係史料集』		甘南備寺文書	41
71	応永 23.11.27	山名常勝檢注・段銭免許状	『中世益田・益田氏関係史料集』		上府八幡宮文書	342
72	応永 26.10.4	山名常勝安堵状	『大日本古文書 益田家文書』	1	益田家文書	96
73	応永 24.11.28	宇地道中讓状并益田兼理安堵裏書	『中世益田・益田氏関係史料集』		原屋邦司氏所蔵文書	343
74	応永 32.3.3	益田兼理寄進安堵状	『中世益田・益田氏関係史料集』		安国寺文書	354
75	応永 32.6.2	大内徳雄宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵常栄寺文書	9
76	永享 12.7.26	山名熈貴安堵状	『中世益田・益田氏関係史料集』		長府博物館蔵筆陳所収文書	377
77	(嘉吉 2) .9.14	山名常勝感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	121
78	文安 1.11.7	山名常勝安堵状	『大日本古文書 益田家文書』	1	益田家文書	102
79	宝徳 2.9.11	小笠原長直寄進状写	『中世川本・石見小笠原氏関係史料集』		武明八幡宮文書	44
80	享徳 4.6.19	山名常勝安堵状	『大日本古文書 益田家文書』	3	益田家文書	549
81	康正 2.7.14	吉川之経安堵状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	石見吉川家文書	10
82	寛正 5.11.1	某宛行状	『中世益田・益田氏関係史料集』		梅津文書	412
83	文正 1.10.23	大内政弘安堵状案	『大日本古文書 吉川家文書』	3	石見吉川家文書	81
84	文明 11.2.13	大内政弘安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	32
85	文明 13.11.27	大内政弘下文案	『大日本古文書 吉川家文書』	3	石見吉川家文書	83
86	文明 19.6.1	益田貞兼・同宗兼連署判物案	『中世益田・益田氏関係史料集』		安国寺文書	462
87	明応 4.6.9	吉川国経安堵状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	石見吉川家文書	11
88	明応 4.9.27	益田宗兼判物	『中世益田・益田氏関係史料集』		梅津文書	475
89	明応 4.12.13	益田宗兼宛行状	『中世益田・益田氏関係史料集』		立川市真如苑所蔵文書	477
90	(明応 6) .3. -	大内義興感状	『大日本古文書 益田家文書』	1	益田家文書	199
91	明応 7.2.9	長谷長房判物	『中世川本・石見小笠原氏関係史料集』		志賀嶺太郎氏所蔵文書	57
92	明応 9.9.18	三隅興兼感状写	『中世益田・益田氏関係史料集』		竹岡三浦家文書	483
93	永正 2.9.3	三隅興兼感状写	『中世益田・益田氏関係史料集』		竹岡三浦家文書	491
94	永正 3.2.2	益田宗兼安堵状	『中世益田・益田氏関係史料集』		原馨氏所蔵増野家文書	496
95	永正 3.9.3	小笠原長隆宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	市原家文書	1
96	(永正 4 ㉿) .3.11	大内義興宛行状	『大日本古文書 益田家文書』	1	益田家文書	219
97	永正 5.6.1	小笠原長隆宛行状	『島根県史』	7	庵原文一蔵文書	724 頁 2
98	永正 5. - . -	小笠原長隆判物	『山口県史 史料編 中世』	3	市原家文書	2
99	永正 6.8.3	三隅興兼宛行状写	島根県立図書館所蔵旧島根県史編纂資料		岡本文書写	79
100	永正 6.8.24	三隅興兼安堵状写※1	島根県立図書館所蔵旧島根県史編纂資料		岡本文書写	80
101	永正 7.2.8	三浦盛定判物写	島根県立図書館所蔵旧島根県史編纂資料		岡本文書写	82
102	永正 7.10.28	益田宗兼宛行状写	『中世益田・益田氏関係史料集』		益田高友家文書	506
103	永正 8.9.23	大内義興感状	『山口県史 史料編 中世』	4	岩国徴古館蔵久利家文書	19
104	永正 8.9.23	大内義興感状	『山陰地域研究』2号所収井上寛司「島根大学附属図書館蔵石見小笠原文書について」		石見小笠原文書	14
105	永正 8.9.23	大内義興感状	『山口県史 史料編 中世』	3	波多野家蔵都野家文書	4
106	永正 9.3.7	大内義興吹挙状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	152
107	永正 9.6.1	小笠原長隆判物	『新修島根県史 史料篇』	1	庵原文書	9
108	永正 9.6.1	小笠原長隆宛行状	『新修島根県史 史料篇』	1	庵原文書	10
109	永正 9.8.28	福屋慶兼安堵状写	島根県立図書館所蔵旧島根県史編纂資料		岡本文書写	86
110	永正 10.3.2	小笠原長隆段銭免許状	『新修島根県史 史料篇』	1	庵原文書	12
111	永正 12.1.29	某感状写	『山口県史 史料編 中世』	2	渡辺家文書(光市)	1
112	永正 12.2.2	三隅興兼感状	『島根県史』	7	肥塚忠樹蔵文書	759 頁 1
113	永正 12. 閏 2.24	益田宗兼感状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻5の1・石州より山県半七取帰候	11
114	永正 12.3.15	三隅興兼安堵状	『島根県史』	7	肥塚忠樹蔵文書	759 頁 2
115	永正 12.4.26	大内義興下文	『大日本古文書 吉川家文書』	3	石見吉川家文書	51
116	永正 12.6.26	某感状写	『山口県史 史料編 中世』	2	渡辺家文書(光市)	2
117	永正 12.6.28	三隅興兼感状	『島根県史』	7	肥塚忠樹蔵文書	760 頁 1
118	永正 12.7.5	某感状写	『山口県史 史料編 中世』	2	渡辺家文書(光市)	3
119	永正 12.7.5	益田宗兼カ感状	『新修島根県史 史料篇』	1	草野文書	1
120	永正 12.8.24	益田宗兼感状写	『山口県史 史料編 中世』	2	渡辺家文書(光市)	4
121	永正 13.3.27	益田貞兼安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	広島大学所蔵小原文書	7
122	永正 14.6.1	益田宗兼安堵状	『中世益田・益田氏関係史料集』		染羽天石勝神社文書	528
123	永正 14.12.12	吉見頼興感状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	譜録・赤木太郎左衛門忠雄	2
124	永正 15.4.22	福屋慶兼感状	『島根県史』	7	肥塚忠樹蔵文書	761 頁 1

※1 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
125	永正 15.4.26	益田尹兼感状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	広島大学所蔵小原文書	11
126	永正 15.4.26	益田尹兼感状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	広島大学所蔵小原文書	12
127	永正 15.4.26	益田尹兼感状	『中世益田・益田氏関係史料集』		益田高友家文書	530
128	永正 15.6.26	益田貞兼感状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	広島大学所蔵小原文書	8
129	永正 15.6.26	益田貞兼感状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	広島大学所蔵小原文書	9
130	永正 15.6.26	益田宗兼感状	『中世益田・益田氏関係史料集』		小原文書	537
131	永正 15.6.26	益田宗兼感状	『中世益田・益田氏関係史料集』		小原文書	538
132	永正 15.12.2	大内義興吹拳状	『山口県史 史料編 中世』	4	岩国徴古館蔵久利家文書	21
133	永正 16.9.6	小笠原長隆感状	『新修島根県史 史料篇』	1	庵原文書	13
134	永正 18.8. 吉日	小笠原長国寄進状	『新修島根県史 史料篇』	1	武明八幡宮文書	1
135	(大永 2 ㇿ) .10.12	大内義興感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	156
136	大永 2.12.24	小笠原長隆寄進状	『新修島根県史 史料篇』	1	莊嚴寺文書	5
137	大永 3.5.13	都野長弼宛行状	『新修島根県史 史料篇』	1	飯田文書	3
138	大永 5.11.10	小笠原長徳感状	『新修島根県史 史料篇』	1	庵原文書	15
139	享祿 4.3.3	毛利元就寄進状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 144・児玉肥前	1
140	享祿 4.4.7	小笠原長徳・同長隆連署感状	『新修島根県史 史料篇』	1	庵原文書	16
141	享祿 5.8.23	三隅興兼宛行状写	島根県立図書館所蔵旧島根県史編纂資料		岡本文書写	95
142	享祿 5.9.15	大内義隆袖判宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	波多野家蔵都野家文書	5
143	(天文 2) .4.28	興金感状	『山口県史 史料編 中世』	2	渡辺家文書(光市)	7
144	天文 3.4. 晦日	福屋正兼寄進状	『中世益田・益田氏関係史料集』		安国寺文書	569
145	天文 4.3.24	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 84・児玉弥七郎	3
146	天文 7.3.9	大内義隆吹拳状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	165
147	天文 7.10.9	大内義隆下文	『大日本古文書 吉川家文書』	3	石見吉川家文書	52
148	天文 9.9.9	小笠原長徳感状	『新修島根県史 史料篇』	1	庵原文書	17
149	(天文 9) .9.17	大内義隆感状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	石見吉川家文書	58
150	天文 10.1.28	小笠原長徳感状	『新修島根県史 史料篇』	1	森本文書	1
151	天文 10.2.22	大内義隆感状	『山口県史 史料編 中世』	4	岩国徴古館蔵久利家文書	22
152	天文 10.2.22	大内義隆感状	『山口県史 史料編 中世』	3	市原家文書	4
153	天文 10.7.10	小笠原長徳判物	『新修島根県史 史料篇』	1	武明八幡宮文書	2
154	(天文 10) .8.12	尼子晴久宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 37・中川与右衛門	84
155	天文 10.8.18	佐波隆連宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵豊北町林家文書	10
156	天文 10.10.9	大内義隆宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	169
157	天文 10.10.12	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 69・井上新左衛門	4
158	天文 10.10.12※2	毛利元就感状	『山口県史 史料編 中世』	3	妙蓮寺蔵末國家文書	30
159	天文 10.10.19	問田隆盛安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	170
160	天文 11.2.16	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 43・出羽源八	2
161	天文 11.3.15	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 118・内藤弥兵衛	5
162	天文 11.3.26	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 84・児玉弥七郎	75
163	天文 11.3.27	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 33・栗屋勘兵衛	68
164	天文 11.3.28	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 82・門田次郎兵衛	2
165	天文 11.10.10	大内義隆袖判安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	岩国徴古館蔵久利家文書	23
166	天文 11.11.28	小笠原長徳判物	『新修島根県史 史料篇』	1	森本文書	2
167	天文 12.2.10	連盛神主職安堵状	『新修島根県史 史料篇』	1	白石文書	1
168	天文 12.3.21	大内義隆安堵状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	石見吉川家文書	53
169	天文 12.5.12	尼子晴久宛行状	『出雲尼子史料集』	上	中川四郎氏所蔵文書	608
170	(天文 12) .5.13	大内義隆宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	173
171	天文 12.6.22	三原兼稠寄進状	『新修島根県史 史料篇』	1	莊嚴寺文書	6
172	天文 12.7.22	吉見正頼感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 56・赤木九郎左衛門	6
173	天文 12.8.2	福屋正兼宛行状	『島根県史』	8	岡本康人蔵文書	676頁1
174	天文 12.8.22	小笠原長徳宛行状	『出雲尼子史料集』	上	森木家文書	652
175	天文 12.10.9	大内義隆感状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	石見吉川家文書	56
176	天文 12.10.20	尼子晴久宛行状	『出雲尼子史料集』	上	中川四郎氏所蔵文書	661
177	天文 13.9.10	連盛宛行状	『新修島根県史 史料篇』	1	白石文書	2
178	天文 13.9.11	連盛宛行状	『新修島根県史 史料篇』	1	白石文書	3
179	天文 13.12.13	小笠原長徳・同長雄連署寄進状写	『中世川本・石見小笠原氏関係史料集』		毛利家文庫・五国証文一	128
180	天文 14.4.19	福屋正兼宛行状写	島根県立図書館所蔵旧島根県史編纂資料		岡本文書写	122
181	天文 15.2.9	小笠原長実宛行状	『新修島根県史 史料篇』	1	大宮文書	3
182	天文 15.3.1	小笠原長徳宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	市原家文書	5
183	天文 15.6.17	小笠原長雄・同長徳連署寄進状写	島根県立図書館所蔵旧島根県史編纂資料		打萩英一蔵文書写	5
184	(天文 15 ㇿ) .8.6	大内義隆下知状案	『山口県史 史料編 中世』	3	願生寺文書	1
185	天文 15.8.6	益田尹兼安堵状	『新修島根県史 史料篇』	1	万福寺文書	2
186	天文 16.2.9	小笠原長実寄進状	『新修島根県史 史料篇』	1	大宮文書	5
187	天文 16.7.6	信通新大夫職預け状	『新修島根県史 史料篇』	1	白石文書	4
188	天文 17.9.23	吉見正頼感状写	『中世益田・益田氏関係史料集』		中島家文書	593
189	天文 18.4.22	大内義隆袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 43・出羽源八	81

※2 年代は天文9年の誤記か。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
190	天文 18.12.5	小笠原長雄感状	『山陰地域研究』2号所収村上寛司「島根大学附属図書館蔵石見小笠原文書について」		石見小笠原文書	10
191	天文 18.12.5	小笠原長雄感状	『新修島根県史 史料篇』	1	平田文書	1
192	天文 19.6.12	小笠原長雄宛行状	『新修島根県史 史料篇』	1	清水文書	3
193	天文 19.12.11	福屋隆兼宛行状写	島根県立図書館所蔵旧島根県史編纂資料		岡本文書写	131
194	天文 20.3.20	福屋隆兼宛行状写	島根県立図書館所蔵旧島根県史編纂資料		岡本文書写	133
195	天文 20.4.29	温泉隆長判物	『中世川本・石見小笠原氏関係史料集』		志賀楨太郎氏所蔵文書	167
196	天文 20.4.晦日	横路盛景・片山頼幸連署判物	『中世川本・石見小笠原氏関係史料集』		志賀楨太郎氏所蔵文書	168
197	天文 20.10.6	吉見正頼感状写	『山口県史 史料編 中世』	2	平生町立平生図書館蔵安富家文書	3
198	天文 20.10.6	吉見正頼感状写	『山口県史 史料編 中世』	2	平生町立平生図書館蔵安富家文書	11
199	天文 20.10.6	吉見正頼感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 56・赤木九郎左衛門	7
200	天文 20.10.6	吉見正頼感状	『中世益田・益田氏関係史料集』		下瀬文書	608
201	天文 20.10.6	吉見正頼感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 161・長嶺庄兵衛	1
202	天文 20.10.6	吉見正頼感状写	『中世益田・益田氏関係史料集』		毛利家文庫 22・三井文右衛門所持御判物写	606
203	天文 20.10.6	吉見正頼感状写	『中世益田・益田氏関係史料集』		吉賀記	610
204	天文 21.2.1	福屋隆兼宛行状	『島根県史』	8	岡本康人蔵文書	676 頁 2
205	天文 21.7.11	大内晴英安堵状	『大日本古文書 益田家文書』	1	益田家文書	285
206	天文 21.7.11	大内晴英安堵状	『大日本古文書 益田家文書』	1	益田家文書	286
207	天文 21.7.11	大内晴英安堵状	『大日本古文書 益田家文書』	1	益田家文書	287
208	天文 21.7.11	大内晴英預け状	『大日本古文書 益田家文書』	1	益田家文書	288
209	天文 21.7.23	福屋隆兼感状写	島根県立図書館所蔵旧島根県史編纂資料		岡本文書写	139
210	天文 21.8.2	吉見正頼感状案	『中世益田・益田氏関係史料集』		中島家文書	620
211	天文 21.8.15	益田全屋安堵状	『中世益田・益田氏関係史料集』		万福寺文書	621
212	天文 21.11.21	福屋隆兼宛行状	『島根県史』	8	岡本康人蔵文書	676 頁 3
213	天文 21.12.28	大内晴英安堵状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	石見吉川家文書	60
214	天文 22.2.7	大内晴英袖判安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	岩国徴古館蔵久利家文書	26
215	天文 22.4.5	大内義長袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 66・刺賀佐左衛門	11
216	天文 22.11.17	吉見正頼感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 148・下瀬七兵衛	8
217	天文 22.11.17	吉見正頼感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 148・下瀬七兵衛	9
218	天文 22.11.17	吉見正頼感状写	山口県文書館所蔵『譜録』		よ 21 吉賀清兵衛国泰	4
219	天文 22.11.26	福屋隆兼感状	『山口県史 史料編 中世』	4	阿川八幡宮蔵江田家文書	1
220	天文 22.11.28	小笠原長雄感状写	島根県立図書館所蔵旧島根県史編纂資料		小笠原長雄、長勝、長吉、長実、長旆、書状写	1
221	天文 22.12.28	小笠原長雄感状	『新修島根県史 史料篇』	1	平田文書	2
222	天文 23.2.23	小笠原長雄感状	『中世川本・石見小笠原氏関係史料集』		坂根和彦氏所蔵文書	176
223	(天文 23) .4.15	吉見正頼宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 161・椿九左衛門	1
224	天文 23.6.3	益田藤兼安堵状写	『中世益田・益田氏関係史料集』		永田秘録 64・内田家文書	631
225	天文 23.8.2	吉見正頼感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 148・下瀬七兵衛	16
226	天文 23.8.4	益田藤兼感状	『中世益田・益田氏関係史料集』		益田高友家文書	635
227	天文 24.2.13	益田藤兼感状写	『山口県史 史料編 中世』	2	渡辺家文書(光市)	6
228	天文 24.2.13	益田藤兼感状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻5の1・石州より山県半七取帰候	8
229	天文 24.2.13	益田藤兼感状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻5の1・石州より山県半七取帰候	9
230	天文 24.2.13	益田藤兼感状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻5の1・石州より山県半七取帰候	7
231	天文 24.2.13	益田藤兼感状写	『中世益田・益田氏関係史料集』		内田略譜	649
232	弘治 1.3.30	佐波興連袖判感状	『島根県史』	8	尾原義雄蔵文書	103 頁 1
233	天文 24.4.21	小笠原長雄感状	『中世川本・石見小笠原氏関係史料集』		坂根和彦氏所蔵文書	184
234	天文 24.4.21	小笠原長雄感状	『中世川本・石見小笠原氏関係史料集』		坂根和彦氏所蔵文書	183
235	天文 24.4.21	小笠原長雄感状	『新修島根県史 史料篇』	1	清水文書	4
236	天文 24.8.4	益田藤兼感状写	『山口県史 史料編 中世』	2	平生町立平生図書館蔵安富家文書	7
237	天文 24.9.11	益田藤兼感状写	『山口県史 史料編 中世』	2	渡辺家文書(光市)	9
238	天文 24.9.11	益田藤兼感状写	『中世益田・益田氏関係史料集』		竹岡三浦家文書	652
239	天文 24.9.21	毛利元就・同隆元・吉川元春宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	175
240	天文 24.10.3	福屋隆兼判物写	島根県立図書館所蔵旧島根県史編纂資料		岡本文書写	144
241	天文 24.10.4	岡本兼貞宛行状写	島根県立図書館所蔵旧島根県史編纂資料		岡本文書写	145
242	天文 24.11.10	福屋隆兼宛行状写	島根県立図書館所蔵旧島根県史編纂資料		岡本文書写	146
243	天文 24.11.19	小笠原長雄感状	『新修島根県史 史料篇』	1	平田文書	3
244	弘治 2.3.3	小原兼永安堵状	『新修島根県史 史料篇』	1	原屋文書	2

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
245	弘治 2.3.10	佐波興連袖判感状	『島根県史』	8	尾原義雄蔵文書	103 頁 2
246	弘治 2.3.22	小笠原長雄感状	『山口県史 史料編 中世』	3	市原家文書	6
247	弘治 2.4.4	小笠原長雄寄進状案	『中世川本・石見小笠原氏関係史料集』	7	打萩英一氏所蔵文書	190
248	弘治 2.4.8	毛利隆元・同元就連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 43・出羽源八	5
249	弘治 2.4.8	毛利隆元・同元就連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 43・出羽源八	6
250	弘治 2.4.11	佐波興連袖判感状	『島根県史』	8	尾原義雄蔵文書	103 頁 3
251	弘治 2.4.27	小笠原長勝感状写	『中世川本・石見小笠原氏関係史料集』		坂根和彦氏所蔵文書	193
252	弘治 2.4.晦日	小笠原長雄寄進状	『新修島根県史 史料篇』	1	武明八幡宮文書	3
253	弘治 2.6.7	益田藤兼感状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻5の1・石州より山県半七取帰候	6
254	弘治 2.6.25	矢原兼永寄進状	『中世益田・益田氏関係史料集』		三隅二宮神社文書	664
255	弘治 2.7.3	益田藤兼感状	『中世益田・益田氏関係史料集』		益田高友家文書	666
256	弘治 2.7.3	益田藤兼感状	『中世益田・益田氏関係史料集』		益田高友家文書	667
257	弘治 2.7.4	益田藤兼感状	『史料集 益田藤兼・元祥とその時代』	3	日本大学図書館・賀賀家文書	21
258	弘治 2.7.4	益田藤兼感状写	『中世益田・益田氏関係史料集』		竹岡三浦家文書	674
259	弘治 2.8.26	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 71・佐波庄三郎	9
260	(弘治 2) .9.1	毛利元就安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	177
261	(弘治 2) .9.1	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	176
262	弘治 2.9.11	福屋兼清宛行状	『新修島根県史 史料篇』	1	武明八幡宮文書	4
263	弘治 2.10.2	毛利元就・同隆元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 32・口羽衛士	17
264	弘治 2.10.17	都野ヵ隆安預け状	『石見潟』9号		観音寺所蔵文書	1
265	弘治 2.11.28	小笠原長雄寄進状	『新修島根県史 史料篇』	1	武明八幡宮文書	5
266	弘治 2.12.5	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 95・柳沢九左衛門	4
267	弘治 2.12.14	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 95・柳沢九左衛門	3
268	弘治 2.12.15	小笠原長相奉書	『新修島根県史 史料篇』	1	武明八幡宮文書	6
269	弘治 2.12.27	吉見正頼感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 143・吉賀惣左衛門	2
270	弘治 3.4.17	都野ヵ隆安預け状	『石見潟』9号		観音寺所蔵文書	2
271	弘治 3.4.27	小笠原長雄感状	『新修島根県史 史料篇』	1	平田文書	6
272	弘治 3.4.27	小笠原長雄感状	『中世川本・石見小笠原氏関係史料集』		坂根和彦氏所蔵文書	210
273	弘治 3.5.7	小笠原長雄感状	『中世川本・石見小笠原氏関係史料集』		坂根和彦氏所蔵文書	212
274	弘治 3.5.26	佐波興連感状	『島根県史』	8	尾原義雄蔵文書	150 頁 1
275	弘治 3.6.20	佐波興連袖判感状写	『島根県史』	8	尾原義雄蔵文書	150 頁 2
276	弘治 3.11.26	吉見正頼安堵状写	島根県立図書館所蔵旧島根県史編纂資料		楯文書写	1
277	弘治 3.5.20	小原兼清寄進状	『中世益田・益田氏関係史料集』		三隅二宮神社文書	688
278	永禄 1.5.25	小笠原長雄感状	『新修島根県史 史料篇』	1	清水文書	6
279	弘治 4.5.26	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 162・波根平左衛門	2
280	(永禄 1 ヲ) .6.28	毛利元就・同隆元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 121・周布吉兵衛	197
281	永禄 1. 閏 6.27	小笠原長雄感状	島根県立図書館所蔵旧島根県史編纂資料		平田家文書影写本	8
282	永禄 1.7.27	益田藤兼感状写	『山口県史 史料編 中世』	2	渡辺家文書(光市)	10
283	弘治 4.8.25	小笠原長勝感状写※3	『中世川本・石見小笠原氏関係史料集』		坂根和彦氏所蔵文書	234
284	永禄 1.9.13	尼子晴久宛行状	『出雲尼子史料集』	上	波根家文書	965
285	弘治 4.10.26	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 84・児玉弥七郎	77
286	永禄 2.3.10	小笠原長雄感状	『新修島根県史 史料篇』	1	清水文書	7
287	(永禄 2) .3.26	小笠原長雄感状	『新修島根県史 史料篇』	1	清水文書	8
288	永禄 2.3.28	佐波興連ヵ袖判感状写	『島根県史』	8	尾原義雄蔵文書	151 頁 1
289	(永禄 2 ヲ) .4.26	毛利隆元・同元就連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 17・児玉三郎右衛門	41
290	永禄 2.6.晦日	小笠原長雄寄進状	『新修島根県史 史料篇』	1	武明八幡宮文書	7
291	永禄 2.9.3	小笠原長雄感状	『新修島根県史 史料篇』	1	清水文書	9
292	永禄 2.9.6	毛利隆元・同元就連署宛行状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	石見吉川家文書	7
293	永禄 2.9.6	吉川元春安堵状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	石見吉川家文書	12
294	永禄 2.10.16	毛利元就・同隆元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 66・刺賀佐左衛門	1
295	永禄 3.1.22	吉見正頼吹拳状	『山口県史 史料編 中世』	4	波多野家文書	16
296	永禄 3.2.24	毛利隆元・同元就連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 43・出羽源八	7
297	永禄 3.2.24	毛利隆元・同元就連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 43・出羽源八	8
298	永禄 3.5.24	尼子義久安堵状	『出雲尼子史料集』	上	波根家文書	1026
299	永禄 3.5.24	尼子晴久判物	『出雲尼子史料集』	上	波根家文書	1025
300	永禄 3.8.5	福屋隆兼安堵状写	島根県立図書館所蔵旧島根県史編纂資料		岡本文書写	150
301	永禄 3.9.4	小笠原長雄宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	市原家文書	7
302	永禄 4.5.20	小笠原長雄感状	『出雲尼子史料集』	上	清水家文書	1090

※3 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
303	永禄 4.5.20	小笠原長雄感状	『中世川本・石見小笠原氏関係史料集』		国立国会図書館所蔵文書	282
304	永禄 4.11.8	吉見正頼感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 143・吉賀惣左衛門	3
305	永禄 4.11.24	毛利元就宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	下家文書	1
306	永禄 4.12.3	兼忠宛行状写	島根県立図書館所蔵旧島根県史編纂資料		岡本文書写	157
307	永禄 4.12.23	都治隆行感状	『石見瀉』5号		笠井家文書	2
308	(永禄 5 ヵ) .1.4	毛利隆元・同元就・吉川元春連署宛行状	『大日本古文書 益田家文書』	1	益田家文書	302
309	(永禄 5) .1.13	毛利元就感状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	広島大学所蔵小原文書	1
310	(永禄 5) .1.28	毛利元就感状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	広島大学所蔵小原文書	2
311	(永禄 5) .1.28	毛利隆元感状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	広島大学所蔵小原文書	3
312	永禄 5.1.29	都野ヵ隆安宛行状	『石見瀉』9号		観音寺所蔵文書	4
313	永禄 5.2.13	小笠原長雄感状	『出雲尼子史料集』	上	清水家文書	1130
314	永禄 5.2.24	吉川元春安堵状	『島根県史』	8	岡本康人蔵文書	679 頁 1
315	永禄 5.2.26	毛利隆元・同元就・吉川元春連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 71・佐波庄三郎	14
316	(永禄 5 ヵ) .2.28	益田藤兼宛行状	『中世益田・益田氏関係史料集』		小原文書	714
317	永禄 5.3.1	益田藤兼感状	『中世益田・益田氏関係史料集』		益田高友家文書	715
318	(永禄 5) .3.15	毛利隆元感状	『山陰地域研究』2号所収井上寛司「島根大学附属図書館架蔵石見小笠原文書について」		林愛吉氏旧蔵文書	1
319	永禄 5.3.26	毛利隆元・同元就・吉川元春連署宛行状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	石見吉川家文書	5
320	永禄 5.4.7	都治隆行宛行状	『新修島根県史 史料篇』	1	森文書	2
321	永禄 5.4.7	都治隆行宛行状	『新修島根県史 史料篇』	1	森文書	1
322	(永禄 5) .7.2	吉川元春判物	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	23
323	永禄 5.11.15	温泉英永・同久長連署寄進状	『郷土史ひらた』6号所収井上寛司「一畑寺所蔵の中世文書について」		一畑寺文書	4
324	永禄 6.1.22	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 84・児玉弥七郎	23
325	永禄 6. 閏 6.27	小笠原長雄感状	『郷土石見』17号所収井上寛司「満行寺所蔵石見小笠原氏関係文書」		清水家旧蔵文書	8
326	永禄 6.12.22	毛利元就安堵状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻2の3・児玉伝右衛門	4
327	永禄 7.10.23	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 43・出羽源八	9
328	永禄 8.5.28	温泉英永寄進状	『大社町史 史料編 (古代・中世)』	下	坪内家文書	1549
329	永禄 8.9.8	小笠原長雄寄進状	『中世川本・石見小笠原氏関係史料集』		一畑寺文書	299
330	永禄 10.1.2	益田藤兼安堵状	『中世益田・益田氏関係史料集』		三隅二宮神社文書	735
331	永禄 10.2.13	吉見正頼感状	『島根県史』	8	末岡隆蔵文書	683 頁 3
332	永禄 11.9.9	小笠原長旌感状	『中世川本・石見小笠原氏関係史料集』		坂根和彦氏所蔵文書	306
333	永禄 12.3.23	益田藤兼安堵状	『中世益田・益田氏関係史料集』		小原文書	740
334	永禄 12.11.13	尼子勝久宛行状	『出雲尼子史料集』	下	米原文書	1520
335	永禄 12.11.30	吉見正頼感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 143・吉賀惣左衛門	4
336	永禄 12.11. 晦日	吉見正頼感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 56・赤木九郎左衛門	8
337	永禄 13.2.12	益田藤兼宛行状写	『中世益田・益田氏関係史料集』		益田高友家文書	745
338	永禄 13.2.16	吉見正頼安堵状写	山口県文書館所蔵『譜録』		よ 21 吉賀清兵衛国泰	5
339	元亀 2.1.28	小笠原長旌寄進状	『新修島根県史 史料篇』	1	武明八幡宮文書	9
340	元亀 2.4.4	吉川元春宛行状写	岩国徴古館所蔵藩中諸家古文書纂	15	森脇繁生	63
341	元亀 2.6.22	吉川元春宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	下家文書	3
342	元亀 2.11.6	益田藤兼寄進状	『中世益田・益田氏関係史料集』		妙義寺文書	748
343	元亀 2.12.23	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 32・口羽衛士	15
344	元亀 4.3.20	都野ヵ元保安堵状	『新修島根県史 史料篇』	1	飯田文書	4
345	元亀 4.3.20	都野ヵ元保安堵状	『新修島根県史 史料篇』	1	飯田文書	5
346	元亀 4.5.18	毛利輝元袖判宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 98・山根半左衛門	1
347	元亀 4.11.11	吉見正頼安堵状写	山口県文書館所蔵『譜録』		と 5 同町善左衛門辰勝	2
348	天正 2.2.2	木島宗勝寄進状	『中世益田・益田氏関係史料集』		鳥居康祐氏所蔵文書	755
349	天正 2.2. 一	益田藤兼寄進状	『中世益田・益田氏関係史料集』		妙義寺文書	756
350	天正 2.8.22	吉川元春宛行状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	343
351	天正 2.12.20	益田藤兼判物	『中世益田・益田氏関係史料集』		梅津文書	759
352	天正 4.1. 晦日	益田藤兼安堵状	『中世益田・益田氏関係史料集』		梅津文書	761
353	天正 4.2.6	益田藤兼安堵状	『中世益田・益田氏関係史料集』		梅津文書	763
354	天正 4.6.26	吉川元春宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	下家文書	4
355	天正 4.8.15	吉見広頼寄進状	『新修島根県史 史料篇』	1	鷲原八幡宮文書	1
356	(天正 4) .12.11	吉川元春宛行状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	石見吉川家文書	13
357	天正 5.2.28	吉川元春宛行状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	石見吉川家文書	14
358	天正 5.4.16	都野ヵ元保宛行状	『石見瀉』9号		観音寺所蔵文書	5
359	天正 5.4.16	都野ヵ元保宛行状	『石見瀉』9号		観音寺所蔵文書	6
360	天正 5.12.2	小原弾正忠宛行状	『新修島根県史 史料篇』	1	原屋文書	3
361	天正 6.1.3	吉川元春・同元長連署安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・井上佐太夫	6
362	天正 6.2.8	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 87・林勘兵衛	8
363	天正 6.3.10	周布元兼寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	巖島野坂文書	1252

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
364	天正 7.2.13	吉川元春宛行状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	693
365	天正 7.4.14	吉川元春宛行状写	岩国徴古館所蔵藩中諸家古文書纂	15	森脇繁生	55
366	天正 7.5.9	吉川元長宛行状写	岩国徴古館所蔵藩中諸家古文書纂	5	田中源兵衛	16
367	天正 8.5.19	吉川元春宛行状	『島根県史』	8	岡本康人蔵文書	681 頁 1
368	天正 8.8.6	吉見正頼感状写	山口県文書館所蔵『譜録』		あ 43 赤木太郎左衛門忠雄	17
369	天正 8.10.5	吉川元春宛行状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	石見吉川家文書	16
370	天正 10.2.16	吉川元長・同元春連署住持職安堵状	『中世益田・益田氏関係史料集』		安国寺文書	788
371	天正 10.4.3	益田藤兼・同元祥連署安堵状	『新修島根県史 史料篇』	1	草野文書	3
372	天正 10.9.3	吉川元長・同元春連署宛行状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	石見吉川家文書	19
373	天正 10.9.26	益田元祥・同全鼎連署安堵状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻 5 の 1・石州浜田領美濃郡津毛村之内大神楽、田屋善次方伝来之書類、并隠居善兵衛より聞書諸控	5
374	(天正 10) .10.8	吉川元春宛行状写	岩国徴古館所蔵吉川家中并寺社文書	2	野上家ノ御書并樋口家御書	17
375	天正 10.10.28	毛利輝元安堵状	『大日本古文書 益田家文書』	2	益田家文書	436
376	天正 11.2.6	仁保元棟安堵状写	島根県立図書館所蔵旧島根県史編纂資料		岡本文書写	177
377	天正 11.2.17	益田全鼎・同元祥連署安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	広島大学所蔵小原文書	16
378	天正 11.2.21	小笠原元枝寄進状	『新修島根県史 史料篇』	1	武明八幡宮文書	13
379	天正 11.12.24	小笠原元枝寄進状	『新修島根県史 史料篇』	1	武明八幡宮文書	14
380	天正 11.12.24	小笠原長旌寄進状写	『中世川本・石見小笠原氏関係史料集』	1	武明八幡宮文書	396
381	天正 12.1.21	益田元祥・同全鼎連署寄進状	『中世益田・益田氏関係史料集』		妙義寺文書	817
382	天正 12.10.2	益田全鼎袖判しんちの局寄進状	『中世益田・益田氏関係史料集』		妙義寺文書	818
383	天正 12.10.2	益田元祥・同全鼎連署寄進状	『中世益田・益田氏関係史料集』		妙義寺文書	819
384	天正 12.11.28	益田元祥安堵状	『新修島根県史 史料篇』	1	妙義寺文書	4
385	天正 13.2.21	吉川元春安堵状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	331
386	天正 13.6.18	吉見広頼感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 107・安市郎兵衛	5
387	天正 13.6.28	小笠原長旌安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	市原家文書	11
388	天正 13.7.21	益田元祥感状写	『山口県史 史料編 中世』	2	渡辺家文書 (光市)	12
389	天正 13.8.5	益田全鼎感状写	『山口県史 史料編 中世』	2	渡辺家文書 (光市)	13

安芸国

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
1	元弘 3.5.22	小早川頼平寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	楽音寺文書	29
2	元弘 3.12.25	梨子羽郷預所下文写	『広島県史 古代中世資料編』	IV	稲葉桂氏所蔵文書	4
3	建武 1.5.12	梨子羽郷預所宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	IV	稲葉桂氏所蔵文書	6
4	建武 3.5.1	足利尊氏寄進状并執事施行状案	『広島県史 古代中世資料編』	III	卷子本蔵島文書	2
5	建武 3.5.2	梨子羽郷預所宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	IV	稲葉桂氏所蔵文書	7
6	建武 3.10.15	足利尊氏判物写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻2の2・毛利筑後	12
7	建武 4.12.2	足利尊氏安堵状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻2の3・毛利筑後	13
8	暦応 1.9.2	梨子羽郷預所職宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	IV	稲葉桂氏所蔵文書	8
9	暦応 3.1.8	預所橘朝臣寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	東禅寺文書	2
10	暦応 3.8.13	梨子羽郷預所補任状写	『広島県史 古代中世資料編』	IV	稲葉桂氏所蔵文書	9
11	観応 1.6.19	武田氏信預け状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		熊谷家文書	229
12	貞和 6.6.27	足利直冬下文写	『山口県史 史料編 中世』	2	毛利博物館蔵毛利家旧蔵文書・諸家文書	1
13	観応 3.10.13	足利尊氏感状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵今川家文書	29
14	文和 1.12.12	足利尊氏感状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵今川家文書	25
15	文和 1.12.27	武田氏信預け状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		熊谷家文書	233
16	文和 1.12.27	武田氏信預け状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		熊谷家文書	217
17	文和 2.2.17	足利尊氏感状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵今川家文書	24
18	文和 3.3.18	源頼忠寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	儀部文書	1
19	文和 5.3.16	武田氏信預け状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		熊谷家文書	237
20	延文 1.10.10	細川頼之感状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		平賀家文書	29
21	延文 3.8.9	細川頼之感状写	『大日本古文書 小早川家文書』	2	小早川家証文	305
22	延文 4.11.22	武田氏信安堵状写	『広島県史 古代中世資料編』	IV	福王寺文書	12
23	康安 1.11.9	左衛門尉寄進状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 136・儀兼求馬	46
24	貞治 3.7.1	武田氏信預け状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		熊谷家文書	220
25	貞治 6.10.7	武田光誠安堵状	『大日本古文書 吉川家文書』	2	吉川家文書	1161
26	貞治 6.10.7	武田光誠安堵状	『大日本古文書 吉川家文書』	2	吉川家文書	1160
27	応安 5.10.8	良親寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	己斐文書	4
28	応安 6.8.12	某判物	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		平賀家文書	174
29	応安 6.9.4	今川了俊感状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		熊谷家文書	94
30	応安 6.12.5	左近将監某預け状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		熊谷家文書	241
31	応安 6.12.5	左近将監某預け状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		熊谷家文書	240
32	永和 1.8. -	武田光誠宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	IV	福王寺文書	20
33	康暦 2.4.28	大内義弘預け状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	234
34	康暦 2.8.5	親冬寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	己斐文書	5
35	康暦 3.2.7	親冬寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	己斐文書	9
36	康暦 3.2.7	親冬寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	己斐文書	6
37	康暦 3.2.7	親冬寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	己斐文書	8
38	康暦 3.2.7	親冬寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	己斐文書	7
39	永徳 1.7.1	大内義弘寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	御判物帖	58
40	永徳 1.12.14	大内義弘安堵状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		熊谷家文書	98
41	至徳 1.12.5	小早川仲義宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	楽音寺文書	41
42	至徳 2.5. -	小早川仲義宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	東禅寺文書	4
43	至徳 2.8.6	今川了俊安堵状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		熊谷家文書	99
44	至徳 2.8.10	今川了俊安堵状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 8・福原対馬	53
45	至徳 2.10.3	今川了俊安堵状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		熊谷家文書	100
46	嘉慶 2.6.晦日	足利義満袖判安堵状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵今川家文書	22
47	康応 1.6.7	小早川仲好安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	楽音寺文書	42
48	康応 1.7.20	今川了俊安堵状	『大日本古文書 吉川家文書』	2	吉川家文書	1099
49	明德 1.10.11	大内義弘安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵右田毛利家文書	1
50	明德 3.2.10	某袖判下文※1	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵三浦家文書	3
51	明德 3.6.1	武田信在安堵状写	『広島県史 古代中世資料編』	IV	福王寺文書	13
52	明德 4.3.24	武田信在安堵状写	『広島県史 古代中世資料編』	IV	福王寺文書	14
53	明德 4.5. -	小早川仲好院主職継目安堵料足免許状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	東禅寺文書	5
54	明德 4.9. -	小早川仲好院主職継目安堵料足免許状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	楽音寺文書	43

※1 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
55	応永 1.2. -	小早川仲好郡役免許状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	楽音寺文書	44
56	応永 1.12.17	大内義弘安堵状※2	『広島県史 古代中世資料編』	IV	実際寺文書	1
57	応永 5.2. -	小早川仲義判物	『広島県史 古代中世資料編』	IV	楽音寺文書	18
58	応永 6.3.27	小早川仲義寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	東禅寺文書	6
59	応永 6.4.14	小早川仲義寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	楽音寺文書	19
60	応永 7.1.11	武田乗光寄進状写	『広島県史 古代中世資料編』	IV	福王寺文書	18
61	応永 7.10. -	小早川仲好寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	楽音寺文書	20
62	応永 10.4.29	武田乗光寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	野坂文書	368
63	応永 11.1.6	藤原親頼下知状	『広島県史 古代中世資料編』	III	野坂文書	369
64	応永 11.8.3	山名満氏安堵状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	241
65	応永 12.12.11	山名満氏宛行状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	243
66	応永 13.3.15	山名満氏宛行状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	244
67	応永 14.1.20	武田信之預け状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		熊谷家文書	106
68	応永 14.2.27	武田信之預け状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		熊谷家文書	107
69	応永 18.11.15	某袖判宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 146・三戸亀松	5
70	応永 18.12.13	藤原親弘寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	新出厳島文書	86
71	応永 19.12.19	武田信守安堵状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	248
72	応永 21.5.18	毛利光房安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	下関市立長府博物館蔵長府毛利家文書	149
73	応永 22.10.8	毛利光房寄進状※3	『山口県史 史料編 中世』	4	下関市立長府博物館蔵長府毛利家文書	144
74	応永 23.6.15	小早川常嘉禁制	『広島県史 古代中世資料編』	IV	仏通寺文書	7
75	応永 32. 閏 6.20	大内徳雄預け状写	『大日本古文書 小早川家文書』	2	小早川家証文	317
76	応永 32. 閏 6.20	山名満氏預け状	『大日本古文書 小早川家文書』	1	小早川家文書	75
77	応永 33.2.21	吉川経信寄進状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	2
78	応永 33.2.21	吉川経信寄進状写	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	1
79	(永享 3) .7.16	細川持賢感状写	『大日本古文書 小早川家文書』	2	小早川家証文	322
80	(永享 3) .7.20	細川持之感状写	『大日本古文書 小早川家文書』	2	小早川家証文	321
81	永享 5.3.8	武田信繁預け状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		熊谷家文書	110
82	永享 7.4.10	吉川経信寄進状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	3
83	(永享 8) .7.8	細川持之感状写	『大日本古文書 小早川家文書』	2	小早川家証文	344
84	永享 8.10.15	武田信繁諸役免許安堵状写	『広島県史 古代中世資料編』	IV	福王寺文書	19
85	永享 9.3.12	小早川陽滿寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	楽音寺文書	21
86	(永享 10) .5.3	細川持賢感状写	『大日本古文書 小早川家文書』	2	小早川家証文	326
87	(永享 10) .8.29	細川持賢感状写	『大日本古文書 小早川家文書』	2	小早川家証文	329
88	永享 11.7.8	小早川盛景寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	楽音寺文書	23
89	永享 12.4.7	小早川盛景・同陽滿連署寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	楽音寺文書	24
90	永享 12.4.7	小早川熙景寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	楽音寺文書	31
91	永享 12.4.8	小早川盛景・同陽滿連署寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	楽音寺文書	25
92	永享 12.10.28	足利義教袖判安堵状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵今川家文書	26
93	(嘉吉 1) .9.2	細川持賢感状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	39
94	(嘉吉 1) .9.2	細川持之感状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	40
95	嘉吉 2.2.28	小早川陽滿寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	楽音寺文書	22
96	嘉吉 2.9.16	信盛宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	小田文書	54
97	文安 1.2.29	小早川熙平諸役免許状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	楽音寺文書	47
98	宝徳 3.2.28	吉川経信寄進状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	4
99	宝徳 3.2.28	吉川経信証状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	5
100	享徳 1.12.19	吉川経信諸役免除状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	7
101	享徳 1.12.19	吉川家歴代西禅寺寺領寄進状次第	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	8
102	享徳 2.8.30	毛利元諸役免許状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 74・粟屋縫殿	1
103	康正 2.7.14	吉川之経安堵状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	石見吉川家文書	10
104	長祿 4.8.27	武田信賢安堵状写	『広島県史 古代中世資料編』	IV	福王寺文書	8
105	長祿 4.8. -	武田信賢禁制写	『広島県史 古代中世資料編』	IV	福王寺文書	7
106	寛正 4.5.9	毛利元感状写※4	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 15・国司準人	8
107	寛正 4.10.29	小早川熙平并祥瑞等八名連署規式	『広島県史 古代中世資料編』	IV	仏通寺文書	23
108	寛正 5.12.15	小早川弘景寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	東禅寺文書	8
109	寛正 6.4.28	羽仁親益寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	卷子本厳島文書	16
110	(寛正 6) .10.22	細川勝元感状写	『大日本古文書 小早川家文書』	2	小早川家証文	139
111	寛正 6.11.15	吉川元経諸役免除状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	9
112	寛正 6.12.29	大内政弘預け状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵右田毛利家文書	6
113	(文正 1) . 閏 2.1	武田信賢感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 168・中村藤左衛門	2
114	文正 1.10.23	大内政弘安堵状案	『大日本古文書 吉川家文書』	3	石見吉川家文書	81
115	文正 1.12.23	大内政弘袖判宛行状写	『山口県史 史料編 中世』	3	脇家文書	3
116	応仁 1.2.7	武田信賢安堵状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	290

※2 検討を要する。

※3 検討を要する。

※4 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
117	応仁 1.7.20	武田信賢感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 168・中村藤左衛門	1
118	応仁 1.7.20	武田信賢感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 158・中村助十郎	4
119	(応仁 1) .9.23	細川勝元感状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	327
120	(応仁 1) .10.10	大内政弘感状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵右田毛利家文書	7
121	(応仁 2) .3.20	細川勝元感状写	『大日本古文書 小早川家文書』	2	小早川家証文	154
122	(応仁 2) .3.20	細川勝元感状写	『大日本古文書 小早川家文書』	2	小早川家証文	155
123	(応仁 2) .3.20	細川勝元感状写	『大日本古文書 小早川家文書』	2	小早川家証文	156
124	(応仁 3) .2.24	細川勝元感状写	『大日本古文書 小早川家文書』	2	小早川家証文	160
125	応仁 3.4.16	大内政弘感状	『山口県史 史料編 中世』	3	妙蓮寺蔵末國家文書	27
126	文明 2.7.22	武田信賢感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 126・綿貫左兵衛	15
127	文明 2.9.8	大内政弘宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 145・久芳庄右衛門	15
128	文明 2.11.8	吉川元経寄進状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	11
129	文明 2.11.8	吉川元経寄進状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	10
130	(文明 3) .3.11	武田信賢感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 126・綿貫左兵衛	16
131	文明 3.4.14	小早川濶平宛行状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻2の2・国貞平左衛門	3
132	(文明 3) .閏 8.19	細川勝元感状写	『大日本古文書 小早川家文書』	2	小早川家証文	170
133	文明 4.11.25	豊賢宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 8・福原対馬	75
134	文明 5.4.28	福屋教兼室智光禪尼寄進状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	13
135	文明 7.3.17	毛利豊元感状写※6	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 15・国司隼人	9
136	文明 10.7.2	大内政弘袖判安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	V	久芳文書	8
137	文明 11.1.22	小早川元平感状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻2の2・国貞平左衛門	11
138	文明 11.2.13	大内政弘安堵状	『山口県史 史料編 中世』	4	谷村一太郎蒐集文書	1
139	文明 11.2.27	小早川敬平袖判宛行状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻2の2・国貞平左衛門	2
140	文明 11.8.15	大内政弘宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	V	久芳文書	9
141	文明 12.10.29	小早川弘平ヲ預け状	『広島県史 古代中世資料編』	V	田坂文書	1
142	文明 12.12.13	大内政弘宛行状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻2の3・粟屋勘兵衛	3
143	文明 13.1.10	小早川元平徳政免許状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	仏通寺正法院文書	4
144	文明 14.3.10	大内政弘預け状	『大日本古文書 毛利家文書』	1	毛利家文書	156
145	文明 17.10.4	大内政弘安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵右田毛利家文書	10
146	文明 19.3.12	赤松政則感状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	328
147	(文明 19) .5.15	吉川経基感状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	330
148	文明 19.6.27	浦上則宗感状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	329
149	(長享 1 ヲ) .11.21	小早川敬平感状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻2の2・国貞平左衛門	19
150	長享 2.11.19	小早川敬平預け状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 14・乃美仁左衛門	22
151	長享 3.8.11	小早川敬平安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	仏通寺正法院文書	5
152	延徳 2.2.9	吉川経基宛行状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	332
153	延徳 2.4.5	毛利弘元安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 120・羽仁彦左衛門	1
154	延徳 2.8.10	毛利弘元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 74・粟屋縫殿	2
155	延徳 3.8.6	小早川敬平袖判安堵状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻2の2・国貞平左衛門	14
156	明応 2.3.23	厳島神主宗親寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	洞雲寺文書	1
157	明応 2.6.11	大内義興感状	『大日本古文書 小早川家文書』	2	浦家文書	2
158	明応 2.8.20	大内義興感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 93・井上右衛門	34
159	明応 3.10.15	下総守寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	野坂文書	376
160	明応 4.6.9	小早川敬平安堵状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 14・乃美仁左衛門	25
161	明応 4.8.10	毛利弘元感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 93・井上右衛門	3
162	明応 4.10.17	武田元信安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 94・白井友之進	10
163	明応 4.12.9	天野興次安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 109・三戸惣右衛門	24
164	(明応 6) .3.20	大内義興感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 73・天野求馬	20
165	(明応 6) .3.20	大内義興感状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵右田毛利家文書	12
166	明応 6.3.27	大内義興感状	『大日本古文書 小早川家文書』	2	浦家文書	3
167	明応 6.4.12	毛利弘元感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 19・児玉四郎兵衛	1
168	明応 6.4.12	毛利弘元感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 120・羽仁彦左衛門	2
169	明応 6.4.19	毛利弘元感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 120・羽仁彦左衛門	3
170	(明応 6) .4.19	大内義興感状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵右田毛利家文書	13
171	明応 6.6.21	大内義興吹拳状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵今川家文書	87
172	明応 7.10.5	毛利弘元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 125・穴戸藤兵衛	1
173	明応 8.4.17	大内義興安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵右田毛利家文書	14
174	(明応 8 ヲ) .8.24	毛利弘元感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 90・粟屋七郎右衛門	1
175	明応 8.8.28	毛利弘元感状写※7	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 15・国司隼人	10
176	明応 8.8.28	毛利弘元感状写※8	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 15・国司隼人	12
177	明応 9.8.24	大内義興袖判安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	V	久芳文書	6
178	明応 9.10.28	武田元信安堵状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		熊谷家文書	117
179	明応 10.4.4	毛利弘元諸役免許状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 32・赤川勘解由	1
180	明応 10.4.25	野間興勝補任状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	尾崎八幡宮文書	1
181	明応 10.4.29	毛利弘元諸役免許状※9	『山口県史 史料編 中世』	4	下関市立長府博物館蔵長府毛利家文書	146

※7 検討を要する。

※8 検討を要する。

※9 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
182	文龜 1.8.13	大内義興感状	『大日本古文書 小早川家文書』	2	浦家文書	4
183	文龜 2.4.3	毛利弘元宛行状写	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	546-1
184	文龜 3.3.6	大内義興安堵状案	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	179
185	永正 1.12.15	嚴島神主教文寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	洞雲寺文書	2
186	永正 2.12.2	小早川弘平預け状写	『広島県史 古代中世資料編』	IV	荒谷文書	1
187	永正 2.12.13	毛利弘元下知状※ 10	『広島県史 古代中世資料編』	IV	久都内文書	1
188	永正 3.5.1	武田元繁安堵状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		熊谷家文書	120
189	永正 3.11.5	毛利弘元感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 41・渡辺源四郎	2
190	(永正 4) .2.2	毛利興元感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 32・赤川勘解由	2
191	(永正 4) .3.2	毛利興元・尚春連署感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 19・児玉四郎兵衛	2
192	永正 4.5.16	毛利興元感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 84・児玉弥七郎	1
193	永正 4.5.16	毛利興元感状	『広島県史 古代中世資料編』	V	井上文書	1
194	永正 4.11.15	大内義興袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 145・久芳庄右衛門	16
195	永正 5.7.5	藤原興親袖判棚守職補任状	『広島県史 古代中世資料編』	III	野坂文書	299
196	永正 5.7.8	藤原興親袖判判物	『広島県史 古代中世資料編』	III	野坂文書	17
197	永正 6.1.26	吉川元経宛行状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	324
198	永正 6.8.13	大内義興買得安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	千葉文書	1
199	永正 6.8.14	毛利興元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 74・粟屋縫殿	3
200	永正 7.3.22	阿曾沼弘秀安堵状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	譜録・阿曾沼内記秀明	4
201	永正 7.6.18	毛利興元宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 139・坪井左兵衛	2
202	永正 7.9.16	毛利興元安堵状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 8・福原対馬	8
203	永正 7.11.11	毛利興元宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 139・坪井左兵衛	3
204	永正 7.11.11	毛利興元宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 139・坪井左兵衛	4
205	永正 8.8.24	大内義興感状写	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		平賀家文書	178
206	永正 8.9.1	毛利興元感状写※ 11	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 15・国司隼人	13
207	永正 8.9.13	大内義興感状	『大日本古文書 小早川家文書』	2	浦家文書	6
208	永正 10.3.26	毛利興元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵坂家文書	1
209	永正 10.3.29	毛利興元感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 63・山県平八	1
210	永正 10.4.17	毛利興元代官職補任状	『広島県史 古代中世資料編』	V	井上文書	2
211	永正 10.4.17	毛利興元代官職補任状	『広島県史 古代中世資料編』	V	井上文書	3
212	永正 10.9.5	武田元繁寄進状案	『広島県史 古代中世資料編』	V	『知新集』所収文書・護謄寺	2
213	永正 11.3.9	志道広良作職預け状	『山口県史 史料編 中世』	2	毛利博物館蔵毛利家旧蔵文書・諸家文書	54
214	永正 11.3.11	毛利元就宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	吉川家中并寺社文書・市河家御書	1
215	永正 12.2.3	毛利興元判物写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 63・山県平八	2
216	永正 12.3.2	毛利興元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 96・岡与三左衛門	12
217	永正 13.1.4	毛利興元感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 168・中村藤左衛門	3
218	永正 13.1.6	毛利興元感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 72・中村長十郎	2
219	永正 13.2.9	毛利興元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 126・綿貫左兵衛	2
220	永正 13.2.13	毛利興元感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 41・渡辺源四郎	1
221	永正 13.2.13	毛利興元感状写※ 12	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 15・国司隼人	11
222	永正 13.2.25	毛利興元感状写※ 13	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 15・国司隼人	14
223	永正 13.2.25	毛利興元感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 39・桂善左衛門	1
224	永正 13.2.25	毛利興元感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 33・粟屋勘兵衛	8
225	永正 13.2.29	毛利興元感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 90・粟屋七郎右衛門	2
226	(永正 13) .2.29	毛利興元感状	『山口県史 史料編 中世』	2	毛利博物館蔵毛利家旧蔵文書・粟屋家文書	3
227	(永正 13) .(2) .一	毛利興元感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 69・児玉四郎右衛門	1
228	永正 13.3.21	陶興房寄進状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 28・吉祥山龍文寺	11
229	永正 13.5.15	毛利興元感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 80・井上左衛門	1
230	永正 13.7.21	毛利興元感状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻 4 の 1・御書御判物并由緒書・河野肥前守	2
231	永正 14.2.16	吉川元経感状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・森脇純安	2
232	永正 14.8.1	安心齋慶本等三名連署寄進状	『山口県史 史料編 中世』	2	洞泉寺文書	1
233	永正 14.10.28	毛利幸松丸感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 63・山県平八	3
234	永正 14.10.28	毛利幸松丸感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 19・児玉四郎兵衛	3
235	永正 14.10.28	毛利幸松丸感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 80・井上左衛門	2
236	永正 14.10.28	毛利幸松丸感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 69・井上新左衛門	2
237	永正 14.10.28	毛利幸松丸感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 93・井上右衛門	6
238	永正 14.10.28	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 93・井上右衛門	7
239	永正 14.10.28	毛利幸松丸感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 84・児玉弥七郎	2
240	永正 14.10.28	毛利幸松丸感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 39・桂善左衛門	2
241	永正 14.10.28	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 69・井上新左衛門	1
242	永正 14.10.28	毛利幸松丸感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 126・井上善兵衛	3
243	永正 14.10.28	毛利幸松丸感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 146・三戸亀松	1
244	永正 14.10.28	毛利幸松丸感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 33・粟屋勘兵衛	7

※ 10 天文 10 年 12 月 23 日毛利元就証判あり。

※ 11 検討を要する。

※ 12 検討を要する。

※ 13 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
245	永正 14.10.28	毛利幸松丸感状写※ 14	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 15・国司隼人	15
246	永正 14.10.28	毛利幸松丸感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 109・三戸惣右衛門	9
247	永正 14.10.28	毛利幸松丸感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 126・井上善兵衛	2
248	永正 14.10.28	毛利幸松丸感状	『広島県史 古代中世資料編』	V	井上文書	4
249	永正 14.10.28	毛利元就感状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・井上佐太夫	1
250	永正 14.10.28	毛利幸松丸感状写	山口県文書館所蔵『譜録』		い 28 井上静馬元盛	9
251	(永正 14) . (10) . 一	毛利幸松丸感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 69・児玉四郎右衛門	2
252	永正 15.2.3	毛利興元宛行状写※ 15	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻 2 の 1・坪井左兵衛	2
253	永正 15.10.20	毛利幸松丸宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 49・粟屋四郎右衛門	1
254	永正 15.10.26	毛利幸松丸感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 126・井上善兵衛	1
255	永正 15.11.6	毛利幸松丸感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 90・粟屋七郎右衛門	3
256	永正 15.11.6	毛利幸松丸感状	『山口県史 史料編 中世』	2	毛利博物館蔵毛利家旧蔵文書・粟屋家文書	4
257	永正 15.11.6	毛利幸松丸感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 74・粟屋縫殿	7
258	永正 15.11.6	毛利幸松丸感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 146・羽仁源右衛門	2
259	永正 16.2.26	大内義興袖判安堵状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵今川家文書	88
260	永正 17.2. 一	毛利興元宛行状写※ 16	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻 2 の 1・坪井左兵衛	1
261	(永正 17) .8.18	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 109・三戸惣右衛門	8
262	永正 17.12. 晦日	毛利元就補任状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 8・波多野宮内大輔	29
263	永正 18.2.2	毛利幸松丸補任状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 8・波多野宮内大輔	30
264	永正 18.3.11	大内義興安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	洞雲寺文書	5
265	永正 18.8.11	武田光安安堵状案	『広島県史 古代中世資料編』	V	『知新集』所収文書・仏護寺	3
266	永正 18.10.26	吉川国経判物写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・石七郎兵衛	1
267	大永 1.11.27	小早川興平還付并寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	仏通寺正法院文書	8
268	大永 2.8.20	大内義興感状	『大日本古文書 毛利家文書』	1	毛利家文書	209
269	(大永 2) .9.13	毛利幸松丸宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 129・山県惣兵衛	1
270	大永 2.9.23	大内義興感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 70・能美三郎左衛門	9
271	大永 3.3.21	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 67・福原二郎右衛門	1
272	大永 3.8.8	陶隆房感状写	山口県文書館所蔵『譜録』		あ 6 阿曾沼内記秀明	58
273	大永 3.10.20	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 74・粟屋縫殿	15
274	大永 3.11.24	小早川弘平書状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 168・嶋末与三	6
275	大永 3.12.17	小早川弘平安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 168・嶋末与三	5
276	大永 4.3.5	吉川氏老臣連署宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・石七郎兵衛	3
277	大永 4.5.13	陶隆房感状写	山口県文書館所蔵『譜録』		あ 6 阿曾沼内記秀明	59
278	大永 4.5.23	大内義興寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	御判物帖	64
279	大永 5.4.18	平賀弘保宛行状写	『広島県史研究』6号所収秋山伸隆「平賀共昌集録「旧記」について」		平賀共昌集録「旧記」所収文書	70
280	大永 5.6.13	大内義興宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	山野井文書	9
281	大永 5.7.7	大内義興寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	新出巖島文書	70
282	大永 5.8.6	小早川興平等十一名連署制札	『広島県史 古代中世資料編』	IV	仏通寺文書	31
283	大永 5.10.25	高橋興光判物写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 88・山内源右衛門	4
284	大永 5.12. 一	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 50・飯田与一左衛門	26
285	大永 6.9.13	大内義興寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	卷子本巖島文書	40
286	大永 7.2.13	大内義興感状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	石井文書(石井昭氏所蔵)	3
287	大永 7.3.23	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 35・渡辺小右衛門	1
288	大永 7.4.24	大内義興宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 94・白井友之進	12
289	大永 7.4.24	大内義興宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 94・白井友之進	11
290	(大永 7) .6.27	大内義興感状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	山口県文書館所蔵右田毛利譜録	1
291	大永 7.7.13	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 41・渡辺源四郎	3
292	大永 7.8.9	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 35・渡辺小右衛門	3
293	大永 7.8.9	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 146・羽仁源右衛門	4
294	大永 7.8.9	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 16・志道太郎右衛門	6
295	大永 7.8.9	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 78・粟屋七郎左衛門	1
296	大永 7.8.9	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 35・渡辺小右衛門	2
297	大永 7.8.9	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 16・志道太郎右衛門	5
298	大永 7.8.12	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 32・赤川勘解由	3
299	大永 7.8.13	大内義興感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 16・志道太郎右衛門	64
300	大永 7.8.13	陶隆房感状写	山口県文書館所蔵『譜録』		あ 6 阿曾沼内記秀明	61
301	大永 8.3.13	友田興藤預け状	『広島県史 古代中世資料編』	III	大願寺文書	7
302	享祿 1.10.2	大内義隆感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 93・井上右衛門	35
303	享祿 1.12.24	友田広就寄進安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	III	大願寺文書	9
304	享祿 1.12.24	友田広就安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	III	大願寺文書	8
305	(享祿 2) .3.24	友田興藤寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	洞雲寺文書	9
306	享祿 2.4.26	毛利元就宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	毛利博物館蔵毛利家旧蔵文書・児玉家文書	10
307	享祿 2.4.29	毛利元就宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	妙蓮寺蔵妙蓮寺文書	2
308	享祿 2.5.3	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 73・粟屋孫次郎	1

※ 14 検討を要する。

※ 15 検討を要する。

※ 16 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
309	享禄 2.8.18	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 73・粟屋孫次郎	2
310	享禄 3.2.10	友田興藤安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	洞雲寺文書	10
311	享禄 3.3.1	友田広就安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	洞雲寺文書	12
312	享禄 3.3.9	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 84・児玉弥七郎	76
313	享禄 3.4.1	野間興勝補任状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	尾崎八幡宮文書	2
314	享禄 3.7.25	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 78・井上甚左衛門	1
315	享禄 3.7.25	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 62・内藤安兵衛	1
316	享禄 3.8.6	大内義隆安堵状案	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵興隆寺文書	170
317	享禄 3.11.28	毛利元就打渡状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	382
318	享禄 3.12.28	小早川興景書状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 136・儀兼求馬	44
319	享禄 4.3.13	毛利元就安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 129・山県惣兵衛	4
320	享禄 4.4.18	毛利元就諸役免許状写	山口県文書館所蔵『譜録』		い 46 井上玄静守常	1
321	享禄 4.4.28	吉川興経宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・石七郎兵衛	4
322	享禄 4. 閏 5.9	毛利元就証状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	383
323	享禄 4.10.14	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 39・桂善左衛門	26
324	享禄 5.3.10	西禅寺観鐘寄進状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	16
325	享禄 5.8.13	小早川興景安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 136・儀兼求馬	43
326	(天文 2) .4.12	大内義隆感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 73・天野求馬	18
327	天文 2.6.18	毛利元就宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	毛利博物館蔵毛利家旧蔵文書・児玉家文書	11
328	天文 3.4.15	粟屋元国宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 49・粟屋四郎右衛門	8
329	天文 3.5.3	大内義隆安堵状写※ 17	『広島県史 古代中世資料編』	IV	石井文書 (石井正樹氏所蔵)	2
330	天文 3.9. -	毛利隆元感状写※ 18	『山口県史 史料編 中世』	2	劔持家文書	13
331	天文 4.3.6	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 125・内藤新右衛門	4
332	天文 4.6.14	小早川興景買得安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 136・儀兼求馬	40
333	(天文 4) .6.16	大内義隆預け状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	384
334	天文 4.8.5	小早川興景判物	『広島県史 古代中世資料編』	IV	東禅寺文書	10
335	天文 4.11.12	小早川興景判物	『広島県史 古代中世資料編』	IV	楽音寺文書	33
336	(天文 5) .3.20	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 100・児玉惣兵衛	8
337	天文 5.4.3	小早川興景感状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	荒谷文書	2
338	天文 5.5.13	大内義隆袖判安堵状写	『山口県史 史料編 中世』	3	脇家文書	6
339	天文 5.7.1	吉川興経宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・江田孫介	1
340	天文 5.8.10	友田興藤寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	洞雲寺文書	13
341	天文 5.8.19	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 88・山内源右衛門	7
342	(天文 5) .8.20	毛利元就安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	建咲院文書	7
343	天文 5.8.20	毛利元就安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵坂家文書	2
344	天文 5.12.13	吉川興経宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・境孫七	1
345	天文 6.1.22	阿曾沼々興郷預け状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵今川家文書	10
346	天文 6.3.10	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 129・山県惣兵衛	5
347	(天文 6) .3.10	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 118・内藤弥兵衛	1
348	天文 6.3.10	毛利元就感状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵田中家文書	9
349	天文 6.3.26	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 80・岡吉左衛門	1
350	天文 6.4.14	友田興藤寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	洞雲寺文書	14
351	天文 6.4.22	志道広良寄進状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 8・波多野宮内大輔	31
352	天文 7.2.21	吉川興経宛行状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	325
353	天文 7.5.22	小早川興景感状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	『芸備郡中土筋者書出』所収文書	9
354	天文 7.5.22	小早川興景感状	『広島県史 古代中世資料編』	V	田坂文書	2
355	天文 7.10.8	大内義隆吹拳状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 152・世木太郎兵衛	1
356	天文 7.12.12	足利義晴住持職補任状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 17・妙寿寺	9
357	(天文 8) .3.8	尼子経久安堵状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	374
358	(天文 8) .3.8	尼子経久安堵状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	375
359	天文 8.6.1	小早川興景宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	V	田坂文書	3
360	(天文 8) .9.9	尼子経久預け状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・石七郎兵衛	8
361	天文 8.10.5	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 80・岡吉左衛門	2
362	天文 8.12.13	小早川興景段銭免除状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 136・儀兼求馬	41
363	天文 8.12.24	小早川詮平宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 95・金山清兵衛	8
364	天文 9.2.9	吉川興経宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	御書感状写・森脇七郎左衛門	1
365	天文 9.3.1	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 87・渡辺助兵衛	3
366	天文 9.3.20	小早川詮平安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	仏通寺正法院文書	9
367	天文 9.6.27	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻 1 の 2・山県吉右衛門	1
368	天文 9.6.28	毛利元就感状	『山口県史 史料編 中世』	2	毛利博物館蔵毛利家旧蔵文書・児玉家文書	18
369	天文 9.6.28	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 84・児玉弥七郎	4
370	天文 9.6.28	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 118・内藤弥兵衛	2
371	天文 9.6.28	毛利元就感状	『山口県史 史料編 中世』	2	毛利博物館蔵毛利家旧蔵文書・粟屋家文書	5
372	天文 9.6.28	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 63・山県平八	4
373	天文 9.6.28	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻 2 の 1・赤川二郎左衛門	24

※ 17 検討を要する。

※ 18 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
374	天文 9.6.28	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 90・粟屋七郎右衛門	4
375	天文 9.6.28	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 41・渡辺源四郎	5
376	天文 9.6.28	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 107・井上宇兵衛	1
377	天文 9.6.28	毛利元就感状写	山口県文書館所蔵『譜録』		あ 31 赤川六兵衛守政	1
378	(天文 9) . (6) . 一	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 69・児玉四郎右衛門	5
379	天文 9.7.9	毛利隆元・同元就連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 69・井上新左衛門	3
380	天文 9.7.20	毛利隆元・同元就連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 93・井上右衛門	10
381	天文 9.8.7	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	卷子本蔵島文書	41
382	天文 9.9.6	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 109・三戸惣右衛門	1
383	天文 9.9.13	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 41・志賀茂右衛門	7
384	天文 9.9.13	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 81・弘六郎右衛門	1
385	天文 9.9.13	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 90・中村七郎左衛門	1
386	天文 9.9.13	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 84・児玉弥七郎	5
387	天文 9.9.13	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 62・内藤安兵衛	2
388	天文 9.9.13	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 109・三戸惣右衛門	2
389	天文 9.9.13	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 98・綿貫孫三郎	1
390	天文 9.9.13	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 114・三宅五郎左衛門	1
391	天文 9.9.13	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 93・井上右衛門	8
392	天文 9.9.13	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 87・渡辺助兵衛	2
393	天文 9.9.13	毛利元就感状	『山口県史 史料編 中世』	3	妙蓮寺蔵末國家文書	28
394	天文 9.9.13	毛利元就感状	『山口県史 史料編 中世』	3	波多野家蔵波多野家文書	1
395	天文 9.9.27	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 44・信常太郎兵衛	5
396	天文 9.9.28	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 146・羽仁源右衛門	7
397	天文 9.9.28	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 93・井上右衛門	11
398	(天文 9) .10.10	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 146・三戸亀松	3
399	天文 9.10.11	毛利元就感状写※ 19	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 15・国司隼人	19
400	天文 9.10.12	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 78・井上七郎左衛門	1
401	天文 9.10.12	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 90・粟屋七郎右衛門	5
402	天文 9.10.12	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 62・内藤安兵衛	3
403	天文 9.10.12	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 118・内藤弥兵衛	3
404	天文 9.10.12	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 147・井上九左衛門	1
405	天文 9.10.12	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 109・三戸惣右衛門	3
406	天文 9.10.12	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 146・羽仁源右衛門	8
407	天文 9.10.12	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 50・赤川半兵衛	1
408	天文 9.10.12	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 32・赤川勘解由	5
409	(天文 9) .10.12	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 107・井上宇兵衛	2
410	天文 9.10.12	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 100・児玉惣兵衛	9
411	天文 9.10.12	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 80・井上作左衛門	3
412	天文 9.10.12	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 19・児玉四郎兵衛	4
413	(天文 9) .10.12	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 52・井上源三郎	1
414	(天文 9) .10.12	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻 2 の 1・赤川二郎左衛門	23
415	天文 9.10.12	毛利元就感状	『山口県史 史料編 中世』	2	毛利博物館蔵毛利家旧蔵文書・粟屋家文書	6
416	天文 9.10.12	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻 1 の 2・中山弥兵衛	1
417	天文 9.10.12	毛利元就感状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵鹿野町岩崎家文書	10
418	天文 9.10.12	毛利元就感状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	飯田米秋氏所蔵文書	1
419	天文 9.10.13	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 81・弘六郎右衛門	2
420	天文 9.11.28	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 100・児玉惣兵衛	10
421	天文 9.12.28	宍戸元源感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 88・山内源右衛門	8
422	天文 10.1.4	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻 2 の 1・赤川二郎左衛門	25
423	天文 10.1.4	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 97・中村与三右衛門	1
424	天文 10.1.4	毛利元就感状写	山口県文書館所蔵『譜録』		あ 31 赤川六兵衛守政	3
425	天文 10.1.14	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 109・三戸惣右衛門	5
426	天文 10.1.14	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 62・内藤安兵衛	4
427	天文 10.1.14	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 19・児玉四郎兵衛	5
428	天文 10.1.14	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 44・信常太郎兵衛	6
429	天文 10.1.14	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻 1 の 2・山県吉右衛門	2
430	天文 10.1.14	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 50・飯田与一左衛門	1
431	天文 10.1.14	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 100・児玉惣兵衛	11
432	天文 10.1.14	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 109・三戸惣右衛門	4
433	天文 10.1.14	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 33・粟屋勘兵衛	6
434	天文 10.1.14	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 152・飯田茂左衛門	1
435	天文 10.1.14	毛利元就感状	『山口県史 史料編 中世』	2	毛利博物館蔵毛利家旧蔵文書・諸家文書	7
436	天文 10.1.14	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 158・中村助十郎	1
437	天文 10.1.14	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 148・内藤六郎右衛門	1
438	天文 10.1.14	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 118・内藤弥兵衛	4
439	天文 10.1.14	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 32・赤川勘解由	10
440	天文 10.1.14	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 147・井上九左衛門	2
441	天文 10.1.14	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 41・志賀茂右衛門	8

※ 19 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
442	天文 10.1.14	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 59・平佐権右衛門	2
443	天文 10.1.14	毛利元就感状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	飯田米秋氏所蔵文書	2
444	天文 10.1.14	毛利元就感状	『山口県史 史料編 中世』	3	妙蓮寺蔵末國家文書	29
445	天文 10.1.14	毛利元就感状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・井上甚兵衛	1
446	(天文 10) .1.14	毛利元就感状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	吉川家中并寺社文書・市河家御書	3
447	天文 10.1.16	毛利元就感状写※ 20	『萩藩閩閩録』	I	萩藩閩閩録 15・国司隼人	16
448	天文 10.1.16	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	2
449	天文 10.1.16	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	1
450	天文 10.1.21	矢戸元源感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 88・山内源右衛門	9
451	天文 10.1.25	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 72・中村長十郎	4
452	天文 10.1.25	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 72・中村長十郎	3
453	天文 10.1.25	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻 4 の 1・黒瀬太郎左衛門	3
454	天文 10.1.27	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 56・赤木九郎左衛門	2
455	天文 10.2.2	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	3
456	天文 10.2.22	大内義隆安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	III	大願寺文書	18
457	天文 10.3.5	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	4
458	天文 10.3.18	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	5
459	天文 10.3.28	友田広就感状写	『広島県史 古代中世資料編』	III	野坂文書	85-1
460	天文 10.4.2	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 100・児玉惣兵衛	12
461	天文 10.4.7	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	6
462	天文 10.5.13	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	7
463	天文 10.5.13	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	8
464	天文 10.5.15	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 19・児玉四郎兵衛	6
465	天文 10.6.12	大内義隆感状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵右田毛利家文書	50
466	天文 10.7.5	大内義隆下文写	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	9
467	天文 10.7.5	大内義隆下文	『広島県史 古代中世資料編』	III	御判物帖	66
468	天文 10.7.5	大内義隆下文	『広島県史 古代中世資料編』	III	御判物帖	65
469	天文 10.7.5	大内義隆下文写	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	10
470	天文 10.7.19	大内義隆宛行状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		熊谷家文書	124
471	天文 10.7.23	大内義隆預け状写	『大日本古文書 毛利家文書』	1	毛利家文書	258
472	天文 10.8.5	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	11
473	天文 10.8.5	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	12
474	天文 10.8.12	大内義隆袖判宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	羽仁家文書	1
475	天文 10.9.29	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	13
476	天文 10.10.3	神田勝乘寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	尾崎八幡宮文書	3
477	天文 10.10.5	大内恒持寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	14
478	天文 10. - . -	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 80・岡吉左衛門	4
479	天文 10. - . -	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 80・岡吉左衛門	5
480	天文 10. - . -	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 80・岡吉左衛門	6
481	天文 10. - . -	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 80・岡吉左衛門	3
482	天文 11.1.19	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	16
483	天文 11.1.19	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	15
484	天文 11.3.3	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 50・飯田与一左衛門	27
485	天文 11.3.3	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 81・弘六郎右衛門	3
486	天文 11.3.3	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 109・三戸惣右衛門	12
487	天文 11.3.8	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 126・綿貫左兵衛	5
488	天文 11.3.8	毛利元就宛行状	『大日本古文書 毛利家文書』	2	毛利家文書	643
489	天文 11.3.15	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 118・内藤弥兵衛	5
490	天文 11.3.16	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 28・渡辺太郎左衛門	28
491	天文 11.3.18	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 74・栗屋縫殿	16
492	天文 11.3.19	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 85・三戸六郎右衛門	4
493	天文 11.3.26	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 147・井上九左衛門	3
494	天文 11.3.27	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 168・中村藤左衛門	4
495	天文 11.3.28	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 168・中村藤左衛門	5
496	天文 11.3.28	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 50・飯田与一左衛門	28
497	天文 11. 閏 3.2	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 49・坂九郎左衛門	4
498	天文 11. 閏 3.2	毛利元就宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵坂家文書	3
499	天文 11. 閏 3.6	大内義隆安堵状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	386
500	天文 11. 閏 3.9	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 63・山県平八	6
501	天文 11. 閏 3.17	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 33・栗屋勘兵衛	67
502	天文 11.4.6	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	野坂文書	381
503	天文 11.4.6	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	御判物帖	67
504	天文 11.4.22	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	浅野忠允氏旧蔵厳島文書	8
505	天文 11.4.26	大内恒持寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	17
506	天文 11.4.28	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 52・井上源三郎	2
507	天文 11.5.20	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	御判物帖	68
508	天文 11.6.18	大内義隆宛行状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	387
509	天文 11.6.20	毛利隆元・同元就連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 92・波多野源兵衛	2

※ 20 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
510	天文 11.7.9	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 69・児玉四郎右衛門	9
511	天文 11.7.10	毛利隆元カ寄進状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻4の1・御書御判物并由緒書・河野肥前守	4
512	天文 11.7.12	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 146・佐々木甚右衛門	1
513	天文 11.7.12	桂元澄寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	V	山口県文書館所蔵贈村山家返章	18
514	天文 11.7.14	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 96・岡与三左衛門	7
515	天文 11.7.28	吉川興経感状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	326
516	天文 11.7.晦日	陶隆房感状写	山口県文書館所蔵『譜録』		あ6阿曾沼内記秀明	60
517	天文 11.8.1	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	19
518	天文 11.8.1	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	20
519	天文 11.8.1	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	18
520	天文 11.8.21	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	21
521	天文 11.8.22	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	木村文書	1
522	天文 11.9.6	児玉就忠預け状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 128・三上喜左衛門	2
523	天文 11.11.12	大内義隆宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	横山林左衛門氏旧蔵文書	1
524	天文 11.11.14	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 100・児玉惣兵衛	18
525	天文 11.11.24	毛利元就宛行状※21	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵三上家文書	1
526	天文 12.1.19	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	22
527	天文 12.2.13	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	23
528	天文 12.3.17	大内義隆安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	石井文書(石井昭氏所蔵)	5
529	天文 12.3.18	毛利隆元・同元就連署感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 19・児玉四郎兵衛	7
530	天文 12.3.20	毛利元就・同隆元連署感状写	『山口県史 史料編 中世』	2	山縣家文書	6
531	天文 12.3.20	毛利隆元・同元就連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 119・福井十郎兵衛	1
532	天文 12.4.8	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	24
533	天文 12.4.12	毛利隆元・同元就連署感状案	『大日本古文書 毛利家文書』	1	毛利家文書	283-12
534	天文 12.4.12	毛利隆元・同元就連署感状案	『大日本古文書 毛利家文書』	1	毛利家文書	283-11
535	天文 12.4.12	毛利隆元・同元就連署感状案	『大日本古文書 毛利家文書』	1	毛利家文書	283-10
536	天文 12.4.12	毛利隆元・同元就連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 114・三宅五郎左衛門	2
537	天文 12.4.12	毛利隆元・同元就連署感状案	『大日本古文書 毛利家文書』	1	毛利家文書	283-9
538	天文 12.4.12	毛利隆元・同元就連署感状案	『大日本古文書 毛利家文書』	1	毛利家文書	283-14
539	天文 12.4.12	毛利隆元・同元就連署感状案	『大日本古文書 毛利家文書』	1	毛利家文書	283-15
540	天文 12.4.12	毛利隆元・同元就連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 93・井上右衛門	16
541	天文 12.4.12	毛利隆元・同元就連署感状案	『大日本古文書 毛利家文書』	1	毛利家文書	283-13
542	天文 12.4.12	毛利隆元・同元就連署感状写※22	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 15・国司隼人	20
543	天文 12.4.12	毛利隆元・同元就連署感状案	『大日本古文書 毛利家文書』	1	毛利家文書	283-16
544	天文 12.4.12	毛利隆元・同元就連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 78・井上七郎左衛門	3
545	天文 12.5.6	小早川正平宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・真田小左衛門	2
546	天文 12.5.6	小早川正平安堵状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・真田小左衛門	1
547	天文 12.5.11	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 19・児玉四郎兵衛	11
548	天文 12.5.12	毛利隆元・同元就連署感状案	『大日本古文書 毛利家文書』	1	毛利家文書	283-8
549	天文 12.5.12	毛利隆元・同元就連署感状案	『大日本古文書 毛利家文書』	1	毛利家文書	283-7
550	天文 12.5.12	毛利隆元・同元就連署感状案	『大日本古文書 毛利家文書』	1	毛利家文書	283-6
551	天文 12.5.12	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 32・赤川勘解由	11
552	天文 12.5.12	毛利隆元・同元就連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 93・井上右衛門	17
553	天文 12.5.12	毛利隆元・同元就連署感状案	『大日本古文書 毛利家文書』	1	毛利家文書	283-4
554	天文 12.5.12	毛利隆元・同元就連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 109・三戸惣右衛門	6
555	天文 12.5.12	毛利隆元・同元就連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 97・中村与三右衛門	2
556	天文 12.5.12	毛利隆元・同元就連署感状案	『大日本古文書 毛利家文書』	1	毛利家文書	283-5
557	(天文 12) .6.1	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 148・内藤六郎右衛門	4
558	(天文 12) .6.1	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 148・内藤六郎右衛門	3
559	天文 12.6.2	平賀弘保預け状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	譜録・桂市郎右衛門保心	1
560	天文 12.6.6	大内義隆感状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵右田毛利家文書	67
561	天文 12.6.9	毛利元就安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	妙蓮寺蔵末國家文書	33
562	天文 12.6.20	毛利元就宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	妙蓮寺蔵末國家文書	34
563	天文 12.7.10	毛利隆元・同元就連署感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 146・三戸亀松	2
564	天文 12.8.18	大内義隆宛行状写	『大日本古文書 毛利家文書』	1	毛利家文書	259
565	天文 12.8.19	大内義隆宛行状写	『大日本古文書 毛利家文書』	1	毛利家文書	260
566	天文 12.9.12	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	25
567	(天文 12) .11.10	児玉就室・児玉カ祐宛行状	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 119・福井十郎兵衛	3
568	天文 12.11.19	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	26
569	天文 12.11.19	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	27
570	天文 13.3.13	毛利隆元・同元就連署感状案	『大日本古文書 毛利家文書』	1	毛利家文書	283-3

※ 21 毛利隆元の追筆署判あり。

※ 22 検討の余地あり。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
571	天文 13.3.13	毛利隆元・同元就連署感状案	『大日本古文書 毛利家文書』	I	毛利家文書	283-2
572	天文 13.4.7	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	29
573	天文 13.4.7	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	28
574	天文 13.4.16	大内義隆宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵六戸家文書	2
575	天文 13.5.5	吉川興経宛行状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	365
576	天文 13.10.13	藤原景教寄進・買得安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	III	大願寺文書	37
577	天文 13.11.18	小早川徳寿丸吹拳状写	『広島県史 古代中世資料編』	IV	豊町歴史民俗資料館所蔵多田文書	3
578	天文 14.1.15	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	31
579	天文 14.1.15	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	30
580	天文 14.5.25	大内義隆袖判安堵状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵右田毛利家文書	240
581	天文 14.6.26	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	32
582	天文 14.8.18	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	33
583	天文 14.8.18	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	34
584	天文 14.10.5	大内義隆宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	伊藤文書	1
585	天文 14.10.20	毛利隆元寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	大願寺文書	42
586	天文 14.11.3	にしはら家次寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	大願寺文書	43
587	天文 14.12.23	平賀隆宗宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 107・坂井孫左衛門	3
588	天文 15.2.20	毛利隆元・同元就連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 52・兼重五郎兵衛	21
589	天文 15.3.29	大内義隆袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 145・久芳庄右衛門	17
590	天文 15.4.28	毛利元就・同隆元連署宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	毛利博物館蔵毛利家旧蔵文書・児玉家文書	14
591	天文 15.4.28	毛利元就・同隆元連署宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	毛利博物館蔵毛利家旧蔵文書・児玉家文書	13
592	天文 15.7.7	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	35
593	天文 15.7.7	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	36
594	(天文 16) .5.3	小早川徳寿丸感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 168・嶋末与三	1
595	天文 16.5.3	小早川徳寿丸感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 136・儀兼求馬	8
596	(天文 16) .5.9	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 11・浦岡書	11
597	(天文 16) .5.9	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 136・儀兼求馬	3
598	(天文 16) .5.9	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 136・儀兼求馬	1
599	(天文 16) .5.9	毛利元就感状写	『新熊本市史』	2	乃美文書	40
600	天文 16. (6 月) .27	毛利元就・吉川元春連署宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・森脇純安	3
601	天文 16.6.29	毛利元就・同隆元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 46・小寺忠右衛門	15
602	天文 16.7.2	毛利元就・同隆元連署宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	永末家文書	8
603	天文 16.7.2	毛利元就・同隆元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 46・小寺忠右衛門	16
604	天文 16.7.2	毛利元就・同隆元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 158・林勘右衛門	1
605	天文 16.7.2	毛利元就・同隆元連署宛行状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻1の2・土屋左内	1
606	天文 16.7.2	毛利元就・同隆元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 46・小寺忠右衛門	65
607	天文 16.7.2	毛利元就・同隆元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 168・永末与治	9
608	天文 16. 閏 7.28	吉川元春・毛利元就連署安堵状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	吉川家中并寺社文書・朝枝七兵衛家御書御感状御下字等写	1
609	天文 16.8.20	毛利元就・吉川元春連署安堵状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・石七郎兵衛	9
610	天文 16.8.25	吉川元春・毛利元就連署安堵状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	329
611	天文 16.10.10	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	大願寺文書	49
612	天文 17.2.20	大内義隆宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 130・吉原市兵衛	10
613	天文 17.2.20	大内義隆宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 111・熊野五郎兵衛	11
614	天文 17.3.18	毛利元就判物写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 168・永末与治	3
615	天文 17.3.27	大内義隆袖判下文	『山口県史 史料編 中世』	2	井上家文書	1
616	(天文 17 月) .6.16	大内義隆感状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	香川文書	1
617	(天文 17) .6.19	吉川元春感状写	岩国徴古館所蔵御家中御書感状写	1	吉川九郎兵衛	1
618	天文 17.6.23	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 38・井上彦左衛門	1
619	天文 17.6.23	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 146・羽仁源右衛門	5
620	天文 17.6.23	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 56・三戸平左衛門	1
621	天文 17.6.23	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 168・中村藤左衛門	6
622	天文 17.6.23	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 52・井上源三郎	3
623	天文 17.6.23	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 74・粟屋縫殿	8
624	天文 17.6.23	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 97・中村与三右衛門	3
625	天文 17.6.23	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 35・渡辺小右衛門	4
626	天文 17.6.23	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 41・渡辺源四郎	4
627	天文 17.6.23	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 78・井上甚左衛門	3
628	天文 17.6.23	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 28・渡辺太郎左衛門	1
629	天文 17.6.23	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻1の2・井上彦左衛門	5
630	天文 17.6.23	吉川元春感状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・石七郎兵衛	10
631	天文 17.6.23	吉川元春感状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	御書感状写・森脇七郎左衛門	2
632	天文 17.6.23	毛利隆元感状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	御書感状写・小川光松	1
633	天文 17.6.23	吉川元春感状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・森脇純安	4
634	天文 17.6.23	毛利隆元感状写	岩国徴古館所蔵御家中御書感状写	1	小川光松	1
635	天文 17.6.23	毛利隆元感状写	山口県文書館所蔵『譜録』	い	28 井上静馬元盛	15
636	天文 17.8.26	大願寺尊海屋敷預け状	『広島県史 古代中世資料編』	III	大願寺文書	51
637	天文 17.10.2	小早川隆景知行預け状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 100・児玉惣兵衛	27

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
638	天文 17.10.10	毛利元就・同隆元連署宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	永末家文書	9
639	天文 17.10.10	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 46・小寺忠右衛門	18
640	天文 17.10.10	毛利元就・同隆元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 168・永末与治	10
641	天文 17.10.17	毛利元就禁制	『広島県史 古代中世資料編』	IV	仏通寺文書	34
642	天文 17.11.6	吉川元春・毛利元就宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・森脇純安	5
643	天文 17.11.16	小早川又鶴丸安塔状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	楽音寺文書	34
644	(天文 17) .12.10	大内義隆感状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	508
645	天文 17.12.16	毛利隆元宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	V	長府毛利文書・元就公其他ヨリ興禪寺へ 当ル御書類其外	3
646	天文 18.3.27	大内義隆吹挙状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵今川家文書	91
647	天文 18.4.21	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 147・井上九左衛門	4
648	天文 18.8.20	大内義隆感状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	久芳文書	12
649	天文 18.8.21	平賀弘保宛行状写	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦 家文書・平賀家文書』		平賀家文書	171
650	天文 18.11.15	小早川隆景宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	V	田坂文書	4
651	天文 18.12.18	吉川元春宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・境孫七	3
652	天文 18.12.18	吉川元春安塔状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・境孫七	2
653	天文 19.2.6	毛利隆元証状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	442
654	天文 19.2.9	平賀弘保預け状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	譜録・桂市郎右衛門保心	5
655	天文 19.2.16	吉川元春宛行状写	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	734-2
656	天文 19.2.16	吉川元春宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・黒杭惣左衛門	1
657	天文 19.2.16	吉川元春宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・長和伊三郎	1
658	天文 19.2.16	吉川元春宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	吉川家中并寺社文書・粟屋氏御書	1
659	天文 19.2.16	吉川元春宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・井上佐太夫	2
660	天文 19.2.16	吉川元春宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・井上佐太夫	3
661	天文 19.2.19	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 59・平佐権右衛門	24
662	(天文 19) .3.10	大内義隆感状写	『大日本古文書 小早川家文書』	2	小早川家証文	267
663	天文 19.3.13	吉川元春宛行状写	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	734-3
664	天文 19.7.1	大内義隆袖判安塔状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 145・久芳庄右衛門	24
665	天文 19.7.15	毛利元就・同隆元連署宛行状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	443
666	天文 19.7.18	毛利元就・同隆元連署安塔状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	長府毛利文書・元就公其他ヨリ興禪寺へ 当ル御書類其外	4
667	天文 19.8.15	毛利元就・同隆元連署寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	巻子本蔵島文書	20
668	(天文 19) .9.7	毛利元就・同隆元連署証状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	450
669	天文 19.9.17	大内義隆感状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵今川家文書	93
670	天文 19.10.12	毛利元就感状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	吉川家中并寺社文書・市河家御書	2
671	天文 19.10.24	小早川隆景宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 168・嶋末与三	4
672	天文 19.10.26	大内義隆寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	蔵島野坂文書	37
673	天文 19.11.8	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 166・宇多田新左衛門	5
674	天文 19.11.29	大内義隆袖判安塔状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	山野井文書	12
675	天文 19.12.13	吉川元春宛行状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	368
676	天文 19.12.13	吉川元春宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・黒杭惣左衛門	2
677	天文 19.12.13	吉川元春宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・石七郎兵衛	12
678	天文 19.12.13	吉川元春宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・石七郎兵衛	11
679	天文 19.12.15	毛利隆元・同元就連署安塔状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 69・井上新左衛門	7
680	天文 19.12.16	毛利元就・同隆元連署宛行状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	446
681	天文 19.12.20	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 52・兼重五郎兵衛	22
682	天文 19.12.21	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 95・井上彦右衛門	6
683	天文 19.12.22	毛利隆元代官職宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 28・渡辺太郎左衛門	29
684	天文 19.12.23	毛利隆元宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	V	国立国会図書館蔵桂文書	1
685	天文 19.12.23	毛利隆元宛行状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵服部家文書	13
686	天文 19.12.24	毛利隆元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	妙蓮寺蔵末國家文書	36
687	天文 19.12.26	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 130・渡辺仁右衛門	2
688	天文 19.12.26	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 86・田中神五郎	20
689	天文 19.12.27	吉川元春宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・江田孫介	2
690	天文 19.12.28	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 74・粟屋縫殿	21
691	天文 19.12.30	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 69・児玉四郎右衛門	10
692	天文 19.12.30	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 74・粟屋縫殿	22
693	天文 19.12.30	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 84・児玉弥七郎	80
694	天文 19.12.30	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 9・粟屋帯刀	1
695	天文 19.12.30	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 59・平佐権右衛門	25
696	天文 19.12.30	毛利隆元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	毛利博物館蔵毛利家旧蔵文書・児玉家文書	15
697	天文 19.12.晦日	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 125・穴戸藤兵衛	5
698	天文 20.1.21	野坂藤綱安塔状	『広島県史 古代中世資料編』	III	野坂文書	384
699	天文 20.2.7	毛利隆元・同元就連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 56・桜井半左衛門	2
700	天文 20.2.7	入野貞景宛行状	『広島県史研究』6号所収秋山伸隆 「平賀共昌集録「旧記」について」		平賀共昌集録「旧記」所収文書	30
701	天文 20.2.28	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 134・浦四郎兵衛	4
702	天文 20.3.3	吉川元春宛行状写	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	734-5
703	天文 20.3.3	吉川元春宛行状写	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	734-4

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
704	天文 20.3.4	毛利元就・同隆元連署寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	V	長府毛利文書・元就公其他ヨリ興禪寺へ 当ル御書類其外	6
705	天文 20.3.10	吉川元春証状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	21
706	天文 20.3.10	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 147・井上九左衛門	5
707	(天文 20) .3.14	毛利元就宛行状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	447
708	天文 20.3.14	毛利元就・同隆元連署寄進状	『山口県史 史料編 中世』	4	下関市立長府博物館蔵長府毛利家文書	1
709	天文 20.3.21	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 114・三宅五郎左衛門	9
710	天文 20.3.28	小早川隆景宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 136・儀兼求馬	10
711	天文 20.3.28	小早川隆景宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	V	田坂文書	5
712	天文 20.4.29	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 112・河北孫左衛門	1
713	天文 20.4.29	毛利隆元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	小倉家文書	3
714	天文 20.5.8	毛利隆元・同元就連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 128・三上喜左衛門	20
715	天文 20.5.19	毛利元就・同隆元連署宛行状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻1の2・市川権之丞	2
716	天文 20.7.2	熊谷信直寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	大願寺文書	64
717	天文 20.7.3	大内義隆吹拳状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵今川家文書	95
718	天文 20.7.5	毛利隆元判物写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 17・大通院	2
719	天文 20.8.3	吉川元春感状写	『山口県史 史料編 中世』	2	吉川史料館蔵二宮家文書	15
720	天文 20.8.14	毛利隆元宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	V	長府毛利文書・元就公其他ヨリ興禪寺へ 当ル御書類其外	7
721	天文 20.8.20	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 150・桜井甚兵衛	1
722	天文 20.9.22	毛利元就・同隆元連署感状	『山口県史 史料編 中世』	2	毛利博物館蔵毛利家旧蔵文書・諸家文書	8
723	天文 20.9.22	毛利隆元・同元就連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 59・平佐権右衛門	3
724	天文 20.9.22	毛利隆元・同元就連署感状	『山口県史 史料編 中世』	3	波多野家蔵波多野家文書	2
725	(天文 20) .9.23	陶隆房感状	『大日本古文書 小早川家文書』	2	浦家文書	10
726	(天文 20) .9.23	陶隆房感状	『大日本古文書 小早川家文書』	2	浦家文書	9
727	天文 20.9.28	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 52・兼重五郎兵衛	1
728	天文 20.9.28	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 130・渡辺仁右衛門	6
729	天文 20.10.2	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 50・赤川半兵衛	2
730	天文 20.10.2	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 80・井上左衛門	8
731	天文 20.10.2	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 38・井上彦左衛門	2
732	天文 20.10.2	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 28・渡辺太郎左衛門	2
733	天文 20.10.2	毛利元就・同隆元連署感状写	山口県文書館所蔵『譜録』		い 28 井上静馬元盛	17
734	天文 20.10.5	吉川元春感状写	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	734-1
735	天文 20.10.5	吉川元春感状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	334
736	天文 20.10.5	吉川元春感状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・佐々木九兵衛	1
737	(天文 20) .10.16	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 11・浦内書	8
738	天文 20.11.15	平賀広相・同弘保連署預け状	『広島県史研究』6号所収秋山伸隆 「平賀共昌集録「旧記」について」		平賀共昌集録「旧記」所収文書	12
739	天文 20.11.26	野坂武繁宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	III	野坂文書	91
740	天文 20.12.20	天野隆綱宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 157・渡辺与一左衛門	1
741	天文 20.12.21	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 93・井上右衛門	5
742	天文 20.12.21	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 111・熊野五郎兵衛	1
743	天文 21.1.11	毛利隆元判物写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 78・井上七郎左衛門	4
744	天文 21.2.10	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 69・児玉四郎右衛門	8
745	天文 21.2.29	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 9・粟屋帯刀	2
746	天文 21.3.9	毛利元就・同隆元連署寄進状写	『広島県史 古代中世資料編』	III	大願寺文書	314-4
747	天文 21.3.21	小早川隆景宛行状	『大日本古文書 小早川家文書』	1	小早川家文書	139
748	天文 21.4.18	毛利元就・同隆元連署判物写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 144・安養院	1
749	天文 21.4.26	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 84・児玉弥七郎	81
750	天文 21.4.26	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 84・児玉弥七郎	82
751	天文 21.5.3	大内晴英預け状	『大日本古文書 毛利家文書』	1	毛利家文書	262
752	天文 21.5.11	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 133・山県四郎三郎	24
753	天文 21.5.20	小早川隆景宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・真田小左衛門	4
754	天文 21.5.21	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 92・山県小伝次	4
755	天文 21.5.23	小早川隆景安堵状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・真田小左衛門	5
756	天文 21.6.18	陶晴賢安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	洞雲寺文書	26
757	天文 21.7.28	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 35・渡辺小右衛門	5
758	天文 21.7.28	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 28・渡辺太郎左衛門	3
759	天文 21.7.28	毛利元就・同隆元連署感状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵軸物類所収文書	4
760	天文 21.7.28	毛利元就・同隆元連署感状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵三上家文書	1
761	天文 21.7.28	毛利元就・同隆元連署感状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	飯田米秋氏所蔵文書	4
762	天文 21.10.25	江良房榮寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	54
763	天文 21.11.28	大内晴英感状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	510
764	(天文 21) .12.1	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 152・飯田茂左衛門	2
765	天文 21.12.5	小早川隆景宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 95・金山清兵衛	1
766	天文 21.12.8	陶晴賢安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	洞雲寺文書	28
767	天文 21.12.16	陶晴賢裁許状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	91
768	天文 22.1.3	吉川元春宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・森脇繁生	1
769	天文 22.3.3	吉川元春宛行状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	367
770	天文 22.3.3	吉川元春宛行状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	339
771	天文 22.3.3	吉川元春宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	吉川家中并寺社文書・朝枝七兵衛家御書 御感状御下字等写	2

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
772	天文 22.3.3	吉川元春宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・横道恕介	1
773	天文 22.3.3	吉川元春宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・佐々木九兵衛	2
774	天文 22.3.3	吉川元春宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	吉川家中并寺社文書・市河家御書	4
775	天文 22.3.3	吉川元春宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・井上又六	1
776	天文 22.3.8	陶晴賢宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	羽仁家文書	2
777	天文 22.3.15	毛利隆元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 41・志賀茂右衛門	9
778	天文 22.3.20	陶晴賢安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	山野井文書	14
779	天文 22.3.28	毛利隆元・同元就連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 92・波多野源兵衛	4
780	天文 22.3.28	小早川隆景宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 164・山中伊右衛門	2
781	天文 22.4.5	毛利元就・同隆元連署安堵状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻 2 の 1・赤川二郎左衛門	14
782	天文 22.4.23	毛利隆元・同元就連署感状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻 5 の 3・長府百姓山本清左衛門所持	1
783	天文 22.4.23	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻 1 の 2・井上彦左衛門	6
784	天文 22.4.23	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 145・作間四郎右衛門	1
785	天文 22.4.23	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 138・相嶋孫左衛門	1
786	天文 22.5.9	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 69・児玉四郎右衛門	3
787	天文 22.6.5	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 152・飯田茂左衛門	3
788	天文 22.6.6	小早川隆景安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	楽音寺文書	35
789	天文 22.6.12	小早川隆景宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	V	田坂文書	7
790	天文 22.6.13	小早川隆景代官職宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・真田小左衛門	7
791	天文 22.6.14	小早川隆景判物写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・真田小左衛門	8
792	天文 22.6.25	小早川隆景知行安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 95・金山清兵衛	2
793	天文 22.8.2	小早川隆景感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 59・椋梨次郎左衛門	7
794	天文 22.8.2	小早川隆景感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 11・浦図書	74
795	天文 22.8.2	小早川隆景感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 59・椋梨次郎左衛門	8
796	天文 22.8.2	小早川隆景感状写	『大日本古文書 小早川家文書』	2	小早川家証文	473
797	天文 22.8.2	小早川隆景感状写	『大日本古文書 小早川家文書』	2	小早川家証文	472
798	(天文 22) .8.6	吉川元春安堵状写	『山口県史 史料編 中世』	2	平生町立平生図書館蔵長家文書	1
799	天文 22.8.18	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 145・作間四郎右衛門	2
800	天文 22.9.20	平賀広相感状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	譜録・桂市郎右衛門保心	6
801	天文 22.10.26	毛利元就・同隆元連署感状写 ※ 23	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 15・国司隼人	21
802	天文 22.10.26	毛利元就・同隆元連署感状写 ※ 24	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 15・国司隼人	27
803	天文 22.10.26	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 109・三戸惣右衛門	7
804	天文 22.10.26	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 69・児玉四郎右衛門	4
805	(天文 22 ㉔) .11.22	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 46・小寺忠右衛門	30
806	天文 22.12.8	小早川隆景袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 168・田坂助右衛門	1
807	天文 23.2.15	毛利元就宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	小倉家文書	4
808	天文 23.3.7	平賀広相寄進状	『広島県史研究』6号所収秋山伸隆 「平賀共昌集録「旧記」について」		平賀共昌集録「旧記」所収文書	28
809	天文 23.5.11	毛利元就・同隆元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 69・児玉四郎右衛門	11
810	天文 23.5.22	毛利元就・同隆元連署寄進状案	『広島県史 古代中世資料編』	IV	洞雲寺文書	30
811	(天文 23) .5.23	毛利隆元・同元就連署感状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		熊谷家文書	128
812	天文 23.5.24	熊谷信直寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	大願寺文書	77
813	(天文 23) .5.28	毛利隆元・同元就連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 48・阿曾沼六左衛門	2
814	天文 23.5.吉日	毛利元就・同隆元連署宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	日天寺文書	7
815	天文 23.6.1	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 90・神田彦右衛門	1
816	天文 23.6.7	毛利隆元・同元就連署寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	卷子本蔵島文書	45
817	天文 23.6.9	毛利元就・同隆元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 169・糸賀勘左衛門	12
818	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 126・児玉正右衛門	1
819	(天文 23) .6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 114・三宅五郎左衛門	3
820	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写 ※ 25	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 15・国司隼人	22
821	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 116・河野与三左衛門	1
822	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 148・内藤六郎右衛門	5
823	(天文 23) .6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 169・木村彦左衛門	1
824	(天文 23) .6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 69・児玉四郎右衛門	6
825	(天文 23) .6.11	毛利元就・同隆元連署感状	『山口県史 史料編 中世』	2	毛利博物館蔵毛利家旧蔵文書・田中家文書	1
826	(天文 23) .6.11	毛利隆元・同元就連署感状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		熊谷家文書	129
827	天文 23.6.11	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 130・吉原市兵衛	1
828	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 157・植木平六	1
829	(天文 23) .6.11	毛利隆元・同元就連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 48・阿曾沼六左衛門	3
830	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状	『山口県史 史料編 中世』	2	毛利博物館蔵毛利家旧蔵文書・田中家文書	2
831	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 76・中嶋神兵衛	1

※ 23 検討を要する。

※ 24 検討を要する。

※ 25 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
832	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 59・高杉小左衛門	1
833	天文 23.6.11	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 132・飯田七郎右衛門	1
834	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 76・中嶋神兵衛	27
835	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 61・桑原藤右衛門	1
836	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 120・羽仁彦左衛門	4
837	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 162・山田惣右衛門	1
838	(天文 23) .6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 139・粟屋助五郎	8
839	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 168・劍持右衛門七	1
840	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 50・飯田与一左衛門	3
841	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 100・児玉惣兵衛	13
842	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 19・児玉四郎兵衛	9
843	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 19・児玉四郎兵衛	8
844	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 78・井上七郎左衛門	5
845	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 44・村上又右衛門	1
846	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 98・綿貫孫三郎(河村)	1
847	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 86・児玉弥兵衛	1
848	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 86・田中神五郎	3
849	(天文 23) .6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 86・田中神五郎	2
850	天文 23.6.11	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 128・吉井源左衛門	1
851	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 72・中村長十郎	5
852	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状	『山口県史 史料編 中世』	2	劍持家文書	1
853	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 128・三上喜左衛門	6
854	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 73・粟屋孫次郎	3
855	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 41・志賀茂右衛門	10
856	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 33・粟屋勘兵衛	2
857	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 33・粟屋勘兵衛	5
858	(天文 23) .6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 132・飯田七郎右衛門	8
859	(天文 23) .(6) .11	毛利隆元・同元就連署感状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻5の3・長府百姓山本清左衛門所持	3
860	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 96・児玉二郎右衛門	1
861	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 123・大多和惣兵衛	1
862	(天文 23) .6.11	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 158・中村惣十郎	2
863	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状	『山口県史 史料編 中世』	3	波多野家蔵波多野家文書	3
864	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	飯田米秋氏所蔵文書	5
865	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵毛利家文庫遠用物所収文書	50
866	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵奇組山田家文書	1
867	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵三上家文書	2
868	(天文 23) .6.11	毛利元就・同隆元連署感状	『山口県史 史料編 中世』	3	波多野家蔵波多野家文書	4
869	天文 23.6.11	毛利元就・同隆元連署感状	『山口県史 史料編 中世』	2	児玉家文書	1
870	(天文 23) .6.11	毛利元就・同隆元連署感状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵田中家文書	10
871	(天文 23) .6.21	毛利隆元・同元就連署宛行状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		平賀家文書	90
872	天文 23.6.25	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 146・三増源右衛門	1
873	天文 23.6.28	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 100・児玉惣兵衛	24
874	天文 23.6.晦日	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 170・飯田登兵衛	1
875	天文 23.7.2	毛利元就・同隆元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 12・桂能登	9
876	天文 23.7.4	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 132・飯田七郎右衛門	39
877	天文 23.7.9	毛利元就・同隆元連署宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	III	新出蔵島文書	154
878	天文 23.7.11	毛利元就・同隆元連署安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 54・兼常惣右衛門	1
879	天文 23.7.18	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 39・桂善左衛門	4
880	天文 23.7.18	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 54・兼常惣右衛門	2
881	天文 23.7.18	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 128・三上喜左衛門	5
882	天文 23.7.18	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 146・羽仁源右衛門	6
883	天文 23.7.18	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 38・井上彦左衛門	3
884	天文 23.7.18	毛利隆元・同元就連署感状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵右田毛利家文書	84
885	天文 23.7.18	毛利元就・同隆元連署感状写	山口県文書館所蔵『譜録』		い28井上静馬元盛	18
886	天文 23.7.18	毛利元就・同隆元連署感状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵三上家文書	3
887	天文 23.8.3	毛利隆元・同元就連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 42・熊谷与右衛門	1
888	天文 23.8.5	毛利隆元・同元就連署宛行状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		熊谷家文書	130
889	天文 23.8.9	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 139・粟屋助五郎	4
890	天文 23.8.10	宍戸隆家感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 88・山内源右衛門	10
891	天文 23.8.15	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 148・山形新左衛門	9
892	天文 23.8.16	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻5の1・御判物の写并伝書・三増源五郎	2
893	天文 23.8.16	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 93・福井助左衛門	1
894	天文 23.8.16	毛利隆元・同元就連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 151・大呑十郎兵衛	1
895	天文 23.8.16	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 170・飯田弥兵衛	2
896	天文 23.8.16	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 161・柳井七左衛門	1
897	天文 23.9.5	毛利元就・同隆元連署判物	『広島県史 古代中世資料編』	III	大願寺文書	80
898	天文 23.9.16	毛利隆元・同元就連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 73・粟屋孫次郎	4
899	天文 23.9.23	某兼定判物写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵右田毛利家文書	241

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
900	天文 23.9.25	毛利隆元・同元就連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 92・波多野源兵衛	5
901	天文 23.9.25	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 52・兼重五郎兵衛	23
902	天文 23.10.2	毛利元就・同隆元連署感状写 ※26	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 15・国司隼人	23
903	(天文 23) .10.4	毛利隆元・同元就連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 48・阿曾沼六左衛門	5
904	天文 23.10.5	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 146・三増源右衛門	2
905	天文 23.10.6	毛利元就・同隆元連署感状写 ※27	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 15・国司隼人	24
906	天文 23.10.6	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 132・飯田七郎右衛門	2
907	天文 23.10.9	小早川隆景宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・真田小左衛門	9
908	天文 23.10.13	毛利隆元・同元就連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 92・天野九郎左衛門	1
909	天文 23.10.13	大内義長袖判宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	V	譜録・八木左兵衛景実	5
910	天文 23.10.14	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 39・桂善左衛門	5
911	天文 23.10.14	小早川隆景宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 57・飯田平右衛門	14
912	天文 23.10.18	小早川隆景感状	『広島県史 古代中世資料編』	V	京都大学文学部所蔵古文書纂	12
913	天文 23.10.21	小早川隆景感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 11・浦図書	75
914	天文 23.10.23	大内義長下文	『大日本古文書 小早川家文書』	2	浦家文書	12
915	天文 23.10.23	大内義長感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 145・久芳庄右衛門	30
916	天文 23.10.23	大内義長袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 145・久芳庄右衛門	29
917	天文 23.10.23	大内義長袖判宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 62・脇八郎右衛門	12
918	天文 23.10.23	大内義長安堵状写	『広島県史 古代中世資料編』	IV	石井文書(石井英三氏所蔵)	1
919	天文 23.10.28	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 74・粟屋縫殿	9
920	天文 23.10.28	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 39・桂善左衛門	6
921	天文 23.11.1	毛利元就・同隆元連署預け状	『広島県史 古代中世資料編』	II	巖島野坂文書	359
922	天文 23.11.2	毛利元就宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵奇組山田家文書	83
923	天文 23.11.3	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 86・田中神五郎	19
924	天文 23.11.21	毛利元就寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	卷子本巖島文書	47
925	天文 23.11.24	毛利元就・同隆元連署宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵福岡家文書	2
926	天文 23.11.27	大内義長袖判安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	甲田家文書	1
927	天文 23.12.13	小早川隆景宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	荒谷文書	3
928	天文 23.12.21	毛利元就・同隆元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 46・小寺忠右衛門	20
929	天文 23. - . -	大内義長袖判安堵状写※28	『広島県史 古代中世資料編』	IV	石井文書(石井正樹氏所蔵)	3
930	(弘治 1) .1.9	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 132・飯田七郎右衛門	7
931	天文 24.2.13	毛利隆元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	児玉家文書	2
932	天文 24.2.19	毛利元就・同隆元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 145・久芳庄右衛門	1
933	天文 24.3.10	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 123・大多和惣兵衛	34
934	天文 24.3.14	毛利元就宛行状写	山口県文書館所蔵『譜録』		い31 井上市郎兵衛定之	2
935	天文 24.3.14	毛利元就宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵小川五郎収集文書	6
936	天文 24.3.15	大内義長宛行状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻4の1・一采幾之進家蔵書	1
937	天文 24.4.28	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 16・志道太郎右衛門	7
938	天文 24.4.28	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 63・山泉平八	7
939	天文 24.4.28	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 19・児玉四郎兵衛	10
940	天文 24.4.28	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 39・桂善左衛門	7
941	天文 24.4.28	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 50・赤川半兵衛	3
942	天文 24.4.28	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 130・渡辺仁右衛門	3
943	天文 24.4.28	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 9・粟屋帯刀	3
944	天文 24.4.28	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻1の2・生田新右衛門	1
945	天文 24.4.28	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 147・井上九左衛門	6
946	天文 24.4.28	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 33・栗屋勘兵衛	1
947	天文 24.4.28	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 32・赤川勘解由	12
948	天文 24.4.28	毛利元就・同隆元連署感状	『山口県史 史料編 中世』	3	妙蓮寺蔵末國家文書	32
949	(天文 24) .6.11	小早川隆景感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 11・浦図書	40
950	天文 24.6.20	天野隆綱寄進状案	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵右田毛利家文書	90
951	天文 24.6.24	小早川隆景感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 95・金山清兵衛	3
952	天文 24.6.28	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 132・飯田七郎右衛門	3
953	天文 24.6.28	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 61・桑原藤右衛門	2
954	天文 24.7.5	大内義長感状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵東京都山本家文書	6
955	天文 24.8.22	毛利元就・同隆元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 169・西七郎兵衛	2
956	天文 24.8.22	毛利元就・同隆元連署宛行状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻1の2・倉田玄順	1
957	天文 24.8.22	毛利元就・同隆元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 85・新山十郎左衛門	1
958	天文 24.8.22	毛利隆元・同元就連署宛行状写 ※29	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・末永兵八	1
959	天文 24.9.18	毛利元就・同隆元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 56・三戸平左衛門	2
960	弘治 1.10.13	吉川元春感状写	『山口県史 史料編 中世』	2	吉川史料館蔵二宮家文書	16
961	天文 24.10.20	小早川隆景感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 136・儀兼求馬	7
962	天文 24.10.20	小早川隆景感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 11・浦図書	76
963	天文 24.10.21	小早川隆景感状写	『広島県史 古代中世資料編』	IV	千葉文書	3

※26 検討を要する。

※27 検討を要する。

※28 検討を要する。

※29 元就は判なし。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
964	天文 24.10.23	毛利元就・同隆元連署感状案	『大日本古文書 毛利家文書』	I	毛利家文書	284
965	天文 24. 閏 10.1	平賀広相感状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	譜録・桂市郎右衛門保心	7
966	天文 24. 閏 10.1	平賀広相感状写	『広島県史研究』6号所収秋山伸隆「平賀共昌集録「旧記」について」		平賀共昌集録「旧記」所収文書	46
967	天文 24. 閏 10.1	平賀広相感状写	『広島県史研究』6号所収秋山伸隆「平賀共昌集録「旧記」について」		平賀共昌集録「旧記」所収文書	45
968	天文 24. 閏 10.9	毛利元就・同隆元連署補任状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	364
969	弘治 1.11.1	毛利元就・同隆元連署感状写 ※ 30	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻2の4・山県平八	2
970	(弘治 1) .11.4	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 92・波多野源兵衛	6
971	天文 24.11.21	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 162・山田惣右衛門	2
972	天文 24.11.21	毛利元就・同隆元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 160・安部五郎右衛門	1
973	天文 24.11. 吉日	桂元澄寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	野坂文書	20
974	天文 24.12.4	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 146・竹内平兵衛	1
975	天文 24.12.7	毛利元就・同隆元連署安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	妙蓮寺蔵末國家文書	38
976	天文 24.12.9	毛利隆元宛行状	『大日本古文書 吉川家文書』	1	吉川家文書	457
977	(弘治 2) .2.17	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 56・三戸平左衛門	7
978	弘治 2.3.2	毛利元就寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	大願寺文書	95
979	弘治 2.3.14	毛利隆元宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・中村弥三	2
980	(弘治 2) .3.15	毛利隆元感状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵右田毛利家文書	102
981	弘治 2.3.21	毛利隆元感状	『山口県史 史料編 中世』	4	大阪城天守閣蔵神田家文書	2
982	弘治 2.3.26	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 132・飯田七郎右衛門	4
983	弘治 2.3.28	毛利隆元感状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵本郷村内藤家文書	1
984	(弘治 2 ㉔) .3.29	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 90・粟屋七郎右衛門	13
985	(弘治 2 ㉔) .3.29	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 90・粟屋七郎右衛門	12
986	弘治 2.3. 吉日	桂元澄寄進状写	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵桂家文書	3
987	(弘治 2) .4.1	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 136・儀兼求馬	4
988	弘治 2.4.2	小早川隆景感状写	『立命館大学人文研究所紀要』16号		御家中御書感状等写	31
989	弘治 2.4.5	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 119・福井十郎兵衛	8
990	弘治 2.4.5	毛利元就・同隆元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 158・林勘右衛門	2
991	弘治 2.4.18	桂元澄寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	V	山口県文書館所蔵贈村山家返章	20
992	弘治 2.4.19	平賀広相感状写	『広島県史研究』6号所収秋山伸隆「平賀共昌集録「旧記」について」		平賀共昌集録「旧記」所収文書	47
993	弘治 2.4.22	平賀広相感状写	『広島県史研究』6号所収秋山伸隆「平賀共昌集録「旧記」について」		平賀共昌集録「旧記」所収文書	48
994	弘治 2.4.28	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 74・粟屋縫殿	13
995	弘治 2.4.28	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 74・粟屋縫殿	12
996	弘治 2.4.28	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 74・粟屋縫殿	11
997	弘治 2.4.28	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 74・粟屋縫殿	10
998	弘治 2.4.28	毛利元就感状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵本郷村内藤家文書	2
999	弘治 2.6.18	大内義長感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 157・能美彦左衛門	6
1000	(弘治 2 ㉔) .6.21	毛利隆元・同元就連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 43・出羽源八	4
1001	弘治 2.7.1	毛利元就・同隆元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 69・児玉四郎右衛門	12
1002	弘治 2.7.3	毛利隆元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵常栄寺文書	16
1003	弘治 2.8.8	吉川元春宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・森脇繁生	2
1004	(弘治 2) .8.13	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 158・林勘右衛門	3
1005	弘治 2.8.14	毛利元就・同隆元連署宛行状写 ※ 31	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 46・小寺忠右衛門	21
1006	弘治 2.8.29	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 97・来嶋九郎右衛門	1
1007	弘治 2.8.29	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 67・福原二郎右衛門	2
1008	弘治 2.8.29	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 90・弘権之允	1
1009	弘治 2.8.29	毛利隆元宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・中村弥三	3
1010	弘治 2.9.2	毛利隆元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	源久寺文書	1
1011	弘治 2.9.17	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 139・粟屋助五郎	5
1012	弘治 2.9.28	毛利隆元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	劍持家文書	5
1013	弘治 2.10.8	毛利隆元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	新山家文書	2
1014	弘治 2.10.12	毛利隆元寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	大願寺文書	96
1015	弘治 2.10.12	毛利隆元宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	III	新出厳島文書	159
1016	弘治 2.10.12	毛利元就・同隆元連署宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	中丸家文書	22
1017	弘治 2.10.13	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 169・木村彦左衛門	3
1018	弘治 2.10.18	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 19・児玉四郎兵衛	37
1019	弘治 2.10.20	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 46・小寺忠右衛門	22
1020	弘治 2.10.21	大内義長袖判安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	山野井文書	15
1021	弘治 2.10.23	大内義長宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 94・白井友之進	19
1022	弘治 2.11.16	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 95・柳沢九左衛門	1
1023	弘治 2.12.5	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 95・柳沢九左衛門	2
1024	弘治 3.1.1	大内義長寄進状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵多賀神社文書	2
1025	弘治 3.1.28	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 150・桜井甚兵衛	3

※ 30 検討を要する。

※ 31 隆元は判なし。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
1026	弘治 3.2.6	毛利隆元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	児玉家文書	3
1027	弘治 3.2.9	小早川隆景制札	『広島県史 古代中世資料編』	IV	仏通寺文書	36
1028	弘治 3.2.19	毛利隆元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	毛利博物館蔵毛利家旧蔵文書・田中家文書	9
1029	弘治 3.2.20	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 84・児玉弥七郎	78
1030	弘治 3.2.23	毛利元就・同隆元連署宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	III	卷子本蔵島文書	119
1031	(弘治 3) .2.23	毛利隆元寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	蔵島野坂文書	365
1032	弘治 3.6.22	毛利隆元宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	II	蔵島野坂文書	370
1033	弘治 3.7.12	毛利元就・同隆元連署預け状	『広島県史 古代中世資料編』	III	大願寺文書	97
1034	弘治 3.8.6	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 139・来原与三右衛門	1
1035	弘治 3.10.13	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 28・渡辺太郎左衛門	30
1036	弘治 3.10.22	毛利元就・同隆元連署寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	卷子本蔵島文書	48
1037	弘治 3.10.23	毛利隆元代官職宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 74・粟屋縫殿	24
1038	弘治 3.10.28	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 78・井上甚左衛門	10
1039	弘治 3.10.28	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 78・井上甚左衛門	11
1040	弘治 3.10.29	毛利隆元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	永末家文書	5
1041	弘治 3.10. 吉日	桂元澄寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	蔵島野坂文書	1019
1042	弘治 3.11.8	毛利元就・同隆元連署宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	中丸家文書	23
1043	弘治 3.11.13	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 125・穴戸藤兵衛	6
1044	弘治 3.11.18	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 52・兼重五郎兵衛	24
1045	(弘治 3) .12.12	毛利元就感状	『山口県史 史料編 中世』	2	毛利博物館蔵毛利家旧蔵文書・児玉家文書	16
1046	弘治 3.12. 晦日	毛利隆元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	毛利博物館蔵毛利家旧蔵文書・児玉家文書	17
1047	永禄 1.2.11	毛利隆元・同元就連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 92・波多野源兵衛	7
1048	弘治 4.3.16	吉川元春安堵状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・木部祐八	2
1049	弘治 4.3.19	平佐就之・児玉就忠・棚守房頭連署預け状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 169・糸賀勘左衛門	13
1050	弘治 4.4.28	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 67・高須惣左衛門	16
1051	弘治 4.6.1	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 33・粟屋勘兵衛	69
1052	弘治 4. 閏 6.28	毛利元就宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	小倉家文書	5
1053	弘治 4.8.3	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 101・児玉伝右衛門	10
1054	永禄 1.8.25	吉川元春宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・井上佐太夫	4
1055	弘治 4.11.1	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 46・小寺忠右衛門	23
1056	弘治 4.12.26	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻 1 の 2・近藤宗左衛門	1
1057	永禄 2.2.1	毛利元就安堵状写	『山口県史 史料編 中世』	2	白井家文書	7
1058	永禄 2.6.24	小早川隆景宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 98・山根半左衛門	3
1059	永禄 2.10.15	毛利隆元安堵状写	『山口県史 史料編 中世』	4	波多野家文書	15
1060	永禄 2.10.23	児玉就光預け状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 167・八木源左衛門	1
1061	永禄 3.3.7	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 161・江山市郎左衛門	1
1062	永禄 3.7.5	小早川隆景制札	『広島県史 古代中世資料編』	IV	仏通寺文書	38
1063	永禄 3.7.8	毛利隆元安堵状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 21・穴戸四郎五郎	1
1064	永禄 3.9.9	毛利元就寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	大願寺文書	113
1065	永禄 3.11.1	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 74・粟屋縫殿	25
1066	永禄 3.11.5	毛利隆元補任状写	『広島県史 古代中世資料編』	III	野坂文書	21
1067	永禄 3.11.24	吉川元春書安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	洞泉寺文書	2
1068	永禄 4.4.7	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 9・粟屋帯刀	6
1069	永禄 4.4.20	小早川隆景感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 11・浦図書	77
1070	永禄 4.6.28	毛利元就宛行状写	山口県文書館所蔵『譜録』		い 31 井上市郎兵衛定之	4
1071	永禄 4.7.2	毛利隆元・同元就連署安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 96・岡与三左衛門	8
1072	(永禄 4) .10.13	毛利隆元感状	『新熊本市史』	2	乃美文書	100
1073	(永禄 4) .10.29	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 134・浦四郎兵衛	2
1074	(永禄 4) .10.30	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 11・浦図書	78
1075	(永禄 4) .11.5	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 100・児玉惣兵衛	17
1076	(永禄 4) .11.6	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 100・児玉惣兵衛	20
1077	(永禄 4) .11.6	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 100・児玉惣兵衛	14
1078	(永禄 4) .11.6	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 100・児玉惣兵衛	19
1079	(永禄 4) .12.3	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 100・児玉惣兵衛	15
1080	(永禄 4) .12.10	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 78・井上甚左衛門	4
1081	永禄 4.12.13	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻 1 の 2・倉田玄順	2
1082	永禄 4.12.13	毛利隆元・同元就連署感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 134・浦四郎兵衛	1
1083	(永禄 4) .12.13	毛利元就・同隆元連署感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 11・浦図書	82
1084	永禄 4.12.13	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 132・飯田七郎右衛門	5
1085	(永禄 4) .12.13	毛利隆元・同元就連署感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 28・渡辺太郎左衛門	5
1086	永禄 4.12.13	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 128・吉井源左衛門	2
1087	永禄 4.12.13	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 132・飯田七郎右衛門	6
1088	永禄 4.12.23	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 130・渡辺仁右衛門	4
1089	永禄 4.12.23	毛利隆元感状	『山口県史 史料編 中世』	3	妙蓮寺蔵末國家文書	31
1090	(永禄 5) .1.15	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 11・浦図書	83
1091	永禄 5.1.23	毛利元就安堵状写	岩国徴古館所蔵藩中諸家古文書纂	11	寺本助右衛門	3
1092	永禄 5.3.8	阿曾沼広秀感状	『山口県史 史料編 中世』	2	甲田家文書	2
1093	永禄 5.4.7	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 123・大多和惣兵衛	2

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
1094	永禄 5.4.7	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 61・桑原藤右衛門	3
1095	永禄 5.4.7	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 61・桑原藤右衛門	4
1096	永禄 5.5.28	已斐隆常寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	新出厳島文書	120
1097	(永禄 6) .1.2	毛利隆元感状写	『山口県史 史料編 中世』	2	阿知須町公民館蔵小野家文書	31
1098	(永禄 6) .2.4	毛利隆元感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 90・中村七郎左衛門	3
1099	永禄 6.2.23	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 113・三田新五左衛門	3
1100	永禄 6.4.18	毛利元就感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 44・村上又右衛門	2
1101	永禄 6.6.5	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 55・国司与一右衛門	34
1102	永禄 6.6.10	来島通康安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	山野井文書	18
1103	永禄 6.7.5	来島通康安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	山野井文書	19
1104	永禄 6.9.5	国司元相寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	大願寺文書	146
1105	永禄 6.9.8	桂元澄安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	1020
1106	永禄 7.6.27	吉川元春宛行状写	岩国徴古館所蔵藩中諸家古文書纂		境孫七(市川)	4
1107	永禄 7.7.11	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 123・大多和惣兵衛	4
1108	永禄 7.11.9	小早川隆景寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	新出厳島文書	68
1109	永禄 8.4.25	来島通康安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	山野井文書	20
1110	永禄 8.12.18	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 68・粟屋平左衛門	1
1111	永禄 9.2. 吉日	吉川元長寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	新出厳島文書	67
1112	永禄 9.5.3	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 78・井上七郎左衛門	7
1113	永禄 9.5.3	毛利元就安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 78・井上七郎左衛門	6
1114	永禄 9.5.28	平賀広相感状	『広島県史研究』6号所収秋山伸隆「平賀共昌集録「旧記」について」		平賀共昌集録「旧記」所収文書	14
1115	永禄 9.5.28	平賀広相感状写	『広島県史研究』6号所収秋山伸隆「平賀共昌集録「旧記」について」		平賀共昌集録「旧記」所収文書	53
1116	永禄 9.10.9	毛利元就・同輝元連署安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 125・戸戸藤兵衛	9
1117	永禄 9.10.9	毛利元就・同輝元連署安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 125・戸戸藤兵衛	10
1118	永禄 9.10.29	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 157・三戸茂左衛門	1
1119	永禄 9.11.25	毛利輝元宛行状写※32	『黄薇古簡集』	2	三野村金剛山遍照寺法界院所蔵	2
1120	永禄 9.12.6	毛利輝元段銭免許状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 78・井上甚左衛門	13
1121	永禄 10.11.14	毛利元就・同輝元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 112・井上孫兵衛	8
1122	永禄 10.11.14	毛利元就・同輝元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 112・井上孫兵衛	9
1123	永禄 10.11.29	毛利元就・同輝元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 107・赤川次郎左衛門	2
1124	永禄 10.12.5	毛利元就・同輝元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 83・重見与三左衛門	5
1125	永禄 10.12.5	毛利元就・同輝元連署安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	V	有福文書	1
1126	永禄 11.3.6	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 52・兼重五郎兵衛	35
1127	永禄 11.3.10	毛利元就・同輝元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 55・国司与一右衛門	36
1128	永禄 11.4.1	毛利元就・同輝元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 47・南方九左衛門	10
1129	永禄 11.4.19	毛利輝元柵守職安堵状写	『広島県史 古代中世資料編』	III	野坂文書	94
1130	永禄 11.6.20	天野元定安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 157・渡辺与一左衛門	2
1131	永禄 11.6.22	吉川元春宛行状写	岩国徴古館所蔵藩中諸家古文書纂	1	井上佐太夫	4
1132	永禄 11.7.26	毛利元就・同輝元連署宛行状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵服部家文書	14
1133	永禄 11.9.28	毛利元就・同輝元連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 68・湯川平左衛門	4
1134	(永禄 11) .11.19	毛利輝元段銭免許状	『山口県史 史料編 中世』	2	源久寺文書	2
1135	永禄 11.11.25	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 138・山県弥三左衛門	1
1136	永禄 12.7. 吉日	天野武弘寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	大願寺文書	154
1137	永禄 12.10.5	柵守房顕寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	厳島野坂文書	1572
1138	永禄 12.11.23	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 44・村上又右衛門	4
1139	永禄 12.12.10	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵服部家文書	17
1140	永禄 13.2.9	毛利元就安堵状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻1の2・井上彦左衛門	8
1141	永禄 13.2.9	毛利元就安堵状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻1の2・井上彦左衛門	1
1142	永禄 13.2.17	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 73・粟屋孫次郎	11
1143	永禄 13.2.19	毛利元就預け状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 105・福原又右衛門	12
1144	永禄 13.3.7	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻1の2・苅野屋六兵衛	1
1145	(元亀 1) .4.20	毛利輝元寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	481
1146	永禄 13.8.7	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 123・大多和惣兵衛	35
1147	永禄 13.9.8	毛利元就宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・森脇繁生	3
1148	元亀 1.9.19	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻1の2・苅野屋六兵衛	2
1149	永禄 13.10.3	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 90・弘権之允	2
1150	元亀 1.10.23	毛利元就・同輝元連署寄進安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	483
1151	元亀 2.1.17	毛利元就安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 145・作間四郎右衛門	11
1152	元亀 2.1.24	吉川元春安堵状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・井下孫左衛門	1
1153	元亀 2.4.9	毛利元就・同輝元連署安堵状写	『広島県史 古代中世資料編』	IV	洞雲寺文書	35
1154	元亀 2.5.9	毛利輝元預け状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 125・戸戸藤兵衛	7
1155	元亀 2.6.4	毛利元就・同輝元連署寄進状写	『萩藩閩閩録』	4	防長寺社証文 15・香山常栄寺	9
1156	元亀 2.7.7	柵守房顕寄進状案	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	1573
1157	元亀 2.7.26	毛利輝元安堵状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・森脇繁生	4
1158	元亀 2.9.23	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 112・井上孫兵衛	14
1159	元亀 2.10.22	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 107・井上宇兵衛	4
1160	元亀 3. 閏 1.4	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 96・岡与三左衛門	10

※ 32 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
1161	(元龜3) . 閏 1.11	毛利輝元寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	498
1162	元龜 3.2.6	毛利輝元厳島末社大黒棚守職宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	III	卷子本厳島文書	121
1163	元龜 3.2.9	毛利元清宛行状	『山口県史 史料編 中世』	4	中丸家文書	18
1164	元龜 3.2.26	毛利輝元安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	502
1165	元龜 3.2.26	毛利輝元安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	501
1166	元龜 3.2.26	毛利輝元寄進安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	500
1167	元龜 3.4.19	児玉元良寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	1091
1168	元龜 3.6.18	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 145・作間四郎右衛門	6
1169	元龜 3.12.1	毛利輝元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	毛利博物館蔵毛利家旧蔵文書・児玉家文書	27
1170	元龜 4.5.21	毛利輝元袖判宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 97・来嶋九郎右衛門	4
1171	元龜 4.8.19	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 126・井上善兵衛	10
1172	元龜 4.12.1	毛利輝元預け状	『山口県史 史料編 中世』	2	新山家文書	11
1173	天正 2.2.9	小早川隆景宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 96・岡与三左衛門	9
1174	天正 2.8.5	毛利元清安堵状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵長府桂家文書	13
1175	天正 2.11.22	毛利輝元寄進状	『山口県史 史料編 中世』	2	洞春寺文書	9
1176	天正 2 . 閏 11.18	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 69・井上新左衛門	10
1177	天正 2.12.9	毛利元清寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	1325
1178	天正 3.7.21	梨子羽景連寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	1288
1179	(天正 3) .11.16	毛利輝元安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	III	大願寺文書	197
1180	天正 3.12.23	毛利輝元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵阿川毛利家文書	12
1181	天正 4.2.9	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 59・平佐権右衛門	27
1182	天正 4.2.14	毛利輝元寄進状	『山口県史 史料編 中世』	2	洞春寺文書	10
1183	天正 4.3.15	吉川元春・同元長連署安堵状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・山県又兵衛	2
1184	天正 4.6.3	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 55・国司与一右衛門	39
1185	天正 4.7.1	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵坂家文書	8
1186	天正 4.11.16	天野元政具足役免許状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 157・渡辺与一左衛門	3
1187	天正 4.12.4	吉川元春・同元長連署安堵状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・石七郎兵衛	17
1188	天正 4.12.4	吉川元春・同元長連署安堵状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・石七郎兵衛	16
1189	天正 5.2.16	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 19・児玉四郎兵衛	53
1190	天正 5.6.19	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 123・大多和惣兵衛	7
1191	天正 5.6.24	吉川元春宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・末永兵八	2
1192	天正 5 . 閏 7.17	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 21・穴戸四郎五郎	13
1193	(天正 5) . 閏 7.23	天野元政感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 157・渡辺与一左衛門	4
1194	天正 5.8.11	平賀元相宛行状	『広島県史研究』6号所収秋山伸隆「平賀共昌集録「旧記」について」		平賀共昌集録「旧記」所収文書	24
1195	(天正 5) .8.19	矢戸隆家感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 88・山内源右衛門	12
1196	天正 5.12.21	毛利輝元宛行状	『大日本古文書 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書』		三浦家文書	100
1197	天正 6.1.23	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 126・井上善兵衛	12
1198	天正 6.2.21	平賀元相安堵状	『広島県史研究』6号所収秋山伸隆「平賀共昌集録「旧記」について」		平賀共昌集録「旧記」所収文書	10
1199	天正 6.2.23	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 139・粟屋助五郎	10
1200	天正 6.3.24	毛利輝元買得安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 68・粟屋平左衛門	3
1201	天正 6.4.13	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 69・児玉四郎右衛門	13
1202	天正 6.5.24	毛利輝元安堵状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・山県又兵衛	4
1203	天正 6.7.13	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 60・門田長左衛門	10
1204	天正 6.11.1	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 64・二宮太郎右衛門	12
1205	天正 6.11.7	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 61・桑原藤右衛門	11
1206	天正 6.11.10	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 125・穴戸藤兵衛	8
1207	天正 6.12.12	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 130・吉原市兵衛	3
1208	天正 6.12 . 晦日	阿曾沼元秀宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	甲田家文書	4
1209	天正 7.2.6	阿曾沼元秀宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	野村文書	2
1210	天正 7.3.29	毛利輝元宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	V	井筒調策氏旧蔵文書	1
1211	天正 7.11 . 吉日	阿曾沼元秀宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	野村文書	3
1212	天正 8.1.28	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 97・中村与三右衛門	5
1213	天正 8.3.6	毛利輝元安堵状写	『広島県史 古代中世資料編』	IV	洞雲寺文書	37
1214	天正 8.3.13	吉川元長宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・佐々木九兵衛	3
1215	天正 8.5.10	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 130・吉原市兵衛	4
1216	天正 8.7.20	小早川隆景宛行状写	『山口県史 史料編 中世』	2	白井家文書	24
1217	天正 8.8.9	穂田元清宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	久光氏蔵文書	1
1218	(天正 8) .8.30	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 60・門田長左衛門	12
1219	天正 8.9.23	吉川元春宛行状写	岩国徴古館所蔵藩中諸家古文書纂	10	山県十介	3
1220	天正 8.12.22	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 52・兼重五郎兵衛	38
1221	(天正 9) .3.10	吉川元春宛行状写	岩国徴古館所蔵藩中諸家古文書纂	15	森脇繁生	34
1222	天正 9.4.13	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 128・三上喜左衛門	31
1223	天正 9.4.15	毛利輝元安堵状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	吉川家中并寺社文書・粟屋氏御書	3
1224	天正 9.6.1	小早川隆景安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 57・飯田平右衛門	12
1225	天正 9.6.1	小早川隆景宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 57・飯田平右衛門	13
1226	天正 9.6.1	吉川元長・同元春連署安堵状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	吉川家中并寺社文書・粟屋氏御書	4
1227	天正 9.6 . 晦日	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 161・江山市郎左衛門	4

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
1228	天正 9.8.24	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 98・綿貫孫三郎(河村)	7
1229	天正 10.2.16	吉川元春・同元長連署西禅寺住持職公帖	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	24
1230	(天正 10) .4.13	毛利輝元宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	因島村上文書	49
1231	天正 10.6.17	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 14・乃美仁左衛門	8
1232	天正 10.8.13	毛利輝元安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	531
1233	天正 10.8.23	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	児玉家文書	13
1234	天正 10.8.23	毛利輝元代官職安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 96・児玉二郎右衛門	6
1235	(天正 10) .9.2	毛利輝元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵寄組村上家文書	70
1236	(天正 10) .12.18	毛利輝元書状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵寄組村上家文書	71
1237	天正 11.2.11	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	井原家文書	106
1238	天正 11.2.12	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 68・湯川平左衛門	6
1239	天正 11.3.13	毛利輝元厳島中旋書条々写	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	538
1240	天正 11.4.26	吉川元春・同元長連署安堵状	『山口県史 史料編 中世』	2	洞泉寺文書	4
1241	天正 11.5.29	毛利輝元寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	539
1242	天正 11.9.6	吉川元春・同元長連署安堵状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	石見吉川家文書	20
1243	天正 11.9.6	吉川元長安堵状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	石見吉川家文書	21
1244	天正 11.11.28	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 44・村上又右衛門	6
1245	天正 12.3.21	毛利輝元買得安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 126・井上善兵衛	17
1246	(天正 12) .4.4	小早川秀包寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	905
1247	天正 12.4.7	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 146・佐々木甚右衛門	3
1248	天正 12.4.20	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻1の2・井上彦左衛門	3
1249	天正 12.6.18	毛利輝元袖判安堵状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 19・児玉四郎兵衛	41
1250	(天正 12) .7.2	穂田元清寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	1333
1251	天正 12.8.26	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録遺漏』	1	巻5の2・兼重新兵衛備家証文	2
1252	(天正 12) .11.5	穂田元清安堵状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵長府桂家文書	29
1253	天正 13.1.6	吉川元長条目	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	145
1254	天正 13.2.20	吉川元長・同元春連署安堵状	『大日本古文書 吉川家文書』	3	吉川家文書別集	342
1255	天正 13.3.18	平賀元相感状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	大多和泰作氏旧蔵文書	1
1256	天正 13.3.20	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 78・張久左衛門	4
1257	天正 13.3.21	財満四郎左衛門尉・同忠良連署宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	田原文書	2
1258	天正 13.3.21	財満四郎左衛門尉・同忠良連署宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	田原文書	1
1259	天正 13.3.27	毛利輝元警固役免許状	『広島県史 古代中世資料編』	II	厳島野坂文書	540
1260	天正 13.7.21	平賀元相感状	『広島県史研究』6号所収秋山伸隆「平賀共昌集録「旧記」について」		平賀共昌集録「旧記」所収文書	31
1261	天正 13.7.21	平賀元相感状	『広島県史研究』6号所収秋山伸隆「平賀共昌集録「旧記」について」		平賀共昌集録「旧記」所収文書	37
1262	天正 13.10.28	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵寄組山田家文書	116

備後国

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
1	建武 3.2.18	足利尊氏寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	浄土寺文書	9
2	建武 5.1.10	足利尊氏寄進状案	『広島県史 古代中世資料編』	IV	浄土寺文書	99
3	暦応 2.10.6	足利尊氏寄進状案	『広島県史 古代中世資料編』	IV	浄土寺文書	62
4	貞和 1.12.3	足利尊氏寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	浄土寺文書	10
5	観応 2.2.12	足利義詮袖判下文写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 67・高須惣左衛門	27
6	観応 2.2.15	足利尊氏宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	三吉鼓文書	2
7	観応 2.7.1	足利直冬禁制	『広島県史 古代中世資料編』	IV	浄土寺文書	30
8	観応 2.8.15	岩松頼有感状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	三吉鼓文書	7
9	観応 2.8.25	岩松頼有感状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	三吉鼓文書	9
10	観応 2.10.10	岩松頼有感状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	三吉鼓文書	8
11	正平 6.12.19	岩松頼有感状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	三吉鼓文書	10
12	観応 3.9.14	山内妙通寄進状写	『広島県史 古代中世資料編』	IV	山内文書	3
13	(文和2) .3.23	杉原光房禁制	『広島県史 古代中世資料編』	IV	浄土寺文書	19
14	文和 2.10.13	岩松頼有安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	浄土寺文書	27
15	正平 8.11.24	足利直冬寄進状	『山口県史 史料編 中世』	2	阿弥陀寺文書	6
16	文和 3.7.5	岩松頼有預け状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	浄土寺文書	88
17	文和 4.6.3	岩松頼有感状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	51
18	延文 2.12.18	山内妙通安堵状写	『広島県史 古代中世資料編』	IV	山内文書	1
19	延文 3.3.20	杉原信平禁制	『広島県史 古代中世資料編』	IV	浄土寺文書	20
20	延文 4.12.13	山内妙通寄進状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	533
21	康安 1.10.5	細川頼之安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	浄土寺文書	25
22	貞治 6.6.25	足利義詮安堵御判御教書	『広島県史 古代中世資料編』	IV	浄土寺文書	12
23	貞治 6.6.25	足利義詮安堵御判御教書	『広島県史 古代中世資料編』	IV	浄土寺文書	11
24	応安 2.2.10	池水安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	福山志料所取三吉鼓文書	2
25	応安 2.3.12	山内通忠寄進状写	『広島県史 古代中世資料編』	IV	山内文書	4
26	応安 6.4.27	今川了俊預け状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 8・福原対馬	36
27	康暦 1.8.29	山名時義禁制	『広島県史 古代中世資料編』	IV	浄土寺文書	22
28	康暦 1.9.30	山名時義安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	浄土寺文書	24
29	康暦 2.閏 3.3	山名時義宛行状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	542
30	至徳 3.3.10	山名時義宛行状	『大日本古文書 小早川家文書』	1	小早川家文書	71
31	康応 2.閏 3.3	山名時義宛行状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	65
32	明德 3.2.10	某袖判下文※1	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵三浦家文書	3
33	応永 1.12. -	某宛行状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	558
34	応永 1. - . -	某判物※2	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	73
35	応永 8.8.3	山名常禰安堵状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	81
36	応永 17.3.23	山名常禰宛行状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	85
37	応永 17.11.13	山名常禰宛行状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	86
38	応永 18.10.13	足利義持安堵御判御教書	『広島県史 古代中世資料編』	IV	浄土寺文書	13
39	応永 21.4.22	山名常禰宛行状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	87
40	応永 30.7.10	山名常禰宛行状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	89
41	正長 1.10.20	山名時義宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	因島村上文書	7
42	永享 3.4.16	山内熙次寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	児玉文書	3
43	永享 10.3.8	足利義教安堵御判御教書	『広島県史 古代中世資料編』	IV	浄土寺文書	14
44	永享 12.1.16	宮元盛寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	中戸文書	1
45	永享 12.11.9	足利義教御判御教書	『広島県史 古代中世資料編』	IV	浄土寺文書	15
46	文安 1.3.12	山名持豊判物	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	96
47	文安 1.7.25	山名持豊宛行状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	97
48	文安 2.10.17	山名持豊宛行状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	98
49	宝徳 1.9.晦日	新見直時・同宗頼連署寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	潮音寺文書	1
50	宝徳 1.9.晦日	新見直時・同宗頼連署寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	潮音寺文書	2
51	享徳 3.12.26	山名教豊感状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵田総家文書	16
52	康正 1.10.13	山名持豊宛行状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	103
53	康正 2.6.19	山名持豊安堵状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	104
54	文正 2.2.3	山名持豊宛行状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	111
55	応仁 2.9.10	山名持豊感状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	113
56	応仁 2.12.30	山名持豊宛行状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	114
57	応仁 3.3.20	山名持豊感状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	115
58	応仁 3.3.20	山名持豊感状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	116
59	応仁 3.3.21	宮田教言預け状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	179
60	応仁 3.6.10	山名持豊感状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	117
61	文明 2.6.15	宮田教言宛行状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	180
62	文明 2.6.17	山名持豊宛行状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	119
63	文明 2.11.24	山名持豊宛行状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	120
64	文明 3.7.5	山名持豊安堵状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	121

※1 検討を要する。

※2 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
65	文明 7.6.20	山名政豊感状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	127
66	文明 7.6.20	山名政豊感状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵田総家文書	18
67	文明 7.6.25	山名政豊宛行状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	128
68	文明 11.7.2	山名政豊段銭免除状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	107
69	文明 12.10.5	山名政豊感状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵田総家文書	19
70	文明 13.10.2	山名政豊安堵状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	132
71	文明 15.12.26	山名政豊安堵状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	186
72	文明 16.9.29	山名政豊諸役免許状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	浄土寺文書	51
73	文明 16.12.11	山名政豊宛行状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	135
74	文明 17.2.9	山名政豊感状	『広島県史 古代中世資料編』	V	田総文書	17
75	文明 17.2.27	山名俊豊感状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵田総家文書	23
76	文明 17. 閏 3.20	山名政豊感状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵田総家文書	25
77	文明 17. 閏 3.20	山名政豊感状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵田総家文書	24
78	文明 17.5.13	山名政豊安堵状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	136
79	文明 17.11.3	山名政豊感状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵田総家文書	26
80	文明 17.12.13	山名政豊宛行状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	138
81	文明 17.12.13	山名政豊宛行状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	137
82	(文明 19) .5.19	山名政豊感状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	古志文書	2
83	長享 1.12.30	山名俊豊宛行状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	140
84	延徳 4.9.3	山名俊豊安堵状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	160
85	延徳 4.9.5	山名俊豊安堵状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	190
86	明応 2.2.7	山名俊豊宛行状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	163
87	明応 2.2.7	山名俊豊安堵状	『大日本古文書 毛利家文書』	1	毛利家文書	158
88	明応 2.5.16	山名俊豊宛行状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	544
89	明応 3.3.2	山名俊豊宛行状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	165
90	明応 3.3.2	山名俊豊宛行状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	164
91	明応 3.5.2	和智豊広判物	『広島県史 古代中世資料編』	IV	浄土寺文書	56
92	明応 4.7.26	山名俊豊宛行状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	166
93	明応 4.11.22	山名俊豊安堵状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	192
94	明応 5.4.3	山名俊豊宛行状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	193
95	明応 5.4.12	宮政盛宛行状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	194
96	明応 5.10.21	山名俊豊安堵状	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	545
97	明応 5.12.19	宮政盛安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	尾多賀文書	3
98	明応 6.4.19	山名俊豊感状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	岩国藩中諸家古文書纂・田中源兵衛	1
99	明応 6.9.14	山名俊豊感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 72・中村長十郎	12
100	明応 6.9.28	山名俊豊感状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 16・志道太郎右衛門	63
101	明応 6.10.5	山名俊豊宛行状	『大日本古文書 毛利家文書』	1	毛利家文書	164
102	明応 7.10.3	元有宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵福永家文書	19
103	明応 7.10.28	山名俊豊感状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵田総家文書	27
104	明応 8.7.12	宮政盛安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	中戸文書	3
105	永正 5.10.10	毛利興元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 87・渡辺助兵衛	1
106	永正 6. 閏 8.3	毛利興元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 74・粟屋縫殿	4
107	永正 8.4.8	宮政盛安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	尾多賀文書	4
108	永正 9.4.3	山内豊通寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	上村八幡神社文書	3
109	永正 9.4.3	山内豊通寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	上村八幡神社文書	2
110	永正 14.8.17	宮政盛制札	『広島県史 古代中世資料編』	IV	中戸文書	4
111	永正 15.9.28	江田豊実宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 40・上山庄左衛門	38
112	永正 18.4.9	三吉致高感状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	『芸備郡中士筋者書出』所収文書	27
113	永正 18.4.10	宮政盛感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 149・宮与左衛門	17
114	永正 18.4.10	宮親忠感状写	『萩藩閩閩録』	4	萩藩閩閩録 149・宮与左衛門	16
115	大永 2.1.17	山内豊通宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	児玉文書	12
116	大永 4.2.9	宮実信宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	永末家文書	1
117	大永 5. 閏 11.15	宮実信宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	永末家文書	2
118	大永 6.4.20	三吉致高感状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	『芸備郡中士筋者書出』所収文書	28
119	(享祿 1) .7.12	山名祐豊感状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 40・上山庄左衛門	34
120	享祿 4.11.23	尼子経久宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 37・中川与右衛門	76
121	天文 1.9.3	和智豊広寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	浄土寺文書	123
122	天文 1.11.16	和智豊郷安堵状写	『中世鋳物師史料』		真継文書・中世文書	34
123	天文 1.11.16	上原豊将安堵状写	『中世鋳物師史料』		真継文書・中世文書	33
124	天文 2.4.30	毛利元就宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 40・上山庄左衛門	12
125	(天文 10 ㊦).(1 ㊦).29	山内隆通感状※ 3	『広島県史 古代中世資料編』	IV	八谷文書	4
126	天文 13.7.3	大内義隆宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	因島村上文書	51
127	天文 13.8.13	大内義隆判物写	『広島県史 古代中世資料編』	V	譜録・木梨平左衛門恒通	1
128	天文 15.12.23	山内直通安堵状写	『広島県史 古代中世資料編』	IV	山内文書	10
129	天文 16.11.10	大内義正宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	桑田文書	1
130	天文 17.2.28	大内義隆袖判宛行状写	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵田総家文書	30
131	天文 17.4.1	三吉致高寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	III	大願寺文書	50
132	天文 17.8.13	渋川義正宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	桑田文書	2
133	天文 17.12.14	山内隆通安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	児玉文書	10

※ 3 検討を要する。

No.	年月日	文書名	出典	巻	史料群	番号
134	天文 18.4.22	山名理興感状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	三吉鼓文書	15
135	(天文 18 ㊦) .6.20	宮㊦政盛感状写	『新修広島市史 第六巻 史料編その一』		知新集・山代屋孫右衛門	9
136	天文 20.8.2	渋川義正感状写	『広島県史 古代中世資料編』	IV	桑田文書	3
137	天文 20.9.28	毛利隆元・同元就連署感状写	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	550
138	天文 20.10.11	山内隆通感状写	『広島県史 古代中世資料編』	IV	山内文書	11
139	天文 21.11.28	大内晴英感状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵湯浅家文書	9
140	天文 22.5.20	渡辺照判物写	『防長風土注進案』	15	木田村・瓜生野村・車地村・山中村	8
141	天文 23.8.10	毛利隆元住持職宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵金谷神社文書	1
142	天文 23.9.13	山内隆通安堵状写	『広島県史 古代中世資料編』	IV	山内文書	12
143	天文 23.10.12	三吉致高・同隆亮連署神主職宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	武田文書	1
144	弘治 2.9.2	毛利隆元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	源久寺文書	1
145	弘治 2.9.16	大内義長下文写	『大日本古文書 山内首藤家文書』		山内首藤家文書	563
146	弘治 2.9.28	毛利隆元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	2	劔持家文書	5
147	弘治 3.2.9	杉原盛重宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	『福山志料』所取文書	13
148	弘治 3.5.2	杉原盛重感状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	『知新集』所取文書・山代孫右衛門	1
149	永禄 1.7.20	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 9・粟屋帯刀	5
150	弘治 4.7.28	毛利隆元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 84・児玉弥七郎	79
151	永禄 2.6.17	宮景盛宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	『芸備郡中土筋者書出』所取文書	30
152	永禄 3.8.19	杉原盛重寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	法道寺文書	1
153	永禄 3.9.5	杉原盛重宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	福山志料所取三吉鼓文書	4
154	永禄 4.4.19	多賀山通定感状	『新修島根県史 史料篇』	1	田部文書	3
155	永禄 4.4.19	山内隆通感状	『新修島根県史 史料篇』	1	田部文書	2
156	永禄 7.2.6	杉原盛重感状写	『新修広島市史 第六巻 史料編その一』		知新集・山代屋孫右衛門	7
157	永禄 7.4.27	杉原盛重山伏司補任状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	法道寺文書	2
158	永禄 7.9.16	杉原盛重感状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	三吉鼓文書	21
159	永禄 7.9.16	杉原盛重感状写	『新修広島市史 第六巻 史料編その一』		知新集・山代屋孫右衛門	10
160	永禄 10.12.21	毛利元就・同輝元連署安堵状写	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵長府桂家文書	2
161	永禄 11.10.23	元綱寄進安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	浄土寺文書	53
162	永禄 12.2.7	毛利輝元・同元就連署宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 41・馬屋原山三郎	6
163	永禄 13.2.5	和智元郷宛行状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 19・児玉四郎兵衛	58
164	元龜 2.2.26	杉原盛重宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	『知新集』所取文書・山代孫右衛門	2
165	元龜 4.5.7	毛利輝元宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	石井文書(石井正樹氏所蔵)	1
166	天正 2.8.22	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 38・井上彦左衛門	20
167	天正 2.9.5	三河内通只・同通亮連署判物	『広島県史 古代中世資料編』	IV	井西文書	2
168	天正 2.11.21	多賀山通定宛行状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	堀江文書	8
169	天正 3.8.8	山内元通坊主職預け状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	宝蔵寺文書	1
170	(天正 3) .8.13	毛利輝元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	岡家文書(岡六兵衛家)	4
171	天正 4.2.9	杉原盛重感状写	『新修広島市史 第六巻 史料編その一』		知新集・山代屋孫右衛門	3
172	天正 4.3.28	上原元将安堵状写	『甲山町史 資料編』	1	木下文郎家文書	158
173	天正 4.6.8	毛利輝元安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	中村文書	1
174	天正 4.7.23	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	山口県文書館蔵福永家文書	16
175	天正 4.8.28	杉原盛重宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	譜録・河上伝兵衛光教	1
176	天正 4.9.26	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 131・和智孫九郎	5
177	天正 6.1.20	毛利輝元書状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 9・粟屋帯刀	8
178	天正 6.1.20	毛利輝元代官職補任状写	山口県文書館所蔵『譜録』		あ 107 粟屋帯刀元忠	1
179	天正 7.4.18	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 94・松田治右衛門	4
180	天正 7.12.11	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 38・井上六郎右衛門	10
181	天正 8.7.19	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	3	萩藩閩閩録 103・尾越正右衛門	13
182	天正 8.8.28	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵金谷神社文書	2
183	天正 9.3. 吉日	湯河通長寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	堀江文書	10
184	天正 9.8.15	杉原盛重宛行状写	『広島県史 古代中世資料編』	V	『知新集』所取文書・山代孫右衛門	3
185	天正 9.8.27	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 66・粟屋弥二郎	2
186	天正 9.11.3	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 38・井上彦左衛門	23
187	天正 10.6.10	杉原元盛山伏司安堵状	『広島県史 古代中世資料編』	IV	法道寺文書	3
188	天正 10.6.17	毛利輝元安堵状写	『萩藩閩閩録』	1	萩藩閩閩録 14・乃美仁左衛門	8
189	天正 11.8.15	毛利輝元宛行状写	『萩藩閩閩録』	2	萩藩閩閩録 38・井上六郎右衛門	11
190	(天正 12 ㊦) .10.2	毛利輝元安堵状	『山口県史 史料編 中世』	3	岡家文書(岡六兵衛家)	6
191	(天正 13) .2.15	毛利輝元宛行状	『山口県史 史料編 中世』	3	萩市郷土博物館蔵崎崎家文書	23
192	天正 13.11.3	毛利輝元寄進状	『広島県史 古代中世資料編』	II	巖島野坂文書	544

2018～2021年度 日本学術振興会科学研究費補助金研究・基盤研究（C）

戦国期における秩序流動化・再構築メカニズムの研究——発給文書と秩序認識の関係を中心に——

研究成果報告書

研究代表者 村井良介

発行 第1版 2022年3月15日

第2版 2022年4月2日

印刷 友野印刷株式会社